注3

大学番号:080

[平成29年度設置]

計画の区分: 学部の学科の設置

注1

事前伺い

## 鹿児島大学 法文学部 法経社会学科 人文学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 国立大学法人鹿児島大学 令和2年5月1日現在

#### 作成担当者

担当部局 (課) 名 法文学部総務係

職名・氏名 総務係長 大瀬 亮

電話番号 099-285-7517

(夜間) 099-285-7517

F A X 099-285-7609

e — mail hsoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。 設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
    - ( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

### 法文学部

<污	経社会学科>	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
6.	附帯事項等に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
< <i>/</i>	文学科>	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・1(	Э3
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1(	Э4
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1(	D 9
6.	附帯事項等に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・・12	23
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2	24

#### 1 調査対象大学等の概要等

#### (1) 設置者

国立大学法人鹿児島大学

- (3) 調査対象大学等の位置

〒890-8580 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

#### (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) <b>氏 名</b> (現職就任年月)	
学 長	(マエダ ヨシザネ) <b>前田 芳實</b> (平成25年4月1日)	(サノ アキラ) <b>佐野 輝</b> (平成31年4月1日)	平成31年3月31日付けで前田 芳實学長が任期満了で退任し たため,佐野 輝学長が就任 (元)
学部長	(タカツ タカシ) <b>高津 孝</b> (平成28年4月1日)	(マツダ タダヒロ) <b>松田 忠大</b> (令和2年4月1日)	令和2年3月31日付けで高津 孝学部長が任期満了で退任し たため、松田 忠大学部長が 就任(2)
学科長等	(キタザキ コウジ) <b>北﨑 浩嗣</b> (平成29年4月1日)	(マツダータダヒロ)       松田 忠大       (平成3-0年4月1日)       (キド ヒデュキ)       城戸 秀之       (令和2年4月1日)	令和2年4月1日付けで松田 忠大学科長が学部長に就任し たため、同日、城戸 秀之学 科長が就任(2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
  - ( ) 書きで記入してください。
  - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

#### (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
  - · <u>様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1佣 号
法文学部	法学関係	年	λ.	年次 人	Α.	令和2年4月から編入学定 員を学部全体10名から、法
法経社会学科 学士(法学)	経済学関係	4	245	3年次6	992	経社会学科6名、人文学科4  名に変更した。(2)
学士 (学術) 学士 (経済学)	社会学·社会 福祉学関係					

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	\	対象年度	平成 2	9年	度	平成3	0 年度	弇	和元	年度	令	和 2	2 年 [	变					平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区:	分		春季入学	その他	の学期	春季入学	その他の学	期 春季	入学	その他の学	# 春季	入学	その他	の学期	春季	入学	その他	也の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	1V#I	75
		- ~ -	人 2	45	시	人 24	45		人 24	人 I5	•	人 24	<b>1</b> 5	人		人		시				
Α	•	入学定員	( -	- )		( -	- )		( 10	) )	(	6	3	)	(			)				
			[ -	- ]		[ -	- ]		[ -	- ]		[ -	- ]		[			]				
			730			757		77			66	- 1										
	志原	顧者数	(-)	(	)	(-)	(		5)	(	(3		(	)	(	)	(	)				
			[6]	[	]	[ 12 ]	[		3 ]	[ ]	[ 2		[	]	[	]	[	]				
		· A 141	542			563		1	34		48	- 1										
	受制	検者数	(-)	(	)	(-)	(		2)	(	(2		(	)	(	)	(	)	1.02倍	一倍		
			[ 6 ]	L		[ 9 ]	L		2]	L.	[ 2		L	J	L	J	L	J				
	^ -	.h +v 14L	280	,		280	,		75	,	27	- 1	,	,	,	,	,					
	合作	各者数	(-)	(	,	(-)	(		· 1	( .	(8		(	)	(	)	(	,				
			[ 2 ]	L		[ 5 ]	L	] [ 9		L .	[ 6		L	J	L	J	L	J				
В		入学者数	258 (—)	,		256 (—)	,	) (5	52	,	24	- 1	,	١	,	١	,					
	•	八十日奴	[2]	ر ا ر	1	[3]	Γ		· 1	Γ -	΄ Γ 2	' 1	Γ	1	Γ	1	Γ	1				
入兽		員超過率 /A		05	J		04	1111	1.	02	L 2	1. (	00	J	L	J	L	J				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ ( ) 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - 転入学生は記入しないでください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度	令和:	2 年度	吏				備	———— 考	
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の	の学期	春季入学	źą	その他の学期	ип	.,	
		258		256		252		247								
	1 年次	[ 2]	[ ]	[ 3 ]	[ ]	[ 3 ]	[ ]	[2]	[	]	[ ]	] [	[ ]			
		( )	( )	(—)	( )	(—)	( )	(—)	(	)						
				258		255		251								
	2年次			[ 2]	[ ]	[ 3 ]	[ ]	[ 3 ]	[	]	[ ]	)	[ ]			
				(—)	( )	(—)	( )	(—)	(	)	( )		( )			
						261		259								
	3年次			/		[ 2 ]	[ ]	[ 3 ]	[	]	[ ]	] [	[ ]			
						<del>(_)</del>	( )	(—)	(	)	( )		( )			
								260								
	4 年次							[2]	[	]	[ ]	] [	[ ]			
								(—)	(	)	( )		( )			
		2	58	5	14	70	68	10	17							
	計	[	2 ]	[	5]	[	8 ]	[ 1	0	]	[		]			
		( -	- )	( -	- )	( -	- )	( -	_	)	(		)			

- ・令和2年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・( ) 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - · 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
対象年度			入学した年度		うち留学生数	(11 ) 12 3 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13
平成29年度	258 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	514 人	3 人	平成29年度	2 人	0 人	除籍(2人)
平成30年度	314 人	3 人	平成30年度	1 人	0 人	経済的理由(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
令和元年度	771 人	5 人	平成30年度	3 人	0 人	除籍(3人)
			令和元年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
令和2年度	1025 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
				人	人	
				人	人	
	人	人		人	人	
				人	人	
				人	人	
合 計		8 人		8 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 •海外留学 ・就職・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

#### (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

#### 平成28年度の退学者数(a) % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 0.58 平成29年度の在学者数(b) 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) 0.64 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 0 1025 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

#DIV/0!

#### 2 授業科目の概要

<法文学部 法経社会学科>

#### (1)一① 授業科目表

美術への誘い

#### 【認可時又は届出時】

#### 受業科目の名類 単位数 専任教員等の配置 単位数 専任教員等の配置 授業科目の名称 准教经 准教 初年次セミナー 初年次セミナー 1前 1前 年次教育科目 初年次セミナー 1後 初年次セミナー 1後 教 教 大学と地域 天学と地域 1前・後 10 育科目 体育・健康科学理論 体育・健康科学実習 体育・健康科学理 1後 2 1後 体育・健康科学実情報活用 1前 1前 情報活用 2 2 英語IA・英語IB 英語IA·英語I 1前 1前 英語ⅡA・英語ⅡB 、 英語ⅡA·英語Ⅱ 2後 科日 異文化理解入門 1前 科目 異文化理解入門 1前 2 日本語 I 日本語I 1前 1前 本語 日本語Ⅱ 本語 日本語Ⅱ 1後 1前 日本語皿 日本語皿 1後 1後 日 日本語Ⅳ 1後 日 日本語Ⅳ 1後 日本事情A 日本事情A 本事情科 1前 2 1前 2 日本事情B 日本事情B 1後 2 1後 2 日本高情の 日本事情C 2前 2前 小計 (15科目) 小計(16科目) 16 10 0 0 0 0 0 0 26 16 8 0 2 1 0 0 0 初級独語 I 初(人) 初級独語 I 初級仏語 I 初級仏語 I 初級中国語 I 1前 2 共 1前 1前 1前 1前 1前 育科目 育科目 国社 初級韓国語 I 語会 初級独語 II 1前 1前 1後 科初級仏語Ⅱ 2 1後 1後 学初級中国語 II 分初級韓国語 II 小計 (8科目) 学 初級中国語 II 分 初級韓国語 II 小計 (8科目) へ 教 教 1後 1後 1後 1後 養教育科目 16 0 0 | 0 | 0 | 0 | 0 8 0 | 16 | 0 0 教選 アラビア入門 1 教選 <mark>アラピア入門</mark> 1前 教選アフピア人門1 基根 「生き方」としての宗教論 稲盛和夫の経営 養択 「生き方」としての宗教論 Ē 1前 2 4前 機目 相盛和夫の経営 科(哲学 2 2 1前 1前 文映画論 1前 2 110 2 ・ 関わりあい( 学 社関わりあいの心理学 1前 2 1前 2 会 鹿児島から考える多文化共生 会 鹿児島から考え 科 る多文化共生 学 鹿児島探訪ー歴史 1前 2 1前 2 学 歴史 一歴史 野 鹿児島の歴史地理 1前 2 1前 2 野鹿児島の歴史地 1 1前 2 1前 合唱 I 1前 合唱工 1前 1 合奏演習 I 合奏演習 I 1前 1 1前 キャリア・恋人・コミュ ニケーションの社会学 キャリア・恋人・コミュ 2 2 1前 1前 ニケーションの社会学 グローバル人材 育成(雲南) グローバル人材 育成(雲南) 1前 2 1後 2 言語と文化 1前 2 實籍と文化 2 現代企業経営論 現代企業経営論 1前 1前 2 2 現代の日本政治 現代の日本政治 2 2 1前 1前 行動科学 行動科学 1前 2 1前 2 国際経済学入門 国際経済学入門 1前 2 1前 2 国際私法入門 国際私法入門 2 2 古代東アジアの王 古代東アジアの王 1前 2 1前 2 . 同**法制度論** 司法制度論 2 2 1前 1前 障害児教育入門 障害児教育入門 1前 2 1前 2 心理学概論 心理学概論 1前 2 1前 2 森林経済学 [ 1前 2 1前 2 西洋史入門 (未 西洋史入門 2 2 1前 1前 1 世界の中のイス 世界の中のイス 2 2 1前 1前 大学の日本史 (未開講) 大学の日本中 1前 2 1前 2 地方自治体の課 題と政策 地方自治体の課 程と政策 2 1前 2 著作権とビジネスコ 著作権とピジネスコ ンプライアンス 1前 2 1前 2 ンプ ライアンス 地理学 地理学 1前 2 2 唐代の文学 1前 2 唐代の文学 1前 2 日本国憲法 日本国憲法 3 1前 2 2前 2 入門:起業のた めの人材育成II 入門:起業のた めの人材育成 II 2 2 1前 1## 人間と環境の心理学 人間と環境の心理学 2 2 1前 1 1前 How Language and Music Influences Sciety 2 2 1前 1前 発達臨床心理学 犯罪心理学 東アジア社会史 発達臨床心理学 2 2 1前 1前 犯罪心理学 1前 2 2 東アジア社会史 1前

2 3

22

5

2

2

1

2

2 2

4

4

4

4

4

4

1

14

1

1

1

4

1

1

4

1

1

4

1

1

4 4

美術への誘い

			配	ì	単位数	ά	車	任教	員等	の配	置	兼	1 [		授業科目の名称	5百	<u> </u>	単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分		授業科目の名称	当 年	必	選	É	教	准教	講	助	助	任・兼		目公		当 年	必	選	A 自	教	准教	講	助	助	任・兼
# 189	日曜	工業生 十少!	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	-	W-13	万葉集一古代人	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
通差	扒	万葉集一古代人 の心とことば一	1前		2							1	通	養护	マ <del>の心とことばー</del>	110		2							4
	基科 数目	ライフスキルの心理学	1前		2							1	教育	基科礎目	<del>ライフスキルの心理</del> 学	1前		2							4
科科	4	倫理学入門	1後		2		1						科	科	信担子人門	1前		2		4					
		アイデア・発明 から特許へ	1後		2							1			から特許へ	1後		2							1
教養	ż+	医学・行動心理	1後		2							1	教養	ļ .	医学・行動心理 は学入門	1前		2							4
教	会	学入門 稲盛和夫のベン											教	1	稲盛和夫のベン										
育科	科学	チャー企業論	1後		2							1	育科	利当	チャー企業論	1前		2							3
旦	分野	ウォッチング現代政治	1後		2							1	目	5里	) 治	1後		2							4
		関わり合いの心	1後		2							1		ŧ	関わり合いの心	1後		2							4
	1 1	理学入門 鹿児島から考え			-							<u>`</u>			理学入門 鹿児島から考え	'-		-							i .
		る多文化共生	1後		2							1			る多文化共生	1後		2							4
		鹿児島探訪-歴史- 合唱 Ⅱ	1後 1後		2							1			鹿児島探訪-歴史 合唱工	1後 <del>1後</del>		2 1							1
		合奏演習Ⅱ	1後		i							i			合奏演習Ⅱ	1後		4							4
		環境文学入門 韓国語入門 I	1後		2							1			環境文学入門 韓国語入門 I	1後		2							4
		狂言の世界	1後 1後		1 2							1			狂言の世界	1前・後		1 2							1 4
		暮らしから試み	15%		١,							1			暮らしから試みる ニュース (未開講)	15%		ا ا							,
		るニュース	1後		2							1				1後	l	2							1
	1 1	経済原論 現代社会と環境教育	1後 1後		4 2							1			経済原輸 現代社会と環境教	1後 1後	l	4 2							4 4
		現代社会と環境教育現代社会を考える	1後		2							1			現代社会を考え	1後	l	2		1					4
		行動科学	1後		2			1				ĺ			行動科学 コーポレート	1後	l	2			1				1
		コーポレート ファイナンス	1後		2							1			ファイナンス	1後		2			1				4
		自然体験活動入 門講座	1後		2							1			自然体験活動入 門講座	110	l	2							4
		実験医学・行動	1後		2							,			実験医学・行動	1前	l	2							,
	1 1	心理学 社会学の世界										<u>'</u>			心理学 社会学の世界	l									
	1 1	障害児教育入門	1後 1後		2 2							i			障害児教育入門	1後 1後		2 2							<b>4</b> 1
		初級フィリピノ 語講座	1後		2							1			初級フィリピノ 語講座	1後		2							1
		16・1/世紀イキ	15%		١,							١,			<del>16・17世紀イギ</del>	1 48		2							4
		リス演劇への招 待 北帝経済党	1後		2							1			リス演劇への招 体 水産経済学	1後		_							1
	1 1	水産経済学 税と法律	1後 1後		2 2							1			税と法律	1後 1前		2 2		1					1 1
		戦後日本外交史	1後		2							1			戦後日本外交史	1後		2		١.					1
		地域ブランドを学ぶ 中国語入門 I	1後 1後		2							1			地域ブランドを学ぶ 中国語入門 I	1後 1前・後		2		1					1 1
		中国と東アジア													中国と東アジア										ĺ
		の世界	1後		2							1			の世界(未開 講)	1前		2							1
		哲学入門	1後		2							1			哲学入門	1後		2							1
		独語入門Ⅰ	1後		1							1			独語入門 I	1前・後		1							2
		日本国憲法 日本史を読む	1後 1後		2 2							1			日本国憲法 日本史を読む	1後 1後		2 2		4					4 4
		日本史学	1後		2							1			日本史学	1後		2							4
		日本の焼き物	1後		2							1			日本の焼き物 (未開講)	1後		2							1
		入門:起業のた	1後		2							1			入門:起業のた めの人材育成 I	1後		2							1
		めの人材育成 I 農業経済学	1後		2							1			農業経済学	1後		2							4
		平和学一広島・	1後		2							1			平和学一広島・	1前		2		4					4
		長崎講座- 仏語入門 I	1後		1							1			仏語入門 I	1前・後		1		_					1
		ブラジルの社会	1後		2										ブラジルの社会	1後		2							4
		と文化										1			と文化										
		陽明学入門	1後		2							1			陽明学入門 意思決定論	1後 <del>1前</del>	l	2 2			1				1
															経営管理学	1後		2			1				
												ĺ			災害と考古学 (未開講)	1後	l	2			1				1
															貞観政要を読む 一帝王学入門一	1前		2							1
												ĺ			ラー 帝主子 入门 ー 簿記入門	1前	l	2							1
															タイ文化研究入門	1後		2							i
															心理学入門 (未開講)	1後		2		4					1
															進化・文化と心	1後		2			1				1
															理学 (未開講) 自然学校へ行こ						*				
															自然学校へ行こ	1前		2							1
															う実践編Ⅰ	1前		2							1
															自然学校へ行こ う 実践編Ⅱ	1後		2							1
												ĺ			稲盛和夫の経営 哲学 (I)	1100	l	2							1
															稲盛和夫の経営										
															哲学 (Ⅱ)	1後		2							1
												ĺ			アメーパ経営 アメーパ経営	1前 1後	l	2 2							1
															書物に見る日本	1##		2			1				1
															近代文学 こころと「多様な	"									
															生き方」を学ぶ	1前		2			1				1
Ш	Ш			1			L					<u> </u>	ı	Ш	自己理解の心理	1前	<u> </u>	2						L	1

1984日の代表の		相		四日	_	単位数	_	_	_		の配	_	兼任	Г	48		授業科目の名称	貊		単位数	-	_	_	員等	_	_	兼任
전			授業科目の名称	次当 年	必修	選択	自由	教授		請師	助數	助手						次当 年	必修	選択	自由	教授		調節	助數	助手	兼担
변경 등					Ī					-	70		Ì		155.1		株式会社と会計	1前				Ī			70.		Ī
### 15	教	基科	1											教	基	科	文化人類学の世	1前		2							1
日   日   日本															礎科	目	市民として生きる 知恵(未開講)	1後		2							1
###   100		目ノ													目	시											١.
변경 변		-												教		·		1後		2							1
日本語画																											1
日本の	育	禾	1											育		科	中国語入門Ⅱ										
野     日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本																		1後・2前		1							2
中の														~		野		1後		2							1
一次性 (3科目)																		1後		2							1
一方性 (6科目)   一方   10   10   0   8   8   0   0   0   25   1   1   1   1   1   1   1   1   1																		149		2							1
一																				2							i
要素のレくみ   特別   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			小計 (04利日)	_	_	101	0	0	0	0	0	0	26					1後	_	_	0	2	1	0	0	0	00
計解シャーナリス   1   1   1   1   1   1   1   1   1			遺伝のしくみ		Ť	_		Ť			_	Ū	_				遺伝のしくみ	1前	Ť		ľ	Ť	Ť	Ť	Ť	_	_
日																				ı							
日本													ı			B				ı							
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		É	1 1	1前		2							1					1前		2							4
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1			1	1前		l							1		- 1 1	,,,,	(未開講)	1前									1
1		当	日代物理学 1 門													学											
東部企産管理学   前 2   1   地震を火山   前 2   1   地震を押す   1   北京			1 to see the sale			2							ı				娯楽数学			_							
地震と火山   1前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1													ı			_				_							
神経行動字																											
大産海洋平子   1前 2 2													ı														
大産生物字   1前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1													ı														
1前   2   1前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1				1前		2																					
(血球)   1前   2   1   (血球)   1前   2   1   (血球)   1前   2   1   (元/17)14   1前   2   1   1   (元/17)14   1   1   1   1   1   1   1   1   1																		l									Ι'.
(ハンカンチェ)   前前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1				1前		2							1				<del>_(卓球)</del> _	1前		2							4
生物とリズム 1前 2 2 1 1 日前 2 2 1 1 日前 2 2 1 日前 2 2 1 日前 2 2 日前 2 2 1 日前 2 2 日前 2 2 1 日前 2 2 日前 2 2 日前 2 2 1 日前 2 2 2 2 2				1前		2							1					110		2							4
相対論を学ぶ 1前 2 1 1				1前		2							1				生物とリズム	1前		2							1
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													ı														
制物の年度と社会 1前 2 2 1 1 1前 2 2 1 1 1			1										l .					l									١. ا
動物の病気 1前 2 2   1																	動物の生物 しせみ										
### Fisher ies and Fisher ies Sol Honoraby													l '														
Fisher ies and   Fisher ies   1				1前		2							ı					1前		2							4
Soiences 分子生物学入門 自前 2 1 1				1前		2							1					1前		2							1
分子生物学入門   前前   2   1   1   分子生物学入門   1   1   分子生物学入門   1   1   分子生物学入門   1   1   2   1   1   2   1   1   2   1   1				1前		2							1					1後		2							4
無機化学入門 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1 1				1前		2							1					110		2							4
ものづくリ入門   1前   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   2													1				学										
遊びと科学   1後   2   1   1																											
医学・脳科学入門 1後 2 1 1	1					2											遊び心と科学			2							
医学生物学   1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1												ı							ı							1
To 基礎理念   To A	1																医学生物学										
中国の利用   1後   2   1   1   2   1   2   1   2   3   3   3   3   3   3   3   3   3				1後		2							1					1後		2							1
科学技術論   1後   2   1   1   2   2   3   4   4   4   2   4   4   4   4   4   4	1				1														l								4
教養線形代数学 1後 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 2 1	1		科学技術論	1後	1	2												1後	l	2							4
健康管理 1後 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1	1				1														l								
実験医学・脳科学   1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1		健康管理	1後	1	2							1				健康管理	1後	l	2							1
焼酎   1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1												ı														
食品・化粧品・医薬品の有機化学     1後     2       植物学入門     1後     2       植物学入門     1後     2       植物生態学     1後     2       初心者のためのか、小人生物学     1後     2       水の園環境保全科学     1後     2       水産食品科学     1後     2       水産食品科学     1後     2       水産食品科学     1後     2       水産性養殖学     1後     2       スポーツサイエンス     1後     2       スポーツ安置     1後     2       イバドミントン     1章     1       生化学実験I     1後     2       生命と炭素化合物     1後     2       1     1     4       生命と炭素化合物     16     2	1												ı				焼酎										
1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1			1後		2							1					1後		2							4
植物生態学 1後 2 1 1   植物生態学 1後 2 1 1   植物生態学 1後 2 1 1   1   植物生態学 1後 2 1 1   1   技術生態学 1 1   1   1   1   1   1   1   1   1				1後		2							1				薬品の有機化学	1後		2							1
初心者のための が、が、上生物学 1後 2 1 1 初心者のための が、が、上生物学 1後 2 1 2 1 1 表																		7.7		ı							
Thy Ari M 生物学   1後   2   1   1   1   1   1   2   1   1   2   1   1	1				1												初心者のための		l								
水圏環境保全科学 1後 2   1	1		サバイバル生物学		1								`				サバイバル生物学	l	l								
水産食品科学     1後     2       水産増養殖学     1後     2       スポーツサイエンス     1後     2       スポーツサイエンス     1後     1       イボミントン)     1後     1       生化学実験 I     1後     2       生企学実験 I     1後     2       生企学実験 I     16     2       生企会と炭素化合物     16     2	1																										
スポーツサイエンス     1後     2     1     スポーツサイエン     1後     2       スポーツ東電 (バドミントン)     1後     1     1     スポーツ東電 (バドミントン)     1前     1       生化学実験 I 生化学実験 I 生命と炭素化合物     1後     2     1     生化学実験 I 生命と炭素化合物     1後     2	1		水産食品科学			2											<b>水産食品科学</b>										
スポーツ実習 (パドミントン)     1後     1<	1												ı														
(バドミントン)   <sup>1</sup> 版	1																スポーツ実習			_							
			(バドミントン)																								
	1				1														l								
					L			L					ı		Ш				L								

科目 区分 授業科目の名称 共 教選 生命科学情報活用 通 養択 地球と環境	当年次	必								任		跖	-	单位数					の配		任
通 養択 地球と環境			選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目区分	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教育科目 (教養教育科目)  D N A の科エ学  A 目 (自然科学分野)  基礎科目  基礎科目  学分野)	1後後1後1後1後		択   2   2   2   2   2   2   2   2		接	授	師	<b>教</b>	手	1 1 1 1 1 1	共通教育科目(教養教育科目) 共通教育科目(教養教育科目) 東京 (本語) 大通教育科目(教養教育科目) 東京 (本語)	<b>特接後後接前後 後 前後後 前後 前前 前後 後 前</b>	<u>修</u>	収 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	由	授	授	<u>6</u>	教	手	担 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
小計 (64科目)	+-	0	127	0	0	0	0	0	0	64	脳と心の生物学 小計(32科目)	1後	0	2 64	0	0	0	0	0	0	11 95
大きな   である   であ	・ 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	127	0	1	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		二 前 前 前前 前 後 前 前 前 有 有 前 前 有 有 有 的 的 有 有 有 的 的 有 有 有 的 的 有 有 有 有	0 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	_	0	1	0	0	0	0	95 14 3 4 6 2 1 4 1 1 4 1 4 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

科目		授業科目の名称	配当		単位					の配		兼任・		B	授業科目の名称	配当		単位					の配		ľ
区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助	兼担		分		年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助	1
		奄美の民俗文化	1前	2	190		L IX	1X	Pili	90	7	1	共通	教統養合	奄美の民俗文化	1前	2	2		1X	L IX	Pili	78		Ť
7 活	まる エ		1前	2								1	教	活Ι		1前	2								l
F 用 I 科	訓訓	稲盛和夫のリー ダー論	1前	2								1	育科	用の科課	稲盛和夫のリー ダー論	1前	2	2							l
	題解	かごしまフィー	1前	2								1	目	日題解	ルーしょフィ	1前	2	2							l
Ž	決)		1前	2								1	教	· 決		1前	2	_							l
ž .		鹿児島探訪一文化一	1前	2			1					١.١	養教		鹿児島探訪ー文化	1前	2	2		4					l
Ī ļ		環境と進化の科学 がんはなぜおこ	1前	2								1	育科		環境と進化の科 がんはなぜおこ	1前	2	2							l
į		るのか 口と顔の科学	1前	2								1	<u>=</u>		るのか 口と顔の科学	1前	2	2							l
		国際異文化交流Ⅰ	1前 1前	2								1			ロと顔の科子 <b>国際異文化交流</b>	1前 <del>1前</del>	2	2							ı
		国際関係論	1前	2								1			国際関係論	1前	2								ı
		国際協力体験講座 ータイコースー	1前	2								1			国際協力体験講座 ータイコースー	1前	2								ı
		国際協力体験講座 ーミャンマーコースー	1前	2								1			国際協力体験講座 ーミャンマーコースー	1前	2	2							ı
		最先端医療を創出	1前	2								1			最先端医療を創出	1前	2	2							ı
		するバイオ研究 自然学校イン	1 80												するバイオ研究 自然学校イン	1 89	•	-							ı
		ターンシップ I	1前	2								1			ターンシップ I	1前	2	2							ı
		自然学校へ行こう! 実践キャリアデ	1前	2								1			自然学校へ行こ 実践キャリアデ	1前	2								ı
		ザイン	1前	2								1			ザイン	1前	2								ı
		シラス地域学 滞在者のためのコ	1前	2								1			<del>シラス地域学</del> 滞在者のためのコ	1前	2	2							ı
		ミュニケーション スキル:中国編	1前	2								1			ミュニケーション スキル:中国編	1後	2	2							ı
		短期派遣留学 I	1前	1								1			派遣留学 I	1前	4	1							l
		短期派遣留学 Ⅱ 地域環境論	1前 1前	1 2								1			派遣留学 II 地域環境論	1前 1前	1 2	1		1					ı
		地域防災学実践 I	1前	2								1			地域防災学実践 I	1##	2	-		Ι'					l
		南米における進取 の気風研修計画	1前	2								1			南米における進取 の気風研修計画	1前	2								ı
		ピアカウンセリ	1前	2								1			ピアカウンセリ	1前	١,								ı
		ング入門 東アジア社会の共	i Bu												ング入門 東アジア社会の共		•								ı
		通課題は何か?	1前	2								1			通課題は何か?	1前	2								ı
		ヒトの身体の仕 組みと働き	1前	2								1			ヒトの身体の仕 組みと働き	1前	2	2							ı
		ヒトの病気の成	1前	2								1			ヒトの病気の成	1前	2	2							ı
		り立ちと予防 I 北米におけるグ										١.١			り立ちと予防 I <del>北米におけるグ</del>			_							ı
		ローバル人材育成	1前	2								1			ローバル人材育成	1前	2								l
		南太平洋多島域 屋久島の環境文	1前	2											南太平洋多島域 屋久島の環境文	1前	2	2							l
		化I一植生一	1前	2								1			化I一植生一	1後	2	2							l
		屋久島の環境文 化Ⅲ-産業-	1前	2								1			屋久島の環境文 化Ⅲ-産業-	1前	2	2							l
		有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2								1			有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2	2							l
		有機農業Ⅲ 田ん	1前	2								1			有機農業皿 田ん	110	١,								l
		ぼでアウトドア 留学生のための	1 80												ぼでアウトドア 留学生のための	+84	•								ı
		異文化理解	1前	2								1			異文化理解	1前	2	2							ı
		奄美の民俗文化 いのちと地域を	1後	2								1			奄美の民俗文化 いのちと地域を	1後	2	2							l
		守る防災学Ⅱ	1後	2								1			守る防災学Ⅱ	1後	2	2							l
		英語によるグロー バル人材育成	1後	2								1			英語によるグロー パル人材育成	1後	2								l
		海外研修基礎コース inカリフォルニア	1後	2								1			海外研修基礎コース inカリフォルニア	1前	2	2							l
		海外研修基礎コース										١, ١			海外研修基礎コース		١.								l
		in東南アジア	1後	2								1			in東南アジア 海外研修基礎コース	1後	2	2							l
		海外研修基礎コース inハワイ	1後	2								1			inハワイ	1後	2	2							ı
		鹿児島探訪 -環境-	1後	2								1			<del>鹿児島探訪</del> 一環境一	1後	2								l
		歴児島探訪ー循環 型社会と世界遺産	1後	2								1			鹿児島探防ー循環型 社会と世界進度—	1後	2	2							ı
															鹿児島探訪-地域		l -	-							ı
		産業一	1後	2								1			座集—	1後	2								l
		鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後	2								1			鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後	2								l
		環境ビジネス2	1後	2								1			環境ビジネス 2	1後	2	2							l
		九州の古墳文化 共生のためのフェ	1後	2								1			九州の古墳文化 共生のためのフェ	1後	2								l
		ア・トレード	1後	2								1			ア・トレード	1前	2	2							
		共生のためのフェ ア・トレード II	1後	2			ĺ					1			<del>共生のためのフェ</del> ア・トレードII	1後	2								
		口と顔の科学	1後	2			ĺ					1			口と顔の科学	1後	2	2							
		健康を創り、守る 国際異文化交流 II	1後 1後	2			ĺ					1			健康を創り、守 国際異文化交流	1後 <b>1後</b>	2 2	2							
		国際感覚を持つバ	1後	2								1			国際感覚を持つバ イテク人材育成	1後	2	2							I
		イテク人材育成 国際協力論	1後	2			ĺ					1			1 アクス州育成 国際協力論	1後	2	٦							I
		自己理解・他者	1後	2								1			自己理解・他者	1後	2	2							١
	1	理解と障害理解	~	1 -	1	ĺ	ı	l			1	ı İ	1	П	理解と障害理解 自然学校イン	ı 🗻	ľ	1 -	1	1	l	1	ıl		1

	-10			配	_	単位数		_			の配		兼任	s-		授業科目の名称	56		単位数		_	_		の配		兼 任
12	¥目 ⊠分		授業科目の名称	次当 年	必修	選択	自由	教授	准 教 授	調師	助教	助手	兼担	₽ 2	分		次当 年	必修	選択	自由	教授	推教授	請師	助教	助手	兼担
共通	教業	統合	自然環境保全と 世界遺産	1後	2								1	共通		統 自然環境保全と ☆ 世界遺産	1後	2	2				50	70.		4
教育			島のしくみ	1後	2								1	教育		□島のしくみ	1前	2	2							3
科	科			1後 1後	1								1	科	科訓		1後 1後	1 1	1							
		題解	地域就業キャリ	1後	2								1	目		理 地域キャリアデ ザイン	1後	2	Ť							
教養	Н	決)	アデザイン 地域防災学実践 Ⅱ	1後	2								1	教養	Ž	地域防災学実践	1後	2								4
教育	Ш		ピアカウンセリ	1後	2								1	教育		ピアカウンセリ ング入門	1後	2	2							1
科	Ш		ング入門 ヒトの病気の成	166	١,								,	科		ヒトの病気の成	156	١,	•							١؞١
∄	Ш		り立ちと予防Ⅱ 放射線の世界	1後 1後	2								1			り立ちと予防Ⅱ <b>放射線の世界</b>	1後 <del>1篇</del>	2	2							1
1	Ш		森・ひと・体験	1後	2								1			森・ひと・体験	1後	2	2							1
1	Ш		屋久島の環境文	1後	2								1			屋久島の環境文 化Ⅱ一生き物一	1前	2	2							2
1	Ш		化Ⅱ一生き物一 屋久島の環境文化		١.											屋久島の環境文化										ا ٍ ا
1	Ш		Ⅳ-生活と文化-	1後	2								1			Ⅳ一生活と文化一	1後	2	2							2
1	Ш		有機農業 Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1			有機農業工 有機農業入門	1後	2								4
1	Ш		留学生のための 異文化理解	1後	2								1			留学生のための 異文化理解	1後	2	2							1
1	Ш															進取の精神海外 研修inペトナム	1107		2							4
1	Ш															社会システム・政策研究(タイ研修)	1前		2							$  \cdot  $
1	Ш															グローパル人材育										
																成(米国ノースダコタ)	1 1917		2							1
																Intercultural Communication for Global	1後		2							<b>1</b>
1	Ш															Citezens										
																鹿児島における <del>多文化共生</del>	1後									4
																農家民泊体験講座: 里山の家庭教師	110		2							1
																医学・脳科学入 門	1後		2							4
																実験医学・脳科	1後		2							4
																宇宙・地球におけ	1後		2							١, ١
																る計測・計量 海外異文化体験										
1														- 1	П	実習	1100		2							1
	Ш													- 1		14-4-6 pt- (() 48-45-05										I . I
専門	Ш		小計 (70科目)	_	136	0	0	1	0	0	0	0	69			地域防災學実践 小計(50科目)	1 git —	<del>126</del>	2 96	0	1	0	0	0	0	1 167
		法文				0	0			0	0	0	69	専門	基礎		_		-	0			0	0	0	1 167
教育	礎	文スタ		1前	136	0	0	1 8	7	0	0	0	69	門 教育	基礎	小計( <b>50</b> 科目)	1前 一 1前	<b>126</b> 2	-	0	8	7	0	0	0	1 167
教	礎	文スタンダ				0	0			0	0	0	69	門教	礎	小計 (50科目) 大文社会総合論 ススタン	_		-	0			0	0	0	1 167
教育科	礎	文スタン	人文社会総合論 小計(1科目)			0	0			0	0	0	69	門教育科	礎 :	小計(50科目) 太人文社会総合論 文ススクター 小計(1科目)	_		-	0			0	0	0	1 167
教育科	礎	文スタンダード科目	人文社会総合論 小計(1科目)	1前	2			8	7	0			69	門教育科	礎 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	小計 (50科目) 人文社会総合論 女スタンダー (小計 (1科目)	1前	2	96		8	7				1 167
教育科	礎	文スタンダード科目  学科	人文社会総合論  小計(1科目)  社会科学基礎演習 社会科学基礎	1前	2			8	7				69	門教育科	(できる) オーロー・オー	小計 (50科目) 去人文社会総合論 人文社会総合論 小計 (1科目) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	_	2	96		8	7				1 167
教育科	礎.	文スタンダード科目  学科共通	人文社会総合論  小計(1科目)  社会科学基礎演習 社会科学基礎 法学の制度協	1前 - 1前 1後 1前	2 2	0		8	7 7 7 7 1	0			69	門教育科	で	小計(50科目) 大文社会総合論 小計(1科目) 一大文社会の報告 小計(1科目) 一大文社会の報告 一大文社会 一大文 一大文社会 一大文社会 一大文社会 一大文社会 一	1前 1前 1前 1後 1前	2 2	0		8 8	7 7 4 7 1				1 167
教育科	礎.	文スタンダード科目  学科共	人文社会総合論  小計(1科目)  社会科学基礎演習 社会科學基礎 法学為惠強 憲法人権 I	1前 - 1前後前前 1前	2 2	0 2 2 2 2		8 8 8 1	7 7 7 7 7	0			69	門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) 大文 (全) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	- 1前 - 1前後前前 1前	2 2	0		8 8 12 8 1	7 7 4 7				1 167
教育科	礎.	文スタンダード科目  学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会科学基礎演習 社会科学基礎 高 法进	1前 - 1前後前 1前	2 2	0 2 2 2		8 8 8	7 7 7 1 1	0			69	門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) 去 人 大文文 (50科目) 去 (1) 大文文 (50科目) (50科目) (50科目) (50科目) (60科目) (70H日) (70H日)	- 1前 - 1前後前前	2 2	0		8 8 12 8	7 7 7 1 1				1 167
教育科	礎.	文スタンダード科目  学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会総合語  小計 (1科目)  社会科科學學基礎  現實  社場上法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法共  社報会  社報会  本社報会  本社報  本社報  本社報  本社報  本社	1前 - 前後前前前前前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 1	7 7 7 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大		2 2	0		8 8 12 8 1	7 7 1 1 1				
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人文社会総合 (1科目) 社会会総合 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会科の制度 (1科目) 社会社会主義人会育会社会育会を (1本日本) (1 年本) (1	1前 11111111111111111111111111111111111	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 8 1 1 1 5	7 7 7 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目)		2 2	0		8 8 12 8 1	7 7 7 1 1				1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会経過程度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度度	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 1 1 1 5 1	7 7 7 1 1 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) は (4科学学基礎論 は (50科目) は (50H目) は		2 2	0		8 8 1 1 1 1 5	7 7 7 1 1 1 1				
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1前 11111111111111111111111111111111111	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 8 1 1 1 5 1 1	7 7 7 1 1 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) (50科目) (50科目) (1科) (1H) (	一 前 一 前後前前前前後後後前後後	2 2	0		8 8 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 5				1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 大文社 会総合 会総合合 自) 社社学基本 科科の基度権概会会育会 科科の基度権概会会育会 は社会社社会会 は社会学議会 が表現を関係を を受ける。 は、会社社会 は、会社社会 は、会社社会 は、会社社会 は、会社会 に、ないました。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	1前 111前前前後後後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 8 1 1 1 5 1 1	7 7 7 1 1 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) (50科目) (50科目) (50 科目) (1) 大 (1) 大 (2) 大 (3) 大 (4) 大 (4) 大 (4) 大 (5) 大 (5) 大 (5) 大 (6) 大 (7) 大 (7) 大 (7) 大 (8) 大 (7) 大 (7) 大 (8) 大 (7) 大 (7) 大 (8) 大 (7) 大 (7) 大 (8) 大		2 2	0		8 12 8 1 1 1 5 1	7 7 7 1 1 1 1				1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミクママ 社社法司憲社都家社地企企ミクママ を	前後前前前前前後後後前後前後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) 論 (150 科目) 論 (150 科目) 論 (150 科目) 論 (150 科目) 計 (150 科目) 计 (150 科用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用	- 1前 1 前後前前前前後後後前後 <b>被前後</b> 前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2	0		8 8 1 1 1 5 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 5				1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミニュママ統統 日 日 一	前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 3	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計文 (50科目) 論 (50科目) 計算 (50科目) 计算 (50科用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用	- 1前 1前後前前前前前後後後前後 <b>檢前後</b> 前前後 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2	0		8 8 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 5 1				1 1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミラママ統 は 1 日本	1 前後前前前前前後後後前後前後前後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計 (50科目) 論	- 1前 1前 1前前前前後後後前後後前後 2前 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1	2 2	0		8 8 1 1 1 5 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 5				1 1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミミママ統統経経経 社 (1年) 全会学法法位 (1年) 全会学法 (1年) 全会管 (1年) 全人 (	前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後前後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 3	0				門教育科	礎 和 等和 非说和	小計文 (504年) (104年) (1044) (104年) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (1044) (10		2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 1 1 1 5 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 5 1				1 1 1 1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミラママ統統経経経哲倫会 学学法法会市族会域業 ククウ計計済済済 解論 門 議 建 議議	前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後前後前後前後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 3 3	0 1 1 2	0	0	1	門教育科	礎 和 等和 非说和	「	一 前後前前前前前後後後前後 <b>檢前後前</b> 後前後前後前後前後前後111111111111111111111111	2 2 2 2	0 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1 1
教育科	礎	文スタンダード科目  学科共通科目	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミュママ統統経経経哲倫小憲	前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後前後前前前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 3	0				門教育科	(2) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	小計 (50年) (	一 前 前後前前前前前後後後前後 <b>被前後前</b> 後前後前前	2 2	0 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 1 1 1 5 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 5 1 1				1 1 1 1
教育科	礎 活用	文スタンダード科目  学科共通科目  法学	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミュママ統統経経経哲倫小憲憲 社都家社地企企ミュママ統統経経経哲倫小憲憲法 社 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後前前前前後一後前	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 7 1 1 1 1 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 1 1 2	0	0	1	門教育科	()	小計文 (50条 科科 (10 を) (1	- 前後前前前前前後後後前後 <b>檢前後前</b> 前後前後前前後前 111111111111111111111111111	2 2 2 2	0 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 12 8 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1 1
教育科	(活用	文スタンダード科目  学科共通科目  法学コー	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミミママ統統経経経哲偏小憲憲行行政 社科科の制人学社技教社論会口口口口作計済済済學理計法法政政法 共科科の制人学社社教社論会口口口口作計分原史概学((人統法法政法法 政法法政法法 () () () () () () () () () () () () ()	1 前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後前前後 二後前前後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 8 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 7 1 1 1 1 3 3 1 1 1 1 1 1 7 1	0 1 1 2	0	0	1	門教育科	()	小人 (50 4 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を		2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 12 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1 1
教育科	(活用	文スタンダード科目  学科共通科目   法学 コー スポ	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミミママ統統経経経哲倫小憲憲行行国文社 1 科科の制人学社法技的市族会域業業ククク分計計済済済樂理計法法政政家 計経経経経成用概論入論概33権治総総債	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 7 1 1 1 1 3 3 1 1 1 1 1 1 7 1	0 1 1 2	0	0	1	門教育科	()	小 (50 年 ) 「		2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 12 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1 1
教育科	(活用	文スタンダード科目  学科共通科目   法学 コー スポ	人 小 社社法司憲社都家社地企企ミミママ統統経経経哲倫小憲憲行行軍	1 前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後前前前前前後後後前後前後前後前後前後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 7 1 1 1 1 3 3 1 1 1 1 1 1 7 1	0 1 1 2	0	0	1	門教育科	()	「	一 前 前後前前前前前後後後前後 <b>後前</b> 後前前後前前後前前後前 2 前前後前前後前前後前 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 12 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1 1

				配业	I	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 ∑分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	Γ	Γ	自治体政策論	2後		2			1				
			政治学	2前		2		1					
			政治史	2後		2		1					
			刑法総論 I	2前		2			1				
			刑法総論Ⅱ	2後		2			1				
			刑法各論 I	2後		2			1				
			刑法各論Ⅱ	3前		2			1				
			刑事訴訟法 I	2後		2		1					
	L	L	刑事訴訟法Ⅱ	3前	$ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{eta}}}$	2	Ш	1					_
専門教育科	基礎	法文スタ	人文社会総合論	1前	2			8	7				
目		ンダ											
		1											
		ド科目	小計(1科目)	-	2	0	0	8	7	0	0	0	
							Ш	L					
		学到	社会科学基礎演習	1前	2			8	7	1			l
		科共	社会科学基礎	1後	2			8	7				
		共通	法学の基礎	1前	1	2		1	1				
		起科	司法制度論	1前	ı	2			1				l
		目	憲法人権Ⅰ	1前	1	2			1				
			社会学概論	1前	1	2		1					١.
			都市社会学	1前	1	2		ا . ا					1
			家族社会学	1後	1	2		1		١.			
			社会教育概論	1後	1	2		ا ۔ ا		1			
			地域社会を学ぶ	1後	1	2		5	3	2			
			企業論	1前	1	2		1					l
			企業会計論	1後	1	2		1					
			ミクロ経済学 I	1前	1	2		1					
			ミクロ経済学Ⅱ	1後	1	2		1					
			マクロ経済学Ⅰ	1前	1	2		1					
			マクロ経済学Ⅱ	1後	1	2		1					
			統計作成論	1前	1	2		1					
			統計利用論	1後	1	2		1					
			経済学概論	1前	1	2			1				
			経済原論	1後	1	2		1					
			経済史入門	1前	1	2			1				
			哲学概論	1前	1	2							1
			倫理学概説	1後	<u> </u>	2		L			_		Ļ
	Ļ	2+	小計(23科目)	-	4	42	0	30	17	2	0	0	1
		法学	憲法人権 Ⅱ 憲法統治	1後	1	2			1				
	用	-	憲法統治 行政法総論 I	2前	1	2		L	1				
		ī	行政法総論Ⅱ 行政法総論Ⅱ	2前	1	2		1					
		ス		2後	1	2		1					
		科	国家補償法	3前	1	2		1					
		目	行政争訟法	3前	1	2		1					
			地方自治法	3後	1	2		1					
			公共法務論	3後	1	2		1					١.
	1	ı	行政学	2後	1	2	ı	ı	1	ı	ı	1	1

-	_		授業科目の名称	配当		単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	目分			年	必	選	自	教	准教	講	助	助	*
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			自治体政策論	2前		2		١.	1				
			政治学	2後		2		1					
			政治史 刑法総論 I	2前		2		1	١. ا				
			刑法総論Ⅱ	2前		2			1				
			刑法総論 I	2後 2後		2			1				
			刑法各論Ⅱ	3前		2			1				
			刑事訴訟法I	2後		2		1	'				
			刑事訴訟法Ⅱ	3前		2		Ι'n					
車	基	Н	人文社会総合論	0 613	$\vdash$			Ė					
門	礎	法	7 7 7 1 1 2 1 1 0 1 1 1 1 1		_			_					
教		文ス		1前	2			8	7				
育科		Þ											
目		ンダ	小計(1科目)										
		ì											
		ド科		-	2	0	0	8	7	0	0	0	
		目											
		学		1前	2			12	6				
		科	社会科学基礎	1後	2			8	7				
		共通	法学の基礎	1前		2		1	1				
		科	司法制度論	1前		2			1				
		目	憲法人権Ⅰ	1前		2			1				
			社会学概論	1前		2		1					
			都市社会学	1前		2		١.					1
			家族社会学	1後		2		1					
			社会教育概論 地域社会を学ぶ	1後 1後		2		_	1 5				
			企業論	1前		2		5 1	9				
			企業会計論	1後		2		1					
			ミクロ経済学 I	1後		2		ľ					
			ミクロ経済学Ⅱ	2前		2		ľ	1				
			マクロ経済学Ⅰ	1後		2		1	١.				1
			マクロ経済学Ⅱ	2前		2		١.					Ιi
			統計作成論	1前		2		1					
			統計利用論	1後		2		1					
			経済学概論	1前		2			1				
			経済原論	1後		2							1
			経済史入門	1前		2			1				
			哲学概論	1前		2							
			倫理学概説	1後		2							
	L	L.	小計 (23科目)		4	42	0	29	19	0	0	0	1
		法		1後		2			1				
	用.	学	憲法統治	2前	l	2		١.	1				
		Ιī	行政法総論I	2前	l	2		1					
		z	行政法総論 Ⅱ 国家補償法	2後	l	2		1					
		科	国家補慎法 行政争訟法	3前	l	2		1					
		目	行政争訟法 地方自治法	3前 3後	l	2		1					
			地力自治法 公共法務論	3後	l	2							
			行政学	2後	l	2		l i					
	Щ	_		- 区			_		_				

科目		配当	Ĭ	单位数	汝	専	任教		の配	置	兼任	科目	授業科目の名称	配当	ì	单位数	钕	専	任教	で員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼	区分		年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	*
$\vdash$	自治体政策論	2後	修	. 投	由	授	授 1	師	教	手	担	$\vdash$	  自治体政策論	2前	修		由	授	授 1	師	教	手	担
	政治学	2前		2		1							政治学	2後		2		1					
	政治史	2後		2		1							政治史	2前		2		1					
	刑法総論I	2前		2			1						刑法総論I	2前		2			1				
	刑法総論 Ⅱ 刑法各論 Ⅰ	2後 2後		2			1						刑法総論 I 刑法各論 I	2後 2後		2			1				
1	刑法各論Ⅱ	3前		2			1						刑法各論Ⅱ	3前		2			1				
1	刑事訴訟法 I	2後		2		1	'						刑事訴訟法I	2後		2		1					
1	刑事訴訟法Ⅱ	3前		2		1							刑事訴訟法Ⅱ	3前		2		1					
1	刑事政策	2前		2							1		刑事政策	2前		2							1
1	民法総則 物権法 I	1後		2		١.	1						民法総則 物権法 I	1後		2		١.	1				
1	物権法Ⅱ	2前 2後		2		1							物権法Ⅱ	2前 2後		2		1					
1	債権法I	2前		2		Ι'					1		債権法I	2前	l	2		Ι'					1
1	債権法Ⅱ	2後		2		1							債権法Ⅱ	2後	l	2			1				
1	債権法Ⅲ	3前		2							1		債権法Ⅲ	3前	l	2							1
1	家族法	2前		2			1						家族法	2前	l	2			1				
1	環境法	2後		2		1							環境法	2後	l	2							1
1	社会保障法	2後		2		1					1		社会保障法 労働法	2後	l	2		1					1
1	会社法 I	3前 2後		2		1					'		会社法 I	3前 2後	l	2		1					l '
1	会社法Ⅱ	3前		2		ľ							会社法Ⅱ	3前	l	2		l i					
	商取引法I	3前		2		1							商取引法I	3前		2		1					l
	商取引法Ⅱ	3後		2		1							商取引法Ⅱ	3後		2		1					
	有価証券法	3後		2		1							有価証券法	3後		2		1					l
1	企業法務論	3後		2		1							企業法務論	3後	l	2		2					
	民事訴訟法 I 民事訴訟法 II	2後		2		1 1							民事訴訟法 I 民事訴訟法 II	2後 3前		2		1					
1	民事執行・保全法	3前 3前		2									民事執行・保全法	3前		2		ľ					
1	倒産法	3後		2		i							倒産法	3後		2		l i					
1	租税法	3前		2		1							租税法	3前		2		1					
1	国際私法	2前		2			1						国際私法	2前	l	2			1				
1	国際取引法	2後		2			1						国際取引法	2後		2			1				
1	国際法	2後		2		L	1						国際法	2後		2		١.					1
1	国際関係論 英米法	2前		2		1							国際関係論 英米法	2前	l	2		1					
1	外国法特論	2前 2前		2		Ι'							外国法特論	2前 2前		2		l '					L
1	外国書講読	2前		2		1	2						外国書講読	2前		2		2	1				Ι.
1	法哲学	3後		2							1		法哲学	3後		2							1
1	法史学	2前		2							1		法史学	2前	l	2							1
1	法社会学	2後		2		1							法社会学	2後		2		1					
1	司法政策論 法政特殊講義	3後 2前		2		1	2						司法政策論法政特殊講義	3後 2前		2		3 3	3				
	小計 (52科目)	Z 81J	0	104	0	13	5	0	0	0	7		小計(52科目)	— Z BIJ	0	104	0	11	4	0	0	0	9
1	地 経営戦略論	2前	П	2		1						坩	経営戦略論	2前	T	2		1			$\Box$		
1	域経営管理論	2後		2			1						経営管理論	2後		2			1				
1	社社会的コミュニ会	2後		2		1							エスルノー	2後		2		1					
1	本 ケーション論						١.	١,					生涯教育概論					`					
1	ᄔᆥᄊᆘᅷᆉᆉ	2後 2前		4		1	1	1				<u> </u>	11. ** 11. 1 * - / / / 5 *	2前 2前		4		1	2				
1	ス 比較地域又化調料 芸術文化デザイン論	2前		2		ľ								2 後		2		ľ					
	目 経営財務論	2前		2			1						経営財務論	2前		2			1				l
	経営組織論	2後		2		1							経営組織論	2後		2		l	1				
	管理会計論	2後		2		1							管理会計論	2後		2		1					
	商業簿記	2前		2		l	1						商業簿記 工業簿記·原価計	2前		2		l	1				
	工業簿記·原価計 算論	2前		2		1							工来簿記·原恤訂 算論	2前		2		1					
	経済政策論I	2前		2		l	1						経済政策論 I	2前		2		l					1
	財政政策論I	2前		2		1							財政政策論 I	2後		2		1					١
	農業政策論	2後		2		1							農業政策論	3後		2		1					l
	社会調査	2後		2		1							社会調査	2後		2		1					l
	福祉と地域の社会学	2前		2		1							福祉と地域の社会学	2前		2		1					l
	現代社会と地域社会 自治体政策論	2後		2		1	١.						現代社会と地域社会 自治体政策論	2後		2		1					l
	日 日 石 体 以 束 語 日 石 体 以 束 語	2後 2後		2		۱,	1						日 石 体 以 束 語 行 政 学	2前 2後		2		1	1				
	持続可能な地域づ					Ι΄							持続可能な地域づ					Ι΄	١				
	くりと教育	2後		2		l	1						くりと教育	2後		2		l	1				
	子ども・若者の社	2前		2		l	1						子ども・若者の社	2前		2		l	1				
	会参画論					l	Ι'						会参画論					l	'				١.
	社会教育計画論Ⅰ	2前		2		l					1		社会教育計画論Ⅰ	2前		2		l					1
	ファシリテーション の基礎	2前		2		l					1		ファシリテーション の基礎	2前		2		l					1
	地域づくりとNPO	2後		2		l		1					地域づくりとNPO	2後		2		l	1				
	意思決定論	3後		2		l	1						意思決定論	2後		2		l	1				
1		3前	ı	2		l	1						財務会計論	3前		2		l	1				
	財務会計論						1	l .	I	1	1	1 11	経営情報論	2後	i l	2	ı	1	1	1		1	ĺ
	経営情報論	3前		2		1												Ι'	1		1		
	経営情報論 地場産業企業論	3前 3前		2		1	1						地場産業企業論	3前		2		'	1				
	経営情報論 地場産業企業論 コミュニティ論	3前 3前 3前		2			1				1		地場産業企業論 コミュニティ論	3前 3前		2			1				1
	経営情報論 地場産業企業論	3前 3前		2		1 1 1	1				1		地場産業企業論	3前		2		1 1	1				

-	_		配业	ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	61.0	授業科目の名称	配	ì	单位数	汝	専	任教	(員等	の配	置	兼任
科 区:		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目 区分		当 年	Ø.	選	自	教	准教	講	助	助	*
$\vdash$	$\overline{}$	環境教育論	次 3前	修	択 2	曲	授	授 1	師	教	手	担	-	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	次 3前	修	択 2	曲	授	授 1	師	教	手	担
		環境法	3後		2		1	ļ '						環境法	3後		2		1					
		環境経営論	3後		2		1							環境経営論	3後		2		1					
		環境経済学	3後		2		١.	1						環境経済学	3後		2			1				
		地域計画論   六次産業化論	3後 3後		2		1							地域計画論 六次産業化論	2前 3後		2		1					
		経済地理学	3後		2		1							経済地理学	2後		2		ľ					
		比較地域社会論	3後		2		1							比較地域社会論	3後		2		1					
		アートマネジメント論	3後		2		1							アートマネジメント論	3後		2		1					
		社会教育と地域創	2前		2			2	2					社会教育と地域創 造の関わりを学ぶ	2前		2			4				
		造の関わりを学ぶ 成人教育論	3前		2				١,					成人教育論	3前		2			1				
		青年の主体形成論	3前		2			1	l '					青年の主体形成論	3前		2			1				
		スポーツ施設論	3後		2							1		スポーツ施設論	3後		2							1
		図書館論	3後		2							1		図書館論	3後		2							1
		社会問題と社会意識地域社会特殊講義	3前		2		1							社会問題と社会意識	3前		2		1					
		地域社会符殊講義 歴史のなかの社会学	3前 3後		2		1							地域社会特殊講義歴史のなかの社会学	3前 <b>2後</b>		2		1					
		人権教育と平和	3後		2		Ι΄		1					人権教育と平和	3後		2		l '	1				
		まちづくりを考える	3前		2		5							まちづくりを考える	3前		2		5					
		地域計量分析	3後		2		1							地域計量分析	3後		2		1					
		多文化共生の地域では	3前		2				1					多文化共生の地   域づくり	3前		2			1				
		域づくり  社会教育計画論 II	2後		2		l					1		社会教育計画論Ⅱ	2後		2		l					1
		社会教育実践論	3後		2		l	1	1			Ι΄		社会教育実践論	3後		2		l	2				
		外国書研究	3前	L	2		1	Ĺ	Ĺ	L	L	L		外国書研究	3前		2	L	2		L	L		L
		小計 (55科目)	_	0	112	0	5	4	1	0	0	7		小計 (55科目)	_	0	110	0	5	5	0	0	0	6
	経済		2前		2		1							経市民社会思想史 I 済市民社会思想史 II	2前		2		l					1
	ļ.,	市民社会思想史』 経済学と数学	2後 2前		2 2		1							一日に在芸は想要エ	2後 <b>2後</b>		2							1 1
	  z	数理統計学	2後		2		ĺ							数理統計学	2後		2		1					١ ١
	科	日本経済史	2後		2			1						科日本経済史	2後		2			1				
	目	金融論	2前		2							1		目金融論	2後		2		1					
		金融システム論	2後		2			١.				1		金融システム論	2後		2							1
		経済政策論 I 経済政策論 II	2前 2後		2			1						経済政策論 I 経済政策論 Ⅱ	2前 2後		2							;
		財政政策論I	2前		2		1	'						財政政策論I	2前		2		1					١ . ١
		財政政策論Ⅱ	2後		2		1							財政政策論Ⅱ	2後		2		1					
		地域計画論	2前		2		1							地域計画論	2前		2		1					
		国際経済学Ⅰ	2前		2			1						国際経済学Ⅰ	2前		2			1				
		国際経済学 Ⅱ 国際貿易投資論 Ⅰ	2後 2前		2		1	'						国際経済学Ⅱ 国際貿易投資論 I	2後 2前		2		1					
		国際貿易投資論Ⅱ	2後		2		1							国際貿易投資論Ⅱ	2後		2		1					
		東南アジア経済論	2前		2		1							東南アジア経済論	2前		2		1					
		公共経済学	2前		2			1						公共経済学	2前		2		1					
		経済地理学商業簿記	2後 2前		2 2		1							経済地理学商業簿記	2後 2前		2		1	1				
		経営戦略論	2前		2		1	1						経営戦略論	2前		2		1					
		経営管理論	2後		2		ľ	1						経営管理論	2後		2		l '	1				
		経営財務論	2前		2			1						経営財務論	2前		2			1				
		国際経営論	2後		2			1						国際経営論	2後		2							1
		経営組織論	2後		2			1						経営組織論 工業簿記·原価計	2後		2							1
		工業簿記·原価計 算論	2前		2		1							五米海北·原仙町 算論	2前		2		1					
		管理会計論	2後		2		1							管理会計論	2後		2		1					
		経営情報論	2前		2		1							経営情報論	2前		2		1					
		システム設計	2前		2		l	1						システム設計	2前		2		l	1				
		技術経営論  情報ネットワーク論	2後 2後		2		l	1						技術経営論 情報ネットワーク論	2後 2後		2		l	1				
		情報マネジメント	2版 2前		2		l	1						情報マネジメント	2版 2前		2		l		1			
		商学総論	2後		2		l		1					商学総論	2前		2		l		1			
1		職業指導	2後		2		l					1		職業指導 特殊講義	2後		2		١.					1
		特殊講義 国民経済計算	2前 3前		2		1							国民経済計算	2前 <b>3後</b>		2		1					1
		社会と経済の統計	3後		2		l i							社会と経済の統計	3後		2		1					ı ' I
		日本経済論	3前		2			1						日本経済論	3前		2			1				
		ファイナンス	3前		2		l					1		ファイナンス	3前		2		l					1
		金融政策論	3後		2		۱.					1		金融政策論	3後		2		١.					1
		農業政策論	3後 3後		2		1 1							農業政策論 六次産業化論	3後 3後		2		1					
		国際金融論	3前		2		1							国際金融論	3前		2		i					
		アジア農村経済論	3後		2		1							アジア農村経済論	3後		2		1					
		環境経済学	3後		2		l	1						環境経済学	3後		2		l					1
1		地域計量分析	3後		2		1							地域計量分析	3前		2		1					
1		地方財政論 行動経済学	3前 3前		2		1	1						地方財政論 行動経済学	3後 3前		2		1					1
1		行動栓済子 意思決定論	3制		2		l	1						意思決定論	2前		2		l	1				l ' l
		環境経営論	3後		2		1	Ι.						環境経営論	3後		2		1					
		地場産業企業論	3前		2		l	1						地場産業企業論	3前		2		l	1				
		財務会計論	3前		2		l	1						財務会計論	3前		2		l	1				
		経営分析	3後		2			1						経営分析   データベース論	3後		2		١.	1				
1 1	- 1	データベース論	3前		2				L	l l				/ 一ダハー人論	3前		2		1	ı	l .	1	ĺ	

目		授業科目の名称	配当	必	単位数	X 自	教	-1士 43	貝寺	の配助	自助	任
分		10米付日の石标	年次	-				教				兼
		システム監査論	3前	修	択	由	授 1	授	師	教	手	担
		システム監査実習	3後		1		1					
		ベンチャー企業論	3前		2				1			
		マーケティング論	3後		2				1			
		外国書研究	3前	_	2	_	- 10	1		_	_	_
実	法	小計(59科目) 演習 I	3前	2	117	0	12	8 5	1	0	0	5
大践	学	演習Ⅱ	3後	2			13	5				
	П	実践演習	2前		2		6	1				
	ス	キャリア形成演習	2前		2		5					
	科目	キャリア体験実習	3前		1		1	1				
	Tol.	小計(5科目)	-	4	5	0	13	5	0	0	0	_
	地域	演習 特殊研究	2前・後	2 6			5	4	1			
	社	社会教育演習 I	4後 2前	٥	2		5	1	'			
	会コ	社会教育演習Ⅱ	2後		2			1				
	ī	地域社会実習	3後		1		1					
	ス	社会教育実習I	3後		1			1				
	科目	社会教育実習Ⅱ	3後		1			1				
		社会教育実習Ⅲ	3後		1				1			
		社会教育実習IV エンドユーザ実習 I	3後 1前	1			1	1	<b>'</b>			
		エンドユーザ実習Ⅱ	1後	1			1	1				
		エンドユーザ実習皿	1後	1			1	1				
		実用英語	2前		2		1					
		観光英語	3後	L.	2		_					1
	経	小計(14科目) 演習	2前・後	11	13	0	5	8	1	0	0	1
	性済		4後	6			11 11	8	1			
	⊐	エンドユーザ実習 I	1前	1			1	1	, i			
	ース	エンドユーザ実習 II	1後	1			1	1				
	へ科	エンドユーザ実習皿	1後	1			1	1				
	目	エンドユーザ実習Ⅳ	2前		1			1				
		エンドユーザ実習 V システム構築実習	2後 2後		1		1	1				
		実用英語	2版		2		1					l
		ビジネス英語	3後		2			1				l
		アクティブ・プログラム	2後		2		1					
	Ļ	小計 (11科目)	-	11	9	0	12	8	1	0	0	Ļ
3		現代社会を探る 地域科学特殊講義	1前		2		5	4				1
7	7	地域科学特殊講義 観光学	2前 3前		2		J	4				1
	-	島嶼ツーリズム論	4前		2							i
/		マスコミ論	2後		2							1
7	ζ	アジアの法と社会	4前		2							1
1		キャリア論	2後		2		١, ١					1
F E		アクティブ・ゼミ 地域科学演習	4前・後 3後		2		1	1				l
Ī		マスコミ論演習	3前		2			1				l
		自治体政策総合論	2後		2			1				l
		まちづくり論	2後		2		1					
		地域心理支援論	2後		2		ارا		1			l
		行政企業体験実習 海外異文化体験実習	3前・後 3前		1		1					l
		小計(15科目)		0	28	0	10	8	1	0	0	12
ž	ŧ	自然科学から見る	2前	Ė	2	Ť	Ħ		Ė	Ė	Ė	1
3	ζ	人・文化・社会			-							
7	ř	水産学概論	3前		2							1
	í	日本水産業概論	3前		2							1
-		水圏環境保全科学 科学ジャーナリズム	2後 4前		2							1
7		生命共生論	3後		2							i
Ŧ		畜産科学概論	2後		2							i
E	1	応用植物科学概論	2後		2							1
Ι	ĺ	食料生命科学序論	3前		2							1
		比較酒文化論	4前	_	2			_	_	_		1
		小計(10科目) 合計(526科目)		0 242	20 794	0	0 110	67	7	0	0	10 265
				1 444	1/54	· U	III	0/	- /	ıv	ıυ	_ ZUO

(法学コース)
・共通教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30単位以上を修得すること。
・専門教育科目においては、基礎科目12単位、活用及び実践科目から70単位以上、法文アドバンスト科目を6単位を修得し、専門教育科目を94単位以上(特得すること。(履修科目の登録の上限:50単位(年間))
(地域社会・経済コース)

(地域社会・経済コース) ・共選教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30単 ・東門教育科目においては、基礎科目12単位、基礎・活用・実践科目の選択 科目を50単位以上、実践科目の必修科目を17単位、法文アドバンスト科目を 6単位帰名し、専門教育科目を4単位以上 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))

日本	Г		授業科目の名称	配		単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
システム監査論   3前   2	科区	日分			必	選	自	教		講	助	助	
マーケティング   1   1   1   1   1   1   1   1   1	⊨		システル酢茶論		修		由	_		師	教	手	担
マーケー・アンジ論   大田   1   1   1   1   1   1   1   1   1			***			1 - 1							
外国書研究   3前   2   2   1   0   0   6						1 1		l .		1			
小計(59科目)			マーケティング論	2後		2				1			
漢字   注演習   2				3前	_		_		_	-	_	_	
計画		宝法		3前	-	117	0	_	_	_	U	U	0
実施演習		践学	演習Ⅱ		1	2							
1			実践演習	2前		2		7					
小計(5科目)			イドラブルが成長目										
地演特殊教育演習 I		E		3前	2	_	0	_	1	0	0	0	_
会社会教育演習 I   2億   1   1   1   1   1   1   1   1   1		地		2前・後			Ľ	_	-		_	ľ	
会社会教育演習 I			197410120	4後	6			5	5				
地域会教育実習 I			社 云 教 月 澳 百 1										
ス十社会教育実習 I 3後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1										
Hat						1 1							
社会教育実習図						1			1				
エンドユーザ実習Ⅱ 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		▎▐▘	社会教育美智山			1 1							
エンドユーザ実習Ⅲ 1後 1 2 1 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					١,	1		١.					
エンドユーザ実習皿   1後								l '					
観光英語   38後   2										•			•
小計 (14科目)   一				2前		2		1					
経演習				3後		-	_	_	_		_		_
特殊研究   4後 6		\$2		2前,後	_		0	-	_		0	0	2
エンドユーザ実習II   1後   1   1   1   1   1   1   1   1					- 1								
A		-		1前	1			1	1	1			1
T エンドユーザ実習  2前		1 1 .								1			1
Tンドユーザ実習 V 2後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ナンドコ 一共宝翌五		1	,		١.					
システム構築実習 変的 2億 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2		▎▐				1 1							
ビジネス英語   7ウライブ・ブログラム   2後   2													
アウティブ・ブログラム   2後   2   1   9   0   11   9   1   0   0   2						1 1		1					
小計 (11科目)						1 1		١.					1
接 現代社会を探える				2後	11		0	_	9	1	0	0	2
一型		法		1前	Ë	_	Ť	-	Ť		Ť	Ť	-
F				2前		2		5	4				
ステンタス   1   2   1   1   1   1   1   1   1   1						1 1							
ス アジアの法と社会 4前 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
トーキャリア論			***		l	1 1							
科 アクテイブ・ゼミ 4前・後 2 1 1 1 3 7 2 1 1 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					l	1 1							
□ マスコミ論演習   3前   2   1   2   2   1   2   2   2   1   2   2		科			l	1 1							
1		-			l	1 1		1					
まちづくり論 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		*			l	1 1							
地域心理支援論   2後   7					l	1 1		1	Ι΄.				
海外異文化体験実置     3前     1     1       小計(15相目)     -     0     28     0     11     8     1     0     0     12       法 自然科学から見る 文 人・文化・社会 ア 水産学概論     3前     2     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     2     1     1     1     2     1     2     1     2     1     2     1     2     1     2     1     2     1     2				2後	l	1 1				1			
小計(15科目)					l	1 1		1	١.				
法 自然科学から見る 文 人、文化・社会				3削	n	<u> </u>	n	11	R R	1	0	n	12
文 人・文化・社会 2前 2 1 1 1		法	自然科学から見る		۲		Ť	<del>'</del> '	۳	_		٦	
T				2前	l	2							1
Tan		アド			l								
ス 科学ジャーナリズム 4前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		バ			l								
ト     生命共生論     3後     2     1       日     応用植物科学概論     2後     2     1       日     応用植物科学概論     2後     2     1       度料生命科学序論     3前     2     1       比較酒文化論     4前     2     1       小計(10科目)     -     0     20     0 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>l</td> <td>1 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					l	1 1							
科 畜産科学概論     2後     2       目 応用植物科学概論     2後     2       I 食料生命科学序論     3前     2       比較酒文化論     4前     2       小計(10科目)     -     0     20     0					l	1 1							
II     食料生命科学序論 比較酒文化論     3前 4前     2 2 0     0		科		2後	l	1 1							
比較酒文化論     4前     2     1       小計(10科目)     -     0     20     0     0     0     0     0     0     0     0       合計(464科目)     -     228     846     0     147     99     4     0     0     594					l								
小計(10科目)		"			l	1 1							
合計(464科目) - 228 846 0 147 99 4 0 0 594				-	0		0	0	0	0	0	0	
卒業要件及び履修方法		_		_		846	_		_			0	
				卒業要件	投て	が履修	方法						

```
(法学コース)
- 共通教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30 単位以上を修有すること。
- 専門教育科目においては、基礎科目12単位、活用及び実践科目から70単位以上、法文アドパンスト科目を6単位を修得し、専門教育科目を94単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))
(地域社会・経済コース)
- 共通教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30単位以上を修考すること。
- 専門教育科目においては、基礎科目12単位、基礎・活用・実践科目の選択科目を53単位以上、実践科目の必修科目を17単位、法文アドパンスト科目を53単位以上、実践科目の必修科目を17単位、法文アドパンスト科目を53単位以上、実践科目の必修科目を17単位、法文アドパンスト科目を60単位を得し、専門教育科目を94単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))
```

		29年度】	配		単位数	数	専	任教	(員等	の配	置	兼		十八人	30年度】 授業科目の名称	跖	ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼
	日公分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼		斗目 区分		当 年	必	選	i e	教	准教	講	助	助	任・兼
11.	l 4n	m/c vo L > + 1	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	_	I 4n		次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
共通	初年	初年次セミナー I 初年次セミナー Ⅱ	1前 1後	2 2								1	共通	初年	初年次セミナー I 初年次セミナー II	1前 1後	2								
敗	次	大学と地域	1前・後	2								10	教	次	大学と地域	1版 1前·後	2								1
育	教	体育·健康科学理論	1後	1								2	育	教	体育·健康科学理論	1後	1								'2
科	育科	体育·健康科学実習	1前	i								1	科	育科	体育·健康科学実習	1前	i								1
目	目	情報活用	1前	2								Ιi	目	目	情報活用	1前	2								1
	2 D-1	英語IA·英語IB	1前	2								1		グローハ	英語IA·英語IB	1前	2								1
	教育	英語ⅡA·英語ⅡB	2後	2								1		教育	英語ⅡA·英語ⅡB	2後	2								1
	科目	異文化理解入門	1前	2								1		科目	異文化理解入門	1前	2								1
	本	日本語 I	1前		1							1		本	日本語 I	1前		1							1
	語	日本語Ⅱ	1後		1							1		語	日本語Ⅱ	1後		1							1
	٠	日本語皿	1後		1							1			日本語皿	1後		1							1
	日本	日本語Ⅳ	1後		1							1		日本	日本語Ⅳ	1後		1							
	事	日本事情A	1前		2							1		事	日本事情A	1前		2							1
	情	日本事情B 日本事情C	1後 2前		2 2							1		情	日本事情B 日本事情C	1後 2前		2							1
	科	小計(16科目)	一	16	_	0	0	0	0	0	0	26		科	小計( <b>15</b> 科目)	一 一	16	8	0	0	0	0	0	0	2
#	初	初級独語I	1前	10	2		۲	۲	۲	٦	۲	1	<u>#</u>	初,	初級独語I	1前	- 0	2	۲	Ľ	۲	ļ ,	_	_	1
通	修	初級仏語 I	1前	l	2		l					i	通	修公	初級仏語I	1前		2		l					1
	外	· 初級中国語 I	1前		2							1	教	外 .	初級中国語I	1前		2							1
育	国社	± 初級韓国語 I	1前		2							1	育	国和	初級韓国語I	1前		2							1
科目	語	会初級独語Ⅱ	1後		2							1	科目		初級独語Ⅱ	1後		2							1
_	<b>₹</b>	斗初級仏語Ⅱ	1後		2							1		科学	が放ける品は	1後		2							1
教		( 物級中国語 11	1後		2							1	教	子分	初級中国語Ⅱ	1後		2							1
養	1	が数料国語Ⅱ	1後	L	2		_		_		_	1	養	野	初級科国語	1後	_	2	_	_	_			_	1
教育		] 小計(8科目)	-	0	-	0	0	0	0	0	0	8	教育		小計(8科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	8
	教法		1前		1							1	科		アラビア入門1 「生き方」としての	1前		1							1
	基本	尺 「生き方」としての 半 宗教論	1前		2			1					目	基科	宗教論	1前		2			1				ı
_	礎	稲盛和夫の経営												礎目											ı
	科-	哲学	1前		2							1		科~	哲学	1前		2							1
		VI	1前		2							1		目文	映画論	1前		2							1
		関わりあいの心理学	1前		2							1		^.	関わりあいの心理学	1前		2							1
	Ż	土鹿児島から考える			١,							Ι.		社	鹿児島から考える			_							١.
		金多文化共生	1前		2							1			多文化共生	1前		2							1
	и.	<sup>斗</sup> 鹿児島探訪	1前		2							1		科学	庇兀局抹初	1前		2							1
		一歴史一	ניפו		_							Ι'		子分		i Bu		-							Ι'
		は 成元局の歴史地理	1前		2			1						野野	鹿児島の歴史地理	1前		2			1				ı
		合唱I	1前		1							1			合唱I	1前		1							1
		合奏演習 I	1前		1							1			合奏演習I	1前		1							1
		キャリア・恋人・コミュニ ケーションの社会学	1前		2		1								キャリア・恋人・コミュニ ケーションの社会学	1前		2		1					ı
															グローバル人材										ı
		グローバル人材  育成(雲南)	1前	l	2		l					1			育成(雲南)	1後		2		l					1
		言語と文化	1前	l	2		1								言語と文化	1前		2		1					ĺ
		現代企業経営論	1前	l	2		ľ								現代企業経営論	1前		2		ľ					ĺ
		現代の日本政治	1前	l	2		ľ					1			現代の日本政治	1前		2		ľ					1
		行動科学	1前	l	2		l	1							行動科学	1前		2		l	1				ľ
		国際経済学入門	1前	l	2		l	1							国際経済学入門	1前		2		l	1				i
		国際私法入門	1前	l	2		l	1							国際私法入門	1前		2		l	1				i
		古代東アジアの王陵	1前	l	2		l					1			古代東アジアの王陵	1前		2		l					1
		司法制度論	1前	l	2		l	1							司法制度論	1前		2		l	1				i
		障害児教育入門	1前	l	2		l					1			障害児教育入門	1前		2		l					1
		心理学概論	1前	l	2		l					1			心理学概論	1前		2		l					1
		森林経済学Ⅰ	1前	l	2		١.					1			森林経済学Ⅰ	1前		2		١.					l 1
		西洋史入門	1前		2		l 1					l			西洋史入門 世界の中のイス	1前		2		1					ı
		世界の中のイスラーム	1前	l	2		l					1			世界の中のイス	1前		2		l					1
		大学の日本史	1前	l	2		1								大学の日本史	1前		2		1					i
		地方自治体の課		l			Ι'								地方自治体の課					Ι'					i
		題と政策	1前		2			1							題と政策 著作権とピジネスコン	1前		2			1				
		著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1			プライアンス	1前		2							1
	ıl	地理学	1前	ı	2	l	ı	1	1	l		I 1	- 1	1.1	地理学	1前	ı	2	1	ı	1		1		1 1

科目		配当	-	単位数					の配	_	兼任	科目	授業科目の名称	配当		単位数	_				の配		I
区分	授業科目の名称	年次	必	選	自 .	教	准 教	講	助	助	兼	区分		年次	必	選 !	自	教	准 教	講	助	助	ı
П	唐代の文学	1前	修	. 択	由	授 1	授	師	教	手	担	$\vdash$	唐代の文学	1前	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	t
	日本国憲法	1前		2							3		日本国憲法	1前		2							ı
	入門:起業のため	1前		2							1		入門:起業のため	1前		2							ı
	の人材育成Ⅱ	I BU		4							l '		の人材育成Ⅱ	I HIJ		-							ı
	人間と環境の心理学	1前		2							1		人間と環境の心理学	1前		2							ı
	How Language and			_							١.		How Language and Music Influences										ı
	Music Influences Sciety	1前		2							1		Sciety	1前		2							ı
	発達臨床心理学	1前		2							1		発達臨床心理学	1前		2							ı
	犯罪心理学	1前		2							l i		犯罪心理学	1前		2							ı
	東アジア社会史	1前		2		1					l '		東アジア社会史	1前		2		1					ı
	美術への誘い	1前		2		l '					1		美術への誘い	1前		2		l '					ı
	万葉集一古代人の												万葉集一古代人の										ı
	心とことば一	1前		2							1		心とことば一	1前		2							ı
	ライフスキルの心理学	1前		2							1		ライフスキルの心理学	1前		2							ı
	倫理学入門	1後		2		1							倫理学入門	1前		2		1					ı
	アイデア・発明から	1後		2							1		アイデア・発明から	1後		2							ı
	特許へ	112		-							l '		特許へ	1100		-							ı
	医学・行動心理	1後		2							1		医学・行動心理	110		2							ı
	学入門	- 12		-									学入門			-							ı
	稲盛和夫のベン	1後		2							1		稲盛和夫のベン チャー企業論	1前		2							ı
	チャー企業論					l					١.		ウォッチング現代政治		l			l					
	ウォッチング現代政治	1後		2		l					1		関わり合いの心理	1後	l	2		l					
	関わり合いの心理 学入門	1後		2							1		学入門	1後		2							
	鹿児島から考える												鹿児島から考える										
	展児局から考える 多文化共生	1後		2							1		多文化共生	1後		2							
	ľ												鹿児島探訪-歴史-										
	鹿児島探訪-歴史-	1後		2							1		ado o no primary manage	1後		2							ı
	合唱Ⅱ	1後		1							1		合唱Ⅱ	1後		1							ı
	合奏演習Ⅱ	1後		ΙiΙ							1		合奏演習Ⅱ	1後		l i							
	環境文学入門	1後		2							1		環境文学入門	1後		2							
	韓国語入門 I	1後		1							1		韓国語入門 I	1後		1							
	狂言の世界	1後		2							1		狂言の世界	1後		2							
	暮らしから試み	1 44		١,							١.		暮らしから試み	1 44		١,							
	るニュース	1後		2							1		るニュース	1後		2							ı
	経済原論	1後		4							1		経済原論	1後		4							ı
	現代社会と環境教育	1後		2							1		現代社会と環境教育	1後		2							ı
	現代社会を考える	1後		2							1		現代社会を考える	1後		2							ı
	行動科学	1後		2			1						行動科学	1後		2			1				ı
	コーポレート	1後		2							1		コーボレート	1後		2							ı
	ファイナンス	112		-							l '		ファイナンス	112		-							ı
	自然体験活動入	1後		2							1		自然体験活動入 門講座	1前		2							ı
	門講座	- 12		-												-							ı
	実験医学·行動心 理学	1後		2							1		実験医学·行動心 理学	1前		2							ı
	1										١.		1										ı
	社会学の世界 障害児教育入門	1後		2									社会学の世界	1後		2							ı
		1後		2							1		障害児教育入門 初級フィリピノ	1後		2							ı
	初級フィリピノ  語講座	1後		2							1		語講座	1後		2							ı
	16・17世紀イギリス												16・17世紀イギリス										ı
	演劇への招待	1後		2		l					1		演劇への招待	1後	l	2		I					
	水産経済学	1後		2		l					1		水産経済学	1後	l	2		I					
	税と法律	1後		2		l					1		税と法律	1前	l	2		I					
	戦後日本外交史	1後		2		l					1		戦後日本外交史	1後	l	2		I					
П	地域ブランドを学ぶ	1後		2		l					1		地域ブランドを学ぶ	1後	l	2		l	[				
	中国語入門 I	1後		1		l					1		中国語入門 I	1後	l	1		I					
	中国と東アジアの	1後		2		l					1		中国と東アジアの	1前	l	2		I					
	世界					l							世界		l			I					
	哲学入門	1後		2		l					1		哲学入門	1後	l	2		I					
	独語入門 I	1後		1		l					1		独語入門I	1後	l	1		I					
П	日本国憲法	1後		2		l					1		日本国憲法	1後	l	2		I					
П	日本史を読む	1後		2		l					1		日本史を読む 日本史学	1後	l	2		I					
	日本史学日本の焼き物	1後		2 2		l					1			1後	l	2		I					
П		1後				l					1		日本の焼き物 入門:起業のた	1後	l	′		I					
	入門:起業のた めの人材育成 I	1後		2		l					1		めの人材育成Ⅰ	1後	l	2		ĺ					
	農業経済学	1後		2		l					1		農業経済学	1後	l	2		I					
	展末柱/月子 平和学-広島・					l							平和学一広島・		l			I					
	長崎講座一	1後		2		l					1		長崎講座一	1後	l	2		I					
	仏語入門 I	1後		1		l					1	$1 \perp 1$	仏語入門 I	1後	l	1		l	1				
	ブラジルの社会			`		l							ブラジルの社会		l	"		I					
	と文化	1後		2		l					1		と文化	1後	l	2		I					
	陽明学入門	1後		2		l					1		陽明学入門	1後	l	2		I					
				-		l					Ĺ		意思決定論	1前	l	2		I	1				
	1	l		1	1	ı	1		1			1	経営管理学		ı	1	1		1	1	1		ı
												1 1 1	***	1後	ı	2			1				)

		配		単位数	数	専	任教	(員等	の配	置	兼任		授業科目の名称	配	1	単位数	数	専	任教	(員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年 次	é	選	Ĥ	教	准教	講	Bh		兼	科目 区分		当 年	ő	選	A	教	准教	講	Bh	Bh	兼
$\vdash$		火	8	択	ф	授	授	65	教	7	担	$\vdash$	貞観政要を読む	次	8	択	曲	授	授	65	教	Ŧ	担
						_							一帝王学入門一	1前		2							1
													簿記入門	1前		2							1
$\vdash$	小計 (94科目)	_	0	159	0	8	8	0	0	0	69		タイ文化研究入門 小計 (90科目)	1後	0	2 152	0	8	8	0	0	0	1 65
	遺伝のしくみ	1前	Ť	2		Ť		Ť	Ť		1		遺伝のしくみ	1前	Ť	2		Ť	٦	Ť	Ť	•	1
科		1前 1前		2 2							1	科	宇宙科学 科学ジャーナリズム	1前 1前		2							1
	1X PU 194 DHI	1前		2							1		1X 1191 194 pm	1前		2							1
自然		1前 1前		2							1	自身		1前 1前		2							1
科	暮らしの中のパイオ	1前		2							1	A	暮らしの中のバイオ	1前		2							1
学		1前 1前		2 2							1		現代物理学入門 娯楽数学	1前 1前		2							1
野	行動生態学 資源生産管理学	1前 1前		2 2							1		行動生態学 資源生産管理学	1後 1前		2							1
	地震と火山	1前		2							1		地震と火山			2							
	地展と人田	i Bij		_							l '		焼酎	1前		-							l ' l
	焼酎	1前		2							1		,xca1	1前		2							1
	神経行動学 水産海洋学	1前 1前		2 2							1		神経行動学 水産海洋学	1前 1前		2							1
	水産生物学	1前		2							i		水産生物学	1前		2							i
	数理科学入門スポーツ実習	1前		2							1		数理科学入門 スポーツ実習	1前		2							1
	(卓球)	1前		2							1		(卓球)	1前		2							1
	スポーツ実習 (バスケットボール)	1前		2							1		スポーツ実習 (バスケットボール)	1前		2							1
	生物とリズム	1前		2							1		生物とリズム	1前		2							1
	生命と物理	1前		2							1		生命と物理相対論を学ぶ	1前		2							1
	相対論を学ぶ	1前		2							1			1前		2							1
	データ解析への入門	1前		2							1		データ解析への入門	1前		2							1
	動物の生態と社会 動物の病気	1前 1前		2 2							1		動物の生態と社会 動物の病気	1前 1前		2							1
	入門物理 I	1前		2							1		入門物理 I	1前		2							1
	乗り物の物理学	1前		2							1		乗り物の物理学 Elements of	1前		2							1
	Fisheries and Fisheries	1前		2							1		Fisheries Sciences	1後		2							1
	Sciences 分子生物学入門	1前		2							1		分子生物学入門	1前		2							<sub>1</sub>
	身近な話題の生物学	1前		2							1		身近な話題の生物学	1前		2							1
	無機化学入門	1前		2							1		無機化学入門	1前		2							1
	ものづくり入門	1前		2							1		ものづくり入門	1前		2							1
	遊びと科学 新しい物質観	1後 1後		2 2							1		遊びと科学 新しい物質観	1後 1後		2							1 1
	医学・脳科学入門	1後		2							1		医学・脳科学入門	1後		2							1
	医学生物学 依頼・介入関係	1後		2							1		医学生物学 依頼・介入関係	1後		2							
	の基礎理念 宇宙の利用	1後		2							1		の基礎理念 宇宙の利用	1後 1後		2							
	科学技術論	1後 1後		2							1		科学技術論	1後		2							1
	基礎溶液化学	1後		2							1		基礎溶液化学 教養線形代数学	1後		2							1
	教養線形代数学	1後		2							1			1後		2							1
	健康管理 細胞生物学入門	1後 1後		2 2							1		健康管理 細胞生物学入門	1後 1後		2							1
	実験医学・脳科学	1後		2							1		実験医学・脳科学	1後		2							
	焼酎	1後		2							1		焼酎	1後		2							
	情報数学 I	1後		2							1		情報数学 I	1後		2							i
	食品・化粧品・医 薬品の有機化学	1後		2							1		食品・化粧品・医 薬品の有機化学	1後		2							1
	植物学入門	1後		2							1		植物学入門	1後		2							1
	植物生態学初心者のための	1後		2							1		植物生態学 初心者のための	1後		2							1
	サバイバル生物学	1後		2							1		サバイバル生物学	1後		2							
	森林科学 水圏環境保全科学	1後 1後		2 2							1		森林科学 水圏環境保全科学	1後 1後		2							
	水産食品科学	1後		2							1		水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学 スポーツサイエンス	1後 1後		2							1		水産増養殖学 スポーツサイエンス	1後 1後		2							1
	スポーツ実習	1後		1							1		スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							
	(バドミントン) 生化学実験 I	1後		2							1		生化学実験Ⅰ	1後		2							
	生命と炭素化合物	1後		2							1		生命と炭素化合物	1後		2							
	生命科学 生命科学情報活用 I	1後 1後		2							1		生命科学 生命科学情報活用 I	1後 1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1		地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1		DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1		電気電子工学入門	1後		2							1
													身近な科学										
	身近な科学	1後		2							1			1後		2							1

科目			骊	_	単位数	-			員等		_	兼任	科目		授業科目の名称	茄	-	单位数	_	_	任教			_	兼任
区分		授業科目の名称	次当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担	区分			次当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担
Т	П			修	択	曲	授	授	師	教	手	12		T	動物進化学	1 100	修	択 2	曲	授	授	師	教	手	1
															動物の感覚・										
															脳・行動 世界を変えた有機	1後		2							1
															分子—有機合成の 参照と歴史	1後		2							1
															生物学概論	1107		2							1
															力学入門 I	1後		2							1
															家畜の歴史	1後		2							1
															放射線とくらし ・地域	1前		2							1
		小計 (64科目)		0	127	0	0	0	0	0	0	64	$\perp$		小計 (66科目)		0	131	0	0	0	0	0	0	66
教養	統合	いのちと地域を 守る防災学 I	1前	2								1	教養	統合	いのちと地域を 守る防災学 I	1前	2								1
活用		かごしま教養プログライ	1前	2								1	活用		かごしま教養プ ログラム	1前	2								1
科	課	ログラム 環境ビジネス I	1 ***	١,			,						科	課	ロップム 環境ビジネス I	1 ##	١			1					
	一発 見	キャリアデザイン	1前 1前	2			1					1		発	キャリアデザイン	1前	2			l '					1
	元 )	グローバル・イニシアティ	1前	2								1		$^{\prime}$	グローバル・イニシアティ	1前	2								
		ブ概論 グローバル社会													ブ 概論 グローバル社会										ľ
		を生きる 自然学校へ行こ	1前	2								1			を生きる 自然学校へ行こ	1前	2								1
		う 実践論 I	1前	2								1			う 実践論 I	1前	2								1
		実用英語短期 講座 16	1前	2								1			実用英語短期 講座 16	1前	2								1
		社会人としての 救急措置入門	1前	2								1			社会人としての 救急措置入門	1前	2								1
		人生における出会	1前	2								1			人生における出会	1前	2								1
		いの意義と役割 生命化学への招待	1前	2								1			いの意義と役割 生命化学への招待	1前	2								1
		大学生のための社	1前	2								1			大学生のための社 会人基礎カ入門		2								
		会人基礎力入門	1 813	_								ľ				1前									l
		大学で学ぶ	1前	2								1			大学で学ぶ	1前	2								1
		地球環境保全の ための国際協力	1前	2								1			地球環境保全の ための国際協力	1前	2								1
		博物館へのいざない	1前	2								1			博物館へのいざない	1前	2								1
		防災フィールド										Ĺ			防災フィールド										
		ワーク	1前	2								1			ワーク	1後	2								1
		鹿児島の地域に学ぶ	1後	2								1			鹿児島の地域に学ぶ	1後	2								1
		鹿児島大学に学ぶ キャリアデザイン	1前 1後	2 2								1			鹿児島大学に学ぶ キャリアデザイン	1前 1後	2								1
		グローバル・イニシアティ	1後	2								'			グローバル・イニシアティ	1後	2								
		プ概論										ľ			プ 概論 現代社会と大学										
		現代社会と大学	1後	2								1				1後	2								1
		自然学校へ行こ う 実践論Ⅱ	1後	2								1			自然学校へ行こ う 実践論Ⅱ	1後	2								1
		手話入門 消費者教育	1後 1後	2 2								1			手話入門 消費者教育	1後 1後	2								1
		女性学入門	1後	2								i			女性学入門	1後	2								i
		進取の精神:その 現在・過去・未来	1後	2								1			進取の精神:その 現在・過去・未来	1後	2								1
		人生における出会 いの意義と役割	1後	2								1			人生における出会 いの意義と役割	1後	2								1
		全人的歯科医療	1後	2								1			全人的歯科医療	1後	2								1
		実践学 大学生のための社	110									ľ			実践学 大学生のための社	110									l
		会人基礎力入門	1後	2								1			会人基礎力入門	1後	2								1
		男女共同参画と キャリアデザイン	1後	2								1			男女共同参画と キャリアデザイン	1後	2								1
															男女共同参画社会	1後	2								1
		小計 (30科目)	_		_	_	-	_	_	•	_				小計( <b>24</b> 科目)	-	$\vdash$			<u> </u>	_	_	_	_	H
	統			60	0	0	1	0	0	0	0	29		絣	奄美の民俗文化		48	0	0	1	0	0	0	0	23
	合	奄美の民俗文化	1前	2								1		合		1前	2								1
	II	イスラームの多 様性に学ぶ	1前	2								1		$\overline{}$	イスラームの多 様性に学ぶ	1前	2								1
	課題	稲盛和夫のリー ダー論	1前	2								1		課題	稲盛和夫のリー ダー論	1前	2								1
	解決	ァー <sub>冊</sub> かごしまフィー												解決	かごしまフィー										
		ルドスクール	1前	2								1		$\leq$	ルドスクール	1前	2								1
		鹿児島探訪-環境-	1前	2								1			鹿児島探訪-環境-	1前	2								1
		鹿児島探訪-文化-	1前	2			1								鹿児島探訪-文化-	1前	2			1					
		環境と進化の科学	1前	2								1			環境と進化の科学	1前	2								1
		がんはなぜおこ ろのか	1前	2								1			がんはなぜおこ るのか	1前	2								1
		るのか													口し結の利益										
		ロと顔の科学 国際異文化交流 I	1前 1前	2								1			口と顔の科学 国際異文化交流 I	1前 1前	2								1
		国際関係論	1前	2								1			国際関係論	1前	2								1

¥目 <b>조</b> 分		配业		単位	数	専	<b>乒</b> 任教	負等	の配	置	兼任	æ =	授業科目の名称	配业	1	単位数	数	Ė	9任教	(員等	の配	置
-/3	授業科目の名称	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目区分		当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助
	国際協力体験講座	1前	修 2	択	曲	授	授	師	数	手	担 1	$\vdash$	国際協力体験講座	1前	8 2	択	曲	授	授	部	教	手
	ータイコースー 国際協力体験講座												ータイコースー 国際協力体験講座									
	ーミャンマーコースー 最先端医療を創出	1前	2								1		ーミャンマーコースー 最先端医療を創出	1前	2							
	するバイオ研究	1前	2								1		するバイオ研究	1前	2							
	自然学校イン ターンシップ I	1前	2								1		自然学校イン ターンシップ I	1前	2							
	自然学校へ行こう!	1前	2								1		自然学校へ行こう!	1前	2							
	実践キャリアデ ザイン	1前	2								1		実践キャリアデ ザイン	1前	2							
	シラス地域学	1前	2								1		シラス地域学	1前	2							
	滞在者のためのコ												滞在者のためのコ									
	ミュニケーション スキル:中国編	1前	2								1		ミュニケーション スキル:中国編 <b>派遣留学 I</b>	1後	2							
	短期派遣留学 I	1前	1								1			1前	1							
	短期派遣留学Ⅱ	1前	1								1		派遣留学Ⅱ	1前	1							
	地域環境論	1前	2								1		地域環境論	1前	2							
	地域防災学実践 I	1前	2								1		地域防災学実践 I	1前	2							
	南米における進取	1前	2								1		南米における進取 の気風研修計画	1前	2							
	の気風研修計画 ピアカウンセリ												ピアカウンセリ									
Ш	ング入門	1前	2								1		ング入門 東アジア社会の共	1前	2							
Ш	東アジア社会の共 通課題は何か?	1前	2								1		通課題は何か?	1前	2							
	ヒトの身体の仕 組みと働き	1前	2								1		ヒトの身体の仕 組みと働き	1前	2							
	ヒトの病気の成 り立ちと予防 I	1前	2								1		ヒトの病気の成 り立ちと予防 I	1前	2							
Ш	北米におけるグ ローバル人材育成	1前	2								1		北米におけるグ ローバル人材育成	1前	2							
Ш	南太平洋多島域	1前	2								1		南太平洋多島域	1前	2							
Ш	屋久島の環境文												屋久島の環境文									
	化I一植生一	1前	2								1		化 I ー植生ー 屋久島の環境文	1後	2							
	屋久島の環境文 化Ⅲ-産業-	1前	2								1		化Ⅲ一産業一	1前	2							
	有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2								1		有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2							
	有機農業Ⅲ 田ん ぽでアウトドア	1前	2								1		有機農業Ⅲ 田ん ぽでアウトドア	1前	2							
	留学生のための	1前	2								1		留学生のための	1前	2							
	異文化理解 奄美の民俗文化	1後	2								1		異文化理解 奄美の民俗文化	1後	2							
	いのちと地域を 守る防災学Ⅱ	1後	2								1		いのちと地域を 守る防災学Ⅱ	1後	2							
Ш	英語によるグロー バル人材育成	1後	2								1		英語によるグロー バル人材育成	1後	2							
	海外研修基礎コース	1後	2								1		海外研修基礎コース	1前	2							
	inカリフォルニア 海外研修基礎コース												inカリフォルニア 海外研修基礎コース									
	in東南アジア	1後	2								1		in東南アジア 海外研修基礎コース	1後	2							
Ш	海外研修基礎コース inハワイ	1後	2								1		inハワイ	1後	2							
	鹿児島探訪 -環境-	1後	2								1		鹿児島探訪 -環境-	1後	2							
	歴児島探訪ー循環 型社会と世界遺産	1後	2								1		鹿児島探訪-循環 型社会と世界遺産	1後	2							
	-  鹿児島探訪-地域  産業-	1後	2								1		一 鹿児島探訪-地域 産業-	1後	2							
	鹿児島の四季	1後	2								1		鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後	2							
	キャンパス俳句会 環境ビジネス 2	1後	2								1		環境ビジネス2	1後	2							
	九州の古墳文化	1後	2								1		九州の古墳文化	1後	2							
	共生のためのフェ	1後	2								1		共生のためのフェ ア・トレード	1100	2							
	ア・トレード 共生のためのフェ												共生のためのフェ									
	ア・トレードⅡ	1後 1後	2								1		ア・トレード II 口と顔の科学	1後	2							
	健康を創り、守る	1後	2								1		健康を創り, 守る	1後	2							
	国際異文化交流Ⅱ	1後	2								1		国際異文化交流Ⅱ	1後	2							
	国際感覚を持つバ	1後	2								1		国際感覚を持つバ イテク人材育成	1後	2							
	イテク人材育成 国際協力論	1後	2								1		国際協力論	1後	2							
	自己理解・他者 理解と障害理解	1後	2								1		自己理解・他者 理解と障害理解	1後	2							
	自然学校イン ターンシップⅡ	1後	2								1		自然学校イン ターンシップⅡ	1後	2							

科目区分			配当	ì	単位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任		_	授業科目の名称	配当	<u> </u>	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
		授業科目の名称	年次	必	選	A	教	准教	講	助	助	兼	A	分		年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
П	Τ	自然環境保全と	1後	8 2	択	曲	授	授	B/Ri	教	手	担 1	-	П	自然環境保全と	1後	2	択	曲	授	授	師	数	手	担 1
		世界遺産島のしくみ	1後	2								1			世界遺産島のしくみ	1前	2								1
		短期派遣留学 I 短期派遣留学 II	1後 1後	1								1			派遣留学 I 派遣留学 I	1後 1後	1								1
		地域就業キャリ アデザイン	1後	2								1			地域キャリアデ ザイン	1後	2								1
		地域防災学実践Ⅱ	1後	2								1			地域防災学実践 Ⅱ	1後	2								1
		ピアカウンセリ ング入門	1後	2								1			ピアカウンセリ ング入門	1後	2								1
		ヒトの病気の成 り立ちと予防Ⅱ	1後	2								1			ヒトの病気の成 り立ちと予防Ⅱ	1後	2								1
		放射線の世界	1後	2								1			放射線の世界	1後	2								1
		森・ひと・体験 屋久島の環境文	1後	2								1			森・ひと・体験 屋久島の環境文	1後	2								1
		化Ⅱ 一生き物一 屋久島の環境文化	1後	2								1			化Ⅱ 一生き物一 屋久島の環境文化	דתוניו ו	2								l
		Ⅳ-生活と文化-	1後	2								1			Ⅳ-生活と文化-	1後	2								1
		有機農業Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1			有機農業Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1
		留学生のための 異文化理解	1後	2								1			留学生のための 異文化理解	1後	2								1
															進取の精神海外 研修inペトナム	1107									1
															社会システム・政策 研究(タイ研修)	1前									1
															グローパル人材育										
															成(米国ノースダ コタ)	1前									1
															Intercultural Communication	166									١.
															for Global Citezens	1後									l
															應児島における 多文化共生	1後									1
		小計 (70科目)	-	136	0	0	1	0	0	0	0	69	_		小計 (65科目)	_	126	0	0	1	0	0	0	0	64
専門教		法 文 ス 人文社会総合論	1前	2			8	7					専門	基礎文		1前	2			8	7				
育科	- 1	タン	נימי				ľ	,					教   育   科	9 2		נימי	-			ľ	, ,				
Ē		ğ 											盲	۶ ا	小計(1科目)										
	1	ド 小計 (1科目) <sub>科</sub> 目	-	2	0	0	8	7	0	0	0			科目		-	2	0	0	8	7	0	0	0	
	1	学 社会科学基礎演習	1前	2			8	7	1					学	社会科学基礎演習	1前	2			12	4				
	- 1	科 社会科学基礎 共 法学の基礎	1後 1前	2	2		8	7						科共	法学の基礎	1後 1前	2	2		8 1	7				
		通 司法制度論 科 憲法人権 I	1前 1前		2 2			1						通科	可	1前 1前		2			1				
	- 1	目社会学概論	1前		2		1	ľ							社会学概論	1前		2		1	ľ				
		都市社会学 家族社会学	1前 1後		2		1					1			都市社会学 家族社会学	1前 1後		2		1					1
		社会教育概論 地域社会を学ぶ	1後		2 2		5	1	2						社会教育概論 地域社会を学ぶ	1後		2			1 5				
		企業論	1後 1前		2		٥	3 1	2						地域社会を子か 企業論	1後 1前		2		5	1				
		企業会計論 ミクロ経済学 I	1後 1前		2 2		1								企業会計論 ミクロ経済学 I	1後 1後		2		1	1				
		ミクロ経済学Ⅱ	1後		2		1								ミクロ経済学Ⅱ	2前		2		1	Ċ				
		マクロ経済学 I マクロ経済学 II	1前 1後		2 2		1								マクロ経済字Ⅰマクロ経済学Ⅱ	1後 2前		2		1					
		統計作成論統計利用論	1前		2 2		1								統計作成論 統計利用論	1前 1後		2		1					
		経済学概論	1後 1前		2			1							経済学概論	1前		2			1				
		経済原論 経済史入門	1後 1前		2 2		1	1							経済原論 経済史入門	1後 1前		2			1				1
		哲学概論	1前		2										哲学概論	1前		2							
		倫理学概説 小計(23科目)	1後	4	2 42	0	29	19	2	0	0	1			倫理学概説 小計(23科目)	1後	4	2 42	0	29	19	0	0	0	1
		法 憲法人権 Ⅱ 学 憲法統治	1後 2前		2 2			1						活法用学	憲法人権Ⅱ	1後 2前		2			1				
		コ 行政法総論 I	2前		2		1							/"[= [	行政法総論 I	2前		2		1					
		行政法総論 II ス 国家補償法	2後 3前		2		1							· ス 科	行政法総論 Ⅱ 国家補償法	2後 3前		2		1					
	3	科 行政争訟法 目 地方自治法	3前		2		1							目	1 / // =0.54	3前		2		1					
		公共法務論	3後		2		1								公共法務論	3後		2		1					
		行政学	2後		2		1						L		行政学	2後		2		1					

		配当	j	単位数	故	専	任教	員等	の配	,置	兼任	科目	授業科目の名称	配当	ı	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置
	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担	区分		年次	必	選	自	教	准教	講	助	肋
П	自治体政策論	2後	修	. 担	曲	授	授 1	師	教	手	担	$\overline{\Box}$	自治体政策論	2前	修	. 択	曲	授	授 1	師	教	手
	政治学	2前		2		1							政治学	2後		2						
	政治史	2後		2		1						i	政治史	2前		2						
	刑法総論I	2前		2		l	1					-	刑法総論 I	2前		2			1			
	刑法総論Ⅱ	2後		2		l	1						刑法総論Ⅱ	2後		2			1			
	TILL AT EA T	- 44		١.		l						-	刑法各論 I	- 44								
	刑法各論 I	2後		2		l	1							2後		2			1			
	刑法各論Ⅱ	3前		2		l	1						刑法各論Ⅱ	3前		2			1			
	刑事訴訟法I	2後		2		1							刑事訴訟法 I	2後		2		1				
	刑事訴訟法Ⅱ	3前		2		1							刑事訴訟法Ⅱ	3前		2		1				
	刑事政策	2前		2		l					1		刑事政策	2前		2						
	民法総則	1後		2		l	1						民法総則	1後		2			1			
	物権法I	2前		2		1							物権法I	2前		2		1				
	物権法Ⅱ	2後		2		1							物権法Ⅱ	2後		2		1				
	債権法I	2前		2		l					1		債権法 I	2前		2						
	債権法Ⅱ	2後		2		1					١.		債権法Ⅱ	2後		2		1				
	債権法Ⅲ	3前		2		l					1		債権法Ⅲ	3前		2						
	家族法	2前		2		Ι.	1						家族法	2前		2		١.	1			
	環境法 社会保障法	2後		2		1							環境法	2後		2		l !				
	労働法	2後 3前		2 2		1					1		社会保障法 労働法	2後 3前		2		1				
	会社法 I	2後		2		1					Ι'	1 1 1	カ動法 会社法 I	2後		2		1				
	会社法Ⅱ	3前	l	2		ľ					l		会社法Ⅱ	3前	l	2		H				
	商取引法Ⅰ	3前	I	2		ľ					l		商取引法I	3前	l	2		L				
	商取引法Ⅱ	3後	1	2	l	l i					ĺ		商取引法Ⅱ	3後	l	2		Li				
	有価証券法	3後	1	2	l	ľ					ĺ		有価証券法	3後	l	2		Ĺ				
	企業法務論	3後		2		1							企業法務論	3後		2		1				
	民事訴訟法 I	2後		2		1							民事訴訟法 I	2後		2		1				
	民事訴訟法Ⅱ	3前		2		1							民事訴訟法Ⅱ	3前		2		1				
	民事執行·保全法	3前		2		1							民事執行·保全法	3前		2		1				
	倒産法	3後		١,		1							倒産法	3後		,		1				
	<b>到</b> 座/広	3夜		2		Ι'								31灰		2		Ι'				
	租税法	3前		2		1							租税法	3前		2		1				
	国際私法	2前		2		l	1						国際私法	2前		2			1			
	国際取引法	2後		2		l	1					1 1 1	国際取引法	2後		2			1			
	国際法	2後		2		l	1					1 1 1	国際法	2後		2			1			
	国際関係論	2前		2		1						1 1 1	国際関係論	2前		2		1				
	英米法	2前		2		1						1 1 1	英米法	2前		2		1				
	外国法特論	2前		2		l							外国法特論	2前		2						
	外国書講読	2前		2		1	2						外国書講読	2前		2		2	1			
	<b>注新</b> 曲			_		l					١.		<b>计新</b> 类									
	法哲学 法史学	3後		2		l					1 1		法哲学	3後		2						
	法社会学	2前 2後		2 2		I٠					l '		法史学 法社会学	2前 2後		2		1				
	司法政策論	3後		2		1							司法政策論	3後		2		l¦				
	法政特殊講義	2前		2		Ι΄.	2						法政特殊講義	2前		2		3	١,			
	小計 (52科目)	_	0	104	0	13	5	0	0	0	6	11	小計 (52科目)	-	0	104	0	13	5	0	0	0
1	也経営戦略論	2前	۲ů	2	-	1	,	ľ	Ť	ľ	ř		経営戦略論	2前	Ů	2	ľ	1	٦	ľ	-	
	域 経営管理論	2後		2			1						経営管理論	2後		2		`	1			
7.	社会的コミュニ					Ι.						社 :	社会的コミュニ									
	サーション論	2後		2		1							ケーション論	2後		2		1				
=		044		١.		l	١.	١.					生涯教育概論			١.			١.			
;	工准执目地酬	2後		4		l	1	1						2前		4			2			
1 1	比較地域文化論	2前		2		1						科	比較地域文化論	2前		2		1				
	芸術文化デザイン論		1			1					ĺ		芸術文化デザイン論		l			1				
		2前	I	2		Ι'								2後	l	2		Ι'				
	経営財務論	2前	1	2	l	ĺ	1				ĺ		経営財務論	2前	l	2		l	1			
П	経営組織論	2後	1	2	l	1					ĺ		経営組織論	2後	l	2		l	1			
	管理会計論	2後	1	2		1					ĺ		管理会計論	2後	l	2		1				
	商業簿記	2前	I	2		l	1					1 1 1	商業簿記	2前	l	2		l	1			
П	工業簿記・原価計	2前	1	2	l	1					ĺ		工業簿記・原価計	2前	l	2		1				
	算論		I			ľ						1 1 1	算論		l			Ι΄				
	経済政策論 I	2前		2		l	1						経済政策論I	2前		2						
	財政政策論I	2前		2		1							財政政策論I	2前		2		1				
	農業政策論	2後		2		1							農業政策論	2後		2		1				
	社会調査	2後	1	2		1					ĺ		社会調査	2後	l	2						
	福祉と地域の社会学現代社会と地域社会	2前	I	2		1							福祉と地域の社会学 現代社会と地域社会	2前	l	2		1				
	自治体政策論	2後 2後	1	2 2	l	1	1				ĺ		現代社会と地域社会 自治体政策論	2後 2前	l	2		1	1			
	行政学	2後	1	2		l,	Ι'				ĺ		日冶体以東端 行政学	2 2後	l	2		1				
	持続可能な地域づ	2改	1	'	l	Ι'					ĺ		11以子 持続可能な地域づ	2次	l	'		Ι΄.				
	付続可能な地域 フ	2後		2		l	1						くりと教育	2後		2			1			
						l							子ども・若者の社									
	子ども・若者の社 会参画論	2前	I	2		l	1				l		会参画論	2前	l	2		l	1			
	社会教育計画論 I	2前	1	2	l	ĺ					1		社会教育計画論 I	2前	l	2		l				
		스테니	I	′		l					Ι'		社会教育計画調 1	스테니	l	′		l				
	ファシリテーション の基礎	2前	1	2	l	ĺ					1		の基礎	2前	l	2		l				
	地域づくりとNPO	2後	I	,		l		,				111		2後	l	,		l				
	意思決定論	2後 3後	1	2 2	l	ĺ	1	1			ĺ		地域づくりとNPO 意思決定論	2後 3後	l	2		l	1			
пl	財務会計論	3前	1	2	l	ĺ					ĺ		財務会計論	3前	l	2		l				
	経営情報論	3前	I	2		1	l						経営情報論	3前	l	2		1	Ι΄.			
			1	2	l	ľ	1				ĺ		地場産業企業論	3前	l	2		Ι΄	1			
		3前													ı	٠ ـ				1		
	地場産業企業論コミュニティ論	3前 3前				l					1	:	コミュニティ論	3 月11	ı	2						
	地場産業企業論	3前 3前 3後		2 2		1					1		コミュニティ調 地方自治法	3前 3後		2		1				

分		担参列ロホタエ	配当		単位数			任教			_	兼任	授業科目の 4目	名称 配当		単位数				員等		_	Ţ
		授業科目の名称	年次	必	選	自由	教	准教	講	助	助	兼	≅分	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	
$\top$	Τ	環境教育論	3前	修	2	由	授	授 1	師	教	手	担	環境教育		<u>修</u>	2	曲	授	授 1	師	教	手	Ŧ
		環境法	3後		2		1						環境法	3後	l	2		1					ı
													環境経営	in I	l			'					ı
		環境経営論	3後		2		1							3後	1	2		1					ı
		環境経済学	3後		2		l	1					環境経済	学 3後	l	2			1				ı
		地域計画論					١.	'					地域計画		1			١.	l .				ı
		心域計画調 六次産業化論	3後 3後		2 2		1 1						一		1	2							ı
		経済地理学	3後		2		ľ						経済地理		1	2		ľ					ı
		比較地域社会論	3後		2		1						比較地域		1	2		1					ı
		アートマネジメント論	3後		2		1						アートマネ	• 100	1	2		1					ı
		社会教育と地域創	2前		2		l	3	1				社会教育造の関わ		1	2			4				ı
		造の関わりを学ぶ 成人教育論			_		l	l .	'				成人教育	/ = ,	1	2							ı
		成人致日調 青年の主体形成論	3前 3前		2 2		l	1					青年の主		1	2							ı
		スポーツ施設論	3後		2		l	l '				1	スポーツが	- 1	1	2			l				ı
		図書館論	3後		2		l					1	図書館論	3後	1	2							ı
		社会問題と社会意識	3前		2		1						社会問題と		1	2		1					ı
		地域社会特殊講義	3前		2		1						地域社会		1	2		1					ı
		歴史のなかの社会学 人権教育と平和	3後 3後		2 2		1	1					歴史のなか		1	2		1					ı
		まちづくりを考える	3前		2		5	١.					まちづくり		1	2		5	l '				ı
		地域計量分析	3後		2		1						地域計量		1	2		1					ı
		多文化共生の地	o <del>altr</del>				l		١.				多文化共		1	,			١.				ı
		域づくり	3前		2		l		1				域づくり	3前	1	2			l '				ı
		社会教育計画論Ⅱ	2後	l	2		l	١.				1	社会教育		1	2			١.				1
		社会教育実践論	3後	l	2		۱.	1				l	社会教育 外国書研			2		,	2				1
		外国書研究 小計(55科目)	3前	0	112	0	5 6	5	1	0	0	6	小計 (55		0	2 110	0	5	5	0	0	0	+
	経		2前	Ť	2	Ť	1	Ů	H	Ť	Ů	Ť	経市民社会		<del>Ť</del>	2	Ť	Ť	Ť	Ů	Ů	Ť	t
	済コ	市民社会思想史Ⅱ	2後		2		1						済市民社会	思想史Ⅱ 2後	1	2							ı
	ī	経済学と数学	2前		2		1								1	2		1					ı
	ス	数理統計学	2後		2		1						ス  数理統計		1	2		1	١.				ı
	科目	日本経済史 金融論	2後 2前		2 2		l	1				1	科 日本経済 目 金融論	史 2後 2前	1	2		4	1				ı
	Н	金融システム論	2後		2		l					li	金融シス		1	2		١.					ı
		経済政策論I	2前		2		l	1					経済政策		1	2							ı
		経済政策論 II	2後		2		l	1					経済政策	論Ⅱ 2後	1	2							ı
							l	'							1								ı
		財政政策論 I 財政政策論 II	2前		2		1 1						財政政策財政政策		1	2		1					ı
		地域計画論	2後 2前		2 2								地域計画		1	2		ľ					ı
		国際経済学I	2前		2		Ι΄.	1					国際経済		1	2		l '	1				ı
		国際経済学Ⅱ	2後		2		l	1					国際経済		1	2			1				ı
		国際貿易投資論 I	2前		2		1						国際貿易		1	2		1					ı
		国際貿易投資論Ⅱ	2後		2		1						国際貿易		1	2		1					ı
		東南アジア経済論 公共経済学	2前 2前		2 2		1	1					東南アジス		1	2		l '	1				ı
		経済地理学	2後		2		1	l '					経済地理		1	2		1	l '				ı
		商業簿記	2前		2		l	1					商業簿記	2前	1	2			1				ı
		経営戦略論	2前		2		1						経営戦略		1	2		1					ı
		経営管理論	2後		2		l	1					経営管理		1	2			1				ı
		経営財務論	2前		2 2		l	1					経営財務 国際経営		1	2			1				ı
		国際経営論 経営組織論	2後 2後		2		Ιı	'					経営組織		1	2							ı
		工業簿記・原価計	2前		2		ľ						工業簿記		1	2		1	١.				ı
		算論					Ι΄.						算論 管理会計		1			l '					ı
		管理会計論	2後		2		1						経営情報		1	2		1					ı
		経営情報論 システム設計	2前 2前		2 2		1	1					システム言		1	2		1	1				ı
		技術経営論	2後		2		l	1					技術経営		1	2			1				ı
		情報ネットワーク論	2後		2		l	1					情報ネット		1	2			1				ı
		情報マネジメント	2前		2		l		1				情報マネ		1	2				1			ı
		商学総論	2後		2		l		1			١.	商学総論	2前	1	2				1			ı
		職業指導 特殊講義	2後 2前		2 2		Ιı					1	職業指導特殊講義	2後 2前	1	2		1					ı
		国民経済計算	3前		2		1						国民経済		1	2		i					ı
		社会と経済の統計	3後		2		1						社会と経済		1	2		1					ı
		日本経済論	3前		2		l	1					日本経済	論 3前	1	2			1				ı
		ファイナンス	3前		2		l					1	ファイナン		1	2							ı
		金融政策論	3後 3後		2 2		1					1	金融政策		1	2		1					ı
		辰来以永細 六次産業化論	3後		2		ľ						六次産業		1	2		ľ					ı
		国際金融論	3前		2		1						国際金融		1	2		1					ı
		アジア農村経済論	3後	l	2		1					l	アジア農村	付経済論 3後		2		1					1
		環境経済学	3後	l	2		I	1				l	環境経済	学 3後		2			1				1
		地域計量分析	3後	l	,		1					l	地域計量	分析 3後		2		1					1
				l	2		l					l		1	1								
		地方財政論	3前	l	2		1					l	地方財政		1	2		1					
		行動経済学	3前	l	2		l	1				l	行動経済 意思決定		1	2			1				
1		意思決定論 環境経営論	3後 3後	l	2 2		1	1				l	恵忠决正 環境経営			2		1	1				1
1	1	地場産業企業論	3版	l	2		l ʻ	1				l	地場産業			2		Ι΄.	1				1
	1					1	ı	1 '	ı	1	ı	ı	財務会計		1	2				I	ı	1	1
		財務会計論	3前		2		ı	1					州份本部	3 81	1	4			1			l	п

科目				配	1	単位数	汝	車	任教	員等	の配	置	兼任			授業科目の名称	5百	<u> </u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		日分		当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・養
<u> </u>	_	_		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担			I = - / 56 + 5A	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			システム監査論 システム監査実習 ベンチャー企業論 マーケティング論	3前 3後 3前 3後		2 1 2 2		1		1						システム監査論 システム監査実習 ベンチャー企業論 マーケティング論	3前 3後 <b>2後</b> <b>2後</b>		2 1 2 2		1		1			
			外国書研究	3前		2	_	10	1		_	_	_			外国書研究 小計(58科目)	3前	_	3			1	_	_	_	_
	実	法	小計(59科目) 演習 I	3前	2	117	0	12	8 5	1	0	0	5		実法		3前	0 2	115	0	11 11	8 5	1	0	0	5 1
	桟	446	演習Ⅱ	3後	2			13	5						践学		4前	-	2		11	5				1
		ᆡ	実践演習	2前 2前		2 2		6 5	1							実践演習	2前 2前		2		3	1				
		科目	キャリア形成演習 キャリア体験実習	3前		1		1	1						科目	キャリア体験実習	3前		1		1	1				
			小計(5科目)	_	4	5	0	13	5	0	0	0			1	小計(5科目)	_	2	7	0	11	5	0	0	0	
		44	演習 特殊研究	2前・後 4後	2 6			5	4	1					均均	// D	2前・後 4後	6			5 5	5				
		ネナト	社会教育演習 I	2前	-	2			1	•					社会	社会教台:宝沙	2前		1		-	1				
		ᅴ	社会教育演習 Ⅱ 地域社会実習	2後		2			1							社会教育演習 II 地域社会実習	2後		1			1				
		지	社会教育実習I	3後 3後		1 1			1							社会教育実習I	3後 3後		1			1				
	- 1	ĦI	社会教育実習Ⅱ	3後		1			١.	1					科目	在芸教育美音Ⅱ	3後		1			1				
		- 1	社会教育実習Ⅲ 社会教育実習Ⅳ	3後 3後		1 1			1							<sup>1</sup> 社会教育実習Ⅲ 社会教育実習Ⅳ	3後 3後		1 1			1				
			エンドユーザ実習 I	1前	1	ļ ·		1	1	1			1			エンドユーザ実習 I	1前	1			1	1	1			1
		- 1	エンドユーザ実習Ⅱ エンドユーザ実習Ⅲ	1後	1				1	1			1			エンドユーザ実習 II エンドユーザ実習 II	1後	1				1	1			1
		- 1	実用英語	1後 2前	1	2		1	3	<b>'</b>						実用英語	1後 2前	Ι'	2		1	•				
		- 1	観光英語	3後	L	2							1			観光英語	3後	L	2			Щ				1
		経	小計(14科目) 演習	- 2前·後	11	13	0	5 11	8	1	0	0	2		\$2	小計(14科目) 経演習		11	11	0	5 10	7	1	0	0	2
		済	特殊研究	4後	6			11	8	1					7	特殊研究	4後	6			10	7	1			
		퀴	エンドユーザ実習Ⅰ	1前	1			1	1	1			1			エンドユーザ実習Ⅰ	1前	1			1	1	1			1
		즤	エンドユーザ実習 II エンドユーザ実習III	1後 1後	1				3	1			l '		2	エンドユーザ実習II エンドユーザ実習II	1後	1				1 4	1			l '
	- 1	科目	エンドユーザ実習Ⅳ	2前		1		1	1						F E		2前		1		1	1				
			エンドユーザ実習 V システム構築実習	2後 2後		1		1	1							エンドユーザ実習V システム構築実習	2後 2後		1		1	1				
			実用英語	2前		2		1	١.							実用英語	2前		2		1	l '				
			ビジネス英語	3後		2		١.	1							ビジネス英語	3後		2		١.	1				
		ŀ	アクティブ・プログラム	2後		2		1					<u> </u>			アクティブ・プログラム	2後	_	2		1					H
			小計(11科目)	_	11	9	0	12	8	1	0	0	1				_	11	9	0	11	9	1	0	0	1
	法文	- 1	現代社会を探る 地域科学特殊講義	1前 2前		2 2		5	4				1 6		法文	現代社会を探る 地域科学特殊講義	1前 2前		2		5	4				1 6
	7	'	地域科子特殊語報 観光学	3前		2		l °	4				1		ア	超光学	3前		2		9	4				1
	1		島嶼ツーリズム論	4前		2							1		ドバ	島嶼ツーリズム論	4前		2							1
	ンス		マスコミ論アジアの法と社会	2後 4前		2 2							1		ン	マスコミ論アジアの法と社会	2後 4前		2							1 1
	í	`	キャリア論	2後		2							1		スト	キャリア論	2後		2							1
	科目	. 1	アクティブ・ゼミ 地域科学演習	4前・後 3後		2		1		1					科目	アクティブ・ゼミ 地域科学演習	4前・後 3後		2		1	1				
	Ι	. 1	マスコミ論演習	3前		2		Ι΄	1						I	マスコミ論演習	3前		2		l '	1				
			自治体政策総合論	2後		2		1								自治体政策総合論	2後		2			1				
			まちづくり論	2後		2		1								まちづくり論	2後		2		1					
			地域心理支援論 行政企業体験実習	2後 3前·後		2		1		1						地域心理支援論 行政企業体験実習	2後		2		١,		1			
			海外異文化体験実習	3削・後 3前	L	1		Ľ	1				L			海外異文化体験実習	3前・後 3前	L	1		Ľ	1				L
	ij	_	小計(15科目) 自然科学から見る		0	28	0	10	8	1	0	0	12		注	小計(15科目) 自然科学から見る		0	28	0	10	8	1	0	0	12
	Ż	5	人·文化·社会	2前		2		ĺ					1		文	人・文化・社会	2前	l	2							1
	アト	ا ہ	水産学概論 日本水産業概論	3前 3前	l	2 2							1		アド	水産学概論 日本水産業概論	3前 3前	l	2 2							1
	,	۲	水圏環境保全科学	2後	l	2							1		バ	水圏環境保全科学	2後	l	2							1
	7	. 1	科学ジャーナリズム		l	2							1		レス	科学ジャーナリズム 生命共生論	4前 3後	l	2							1
	卜和	`	生命共生論 畜産科学概論	3後 2後		2							1		卜科	畜産科学概論	2後		2							1
	Ē	í	応用植物科学概論	2後		2		ĺ					1		目	応用植物科学概論	2後		2							1
	Ι		食料生命科学序論 <u>比較酒文化論</u>	3前 4前	L	2		L	L		L		1		II	食料生命科学序論 比較酒文化論	3前 4前	L	2		L	$\bigsqcup$				1
Ш			小計(10科目)	-	0	20	0	0	0	0	0	0	10	$\vdash$		小計(10科目)	_	0	20	0	0	0	0	0	0	10
$\vdash$	_		合計(526科目)	一 卒業要件	242 上及 ()			110	70	7	0	0	308	$\vdash$		合計(512科目)	一 卒業要作	218 + 及 7		0 :方法	105	72	4	0	0	296
・位・以修(	通上門・す修	教を教法る科	ース) 育科目においては、 育科目においては、 育科目においては、 文アドパンスト科 こと。 目の登録の上限:5	必修利 基礎利 目を6単	目16  目12  位を	単位	、選	択科	び実	践科	目か	670.	単位	・ 非位 ・ 単 ・ 位 以上	通以門上修	コース) 女育科目においては 上を修得すること。 な育科目においては 法文アドパンスト 引すること。 4日の登録の上限:	、必修和 、基礎和 科目を (	4目1 4目1 5単位	6単位 2単位 2を付	ž、選 ž、沒	製択和 5用 28	び実	践科	目か	670	<b>単</b>
・位・科 6	通上門を位	教を教育53164	会・経済コース) 育科目においては、 等得すること。 育科目においては、 単し、実践科 号し、専門教育科 目の登録の上限:5	基礎科 目の必修 目を94単	目12  科目  位以	単位  を17  上修	基準位	礎・ 、法	活用 文ア	・実	践科	目の	選択	・単位 単・択目を	通り間を	t会・経済コース) 対育科目においては にを修得すること。 対育科目においては た3単位以上,実践 単位修得し,専門教 4目の登録の上限:	、基礎和 科目の紹 育科目を	4目1 3 <b>修</b> 系 を94単	2単位 4目を 単位に	z, <b>a</b>	禮· L位、	活用法文	・実 アド	腱科	目の	選

【令和元年度】

	科目		授業科目の名称	部当	<u>8</u>	単位数	自	教	任教	負等	の配助	凿助	任
	区分		12末17日以石柳	年次	修修	担択	曲	授	教授	師	数数	斯手	兼担
Ħ.		初	初年次セミナー I	1前	2	-		ľ		an'	7/	Ť	1
通教		年 次	初年次セミナーⅡ	1後	2								1
育	į	教	大学と地域 体育・健康科学理論	前·征 1後	1								<b>7</b> 2
科目		育 科	体育·健康科学実習	1前	i								1
_		目	情報活用	1前	2								1
		-n'	英語IA·英語IB	1前	2								1
	l	放育 4目	英語 ⅡA·英語 ⅡB 異文化理解入門	2後 1前	2								1
		B .	日本語 I	1前	_	1							1
		本 語	日本語Ⅱ	1後		1							1
		•	日本語皿	1後		1							1
		日 本	日本語IV 日本事情A	1後		1 2							1
		事	日本事情B	1前 1後		2							1
		情	日本事情C	2前		2							1
		科目	小計(15科目)	-84	16	8	0	0	0	0	0	0	23
<del></del>	初	J	初級独語I	1前		2							1
通教	修外	文	初級仏語Ⅰ	1前		2							1
育	国	· 社	初級中国語 I 初級韓国語 I	1前 1前		2							1
科目	語	会	初級独語Ⅱ	1後		2							1
_		科学	初級仏語Ⅱ	1後		2							1
教		子分	初級中国語 Ⅱ 初級韓国語 Ⅱ	1後		2							1
養教		野	小計(8科目)	1後	0	16	0	0	0	0	0	0	8
育	教	選	アラピア入門1	1前	Ť	4	Ť	Ť	Ť		Ť	Ť	1
科目	養基	択科	「生き方」としての宗	1前		2			1				
_	礎	目	<b>教諭</b>	+89		*			*				
	科口	$\widehat{}$	福盛和夫の経営 哲学	#前		2							1
	目	人文	映画論	1#		2							1
			関わりあいの心理学	1前		2							4
		社会	鹿児島から考える多	1前		2							1
		科	文化共生	+84		*							+
		学分	鹿児島探訪 一歴史-	1前		2							1
		野	鹿児島の歴史地理	1前		2			1				
			合唱工	186		4							4
			合奏演習 I	1前		4							1
			キャリア・恋人・コミュニケー					١.					
			ションの社会学	1前		2		1					
			グローバル人材 育成(雲南)	1後		2							1
			書語と文化	1前		2		4					
			現代企業経営論	1前		2		4					1
			現代の日本政治	1前		2		١.					1
			行動科学	1前		2			1				ľ
			国際経済学入門	排		2			4				
			国際私法入門	1前		2			1				
			古代東アジアの王陵	1前		2							1
			司法制度論	1前		2			4				
			障害児教育入門	1前		2							1
			心理学概論	1前	l	2							1
			森林経済学工	#前	l	2							4
			西洋史入門	1前		2		4					
			世界の中のイスラーム	1前		2							1
			大学の日本史	1前		2		1					
			地方自治体の課題と					l					
			政策	1前		2			4				
			著作権とピジネスコンプラ	1前		2							1
			イアンス <del>地理学</del>		l								
			<del>地理子</del> 唐代の文学	1前 1前	l	2		1					1
			日本国憲法	1前	l	2		Ι΄.					3
			入門:起業のための	1#		2							1
			人材育成工		l								
			人間と環境の心理学	1前	l	2							1
			How Language and Music Influences Sciety	1前	l	2							1
					l	_							١.
			発達臨床心理学 犯罪心理学	1前 1前	l	2							+
			東アジア社会史	#前	l	2		4					*
			美術への誘い	1前	l	2							1
			万葉集一古代人の心	1前	l	2							1
			とことばー ライフスキルの心理学	1#	l	2		ĺ					4
	. 1		倫理学入門	1前	ı	2		1			1	1	٠.

科目		配当		単位数			_		の配	_	兼任
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教	講師	助教	助手	兼担
	アイデア・発明から特	1後	PSS	2	ш	1X	授	Pili	- FX	7	1
	許へ 医学・行動心理学入			_							ľ
	医子·打動心理子人 門	1前		2							1
	稲盛和夫のベン	1前		2							1
	チャー企業論 <del>ウォッチング現代政治</del>	1後		2							١,
	関わり合いの心理学	1後		2							l,
	八門	+100		*							1
	鹿児島から考える多 文化共生	1後		2							4
	鹿児島探訪-歴史-	1後		2							1
	合唱王 本本神習『	1後		4							4
	<del>合奏演習Ⅱ</del> 環境文学入門	<del>1後</del> 1後		1 2							1
	韓国語入門 I	1後		1							1
	狂言の世界	1前		2		1					ŀ
	暮らしから試みる ニュース	1後		2			1				ŀ
	経済原論	1後		4							ŀ
	現代社会と環境教育 現代社会を考える	<del>1後</del> 1%		<b>2</b> 2							ľ
	行動科学	1後 1後		2		1	1				l '
	コーポレート	1後		2			1				
	ファイナンス	12		_			<u> </u>				
	自然体験活動入門籍 座	4前		2							2
	実験医学·行動心理	1前		2							
	学 社会学の世界										١.
	<del>社会子の世界</del> 障害児教育入門	<del>1後</del> 1後		2							l <sup>•</sup>
	初級フィリピノ語講	1後		2		1					١.
	座	112				١.					'
	16・17世紀イギリス演 劇への招待	1後		2							
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律 戦後日本外交史	1前 1後		2		1					-
	地域ブランドを学ぶ	1後		2		1					l,
	中国語入門 I	1後		1							ľ
	中国と東アジアの世 界	1前		2			1				1
	哲学入門	1後		2							ŀ
	独語入門 I	1後		1							١.
	日本国憲法 日本史を読む	1後 1後		2		1					
	日本史学	1後		2		١.					ŀ
	日本の焼き物	1後		2		1					1
	<del>入門:起業のための</del> <del>人材育成 I</del>	1後		2							1
	農業経済学	1後		2							1
	平和学-広島・ 長崎講座-	1前		2		1					١.
	仏語入門 I	1後		1							١.
	ブラジルの社会と文	1後		2							l.
	<del>化</del> 陽明学入門			2							١.
	意思決定論	1後 <del>1前</del>		2			4				
	経営管理学	1後		2			4				
	災害と考古学	1後		2			1				
	貞観政要を読む一帝  王学入門一	1前		2							ľ
	簿記入門	前的		2							ŀ
	タイ文化研究入門 心理学入門	1後		2		١, ١					ľ
	心理子入口 進化・文化と心理学	1後 1後		2		1	1				
	自然学校へ行こう	110		2							١.
	自然学校へ行こう 実践編 I	1前		2							١.
	自然学校へ行こう										
	実践福工	1後		2							l <sup>•</sup>
	<b>稲盛和夫の経営哲学</b> (I)	1前		2							١.
	福盛和夫の経営哲学										
	(I)	1後		2							1
	アメーバ経営 アメーバ経営	1前		2							ľ
	アメーバ経営 書物に見る日本近代	1後		2							l :
	文学	1前		2			1				Ι.
	こころと「多様な生き 方」を学ぶ	1100		2			1				1
	自己理解の心理学	1前		2							١.
	株式会社と会計	1前		2			1				
	文化人類学の世界	1前		2							·
1	市民として生きる知恵	1後		2							ľ
	大人になるための政	1前		2							١.
		- 24				ı					ı
	治学 韓国語入門II	190		1				l			
	治学 韓国語入門Ⅱ 仏語入門Ⅱ	1前 1前		1							
	韓国語入門Ⅱ										

科	B	授業科目の名称	配当	<u>i</u>	単位数 選	自	専教	任教	員等	の配助	置助	兼任・
区	分	1文米付目の名称	年次	必修	进択	由由	教授	教授	師	助教		兼担
Τ	選	遺伝のしくみ	1前	PS	2	#	12	12	ÞÜ	拟	手	1
	択科	宇宙科学	#前		2							+
	目	科学ジャーナリズム 技術概論	排排		2							1
	<u></u>	技術と文化	##		2							4
	自然	教養微分積分学	1前		2							1
	科	暮らしの中のバイオ 現代物理学入門	1前		2							1
	学分	娯楽数学	1前 1前		2							1
	野	行動生態学	1後		2							4
		資源生産管理学	#前		2							4
		地震と火山 焼酎	1前 1前		2							1
		神経行動学	1#		2							1
		水産海洋学	輔		2							4
		水産生物学 教理科学入門	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #		2							1
		スポーツ実習	##									
		(卓珠)	1前		2							1
		スポーツ実習	輔		2							4
		<del>(パスケットポール)</del> 生物とリズム	1前		2							1
		生命と物理	1#		2							1
		相対論を学ぶ	輔		2							4
		データ解析への入門 動物の生態と社会	#		2							1
		動物の病気	<b>4前</b> 1前		<b>2</b> 2							<b>1</b> 1
		入門物理工	1#		2							1
		乗り物の物理学	1前		2							1
		Elements of Fisheries	1後		2							4
		Soionoos			_							ľ
		分子生物学入門	抻		2							1
		身近な話題の生物学 無機化学入門	1前		2							1
		ものづくり入門	輔		2							4
		遊びと科学	1後		2							1
		新しい物質観 医学・脳科学入門	1後		2							4
		医学生物学	1後		2							1
		依頼・介入関係の基										ľ
		礎理念	1後		2							1
		宇宙の利用 科学技術論	1後		2							1
		基礎溶液化学	+後		2							+
		教養線形代数学	1後		2							1
		健康管理	1後		2							1
		細胞生物学入門 実験医学・脳科学	接接		2 2							1
		焼酎	1後		2							1
		<del>情報数学 I</del>	1後		2							4
		食品・化粧品・医薬品 の有機化学	1後		2							1
		植物学入門	1後		2							4
		植物生態学	1後		2							4
		初心者のための	1後		2							1
		サバイバル生物学	1後		2							1
		水圖環境保全科学	1後		2							1
		水産食品科学	1後		2							4
		水産増養殖学 スポーツサイエンス	1後 1後		2							+
		スポーツタイエンス			_							
		(バドミントン)	1前		1							1
		生化学実験工	1後		2							4
		生命と炭素化合物 生命科学	接接		2							+
		生命科学情報活用工	1後		2							4
		地球と環境	1後		2							1
		DNAの科学 電気電子工学入門	1後 1後		2							1
	L	島近な科学	1後		2							1
T		動物進化学	1前		2							1
		動物の感覚・脳・行動	1後		2							1
			1 44		_							١.
		世界を変えた有機分子	1後		2							1
		生物学概論	1前		2							1
		カ学入門 I 家畜の歴史	1後 1後		2							1
		放射線とくらし										
		・地域	1前		2							1
		情報セキュリティ入 門	1後		2							1
		生物学入門	1前		2							1
- 1	I	宇宙のすがた	誧		2							i
									1	l .		1
		理系ジャーナリズム	1前		2							1

科	В		配当		単位数			_		の配		兼任
区:		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
教	統	いのちと地域を守る	1前	2	2	ш	1X	1X	Pili	93	+	1
養活	合 I	防災学 I かごしま教養プログ										
用科	(課	ラム 環境ビジネス I	1前	2	2							1
目	題発	<sup>環境にン不入 1</sup> キャリアデザイン	1前 1前	2	2							1
	見	グローバル・イニシアティブ 概論	1前	2	2							1
		グローバル社会を生	1前	2	2							1
		きる <del>自然学校へ行こう 実</del>		١								
		<b>践論 I</b> 実用英語短期	4前	2								+
		講座 16	1前	2	2							1
		社会人としての救急 措置入門	1前	2	2		1					4
		人生における出会いの 意義と役割	1前	2								4
		生命化学への招待	4前	2								4
		大学生のための社会人 基礎カ入門	1前	2	2							1
		大学で学ぶ	1前	2	2							1
		地球環境保全のため の国際協力	1前	2	2							1
		博物館へのいざない	1前	2								1
		防災フィールドワー ク	1後	2	2							1
		鹿児島の地域に学ぶ 鹿児島大学に学ぶ	1後 1前	2 2								4 4
		キャリアデザイン	1後	2	2							1
		グロ−バル・イニシアティブ 概論	1後	2	2							1
		現代社会と大学	1後	2								4
		自然学校へ行こう 実 践論II	1後	2								1
		手話入門 <del>消費者教育</del>	1後 <del>1後</del>	2 2	2							1
		女性学入門	接	2								4
		進取の精神:その現在・ 過去・未来	1後	2								4
		人生における出会いの 意義と役割	1後	2	2							1
		全人的歯科医療実践		۰								١.
		学	1後	2								1
		大学生のための社会人 基礎カ入門	1後	2	2							1
		男女共同参画とキャリ アデザイン	1後	2								1
		男女共同参画社会	1後	2	2							1
		アメーパ経営における 福盛経営哲学	148	١	,							١.
		相盛経営哲学 Intercultural	1後	2	2							
		Understanding and Acceptance Intercultural	1前	2	2							1
		Intercultural Understanding and Acceptance	1後	2	2							1
		地域リサーチ・スター トアップ	1後	2	2							1
		進取の精神を学ぶ		2	2							,
			1前									1
		福盛哲学:福盛研究の 最高峰が伝授	1前	2	2							1
		自然体験活動入門講座	1前	2	2							1
	統	小計(25科目) 奄美の民俗文化	-	50	50	0	1	0	0	0	0	24
	合	イスラームの多様性	1前 <del>1前</del>	2 2	2							1
	Π	に学ぶ 稲盛和夫のリーダー		*								+
	課題	論	1前	2	2							1
	解決	かごしまフィールド スクール	1前	2	2							1
	<b>©</b>	鹿児島探訪-環境-	1前	2			١.					4
		鹿児島探訪-文化- 環境と進化の科学	1前 1前	2	2		1					1
		がんはなぜおこるの か	1前	2	2							1
		口と顔の科学	1前	2	2							1
		国際異文化交流 I	1前	2	2				1	1	i 1	-1

科目	授業科目の名称	配当		単位数				員等			兼任・
区分		年次	必修	選択	由由	教授	准教授	請師	助教	助手	兼 担
	国際協力体験講座ータ	1前	2								4
	国際協力体験講座ーミャンマーコースー	1前	2	2							1
	最先端医療を創出する バイオ研究	1前	2	2							1
	自然学校インターン	1前	2	2							1
	シップ I <del>自然学校へ行こう!</del>	4前	2	_							
	実践キャリアデザイン	排	2								
	シラス地域学	<del>1 献</del> 1前	2	2							1
	滞在者のためのコミュ ニケーションスキル: 中国編	1後	2	2							1
	派遣留学 I	1前	4	1							1
	派遣留学 Ⅱ 地域環境論	1前 1前	1 2	1 2							1 1
	地域防災學実践Ⅰ	抻	2	_							1
	南米における進取の気 風研修計画	4前	2								1
	ピアカウンセリング入 門	1前	2								1
	東アジア社会の共通課 題は何か?	1前	2								4
	ヒトの身体の仕組み と働き	1前	2	2							1
	ヒトの病気の成り立 ちと予防 I	1前	2	2							1
	北米におけるグローバ ル人材育成	1前	2								1
	南太平洋多島域	1前	2	2							1
	屋久島の環境文化 I ー植生ー	1後	2	2							1
	屋久島の環境文化Ⅲ 一産業一	1前	2	2							1
	有機農業 I 新しい食 と農のかたち	1前	2	2							1
	有機農業皿 田んぽで アウトドア	4前	2								1
	留学生のための異文 化理解	1前	2	2							1
	奄美の民俗文化	1後	2	2							1
	いのちと地域を守る 防災学Ⅱ	1後	2	2							1
	英語によるグローバル 人材育成	1後	2								1
	海外研修基礎コースinカ リフォルニア	1前	2	2							1
	海外研修基礎コースin 東南アジア	1後	2	2							1
	海外研修基礎コースin ハワイ	1後	2	2							1
	鹿児島探訪 一環境一	1後	2								1
	鹿児島探訪ー循環型社 会と世界遺産ー	1後	2	2							1
	鹿児島探防一地域産業 一	1後	2								1
	鹿児島の四季 キャン パス俳句会	1後	2								4
	環境ビジネス 2	1後	2	2							1
	九州の古墳文化 共生のためのフェア・ト	1後	2	2							1
	レード 共生のためのフェア・ト	1後	2	•							
	<del>レードⅡ</del> □と顔の科学	1後	2	2							1
	健康を創り、守る	1後	2	2							1
	国際異文化交流Ⅱ	1後	2								1
	国際感覚を持つバイテ ク人材育成	1後	2	2							1
	国際協力論 白コ III A7 - (山 本 III A7	1後	2								1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後	2	2							1
1	自然学校インターン シップⅡ	1後	2	2							1

Г	E	_		配当	ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科 l 区:	分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
F			自然環境保全と世界 遺産	1後	2	2		1X	1X	Pili	- FX	7	1
			島のしくみ	1前	2	2							1
			派遣留学 I 派遣留学 II	1後 1後	1 1	1							1
			地域キャリアデザイン	1後	2								4
			地域防災学実践工	1後	2								4
			ピアカウンセリング 入門	1後	2	2							1
			ヒトの病気の成り立 ちと予防Ⅱ	1後	2	2							1
			<del>放射線の世界</del>	1後	2								4
			森・ひと・体験 屋久島の環境文化 II	1後	2 2	2							1
			ー生き物ー 屋久島の環境文化IVー										
			生活と文化ー	1後	2	2			1				+
			有機農業入門	1後	2								4
			留学生のための異文 化理解	1後	2	2							1
			進取の精神海外研修 inベトナム	1前		2							1
			社会システム・政策研究 (タイ研修)	1前		2							1
			グローバル人材育成										
			(米国ノースダコタ)	1前		2							1
			Intercultural Communication for	1後		2							1
			Global Citezens										
			鹿児島における多文 化共生	1後									4
			農家民泊体験講座: 里山の家庭教師	1前		2							1
			医学・脳科学入門	1後		2							1
			実験医学・脳科学	1後		2							1
1													
Ļ	#		小計(53科目)	-	126	102	0	1	1	0	0	0	51
門		法文	小計(53科目) 人文社会総合論	1前	<b>126</b> 2	102	0	1 8	7	0	0	0	51
門教育科		文スタ		1前		102	0			0	0	0	51
門教育		文ス		1前		102	0			0	0	0	51
門教育科		文スタンダード科		1前		0	0			0	0	0	51
門教育科		文スタンダード科目	人文社会総合論 小計(1科目)	-	2			8	7				51
門教育科		文スタンダード科目 学科	人文社会総合論		2			8	7				51
門教育科		文スタンダード科目 学科共通	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会科学基礎演習社会科学基礎 法学の基礎	- 1前 1前 1前	2 2	0		8	7 7 4 7 1				51
門教育科		文スタンダード科目 学科共	人文社会総合論 小計(1科目) 社会科学基礎演習社会等基礎 表言基礎 言憲法人権 [	- 1前後前前前 1前	2 2	0 2 2 2 2		8 8 12 8	7 7 4 7				51
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会科学基礎演習 社会科学基礎 司法制度論	1前後前前1前	2 2	0 2 2 2		8 8 12 8	7 7 4 7 1				1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合論  小計(1科目)  社会科学基礎演習 社会学の制度権  議法学法人会学の制度権  論論学社会学  社都市社会学	1前後前前前前前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 12 8	7 7 1 1 1 1				
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会科学基礎協議会科学基礎協議法会等制度權關議議会報度權同報企業的制度權關議議会等。	- 前後前前前前後後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 1 1	7 7 4 7 1				
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会会科学法基礎 (2学法法会科等学基基礎 (2学法法会科表)  社会会科学技术教育会 (2学法法会 (2学法 (2学社 社会育 (2学社 社会育 (2学社 社会育 (2学社 生))  本社 (2学社 社会育 (2学社 生))  本社 (2学社 社会 (2学社 生))	前後前前前前前後後後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 1 1 1 1 5 5	7 7 7 1 1 1 1				
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会経過 (1科目)  社会科学基礎 (連定 (2 ) (2 ) (3 ) (3 ) (3 ) (3 ) (3 ) (4 ) (4 ) (4	前後前前前前前後後後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 1 1 1 1 5 1	7 7 7 1 1 1 1				1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合合論  小計 (11科目)  社会会の制度権機会の制度権機会の制度権機会学報会育会計議会等社社教育会計議会等社社教育会計論等工程機会学概定第二十分の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間	前後前前前前前後後後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 1 1 1 1 5 5	7 7 7 1 1 1 1				1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合論  小計 (1科目)  社会会科の制度を関係を学法法会議会域法会の制度を関係を学法法会前を表現主義を開催を開始を関係を関係を受ける。  社会会科技会員会議会域主義を対した。  は他企会を関係を学識をプロージを表示を対している。  は他企会を関係を学識が、企業の担保を表示を対している。  は他企会を表現る。  は他の会を表現る。  は	前後前前前前後後後前後後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 12 8 1 1 1 5	7 7 7 1 1 1 1 5				1 1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合合論  小計 (11科目)  社会会の制度権機会の制度権機会の制度権機会学報会育会計議会等社社教育会計議会等社社教育会計論等工程機会学概定第二十分の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間の12年間	前後前前前前後後後前後後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 12 8 1 1 1 5	7 7 7 1 1 1 1 5				1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文 文社会総合合論  (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年)	前後前前前前後後後前後後前後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 12 8 1 1 1 1 5 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 5 1				1 1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人文社会総合合論  小計(1科目)  社会会科・基礎機能  一般を表現の制度権の  一般を対して、  ・説を述る、  一般を対して、  一般を対して、  一般を対して、  一般を対して、  一般を対して、  一般を対して、  一般を対して、  一般を対して、  ・説を述述を、  ・説を述述	前後前前前前後後後前後後前後前後前後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 112 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5				1 1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人	前後前前前前前後後後前後後前後前前後前後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 112 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 5 1				1 1 1 1 1
門教育科		文スタンダード科目 学科共通科	人	前後前前前前前後後後前後後前後前後前後前後前	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 112 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 5 5 1				1 1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科 共通科目	人 文文 社会 会合合 合語 智 社法司 憲祖 社	前後前前前前後後後前後後前後前後前後前後前後前後	2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		8 8 112 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1	7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科共通科目	人	前後前前前前前後後後前後養前後前後前後前後前前後一後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8  12 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科共通科目	人 文文 社会 会合合 合語 智 社法司 憲祖 社	前後前前前前後後後前後後前後前後前後前後前後前後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8  12 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科共通科目	人	一 前後前前前前前後後後前後後前後前前後前後前前後一後前前後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科共通科目   法学コース科	人	一 前後前前前前前後後後前後後前後前前後前後前前後一後前前	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科共通科目	人 人	前後前前前前前後後後前後後前後前前後前後前前後    後前前後前前後	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 12 8 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1
門教育科	礎	文スタンダード科目   学科共通科目   法学コース科	人	前後前前前前前後後後前後後前後前前後前後前前後一後前前後前前後一名	2 2 2 2	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	8 12 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 7 7 1 1 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1 1 1

科	В		配当		单位数					の配		兼任
区:		授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	*
$\vdash$	Ι .	自治体政策論	次 2前	修	択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
		政治学	2後		2		1	l '				
		政治史	2前		2		1					
		刑法総論I	2前		2			1				
		刑法総論Ⅱ	2後		2			1				
		刑法各論 I 刑法各論 II	2後 3前		2			1				
		刑事訴訟法I	2後		2		1	l '				
		刑事訴訟法Ⅱ	3前		2		1					
		刑事政策	2前		2			1				
		民法総則	1後		2		١.	1				
		物権法Ⅰ 物権法Ⅱ	2前 2後		2		1					
		債権法I	2前		2		l '					1
		債権法Ⅱ	2後		2			1				
		債権法Ⅲ	3前		2							1
		家族法	2前		2		١.	1				
		環境法 社会保障法	2後 2後		2		1					
		労働法	3前		2		l '					1
		会社法 I	2後		2		1					
		会社法Ⅱ	3前		2		1					
		商取引法I	3前		2		1					
		商取引法Ⅱ	3後		2		1					
		有価証券法 企業法務論	3後 3後		2		1					
		民事訴訟法 I	2後		2		i					
		民事訴訟法 Ⅱ	3前		2		1					
		民事執行·保全法	3前		2		1					
		倒産法	3後		2		1					
		租税法	3前		2		1	١.				
		国際私法国際取引法	2前 2後		2			1				
		国際法	2後		2			l i				
		国際関係論	2前		2		1					
		英米法	2前		2		1					
		外国法特論	2前		2							1
		外国書講読	2前		2		2	1				
		法哲学法史学	3後 2前		2							1
		法社会学	2後		2		1					'
		司法政策論	3後		2		1					
		法政特殊講義	0.85		_							
			2前		2		2	2				
	446	小計(52科目) 経営職政論	_	0	104	0	13	5	0	0	0	7
	地域	経営戦略論	- 2前	0	104	0	-	5	0	0	0	7
	地域社	経営戦略論 経営管理論	- 2前 2後	0	104 2 2	0	13	_	0	0	0	7
	域社会	経営戦略論	- 2前	0	104	0	13	5	0	0	0	7
	域社	経営戦略論 経営管理論 社会的コミュニケー	- 2前 2後	0	104 2 2	0	13	5	0	0	0	7
	域社会コース	経営戦略論 経営管理論 社会的コミュニケー ション論 生涯教育概論 比較地域文化論	一 2前 2後 2 <b>前</b> 2前	0	104 2 2 2 4 2	0	1 1 1	1	0	0	0	7
	域社会コース科	経営戦略論 経営管理論 社会的コミュニケー ション論 生涯教育概論 比較地域文化論 芸術文化デザイン論	一 2前 2後 2前 2前 2前 2後	0	104 2 2 2 4 2 2	0	13	1 2	0	0	0	7
	域社会コース	経営戦略論 経営管理論 社会的コミュニケー ション論 生比較地域文化論 芸術文化デザイン論 経営財務論	一 2前 2後 2前 2前 2前 2前 2前	0	104 2 2 2 4 2 2 2	0	1 1 1	1	0	0	0	7
	域社会コース科	経営戦略論 経営管理論 社会的コミュニケー ション論 生涯教育概論 比較地域文化論 芸術文化デザイン論	一 2前 2後 2前 2前 2前 2後	0	104 2 2 2 4 2 2	0	1 1 1	1 2	0	0	0	7
	域社会コース科	経営戦略論 経営戦略理シュニケーション部の論 生涯教域文化論 生態が地域文化論 芸経営財務論 経営組織論	一 2前 2後 2前 2前 2前 2前 2後 2前 2 2 3 3 3 4 4 4 4 4 4 5 4 5 4 5 6 7 6 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1	1 2	0	0	0	7
	域社会コース科	経営戦略論 経営等の論 を記しました。 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、 を記し、	一 2前 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 3 1 3 2 4 2 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1	0	104 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	7
	域社会コース科	経営戦略論 経営管理論 社会ションニーケーションニーケーション は教育概論 比較東域で化論 芸術財務議論 管理会計論 商業準第記・原価計算 工論	一 2前後 2前 2前 2前 2前 2前 2 2前 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営管理論 経営管理論 社シュニューケーション・ シークを を 会の1000 生涯数中域で が を 経営理教・ で が を 経営理 が で が を 経営 関 移 総 管 関 表 終 管 所 業 簿 常 的 高 業 簿 記 部 に 所 の は と が の に の は の で が で が で が の に が の に の に り に り に り に り に の に の に の に の に	一 2 2 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 3 1 2 1 2	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	7
	域社会コース科	経営管理論 経営管明 経営管的 主涯教育概論 上芸教育概論 主涯教育概論 と当生活教育概論 経営型会簿 管商業業簿記・原価計算 が改改策論 I 財政政策論 I	一 2前後 2 <b>2前前後</b> 2 <b>2前前後後前前</b> 2 <b>10 2 2 2 2 2 3 10 10 10 10 10 10 10 10</b>	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営管理論 経営管理論 社シュニューケーション・ シークを を 会の1000 生涯数中域で が を 経営理教・ で が を 経営理 が で が を 経営 関 移 総 管 関 表 終 管 所 業 簿 常 的 高 業 簿 記 部 に 所 の は と が の に の は の で が で が で が の に が の に の に り に り に り に り に の に の に の に の に	一 2 2 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 3 1 2 1 2	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営管理論 経営管的 はを を を を を を を を を を を を を を	一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 4 2 3 2 3	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営戦闘論 経営的理論 社シ生活教育概論 社シ生活教育概論 社シ生活教育概論 経営理業業 漢別報報計論 商工論経済政政政 調整を 工論経済記・ 原本 新政政策 第一個 計算 議論 計算 議論 計算 議論 計算 議論 計算 議論 計算 議論 計算 議論 工 議 経 監 型 表 、 選 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	一 2前後後前前後 2前前後 2前前後 2 2 3 3 3 6 6 6 6 6 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営戦略論 総営、シーケーシュニケー シ生涯を対して、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営管理論 社シ生土を を主まな を表さ を表さ を表さ を表さ を表さ を表さ を表さ を表さ	一 2前後 後 前前後 2前後 2前後 2前後 2前後 2前後 2前後 2前前後 2前後 2	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営戦略論 総営、シーケーシュニケー シ生涯を対して、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営生産 (	一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3 3 3 2 3	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営監督 (	一 2前後 後 前前後 2前後 2前後 2前後 2前後 2前後 2前後 2前前後 2前後 2	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営監督 (	一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3 3 3 2 3	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1	0	0	0	
	域社会コース科	経営生産 (	一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	104 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1	0	0	0	1
	域社会コース科	経営管 (対 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	一 1 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 4 2 4 3 4 4 4 5 6 7 8 9 1 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1
	域社会コース科	経営生産 (	一 2 2 2 2 2 2 3 3 4 4 6 6 6 7 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	104 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1	0	0	0	1
	域社会コース科	経営を開始	一 1 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 4 2 4 3 4 4 4 5 6 7 8 9 1 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1
	域社会コース科	経営を対している。	一 1 2 2 2 2 2 1 3 2 4 2 4 3 4 4 4 5 6 6 6 7 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	0	0	0	1
	域社会コース科	経営生産 (	一 一 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	0	0	0	1 1
	域社会コース科	経営生産 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	一 1 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 3 2 3 2 3 3 4 3 3 4 4 5 6 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1
	域社会コース科	経営生産 (	一 一 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	104 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0	1 1

科	В		配当		単位数		専	任教		の配		兼任
区		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
$\vdash$	Т	  環境教育論	3前	修	択 2	曲	授	授 1	飾	教	手	担
		環境法	3後		2		1					
		環境経営論	3後		2		1					
		環境経済学 地域計画論	3後 2前		2		1	1				
		六次産業化論	3後		2		i					
		経済地理学	2後		2		1					
		比較地域社会論	3後		2		1					
		アートマネジメント論 社会教育と地域創造	3後		2		1					
		の関わりを学ぶ	2前		2			4				
		成人教育論	3前		2			1				
		青年の主体形成論 スポーツ施設論	3前		2			1				
		図書館論	3後 3後		2							1
		社会問題と社会意識	3前		2		1					
		地域社会特殊講義	3前		2		1					
		歴史のなかの社会学 人権教育と平和	2後 3後		2		1	1				
		まちづくりを考える	3前		2		5	l '				
		地域計量分析	3後		2		1					
		多文化共生の地域づ くり	3前	l	2			1				
		へり 社会教育計画論 II	2後	l	2							1
		社会教育実践論	3後		2		I	2				
		外国書研究	3前	_	2		2	L			Ш	Ļ
	経	小計 (55科目) 市民社会思想史 I	_ 2##	0	110 2	0	5	5	0	0	0	6
	済	市民社会思想史Ⅱ	2前 2後	l	2							1
	7	経済学と数学(未開講	2前		2		1					•
	Ż	数理統計学	2後		2		1					
	科	日本経済史金融論	2後 2前		2			1				
	目	金融システム論	2後		2							1
		経済政策論 I	2前		2							1
		経済政策論Ⅱ	2後		2		١.					1
		財政政策論 I 財政政策論 II	2前 2後		2		1					
		地域計画論	2前		2		i					
		国際経済学 I	2前		2			1				
		国際経済学Ⅱ	2後		2		١.	1				
		国際貿易投資論 I 国際貿易投資論 II	2前 2後		2		1					
		東南アジア経済論	2前		2		1					
		公共経済学	2前		2		1					
		経済地理学商業簿記	2後		2		1	1				
		経営戦略論	2前 2前		2		1	l '				
		経営管理論	2後		2			1				
		経営財務論	2前		2			1				
		国際経営論 経営組織論	2後 2後		2							1
		在呂祖報調 工業簿記·原価計算			2		١.					•
		論	2前	l	2		1					
		管理会計論	2後	l	2		1					
		経営情報論 システム設計	2前 2前	l	2		1	1				
		技術経営論	2削 2後		2		I	i				
		情報ネットワーク論	2後	l	2			1				
		情報マネジメント 商学総論	2前	l	2				1			
		間子総調 職業指導	2前 2後	l	2				'			1
		特殊講義	2前	l	2		1					
		国民経済計算(未開講	3前		2		١.					1
		社会と経済の統計 日本経済論	3後3前	l	2		1	1				
		ファイナンス	3前	l	2							1
		金融政策論	3後	l	2							1
		農業政策論	3後	l	2		1					
		六次産業化論 国際金融論	3後 3前	l	2		1					
		アジア農村経済論	3後	l	2		1					
		環境経済学	3後	l	2							1
		地域計量分析	3後	l	2		1					
		地方財政論(未開講) 行動経済学	3前 3前	l	2		Ι'					1
		意思決定論	2前	l	2			1				١ · ا
		環境経営論	3後	l	2		1					
		地場産業企業論	3前	l	2			1				
		財務会計論 経営分析	3前 3後	l	2			1				
		データベース論	3前	l	2		1					
	_									_		

		_		配当	1	単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科 区:		授業科目の名称	年次	Ø	選	自	教	准教	講	助	助	*
$\exists$	_		<u> </u>  システム監査論	3前	修	2	由	授 1	授	師	教	手	担
			システム監査実習	3後		1		1					
			ベンチャー企業論 マーケティング論	2後		2				1			
			外国書研究	3前		3			1	·			Ш
	ф.	ž±.	小計(58科目)	-	0	115	0	11	8	1	0	0	5
	実践	法学	演習 I 演習 II	3前 4前	2	2		11 11	5 5				
		7	実践演習	2前		2		6	1				
		科	キャリア形成演習	2前		2		6	2				
		目	キャリア体験実習 小計(5科目)	3前	2	7	0	11	5	0	0	0	$\vdash$
		地域	演習	2前・1	2			5	5				
		社	特殊研究 社会教育演習 I	4後2前	6	1		5	5 1				
		会	社会教育演習Ⅱ	2後		i			1				
		1	地域社会実習	3後		1			1				
		ス科	社会教育実習Ⅰ	3後		1			1				
		目	社会教育実習 Ⅱ 社会教育実習Ⅲ	3後 3後		1			1				
			社会教育実習Ⅳ	3後		1			1				
			エンドユーザ実習 I エンドユーザ実習 II	1前	1			1	1	1			1
			エンドユーザ実習Ⅲ	1後 1後	1				1 3	1			1
			実用英語	2前	'	2		1	-				
			観光英語	3後		2	_	_	_		_		1
		経	小計 (14科目) 演習	一 前·1	2	11	0	5 8	5 6	1	0	0	2
		済	特殊研究	4後	6			9	6	1			
		7	エンドユーザ実習 I	1前	1			1	1	1			1
		ス	エンドユーザ実習 Ⅱ エンドユーザ実習Ⅲ	1後 1後	1				1 3	1			1
		科目	エンドユーザ実習Ⅳ	2前		1		1	1				
		_	エンドユーザ実習V	2後		1		1	1				
			システム構築実習 実用英語	2後 2前		1 2		1	1				
			ビジネス英語 (未開講			2		l '	1				
			アクティブ・プログラム	2後		2		1			_		Ш
	_	<u></u> 法	小計 (11科目) 現代社会を探る	— 1前	11	9	0	11	9	1	0	0	1
		文	地域科学特殊講義	2前		2		5	4				6
		アド	観光学	3前		2							1
		バ	島嶼ツーリズム論 マスコミ論	4前 2後		2							1
		ンス	アジアの法と社会	4前		2							1
		۲	キャリア論	2後		2							1
		科 目	アクティブ・ゼミ 地域科学演習	前·1 3後	É ┃	2		1	1				
		Ī	マスコミ論演習	3前		2		l	1				
			自治体政策総合講義	2後		2			1				
			まちづくり論 地域心理支援論	2後 2後		2		1		1			
			行政企業体験実習	前・行	t 复	1		1		ļ '			
			海外異文化体験実習	3前	L	1			1		_		Ш
	-	法	小計(15科目) 自然科学から見る人・	<del> </del> -	0	28	0	10	8	1	0	0	12
		文	文化・社会	2前		2							1
		アド	水産学概論	3前	l	2							1
		バ	日本水産業概論 水圏環境保全科学	3前 2後		2							1
		ンス	不固環境は 科学ジャーナリズム	4前		2							1
		۲	生命共生論	3後	l	2							1
		科 目	畜産科学概論 応用植物科学概論	2後 2後		2							1
		Ī	食料生命科学序論	3前		2							1
			比較酒文化論	4前	_	2							1
Ц			小計(10科目)  合計(447科目)	<del>  -</del>	220	20 819	0	0 110	77	4	0	0	10 228
_				— 集要作				110	- 11				220
(・位・以修)	法共以專上得罪	学通上門、す体	ース) 青科目においては、& 修得すること。 青科目においては、& 文アドパンスト科目を こと。 目の登録の上限:504	多條和 基礎和 5 6 単	目16 目12 位を	単位	、選 , 活 し,	択科 用及 専門	目14 び実 教育	単位 践科 科目	、併 目か を94	せて ら70 単位	30単 単位 以上
( 位 科6	地共以專目單	は過上門を位せ、社教を教58億	会・経済コース) 育科目においては、4 修得すること。 育科目においては、3 育科目においては、3 得し、実際教育科目の	多修和 基礎和 5.004 1.004 1.004	目16	単位 単位 176							
6.	日単層	を03 位修 修科	早位以上、実践科目の 得し、専門教育科目を 目の登録の上限:50単	ノ野報 194単 11位	位以年間	を!/  上修  ) )	争位	るこ	۲, Ł.	ΓV	ンス	「神	日名

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を

黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。

- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
   (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

#### 【平成29年度】

```
【平成30年度】

・授業内容の充実のため、「アラビア入門1」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「関わりあいの心理学」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「関わりあいの心理学」を科目変更。
・投業内容の充実のため、「関わりあいの心理学」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「国際経済学門」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「司法制度論」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「司法制度論」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「知力に対しない課題と政策」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「発達版床心理学」を科目変更。
・投業内容の充実のため、「発達版床心理学」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「発達除心理学」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「経歴・行動・回転当年次を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果の充実のため、「医学・行動・理学入門」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・投業内容の充実のため、「ウォッチング現代政治」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「別からいの心理学入門」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「現代社会と環境教育」を科目変更。
・投業内容の充実のため、「現代社会と環境教育」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を科目変更。
・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を利用遺産。
・教育効果の充実のため、「現と法律」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果の充実のため、「最悪法定論」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「意思決定論」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「身近な科学」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「方を新規開講。
・授業内容の充実のため、「方で、と科目変更。
・教育効果の充実のため、「方能とに、を科目変更。
・教育効果の充実のため、「方能といとを利目変更。
・教育効果の充実のため、「「石・大・ビー・を利目変更。
・授業内容の充実のため、「見近な科学」を利目変更。
・授業内容の充実のため、「身近な科学」を科目変更。
・授業内容の充実のため、「自動物進化学」を新見明講。
・授業内容の充実のため、「自動物進化学」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「自動物進化学」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「世界を変えた有機分子」有機合成の発展と歴史」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「一類教の意とを報行開講。
・授業内容の充実のため、「一類教の表とをを、たる 一類機合成の発展と歴史」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「一類教育法解析」と新規開講。
・授業内容の充実のため、「力学入門」」を新規開講。
  【平成30年度】
```

```
・授業内容の充実のため、「社会システム・政策研究(タイ研修)」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「グローバル人材育成(米国ノースダコタ)」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「グローバル人材育成(米国ノースダコタ)」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「原児島における多文化共生」を新規開講。
・授業内容の充実のため、「鹿児島における多文化共生」を新規開講。
・准教授昇任のため、「地域社会を学ぶ」の専任教員等の配置を「教授5、准教授5」に変更。
・教育効果の充実のため、「ミクロ経済学」」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「ラクロ経済学」」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「マクロ経済学」」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「マクロ経済学」」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「マクロ経済学」」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「マクロ経済学」」の配当年次を「2後」に参更。
・教育効果の充実のため、「2位と済学」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「政治学」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「政治学」の配当年次を「2後か」を「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「政治学」の配当年次を「2後か」を「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「発音製育職論」の配当年次を「2後か」「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「経営組織論」の専任教員等の配置を「2後」に参更。
・教育効果の充実のため、「経営組織論」の専任教員等の配置を「2 を教授1」から「2 後」に変更。
・推教授昇任のため、「経営組織論」の専任教員等の配置を「推教授1」に変更。
・准教授昇任のため、「多文化共生の地域づくり」の専任教員等の配置を「准教授1」に変更。
・准教授昇任のため、「多文化共生の地域づくり」の専任教員等の配置を「准教授1」に変更。
・推教授昇任のため、「多文化共生の地域づくり」の専任教員等の配置を「推教授1」から「素任1」に変更。
・教育効果の充実のため、「金融論」の専任教員等の配置を「推教授1」から「素(1」に変更。
・教育効果の充実のため、「金融論」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
・教育効果の充実のため、「意思決定論」の配当年次を「2後」から「2 前」に変更。
・教育効果の充実のため、「意思決定論」の配当年次を「3後」から「2 前」に変更。
・教育効果の充実のため、「海国」」の専任教員等の配置を「推教授1」に変更。
・教育効果の充実のため、「流習1」の事任教員等の配置を「推教授1」に変更。
・教育効果の充実のため、「流習1」「特殊研究」の事任教員等の配置を「推教授5」に変更。
・准教授3日、非常研究」の事任教員等の配置を「推教授5」に変更。
・准教授3日、ため、「演習1」「特殊研究」の事任教員等の配置を「推教授5」に変更。
・推教授3日の充分、「流習1」「特殊研究」の事任教員等の配置を「推教授5」に変更。
・教育効果の充実のため、「流習1」「特殊研究」の事任教員等の配置を「推教授5」に変更。
・教育効果の充実のため、「流習1」「特殊研究」の事任教員等の配置を「推教授1」に変更。
・教育効果の充実のため、「流習1」「特殊研究」の事任教員等の配置を「推教授1」に変更。
・教育効果の充実のため、「流習1」「中に参しなどに対している。「注意ないるに対している。「注意ないるに対しているに対している。「注意ないるに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しないるに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対し、ではいるに対しているに対しないるに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対し
  ・准教庁外士切にの、「演自」「特殊研究」の学士教長や印配国と「教佼ら、准教院の」に変更。
・教育効果の元を、 代主教育業習 I」「社会教育業習 I」「本教教育業習 I」「本教育
・准教授昇任のため、「社会教育業習 I」の事任教員等の配置を「准教授 I」に変更。
・教育効果の充実のため、「エンドユーザ実習Ⅲ」の事任教員等の配置を「建教授 I に変更。
・担当教員定年退職・辞職のため、「演習」「特殊研究」の專任教員等の配置を「教授 I の、准教授 7、講師 1 」に変更。
```

#### 【令和元年度】

```
【令和元年度】

・担当教員の他部局異動のため、「企業論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員辞職のため、「ミクロ経済学目」の専任教員等の配置を「教授1」がら「教授1」に変更。
・教育内容の充実のため、「ミクロ経済学目」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「権教授1」に変更。
・担当教員定年退職のため、「マクロ経済学目」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」「集任1」に変更。
・担当教員定年退職のため、「マクロ経済学目」の専任教員等の配置を「教授2」から「兼任1」に変更。
・担当教員定年退職のため、「マクロ経済学目」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
・教育効果の充実のため、「政治学」の配当年次を「2前」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「政治学」の配当年次を「2 前」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「成治学」の配当年のを記憶を「推教授1」から「推教授1」から「進教侵2」に変更。
・教育効果の充実のため、「法政特殊講義」の配当年次を「2 後」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「法政特殊講義」の配当年次を「2 後」から「3 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「影響と対験1」の配当年次を「2 後」から「3 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「経営精緻論」の配当年次を「3 前」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「経営精緻論」の配当年次を「3 後」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「経営精緻論」の配当年次を「3 後」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「経済地理学」の配当年次を「3 後」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「経済地理学」の配当年次を「3 後」から「2 後」に変更。
・教育効果の充実のため、「経済地学)の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員辞職のため、「国民経済計算」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員辞職のため、「百規経済学」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員辞職のため、「行動経済学」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員辞職のため、「行動経済学」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員を推願のため、「行動経済学」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員定年退職ならび、「行動経済学」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・担当教員定年退職ならび、「行動経済学」の専任教員等の配置を「複授1」から「非任1」に変更。
・担当教員定年退職ならび、「行動経済学」の専任教員等の配置を「複授7」から「推教侵6」「企変更。
・担当教員辞職のため、「清習」(経済コース)の専任教員等の配置を「複授7」から「推教侵6」に変更。
・担当教員辞職のため、「清習」(経済コース)の専任教員等の配置を「複授7」から「推教侵6」に変更。
     - 冬史。

- 担当教員辞職のため、「演習」(経済コース)の専任教員等の配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。

- 担当教員辞職のため、「特殊研究」(経済コース)の専任教員等の配置を「教授10」から「教授9」に変更。

- 担当教員辞職のため、「演習」(経済コース)の専任教員等の配置を「推教授7」から「推教授6」に変更

- 担当教員辞職のため、「エンドユーザ実習面」の専任教員等の配置を「推教授4」から「准教授6」に変更。
```

### 【令和2年度】

```
【令和2年度】

・教育効果の充実のため、「社会科学基礎演習」の専任教員等の配置を「教授12・准教授4」から「教授8・准教授7」に変更。
・教育効果の充実のため、「刑事政策」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。
・教育効果の充実のため、「国際法」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更(設置計画)。
・教育効果の充実のため、「国際法」の専任教員の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更(設置計画)。
・適切な履修者教の確保によるめ教育効果の充実のため、「民事執行・保全法」を隔年開議に変更。
・教育効果を充実するため、「司法政策論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」に変更。
・教育効果を充実するため、「企業法務論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
・教育内数を充実するため、「企業法務論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2・准教授3」に変更。
・教育内数を充実するため、「法政特殊請義」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3・准教授5」から「教授3・准教授5」から「教授3・准教授5」から「教授1・准教授5」から「教授1・准教授5」から「教授1・准教授5」から「教授1・准教授5」から「教授1・准教
  授4」に変更
   ・専任教員の退職に対応し、かつ、授業内容を充実するため、「演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11・准教授5」から「教授12・准・
教授4」に変更。
      1871 - (-& X-s。)
教育効果を充実するため、「現代社会を探る」の専任教員等の配置を「兼任1」から「教授2・兼担1」に変更。
専任教員の退職に対応し、かつ、教育効果を充実するため、「実践演習」の専任教員の配置を「教授6・准教授1」から「教授7」に変
 ・等任教員の退職に対応し、かつ、教育効果を充実するため、「キャリア形成演習」の専任教員の配置を「教授6・准教授2」から「教授
・専任教員の退職に対応し、かつ、教育効果を充実するため、「キャリア形成演習」の専任教員の配置を「教授6・准教授2」から「教授
・専任教員の退職に対応し、かつ、教育効果を充実するため、「ヤマソノアルののでは、

・現主教員が職(平成30年度)のため、「経済学と教学」の専任教員等の配置を「兼任1」から「教授1」に変更。

・担当教員辞職(平成30年度)のため、「経済学と教学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。

・教育効果の充実のため、「経済学と教学」の配置を「2前」から「2後」に変更。

・教育効果の充実のため、「経済学と教学」の配置を「2前」から「2後」に変更。

・教育効果の充実のため、「理氏経済計算」の配置を「3高」から「3後」に変更。

・教育効果の充実のため、「地域計量分析」の配置を「3後」から「3前」に変更。

・教育効果の充実のため、「地域計量を「3後」から「3前」に変更。

・教育効果の充実のため、「地域計量を「3後」から「3前」から「3後」に変更。

・授業内容の充実のため、「地方財政論」の配置を「3高前」から「3後」に変更。

・授業内容の充実のため、「が国書研究」(経済コース)の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。

・担当教員株職のため、「ビジネス委請」の専任教員等の配置を「推教授1」から「兼任1」に変更。

・教育効果の充実のため、「環境法」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
```

```
接条分部の見直には中い、「約年次セミナー」の事件教育等の配面(の)から「海教授」」。東任・東担を「1」から「13」に変更。
・投条分形の見直には中い、「7年次とは・一」の事件を教育等の配面(の)から「海教授」」。東任・東担を「1」から「13」に変更。
・投条分形の見直には中い、「7年後、12年 に中、「7年2年 に申り、 12年 に申り、 1
             こ。
教育課程の見直しに伴い、「環境ビジネス1」が追加となり、配当年次は「1前」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
教育課程の見直しに伴い、「脳と心の生物学」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「11」となった。
「教養基礎科目」「選択科目(自然科学分野)」の小計を科目数「64科目」から「32科目」、単位数「127単位」から「64単位」、兼任・兼担「64」から
          「教養基礎科目「選択科目(自然科学分野)」の小計を科目数「64科目」から「32科目」、単位数「127単位」から「64単位」、兼任・兼担「64」から「55」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「いのちと地域を守る防災学 I 」の兼任・兼担を「1」から「31に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「いのちと地域を守る防災学 I 」の兼任・兼担を「1」から「3」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「グローバル・イニンアティブ概論」の兼任・兼担を「1」から「3」に変更。
・投票分担の見直しに伴い、「グローバル・イニンアティブ概論」の兼任・兼担を「1」から「3」に変更。
・投票分担の見直しに伴い、「大学で学ぶ」の兼任・兼担を「1」から「3」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「キャリアデザイン」の兼任・兼担を「1」から「6」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「年お人門」の兼任・兼担を「1」から「6」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「男女共同参画社会」の兼任・兼担を「1」から「6」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「男女共同参画社会」の兼任・兼担を「1」から「6」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「地域リサーチ・スタートアップ」の兼任・兼担を「1」から「6」に変更。
・教育課程の見直しに伴い、「倫理学入門」が追加となり、配当年次は「1前、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・「教活用礎科目」「統合 I (課題発見)」の小計を科目数「30科目」から「2」に要更、6数「60単位」」がら「44単位」、兼任・兼担「29」から「60」に変更。
```

(注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、

授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください

### (2) 授業科目数

Г				設置	置時の計画							3	变更状	況					備考
- 1	必修		選択	5	自由		計()	A)		必作	多	選択	7	自由	b	計			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
5	科	1	101	科目	0	科目	106	科目		4	科目	102	科目	0 #	4目		106	科目	法経社会学科法学コース
									[	Δ.	1 ]	[ 1	]			[	0	]	
8	科目	1	110	科目	0	科目	118	科目		8	科目	110	科目	0 #	相		18	科目	法経社会学科地域社会コース
									[	0	]	[ 0	]			[	0	]	
8	科	1	111	科目	0	科目	119	科目	г	8	科目	111 Γ 0	科目	0 #	科目		119	科目	法経社会学科経済コース
$\Box$									L	0	J	L 0	J			L	0	J	

(注)・ <u>未開議科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1 科目滅の場合: $\Delta$ 1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					<b>内</b>				:	<del></del> 容				備考
(1)		区	分		専	用		共	用		共用する 学校等の				計		
**		校钅	舎 敷 均	t			25, 967 22 m²		0	m²		0	m²			<del>25, 967</del> 722  m²	
校		運動	場用地	3			29 m²		0	m²		0	m²			929 m²	大学全体
地		小	計	ŀ		617, 6	1 <mark>2, 896</mark> 151 m²		0	m²		0	m²		617,	<del>32, 896</del> 651  m²	八子王仲
等		そ	の他	į	;	35, 976, C			0	m²		0	m²	;	35, 976,		
		合	計	1	(	<del>36, 59</del> 36, 593, 6	9 <mark>3, 577</mark> 579 m²		0				m²	;	<del>36, 5</del> 36, 593,	<del>93, 577</del> 679 m²	
					専	用		共	用		共用する 学校等の				計		
(2) 校	5		舎			208, 8	88 m²		0	m²		0	m²		208,	888 m²	大学全体
					(	208, 888	m²)	(	0 m	î)	(	0 n	î)	(	208, 88	8 m²)	
				講	義室		演習	室	実験乳	宮室	情報処	0.理学習	<b>『施設</b>	語	学学習於	色設	
(3) 教	Į	室	等		145	室		287 室		1,662 国	<u> </u>		29 室			5 室	大学全体
											(補助	職員	0人)	(補助	職員	0人)	
(4) 専	事任教員研究室 -						設学部等					室 42	11	数			退職等のため(2)
L						法文学		経社会学	科 ————		_	4				室	
	亲	新設学語	初等		図 書		学術雑				視聴覚	資料	機械・	器具	標	本	
(5)	41	の名	<b>弥</b>	[う 	ち外国書〕		〔うち外[		電子ジャ								
				1, 288, 5	239 [374, 39	91 36	422 [11	種 1. 782〕	〔うちタ <del>6, 242〔</del>		8,4	点		点		点	
		法文学	2名(		<del>106 [367, 04</del> 13 [364, 029]	1) 36	<del>, 010 - [11</del> 674 - [17,	1,705)	<del>5, 509 〔</del> 6, 927 〔5	<del>5, 506)</del>		563	1, 7	25	1, 35	4, 970	大学全体
図書		経社会		(1, 288,	239 (374, 39) 106 (367, 04	(36	. 422 (1) . 010 (1)	1,782)	(6, 242 (	5, 926) )		139)	(1, 7	25)	(1.35	4, 970)	
• 設				(1, 254, 4	13 [364, 029] 239 [374, 30	) (42,	674 [17,	201])	(6, 927 [5	, 586] )	(8, 4		(1, 1	20)	(1,00	1,010/	
備				1, 267,	106 [367, 04 13 [364, 029]	1) 36	, <del>010 [11</del> 674 [17,	l <del>, 705)</del>	5, 509 ( 6, 927 (5	<del>5, 506)</del>	8, 5	563	1, 7	25	1, 35	4, 970	
		計		(1, 288,	239 (374, 390	)) (36	422 [1]	1,782)	(6, 242 [	5 <del>, 926〕)</del>	8, 4 (8, 4	139)	/	05)	/* o=		
					106 (367, 04) 13 (364, 029)		, <del>010 〔11</del> 674 〔17,		<del>(5, 509 〔</del> (6, 927 〔5		<del>(8, 5</del> (8, 4		(1, 7	25)	(1, 35	4, 970)	
(6) 図	]	書	館		面	積	15, 47	70	閲覧座	席数	1, 142	収		可能	∰ <del>1, 2</del>	数 27 500	
							15, 472 r				,203 席				1, 227,		N.
(7) 体		育	館		面	積				体育館以							
							4,658 r		技場、球技場								
		経費		<u> </u>	分	開設	_	完成年度	_	分	開設前		開設		完成		
(8) 経費の	, 見	積り			研究費等		刊		_	購入費	$\vdash$	<del>*</del> #		<del>手</del> 用		<del>手</del> 用	
積り及維持方	とびし		共 同		究 費 等 		押		$\overline{}$	i購入費		<b>手</b> 用	- <del></del>	十		<u>手</u> 円	
	押刀法			<b>第</b>	1年次	第2	2年次	$\leftarrow$	3年次	第4		· 第	5年次	_	第6年		
	学生納付金以				<u>千円</u>		<b>★</b>	<u> </u>	千円	_	千円			·Ħ	_	千円	
		子生	7附1寸金	以外の	モ 付力 法の	ベ妥											

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4. 既設大学等の状況

大学の名称	鹿!	児島大	:学									備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度		
F.M. day			시										
【学部】						4 00	4 04						
<u>法文学部</u>					学士	1.02	1.01			_			
<u>法経社会学科</u>	4	245	3年次 6	992	ナエ (法学・経 済学・学 術)	1.02	1.00	-	平成29年度	鹿児島市和 丁目21番3		(編入学定  内数) 	員は
<u>人文学科</u>	4	165	3年次	668	学士 (文学)	1.02	1.03	-	平成29年度	同」	=	同上	
法政策学科	4	-	-	-	学士 (法学) 学士	-	-	-	平成9年度	同」	=	平成29年度 募集停止	学生
経済情報学科	4	-	-	-	チェ (経済 学)	_	-	-	平成9年度	同」	=	同上	:
人文学科	4	-	- 3年次	-	学士 (文学)	-	-	-	昭和54年度	同」	Ξ	同上	:
教育学部						1. 02	1. 02			_			
学校教育教員養成課程	4	190	_	790	学士 (教育	1, 02	1. 02	_	平成9年度	鹿児島市		令和2年度	
特別支援教育教員養成課程	4	_	_	_	学) 学士 (教育	_	_	_	昭和49年度	丁目20番6     同」		   員減(△10   令和2年度 <sup>±</sup>	
					学) 学士							集停止  平成29年度	学生
生涯教育総合課程	4	_	-	-	(教育 学)	_	_	_	平成9年度	同」	_	募集停止	
<u>理学部</u>						1. 01	1.01			_			
<u>理学科</u>	4	185	-	185	学士 (理学)	1. 01	1. 01	_	令和2年度	鹿児島市 丁目21番3			
数理情報科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同」	=	令和2年度等 集停止	学生募
物理科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同」	=	同上	:
生命化学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同」	=	同上	:
地球環境科学科	4	-	-	_	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同」	=	同上	-
医学部						1.00	1.01			_			
<u>医学科</u>	6	110	2年次 10	695	学士 (医学)	1.00	1.00	   令和2年度 	昭和30年度	鹿児島市4 八丁目35		(編入学定 内数)	2員は
保健学科										同」	<u>=</u>		
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護 学)	1.00	1.00	-	   平成11年度	同」	<u>-</u>	(編入学定 内数)	員は
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健 学)	1.02	1. 10	_	平成11年度	同」	=	同上	:
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健 学)	1.01	1.05	_	  平成11年度 	同」	<u>-</u>	同上	<u>.</u>

    歯学部	1					1.00	1.00			_	
黄学科	6	53	_	318	学士 (歯学)	1,00	1, 00	_	昭和52年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
图于行		33		310	(歯学)	1.00	1.00		四和32千/支	八丁目35番1号 -	
- 24 to						1 00	1 00				
工学部			3年次		学士	1.02	1.02			一 鹿児島市郡元一	(編入学定員は
<u>先進工学科</u>	4	385	17 3年次	385	(工学)	1.02	1.02	_	令和2年度	丁目21番40号	内数)
<u>建築学科</u>	4	55	3	55	子工 (工学)	1.05	1.05	_	令和2年度	同上	同上
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	昭和30年度	同上	令和2年度学生募 集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成4年度	同上	同上
建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	昭和30年度	同上	同上
環境化学プロセス工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
海洋土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成4年度	同上	同上
情報生体システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
化学生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
			3年次	-							
農学部						1.05	1.08			_	
農業生産科学科	4	75	-	300	学士 (農学)	1.08	1.06	_	平成28年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
食料生命科学科	4	70	-	280	学士 (農学)	1.01	1.02	-	平成28年度	同上	
農林環境科学科	4	60	-	240	学士 (農学)	1.06	1. 18	_	平成28年度	同上	
生物生産学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成2年度	同上	平成28年度学生 募集停止
生物資源化学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成2年度	同上	同上
生物環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成2年度	同上	同上
水産学部						1.05	1.08			_	
水産学科	4	140	-	560	学士 (水産	1.05	1.08	-	昭和50年度	鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	
					学)						
共同獣医学部						1.05	1.06			_	
獣医学科	6	30	_	180	学士(獣医	1.05	1.06	_	平成24年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
					学)					. H-! H-17	
大学全体	_	1883	60	6168	_	1.02	1.03	_	_	_	

大学の名称	鹿!	見 島 大	学大	学 院							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍	倍					
【修士(博士前期)課程】												
人文社会科学研究科						0. 71	0.60			_		
法学専攻	2	5	-	10	修士 (法学)	1. 20	0.80	_	平成10年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号		
経済社会システム専攻	2	10	-	20	修士 (経済学・ 社会学)	0.50	0.40	_	平成10年度	同上		
人間環境文化論専攻	2	5	_	10	修士 (文学)	1.00	1.00	_	平成10年度	同上		
国際総合文化論専攻	2	8	_	16	修士 (文学)	0. 50	0. 50	_	  平成10年度 	同上		
教育学研究科					修士	0.93	1.09			一 一 節旧息本歌 元一		
教育実践総合専攻	2	22	_	44	(教育 学)	0.93	1.09	_	平成21年度	鹿児島市郡元一  丁目20番6号		
医歯学総合研究科						1.35	1. 20			_		
医科学専攻	2	10	_	20	修士 (医科 学)	1. 35	1. 20	<del>-</del>	   平成16年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号		
保健学研究科					修士	1.02	1.00					
保健学専攻	2	22	-	44	(保健学· 看護学)	1.02	1.00	_	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘  八丁目35番1号 		
理工学研究科						1.03	1. 03			_		
<u>理学専攻</u>	2	64	_	64		0. 96	0.96	_	令和2年度	鹿児島市郡元一 丁目21番40号		
<u>工学専攻</u>	2	222	_	222	学術) 修士 (工学· 学術)	1. 05	1.05	_	令和2年度	同上		
機械工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	令和2年度学生 集停止	Ξ募
電気電子工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	_	-	   平成21年度	同上	同上	
建築学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	   平成21年度 	同上	同上	
化学生命・化学工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	   平成21年度 	同上	同上	
海洋土木工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	  平成21年度 	同上	同上	
情報生体システム工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	  平成21年度 	同上	同上	
数理情報科学専攻	2	-	-	-	修士 (理学· 学術)	-	-	-	  平成21年度 	同上	同上	
物理・宇宙専攻	2	-	-	-	修士 (理学 • 学術)	-	_	-	  平成21年度 	同上	同上	
生命化学専攻	2	-	-	-	修士 (理学· 学術)	-	-	-	  平成21年度 	同上	同上	
地球環境科学専攻	2	-	-	-	修士 (理学· 学術)	-	-	-	  平成21年度 	同上	同上	

    農林水産学研究科						0.88	0. 82			_	
<u>農林資源科学専攻</u>	2	39	_	78	修士(農学)	0. 84	0. 69	-	令和元年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号・ 鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	
<u>食品創成科学専攻</u>	2	26	_		修士 (農学・ 水産学)	1.09	1.07	_	令和元年度	同上	
<u>環境フィールド科学専攻</u>	2	16	_	32	が 修士 (農学・ 水産学)	0. 78	0. 75	-	令和元年度	同上	
<u>水産資源科学専攻</u>	2	20	-	40	修士 (水産 学)	0. 77	0.80	-	令和元年度	同上	
農学研究科										_	
生物生産学専攻	2	-	_	_	修士 (農学)	-	-	-	平成6年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	令和元年度学生 募集停止
生物資源化学専攻	2	-	_	_	修士 (農学)	-	-	-	平成6年度	同上	同上
生物環境学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	-	-	平成6年度	同上	同上
水産学研究科										_	
水産学専攻	2	-	-	-	修士 (水産 学)	-	-	-	昭和54年度	鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	令和元年度学生 募集停止
【博士後期課程】											
人文社会科学研究科						0. 61	0. 50			_	
地域政策科学専攻	3	6	_	18	博士 (学術)	0. 61	0.50	-	平成15年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
医歯学総合研究科						1, 11	1, 18			_	
健康科学専攻	4	19	_	76	博士 (医学·歯 学·学術)	0. 78	1.00	_	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
先進治療科学専攻	4	31	_	124	博士 (医学・歯 学・学術)	1. 31	1. 30	-	平成15年度	同上	
保健学研究科						1. 22	1. 66			_	
保健学専攻	3	6	_	18	博士 (保健 学)	1. 22	1.66	-	   平成17年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
理工学研究科						0, 33	0. 33			_	
総合理工学専攻	3	24	_	72	博士 <sup>(理学・エ</sup> 学・学術)	0. 33	0.33	_	平成28年度	鹿児島市郡元一	
					博士					丁目21番40号	平成28年度学生
物質生産科学専攻	3	-	_	_	(理学・エ学・学術)	-	-	-	平成21年度	同上	募集停止
システム情報科学専攻	3	_	_	_	(理学・エ学・学術)	_	_	_	平成21年度	同上	同上
生命環境科学専攻   	3	-	-	-	(理学・エ 学・学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
<u>共同獣医学研究科</u>						1. 33	1.00			_	

<u>獣医学専攻</u>	4	6	-	18	博士 (獣医 学)	1. 33	1.00	-	   平成30年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
連合農学研究科						1. 20	1. 13			_	
生物生産科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学・ 水産学・ 学術)	1. 09	0.85	-	平成21年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
応用生命科学専攻	3	8	_	24	博士 (農学 水産学 学術)	1.33	1.00	-	平成21年度	同上	
農水圏資源環境科学専攻	3	8	_	24	博士 (農学 水産学 学術)	1.16	1, 50	-	平成21年度	同上	
教育学研究科						0.93	1.06			_	
学校教育実践高度化専攻	2	16	-	32	教職修士 <sup>(専門職)</sup>	0. 93	1.06	-	平成29年度	鹿児島市郡元一 丁目20番6号	
臨床心理学研究科						1. 00	1. 00			_	
臨床心理学専攻	2	15	_	30	臨床心理 修士 (専門職)	1. 00	1.00	-	平成19年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
大学院全体	-	615	-	1109	-	0. 97	0. 97	-	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
  - 「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

# 5 教員組織の状況

## <法文学部 法経社会学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	【亚	成29	<b>年度</b> 】	【平	成30	年度]		【余和	和元年	度】	<b>[</b> 4	和2年	度]
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	7	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	1	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	末 村 朗 (61) <平成29年4月> 修士 (法学) 国際関係論 演習 I 演習 I	専	教授	木 村 朗 (629年4月> 修士(法学) 国際関係論 演習 I 演習 I	専	教授	末 村 朗 (63) <平成29年4月> 修士(法学) 国際関係論 演習 I 演習 I	=	専	教授	木 村 朗 (64) 《平成29年4月〉 修士(法学) 国際関係論 演習 I 演習 I			
		平 井 一 臣 (58) <平成29年4月> 博士(法学)										平井一臣 (61) <平成29年4月> 博士(法学)			平井 一臣 (62) <平成29年4月> 博士(法学)
専	教授	政治学 政治史								*	教授	政治学政治史演習Ⅰ	*	教授	政治学 政治史 国際関係論 演習 I 演習 I 外国書講院
		松田忠大	-		松田忠大			松田忠大	-			まちづくり論 松田忠大	$\vdash$		まちづくり輪 松田忠大
		(44) <平成29年4月> 博士(法学)			(45) <平成29年4月> 博士(法学)			(46) 〈平成29年4月〉 博士(法学)				(47) <平成29年4月> 博士(法学)			(48) 〈平成29年4月〉 博士(法学)
専	教授	社会科学基礎演習 法学の基礎 商取引法 I 商取引法 I 演習 I 演習 I 実践演習	専	教授	社会科学基礎演習 法学の基礎 商取引法 I 商取引法 I 演習 I 演習 I 実践演習	専	教授	社会科学基礎演習 法学の基礎 商取引法 I 商取引法 I 演習 I 演習 I 実践演習		専	教授	社会科学基礎演習 法学の引法 I 商取引法 I 商取引法 I 演習 I 演習 I 実践演習	専	教授	法学の基礎 商取引法Ⅱ 商取引法Ⅲ 企業法務論 演習Ⅱ 演習Ⅲ 実践演習
		森 尾 成 之 (48) <平成29年4月> 修士(法学) 社会科学基礎演習			森 尾 成 之 (49) <平成29年4月> 修士(法学) 社会科学基礎演習			森 尾 成 之 (50) (50) (平成29年4月) (修士 (法学) 社会科学基礎演習				森 尾 成 之 (51) 〈平成29年4月〉 修士(法学)			森尾成之(52) <平成29年4月> 修士(法学) 社会科学基礎演習
専	教授	行政法総論 I 行政法総論 Ⅱ 国家補償法 行政学 演習 I 演習 Ⅲ	専	教授	行政法総論 I 行政法総論 II 国家補償法 行政学 演習 I 演習 II	専	教授	行政法総論 I 行政法総論 I 国家補償法 行政学 演習 I 演習 I		専	教授		専	教授	行政法総論 I 行政法総論 I 国家補償法 行政学 演習 I 演習 I
専	教授	字那木 正寛 (53) (字成29年4月> 法学士 社会科学基礎演習 行政争訟法 地方自治法 公共法務論	専	教授	字那木 正寛 (54) 《平成29年4月》 法学士 社会科学基礎演習 行政争訟法 地方自治法 公共法務論	専	教授	字那木 正寬 (55) 《平成29年4月》 法学士 社会科学基礎演習 行政争訟法 地方自治法 公共法務論	_	専	教授	宇那木 正寛 (56) 〈平成29年4月〉 法学士 環境法 行政争治治法 地方自務論	専	教授	宇那木 正寛 (57) 《平成29年4月》 法学士 行政争訟法 地方自治法 公共法務論
		演習 I 演習 I 演習 I			演習 I 演習 I 演習 I			演習 I 演習 I 演習 I まちづくり論				演習 I 演習 I			演習Ⅰ
専	教授	植本幸子 (43) <平成29年4月> 修士(法学) 物権法I 物権法II	専	教授	植本幸子 (44) <平成29年4月> 修士(法学) 物権法I 物権法I	専	教授	植本幸子 (45) <平成29年4月> 修士(法学) 物権法I 物権法I		専	教授	植本幸子 (46) <平成29年4月> 修士(法学) 物権法I 物権法I	専	教授	植本幸子 (47) <平成29年4月> 修士(法学) 物権法I 物権法I
4	2018	債権法Ⅱ 英米法 外国書講読 演習 Ⅰ 演習 Ⅱ		20/12	債権法Ⅱ 英米法 外国書講読 演習 Ⅰ 演習 Ⅱ		701%	債権法Ⅱ 英米法 外国書講読 演習Ⅰ 演習Ⅱ		<i>-</i> ,	2018	英米法 外国書講読 演習 I 演習 Ⅱ		ZAIX.	英米法 外国書講読 演習 I 演習 I
専	教授	鳥 飼 貴 司 (50) <平成29年4月> 修士(法学) 租税法	専	教授	鳥 飼 貴 司 (51) <平成29年4月> 修士(法学) 租税法	専	教授	鳥 飼 貴 司 (52) <平成29年4月> 修士(法学) 租税法		専	教授	鳥 飼 貴 司 (53) <平成29年4月> 修士(法学)	専	教授	鳥 飼 貴 司 (54) <平成29年4月> 修士(法学) 租税法
		演習Ⅰ 演習Ⅱ			演習Ⅰ 演習Ⅱ			演習Ⅰ 演習Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ 社会科学基礎演習			演習 I 演習 Ⅱ 社会科学基礎演習 現代社会を探る
専	教授	伊藤周平 (56) 《平成29年4月》 修士(社会学) 社会科学基礎演習 社会保障法 演習 I	専	教授	伊藤周平 (57) 《平成29年4月》 修士(社会学) 社会科学基礎演習 社会保障法 演習 I	専	教授	伊藤周平 (58) <平成29年4月> 修士(社会学) 社会科学基礎演習 社会保障法 演習 I		専	教授	伊藤周平 (59) 〈平成29年4月〉 修士(社会学) 社会科学基礎演習 社会保障法 演習 I	専	教授	伊藤周平(600) <平成29年4月>修士(社会学) 社会科学基礎演習 社会保障法 演習 I 演習 I
		演習Ⅱ			演習Ⅱ			演習Ⅱ				演習Ⅱ			法政特殊講義

雷星		民 名	オンデ				市に		氏 名		書け		氏 名 <b>1</b>	Į.	1 / T		氏 名
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	代 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	· 末	享任 ·	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名 志田惣一 (55)	$\vdash$		担当授業科目名 志田惣一 (56)				担当授業科目名 志田 惣一 (57)				担当授業科目名 志田惣一 (58)	ŀ			担当授業科目名 志田惣一 (59)
		<平成29年4月> 法学修士 社会科学基礎演習			〈平成29年4月〉 法学修士 社会科学基礎演習				<平成29年4月> 法学修士 社会科学基礎演習				<平成29年4月> 法学修士 社会科学基礎演習				<平成29年4月> 法学修士 社会科学基礎演習
専	教授	会社法 I	専	教授	会社法 I		専	教授	会社法 I		専	教授	会社法 I		専	教授	会社法 I
	27.12	会社法 Ⅱ 有価証券法		1	会社法 Ⅱ 有価証券法			2012	会社法 Ⅱ 有価証券法			20.22	会社法 Ⅱ 有価証券法				会社法 Ⅱ 有価証券法
		有幽証分本 演習 I			演習I				有幽証分法 演習 I				海習 I				海習 I
																	演習Ⅱ
		演習Ⅱ			演習Ⅱ 齋藤善人				演習Ⅱ				演習Ⅱ	ŀ			キャリア体験実習 齋藤善人
		(54) 《平成29年4月》 法学修士			(55) <平成29年4月> 法学修士				(56) 〈平成29年4月〉 法学修士				(57) <平成29年4月> 法学修士				(58) <平成29年4月> 法学修士
					民事訴訟法 I 民事訴訟法 I				民事訴訟法 I 民事訴訟法 I				民事訴訟法 I 民事訴訟法 II				民事訴訟法 I 民事訴訟法 I
専	教授	民事執行・保全法	専	教授	民事執行・保全法		専	教授	民事執行・保全法		専	教授	民事執行・保全法		専	教授	社会科学基礎演習 民事執行・保全法
		倒産法			倒産法				倒産法				倒産法				倒産法
		演習 I			演習 I				演習 I				演習 I				演習 I
		演習Ⅱ			演習Ⅱ				演習Ⅱ				演習Ⅱ				演習Ⅱ
		キャリア体験実習			キャリア体験実習				キャリア体験実習				法政特殊講義 キャリア体験実習				法政特殊講義 キャリア体験実習
		米田 憲市(健			米田 憲市 (健一)				米田 憲市(健				米田 憲市(健	ŀ			米田 憲市(健
		—) (50)			(51) 〈平成29年4月〉				—) (52)				—) (53)				—) (54)
		<平成29年4月> 修十(法学)			修士(法学)				<平成29年4月> 修士(法学)				<平成29年4月> 修士(法学)				<平成29年4月> 修士(法学)
		社会科学基礎演習			社会科学基礎演習				社会科学基礎演習				社会科学基礎演習				社会科学基礎演習 企業法務論
۱.		法社会学	1_		法社会学		۱.		法社会学		_		法社会学		_		法社会学
専	教授		専	教授			専	教授			専	教授			専	教授	司法政策論
		外国書講読			外国書講読				外国書講読				外国書講読				外国書講読
		演習 I 演習 I			演習 I 演習 Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ
		実践演習			実践演習				実践演習				実践演習				実践演習
		キャリア形成演習			キャリア形成演習				キャリア形成演習				キャリア形成演習				キャリア形成演習
		中島 宏 (48)			中島 宏 (49)				中島 宏 (50)				中島 宏 (51)	Г			中島 宏 (52)
		<平成29年4月> 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)				<平成29年4月> 修士(法学)				<平成29年4月> 修士(法学)				<平成29年4月> 修士(法学)
		刑事訴訟法I			刑事訴訟法I				刑事訴訟法I				刑事訴訟法 I				刑事訴訟法I
		刑事訴訟法Ⅱ			刑事訴訟法Ⅱ				刑事訴訟法Ⅱ				刑事訴訟法Ⅱ				刑事訴訟法Ⅱ
専	教授		専	教授			専	教授			専	教授	司法政策論		専	教授	司法政策論
		演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ				演習 I 演習 Ⅱ
		実践演習			実践演習				実践演習				実践演習				実践演習
																	キャリア形成演習
		キャリア形成演習 坂 本 正 幸			キャリア形成演習				キャリア形成演習				キャリア形成演習	L			現代社会を探る
		- 坂 本 正 辛 (50) <平成29年4月>															
専	教授	修士(法学)															
		民事訴訟法 I				1											
		民事訴訟法 II 前 田 稔			前田稔								原田いづみ	F			原田いづみ
		明 田 12 (64) <平成29年4月>			明 田 18 (65) <平成29年4月>								(61)				原 田 い うみ (62) <平成31年4月>
		法学士			法学士								<平成31年4月> 経営学士				経営学士
専	教授	演習I	専	教授	演習I							教授	実践演習			教授	実践演習
		演習 Ⅱ 実践演習			演習 II 実践演習						-		キャリア形成演習 司法政策論				キャリア形成演習 司法政策論
		,,,,,,,			,,,,,,,												現代社会を探る
		キャリア形成演習			キャリア形成演習					l			現代社会を探る	L			演習Ⅰ
		中島 大輔 (56)			中島 大輔 (57)				中島 大輔 (58)	ĺ			中島 大輔 (59)				中島 大輔 (60)
		<平成29年4月> 文学修士			<平成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士	l			<平成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士
		地域社会を学ぶ			地域社会を学ぶ	ı			地域社会を学ぶ				地域社会を学ぶ				地域社会を学ぶ
専	教授	比較地域文化論	専	教授	比較地域文化論		専	教授	比較地域文化論		専	教授	比較地域文化論		専	教授	比較地域文化論
🔻	7X1X	比較地域社会論	🔻	72.12	比較地域社会論		🝈	7X 1X	比較地域社会論	l	4	TAIX	比較地域社会論		٠,	7人1文	比較地域社会論
		まちづくりを考える 外国書研究			まちづくりを考える 外国書研究				まちづくりを考える 外国書研究	l			まちづくりを考える 外国書研究				まちづくりを考える 外国書研究
		外国書研究 演習			演習				外国書研究 演習				外国書研究 演習				外国書研究 演習
L		特殊研究	L		特殊研究		L		特殊研究		L		特殊研究		_		特殊研究
		城戸 秀之 (55)			城戸 秀之 (56)				城戸 秀之 (57)				城戸 秀之 (58)	Γ			城戸 秀之 (59)
		<平成29年4月> 文学修士			<平成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士	l			<平成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士
		社会科学基礎演習			社会科学基礎演習				社会科学基礎演習	ı			社会科学基礎演習				社会科学基礎演習
		社会学概論			社会学概論				社会学概論	l			社会学概論				社会学概論
専	教授	地域社会を学ぶ	専	教授	地域社会を学ぶ		専	教授	地域社会を学ぶ		専	教授	地域社会を学ぶ		車	教授	地域社会を学ぶ
4	拟坟	現代社会と地域社会	9	蚁按	現代社会と地域社会		- →	狄汉	現代社会と地域社会		4	拟权	現代社会と地域社会		-47	狄汉	現代社会と地域社会
		地域社会特殊講義			地域社会特殊講義				地域社会特殊講義				地域社会特殊講義				地域社会特殊講義
		歴史のなかの社会学 まちづくりを考える			歴史のなかの社会学 まちづくりを考える				歴史のなかの社会学 まちづくりを考える	l			歴史のなかの社会学 まちづくりを考える				歴史のなかの社会学 まちづくりを考える
		演習			演習				演習				演習				演習
		特殊研究			特殊研究				特殊研究				特殊研究				特殊研究
			-			•				•				-	_		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	・	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	融名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月 >> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	東原 日 桑原 日 マ (46) (46) 博士 (文学) 地域社会を学ぶ 社会問題と社会意識 まちづくりを考える 外国書研究 海殊研究	専	教授	連当は条件日日 乗 版 (47) (47) マ平成29年4月> 博士(文学) 地域社会を学ぶ 社会問題と社会意識 まちづくりを考える 外国書研究 清殊研究	in the second se	季 教授	桑原司 (48) <平成29年4月> 博士(文学) 社会科学基礎演習 地域社会を学ぶ		専	教授	(49) 桑原 (49) マ (49) マ (49) マ (49) (49) (4)	Ą	4 教授	桑原 司 (50) <平成29年4月> 博士(文学) 社会科学基礎演習 地域社会を学ぶ
専	教授	片桐 資津子 〈平成29年4月〉 博士(文文年4月〉 博士(文文学) 社会科学基礎演習 家庭社会学 地域社会を学ぶ 福祉と地域の社会学 社会調査 まちづくりを考える 演殊研究	專	教授	片桐 資津子 (46) (46) (46) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	W	李 教授	片桐 資津子 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)		専	教授	片側 資津子 (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48)	草	¥ 教授	片桐 資津子 (49) 〈平成29年4月〉 博士(文学) 社会科学基礎演習 家族社会学
専	教授	井原 慶一郎 (46) (46) (46) (平成29年4月) 博士 (文学) 地域社会を学ぶ 芸術文化デザイン論 アートマネジメント論 まちづくりを考える 演習 特殊研究 実用英語	専	教授	井原 慶一郎 (47) 中原 優一郎 (47) マ 成29年4月> 博士 (文学) 地域社会を学ぶ 芸術文化デザイン論 アートマネジメント論 まちづくりを考える 演習 特殊研究 実用英語	W	教授	#原 慶一郎 (48) 〈平成29年4月〉 博士 (文学) 地域社会を学ぶ 芸術文化デザイン論		専	教授	井原 慶一郎 (49) マ (49) マ (49) マ (49) ・ 博士 (文学) 地域社会を学ぶ 芸術文化デザイン論 アートマネジメット論 まちづくりを考える 演習 特殊研究 実用英語	草	4 教授	井原 慶一郎 (50) <平成29年4月> 博士 (文学) 地域社会を学ぶ 芸術文化デザイン論
専	教授	橋 (63) (63) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45	専	教授	橋本(64) (64) (44										
専	教授	金 丸 (20) 哲 (22) 哲 (22) 哲 (4月) 経済学修士 社会科学基礎演習 マクロ経濟済学 I マクロ経濟研究 国民経済計算 演習 特殊研究	専	教授	金 丸 3 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	IMP	<b>教授</b>	マクロ経済学I 外国書研究 国民経済計算 演習 特殊研究							
専	教授	石 塚 代。 (年) (年) (年) (年) (年) (年) (年) (年) (年) (年)	専	教授	石 塚 孔信 (57) 〈平成29年4月〉 経済学等済学 I ミクロ経済学 I ミクロ経済学 I 総済地理学 地域計量分析経済学と数学 演研研究 地域科学特演習	IMP	⊉ 教授	地域計量分析 経済学と数学 演習 特殊研究 地域科学特殊講義 地域科学演習	-	専	教授	石 塚 1 (年 ) (東 9) (平成29年4月 ) (東 9) (平成29年4月 ) (東 7) (平成29年 ) (東 7) (平成29年 ) (東 7) (	ē	1 教授	地域計量分析 経済学と数学 演習 特殊研究 地域科学特殊講義 地域科学演習
専	教授	松川 太一郎 (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53)	専	教授	松川 太一郎 (54) (54) (74) (54) (74) (54	IMP	<b>教授</b>	松川 太一郎 (55) (55) (55) (57) (57) (57) (57) (57)		専	教授	松川 太一郎 (56) (56) (4年) (56) (4年) (56) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年	ģ	教授	松川 太一郎 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)

書だ		<b>氏名</b>	専任・				書は		民 名	 古に		<b>氏名</b>	F	t II		<b>氏名</b>
専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月 >	兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	7	専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >	3	専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >
の別		保有学位等 担当授業科目名	の別		担当授業科目名	ľ	の別	=	保有学位等 担当授業科目名	の別		保有学位等 担当授業科目名	ľ	の別		保有学位等 担当授業科目名
		萩野 誠			萩野 誠	ŀ			萩野 誠			萩野 誠	t			萩野 誠
		(57) <平成29年4月> 博士(学術)			(58) <平成29年4月> 博士(学術)				(59) <平成29年4月> 博士(学術)			(60) <平成29年4月> 博士(学術)	ı			(61) <平成29年4月> 博士(学術)
		経営情報論			経営情報論				経営情報論			経営情報論	ı			経営情報論
		データベース論			データベース論				データベース論			データベース論	ı			データベース論
専	教授	システム監査論 システム監査実習	専	教授	システム監査論 システム監査実習		専	教授	システム監査論 システム監査実習	専	教授	システム監査論 システム監査実習	ı	専	教授	システム監査論 システム監査実習
		エンドユーザ実習 I			エンドユーザ実習 I				エンドユーザ実習 I			エンドユーザ実習 I	ı			エンドユーザ実習 I
		エンドユーザー実習Ⅳ 演習			エンドユーザー実習Ⅳ 演習				エンドユーザー実習Ⅳ 演習			エンドユーザー実習Ⅳ 演習	ı			エンドユーザー実習Ⅳ 演習
		特殊研究			特殊研究				特殊研究			特殊研究	ı			特殊研究
		エンドユーザー実習 ▼			エンドユーザー実習V 大前慶和				エンドユーザー実習 V 大前慶和			ェンドユーザー実習V 大前慶和	ŀ			エンドユーザー実習 V 大前慶和
		大前慶和 (46) <平成29年4月>			(47) (47) (平成29年4月>				人 削 废 和 (48) <平成29年4月>			人 削 废 和 (49) (平成29年4月>	ı			人 削 慶 和 (50) (平成29年4月>
		修士(商学)			修士(商学)				修士(商学)			修士(商学)	ı			修士(商学)
		経営戦略論			経営戦略論				経営戦略論			経営戦略論	l			経営戦略論
専	教授	経営組織論 環境経営論	専	教授	経営組織論 環境経営論		専	教授	理接级学验	専	教授		ı	専	教授	
		<b>垛</b> 况社 古 iii			<b>垛块社</b>				環境経営論				ı			企業論
		演習			演習				演習			演習	ı			演習
		特殊研究 アクティブ・ゼミ			特殊研究 アクティブ・ゼミ				特殊研究 アクティブ・ゼミ			特殊研究 アクティブ・ゼミ	l			特殊研究 アクティブ・ゼミ
		北村 浩一 (44)			北村浩一 (45)	l			北村 浩一 (46)			北村浩一 (47)	r			北村浩一 (48)
		<平成29年4月> 博士(経済学)			<平成29年4月> 博士(経済学)				<平成29年4月> 博士(経済学)			<平成29年4月> 博士(経済学)	l			<平成29年4月> 博士(経済学)
		企業会計論			企業会計論				企業会計論			企業会計論	ı			企業会計論
専	教授	管理会計論	専	教授	管理会計論		専	教授	管理会計論	専	教授	管理会計論	l	専	教授	管理会計論
		工業簿記・原価計算論			工業簿記・原価計算論				工業簿記・原価計算論			工業簿記・原価計算論	l			工業簿記・原価計算論 <b>外国書研究</b>
		演習			演習				演習			演習	l			演習
		特殊研究 北 﨑 浩 嗣			特殊研究 北 﨑 浩 嗣	ŀ			特殊研究 北 﨑 浩 嗣			特殊研究 北 﨑 浩 嗣	ŀ			特殊研究 北 﨑 浩 嗣
		(56) <平成29年4月>			(57) <平成29年4月>				(58) <平成29年4月>			(59) <平成29年4月>	ı			(60) <平成29年4月>
		経済学修士 社会科学基礎演習			経済学修士 社会科学基礎演習				経済学修士 社会科学基礎演習			経済学修士 社会科学基礎演習	l			経済学修士 社会科学基礎演習
専	教授	農業政策論	専	教授	農業政策論		専	教授	農業政策論	専	教授	農業政策論	ı	専	教授	農業政策論
		地域計画論			地域計画論				地域計画論			地域計画論	ı			地域計画論
		六次産業化論 演習			六次産業化論 演習				六次産業化論 演習			六次産業化論 演習	ı			六次産業化論 演習
		特殊研究			特殊研究				特殊研究			特殊研究	ı			特殊研究
		林田 吉恵 (50)			林田 吉恵 (51)				林田 吉恵 (52)			林田 吉恵 (53)	ľ			林田 吉恵 (54)
		<平成29年4月> 博士(経済学)			<平成29年4月> 博士(経済学)				<平成29年4月> 博士(経済学)			<平成29年4月> 博士(経済学)	ı			<平成29年4月> 博士(経済学)
		B+7J+7J+444-9A-1			B+ x1- x1- 44- 04- 1				B+III-III-₩ % I			社会科学基礎演習	l			社会科学基礎演習
専	教授	財政政策論 I 財政政策論 Ⅱ	専	教授	財政政策論 I 財政政策論 II		専	教授	財政政策論 I 財政政策論 Ⅱ	専	教授	財政政策論 I 財政政策論 I	ı	専	教授	財政政策論 I 財政政策論 Ⅱ
		地方財政論			地方財政論				地方財政論			地方財政論	ı			地方財政論
		演習			演習				演習			公共 <b>経済学</b> 演習	l			公共経済学 演習
		特殊研究			特殊研究				特殊研究			特殊研究	L			特殊研究
		西村知 (52) <平成29年4月>			西村知 (53) (平成29年4月>				西村 知 (54) <平成29年4月>			西村知 (55) <平成29年4月>				西村 知 (56) <平成29年4月>
		博士 (経済学)			博士 (経済学)				博士 (経済学)			博士 (経済学)				博士 (経済学)
専	教授	外国書研究 東南アジア経済論	専	教授	外国書研究 東南アジア経済論		専	教授	外国書研究 東南アジア経済論	専	教授	外国書研究 東南アジア経済論		専	教授	外国書研究 東南アジア経済論
		アジア農村経済論			アジア農村経済論				アジア農村経済論			アジア農村経済論				アジア農村経済論
		演習 特殊研究			演習 特殊研究				演習 特殊研究			演習 特殊研究				演習 特殊研究
		山本 一哉			山本 一哉				山本 一哉			山本 一哉	ŀ			山本 一哉
		(49) <平成29年4月> 修士(経済学)			(50) <平成29年4月> 修士(経済学)				(51) <平成29年4月> 修士(経済学)			(52) <平成29年4月> 修士(経済学)				(53) <平成29年4月> 修士(経済学)
		社会科学基礎演習			社会科学基礎演習				社会科学基礎演習			社会科学基礎演習				社会科学基礎演習
専	教授	国際貿易投資論 I 国際貿易投資論 II	専	教授	国際貿易投資論 I 国際貿易投資論 II		専	教授	国際貿易投資論 I 国際貿易投資論 II	専	教授	国際貿易投資論 I 国際貿易投資論 II		専	教授	国際貿易投資論 I 国際貿易投資論 II
4	4×1×	特殊講義	4	3717	特殊講義		₹	#XIX	特殊講義	子	**17	特殊講義		₹	*XIX	特殊講義
		国際金融論			国際金融論				国際金融論			国際金融論				国際金融論
		演習			演習				金融論 演習			金融論 演習				金融論 演習
		特殊研究			特殊研究	L			特殊研究			特殊研究	L			特殊研究

専任・		氏 名	専任・		E 22	専任・	_	氏 名	1 1	専任・		氏 名	専任・	1	氏 名
兼担・ 兼任	This 67	(年 齢) <就任(予定)年月	兼担· 兼任	DM 62	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・ 兼任	This #2	(年 齢) <就任 (予定)年月	Н	兼担・ 兼任	174h /2	(年 齢) <就任(予定)年月	兼担· 兼任	E	(年 齢) <就任 (予定)年月
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等		の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名	_		担当授業科目名
		(39) <平成29年4月>			(40) (平成29年4月>			(41) (平成29年4月>	Н			(42) <平成29年4月>			(43) (平成29年4月>
		修士(法学)			修士(法学)			修士 (法学)	П			修士(法学)			修士(法学)
		司法制度論 刑法総論 I			司法制度論 刑法総論 I			司法制度論 刑法総論 I	Н			司法制度論 刑法総論 I	1.		司法制度論 刑法総論 I
専	准教授	刑法総論Ⅱ	専	准教授	刑法総論Ⅱ	専	准教授	刑法総論Ⅱ	Н	専	准教授	刑法総論Ⅱ	専	准教授	刑法総論Ⅱ
									Н						刑法各論Ⅰ
		演習I			演習 I			演習 I	Н			演習 I			刑法各論Ⅱ 演習Ⅰ
		演習Ⅱ			演習Ⅱ			演習Ⅱ	П			演習Ⅱ			演習Ⅱ
		大野 友也 (38)			大野 友也 (39)			大野 友也 (40)	Н			大野 友也 (41)			大野 友也 (42)
		<平成29年4月> 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)	П			<平成29年4月> 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)
		社会科学基礎演習 憲法人権 I			社会科学基礎演習 憲法人権 I			社会科学基礎演習 憲法人権 I	Н			社会科学基礎演習 憲法人権 I			社会科学基礎演習 憲法人権 I
専	准教授	憲法人権Ⅱ	専	准教授	憲法人権Ⅱ	専	准教授	憲法人権Ⅱ	Н	専	准教授	憲法人権Ⅱ	専	准教授	憲法人権Ⅱ
		憲法統治			憲法統治			憲法統治	Н			憲法統治			憲法統治
		演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 II			演習 I 演習 Ⅱ	Н			演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 Ⅱ
		/共自 11			演習Ⅱ			演習Ⅱ	Н			法政特殊講義			法政特殊講義
		阿部 純一			阿部純一(32)			阿部純一	H			阿部純一(34)			阿部 純 — (35)
		〈平成29年4月〉 修士(法学)			(32) <平成29年4月> 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)	П			<平成29年4月> 修士(法学)			(35) <平成29年4月> 修士(法学)
		社会科学基礎演習			社会科学基礎演習			社会科学基礎演習	П			社会科学基礎演習			社会科学基礎演習
		法学の基礎			法学の基礎			法学の基礎	Н			法学の基礎	1.		法学の基礎
専	准教授	民法総則	専	准教授	民法総則	専	准教授	民法総則	Н	専	准教授	<b>債権法Ⅱ</b> 民法総則	専	准教授	<b>債権法Ⅱ</b> 民法総則
		家族法			家族法			家族法	Н			家族法			家族法
									Н			法政特殊講義			法政特殊講義
		演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 Ⅱ	Н			演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 Ⅱ
		真砂康司 (60)			眞砂 康司 (61)			真砂 康司 (62)	11			真砂康司 (63)			眞砂 康司 (64)
		<平成29年4月> 修士(法学)			〈平成29年4月〉 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)	Н			<平成29年4月> 修士(法学)			<平成29年4月> 修士(法学)
		国際私法			国際私法			国際私法	H			国際私法			国際私法
専	准教授	国際取引法	専	准教授	国際取引法	専	准教授	国際取引法	Н	専	准教授	国際取引法	専	准教授	
		外国書講読 演習 I			外国書講読 演習 I			外国書講読 演習 I	Н			外国書講読 演習 I			外国書講読 演習 I
		演習Ⅱ			演習Ⅱ			演習Ⅱ	Н			演習Ⅱ			演習Ⅱ
		キャリア体験実習 南 由 介			キャリア体験実習 南 由 介			キャリア体験実習 南 由 介	Н			キャリア体験実習 南 由 介	_	-	法政特殊講義
		(40) <平成29年4月>			(41) 〈平成29年4月〉			(42) <平成29年4月>	Н			(43) <平成29年4月>			
		修士(法学) 社会科学基礎演習			修士(法学) 社会科学基礎演習			修士(法学) 社会科学基礎演習	H			修士(法学) 社会科学基礎演習			
_		和云符子基礎演員 刑法各論 I			刑法各論 I	_		和法各論 I	Н	_		刊法各論 I			
専	准教授	刑法各論Ⅱ	専	准教授	刑法各論Ⅱ	専	准教授	刑法各論Ⅱ	Н	専	准教授	刑法各論Ⅱ			
		演習 I 演習 Ⅱ			演習 I 演習 II			演習 I 演習 Ⅱ	Н			演習 I 演習 Ⅱ			
		実践演習			実践演習			実践演習	Н			実践演習			
		キャリア形成演習 本 田 豊 洋	<del> </del>		キャリア形成演習 本 田 豊 洋			キャリア形成演習 本 田 豊 洋	H			キャリア形成演習 本 田 豊 洋		-	片野田 拓洋
		(45) <平成29年4月>			(46)  <平成29年4月>			(47) 〈平成29年4月〉	Н			(48)			(48) <令和2年4月>
		法学士			法学士			法学士	Н			法学士			法学士
専	准教授	地域社会を学ぶ	専	准教授	地域社会を学ぶ	専	准教授	地域社会を学ぶ		専	准教授	地域社会を学ぶ	専	准教授	
		自治体政策論 演習			自治体政策論 演習			自治体政策論 演習	П			自治体政策論演習			自治体政策論 演習
		特殊研究			特殊研究			特殊研究	П			特殊研究			特殊研究
		地域社会実習 金 子 満	<u> </u>		地域社会実習 金 子 満			地域社会実習 金 子 満	H			地域社会実習 金 子 満	-		地域社会実習 金 子 満
		金 子 満 (42) <平成29年4月>			金 子 満 (43) (平成29年4月>			金子 満 (44) <平成29年4月>	Н			金 子 満 (45) <平成29年4月>			金 子 満 (46) (平成29年4月>
		博士 (教育学)			博士 (教育学)			博士 (教育学)	ļΙ			博士 (教育学)			博士 (教育学)
		地域社会を学ぶ 生涯教育概論			地域社会を学ぶ 生涯教育概論			地域社会を学ぶ 生涯教育概論	Н			地域社会を学ぶ 生涯教育概論			地域社会を学ぶ 生涯教育概論
		子ども・若者の			子ども・若者の			子ども・若者の	Н			王/庄秋 月 似細 子ども・若者の 社会参画論			子ども・若者の
		社会参画論 社会教育と地域創造	*	-14-14-1-m	社会参画論社会教育と地域創造の関わりを学ぶ	専	##LIF	社会参画論 社会教育と地域創造	Н	<b>#</b>	V4-41-1∞	社会参画編 社会教育と地域創造 の	***	-14-14-1	社会参画論 社会教育と地域創造
専	准教授	関わりを学ぶ	専	准教授	12/17 / 6 1 /0	寻	准教授	関わりを学ぶ	Н	専	准教授	関わりを学ぶ	専	准教授	関わりを学ぶ
		青年の主体形成論 社会教育実践論			青年の主体形成論 社会教育実践論			青年の主体形成論 社会教育実践論	Н			青年の主体形成論 社会教育実践論			青年の主体形成論 社会教育実践論
									Н						エンドユーザ実習皿
		演習			演習			演習	Н			演習			演習
		特殊研究 社会教育演習 Ⅱ			特殊研究 社会教育演習 Ⅱ			特殊研究 社会教育演習 Ⅱ	Н			特殊研究 社会教育演習 Ⅱ			特殊研究 社会教育演習 Ⅱ
		社会教育実習Ⅳ			社会教育実習IV			社会教育実習Ⅳ				社会教育実習Ⅳ			社会教育実習Ⅳ
				-					- 1				-	-	

専任・		民 名	1 17	古江.			市江.		民 名	, ,	市江.		氏 名 T	市江.		民 名
兼担 · 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定)年月 >	3	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月	Ш	専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >
の別	494-11	保有学位等 担当授業科目名	٥	の別	494-121	保有学位等 ————————————————————————————————————	の別	494-13	保有学位等 担当授業科目名	H	の別	494-13	保有学位等 担当授業科目名	の別	494-13	保有学位等 担当授業科目名
		農中至 (33)	lt			農中至 (34)			農中至 (35)	1 1			農中至 (36)			農中至 (37)
		〈平成29年4月〉 博士(教育学) 社会教育概論				<平成29年4月> 博士(教育学) 社会教育概論			〈平成29年4月〉 博士(教育学) 社会教育概論				〈平成29年4月〉 博士(教育学) 社会教育概論			〈平成29年4月〉 博士(教育学) 社会教育概論
		地域社会を学ぶ				地域社会を学ぶ			地域社会を学ぶ	Н			地域社会を学ぶ			地域社会を学ぶ
		生涯教育概論 社会教育と地域創造				生涯教育概論 社会教育と地域創造の			生涯教育概論 社会教育と地域創造	Н			生涯教育概論 社会教育と地域創造			生涯教育概論 社会教育と地域創造
専	准教授	の 成人教育論		専	准教授	関わりを学ぶ 成人教育論	専	准教授	の 成人教育論	Н	専	准教授	成人教育論	専	准教授	の 成人教育論
		人権教育と平和				人権教育と平和			人権教育と平和	Н			人権教育と平和			人権教育と平和
		社会教育実践論				社会教育実践論			社会教育実践論	Н			社会教育実践論			社会教育実践論
		演習				演習			演習	Н			演習			演習
		特殊研究 社会教育演習 I				特殊研究 社会教育演習 I			特殊研究 社会教育演習 I	Н			特殊研究 社会教育演習 I			特殊研究 社会教育演習 I
		社会教育実習Ⅰ				社会教育実習 I 小栗 有子			社会教育実習Ⅰ	П			社会教育実習Ⅰ			社会教育実習Ⅰ
		小栗有子 (43) <平成29年4月>				小 未 有 于 (44) <平成29年4月>			小栗有子 (45) <平成29年4月>	Н			小栗有子 (46) <平成29年4月>			小栗有子 (47) <平成29年4月>
		修士 (農学)				修士 (農学)			修士 (農学)	H			修士 (農学)			修士 (農学)
		地域社会を学ぶ 持続可能な地域づく				地域社会を学ぶ 持続可能な地域づくり			地域社会を学ぶ 持続可能な地域づく	Н			地域社会を学ぶ 持続可能な地域づく			地域社会を学ぶ 持続可能な地域づく
専	准教授	り と教育		専	准教授	と教育	専	准教授	と教育	Н	専	准教授	と教育	専	准教授	と教育
		環境教育論 社会教育と地域創造				環境教育論社会教育と地域創造の			環境教育論 社会教育と地域創造	Н			環境教育論 社会教育と地域創造			環境教育論 社会教育と地域創造
		の 演習				関わりを学ぶ 演習			の 演習	Н			の 演習			の 演習
		特殊研究				特殊研究			特殊研究 エンドユーザ実習皿	Н			特殊研究 エンドユーザ実習皿			特殊研究 エンドユーザ実習皿
		社会教育実習Ⅲ				社会教育実習Ⅲ			社会教育実習Ⅲ				社会教育実習Ⅲ			社会教育実習Ⅲ
		三浦 壮 (38) <平成29年4月>				三浦 壮 (39) <平成29年4月>			三浦 壮 (40) <平成29年4月>	Н			三浦 壮 (41) <平成29年4月>			三 浦 壮 (42) <平成29年4月>
		博士 (経済学)				博士 (経済学)			博士 (経済学)	П			博士 (経済学)			博士 (経済学)
		社会科学基礎演習経済				社会科学基礎演習 経済史入門			社会科学基礎演習経済	Н			社会科学基礎演習 経済史入門			社会科学基礎演習 経済史入門
専	准教授	日本経済史		専	准教授	日本経済史	専	准教授	日本経済史	Н	専	准教授	日本経済史	専	准教授	日本経済史
		日本経済論 エンドユーザ実習Ⅲ				日本経済論 エンドユーザ実習Ⅲ			日本経済論 エンドユーザ実習Ⅲ	Н			日本経済論 エンドユーザ実習Ⅲ			日本経済論 エンドユーザ実習Ⅲ
		演習				演習			演習	Н			演習			演習
		特殊研究 市川 英孝				特殊研究 市川 英孝			特殊研究 市川 英孝	╽╽			特殊研究 市川 英孝			特殊研究 市川 英孝
		(40) <平成29年4月>				(41) <平成29年4月>			(42) <平成29年4月>	Н			(43) <平成29年4月>			(44) <平成29年4月>
		博士 (経済学) システム設計				博士(経済学) システム設計			博士 (経済学) システム設計	H			博士 (経済学) システム設計			博士 (経済学) システム設計
		技術経営論				技術経営論			技術経営論	Н			技術経営論			技術経営論
専	准教授	情報ネットワーク論 エンドユーザ実習 I		車	准教授	情報ネットワーク論 エンドユーザ実習 I	専	-46-45-100	情報ネットワーク論 エンドユーザ実習 I	Н	専	-46-46-120	情報ネットワーク論 エンドユーザ実習 I	専	准教授	情報ネットワーク論 エンドユーザ実習 I
77	准教授	エンドユーザ実習Ⅱ		号	准教授	エンドユーザ実習Ⅱ	7	准教授	エンドユーザ実習Ⅱ	Н	寺	准教授	エンドユーザ実習Ⅱ	7	准教授	エンドユーザ実習Ⅱ
		演習				演習			演習	Н			演習			演習
		特殊研究 エンドユーザー実習Ⅳ				特殊研究 エンドユーザー実習Ⅳ			特殊研究 エンドユーザー実習Ⅳ	Н			特殊研究 エンドユーザー実習Ⅳ			特殊研究 エンドユーザー実習Ⅳ
		エンドユーザー実習 V				エンドユーザー実習V			エンドユーザー実習V	Н			エンドユーザー実習V			エンドユーザー実習 V
		システム構築実習	╽┠			システム構築実習	$\vdash$		システム構築実習				システム構築実習			システム構築実習
		(33) <平成29年4月> 博士(経営学)				(34) <平成29年4月> 博士(経営学)			(35) <平成29年4月> 博士(経営学)	П			(36) <平成29年4月> 博士(経営学)			(37) <平成29年4月> 博士(経営学)
		(中土、)社呂子/				(守工 (紅呂子)			(中土、)柱呂子/	П			社会科学基礎演習			社会科学基礎演習
専	准教授	経営管理論		専	准教授	経営管理論	専	准教授	経営管理論	П	専	准教授	経営管理論	専	准教授	経営管理論
		経営財務論 意思決定論				経営財務論 意思決定論			経営財務論 意思決定論	Н			経営財務論 意思決定論			経営財務論 意思決定論
		uda www				ud-mm				П			ミクロ経済学Ⅱ			ミクロ経済学Ⅱ
		演習 特殊研究				演習 特殊研究			演習 特殊研究	П			演習 特殊研究			演習 特殊研究
		大 芝 周 子 (33)				大 芝 周 子 (34)			大 芝 周 子 (35)				大 芝 周 子 (36)			大 芝 周 子 (37)
		<平成29年4月> 修士(商学)				<平成29年4月> 修士(商学)			<平成29年4月> 修士(商学)	Н			<平成29年4月> 修士(商学)			<平成29年4月> 修士(商学)
		企業論				企業論			企業論							
専	准教授	地場産業企業論		専	准教授	地場産業企業論	専	准教授	<b>経営組織論</b> 地場産業企業論	Н	専	准教授		専	准教授	
		国際経営論				国際経営論			国際経営論	Н						
		演習 特殊研究				演習 特殊研究			演習 特殊研究	П						
L		ビジネス英語				ビジネス英語	L		ビジネス英語							
			L						こと、八大田	ı						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月 ) 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	ž	享任· 使担· 使任 D別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月 > 保有学位等
專	准教授	澤田成章 (30) <平成29年4月> 博士(商学) 商業部記 財務会計論 会分析 エンドユーザ実習皿 演習 特殊研究	専	准教授	経営分析 エンドユーザ実習Ⅲ 演習 特殊研究	専	准教授	澤 田 成章 (32) 《平成29年4月》 博士 (商学) 商業部記 財務会計論 発会計論 エンドニーザ実習皿 演習 特殊研究	<u></u>	専	准教授	澤 田 成章 (33) 《平成29年4月》 博士(商学) 商業記 財務会計論 会分析 エンドューザ実習皿 演習 特殊研究	専	准教授	澤田成章 (34) 《平成29年4月》 博士(商等) 商業第記 財務会計論 経営分析 エンドユーザ実習可 演習 特殊研究
専	准教授	林 克輔 (32) 《平成29年4月》 博士(経済学) 経済政策論 I 経済政策論 I 海習	専	准教授	林 亮輔 (32) 《平成29年4月》 博士(経済学) 経済政策論 I 経済政策論 I 接済政策論 T 持殊研究										
専	准教授	福 山 博 文 (39) (平成29年4月) 博士(経済学) 環境経済学 公共経済学 行動経済学 エンドユーザ実習皿 演習 特殊研究	専	准教授	打動経済子 エンドユーザ実習Ⅲ 演習 特殊研究	専	准教授	福山博文 (41) (平成29年4月) 博士(経済学) 環境経済学 公共経済済学 イラロ経済学 エンドユーザ実習皿 演習 特殊研究							
専	准教授	日野道。 (37) 《平成29年4月》 博士(経済学) 経済学概論 国際経済学 I 国際経済学 I 演習 特殊研究	専	准教授	国際経済学 I 国際経済学 I 演習 特殊研究	専	准教授	日野道 密(39) 《平成29年4月》 博士(経済学) 経済学概論 国際経済学 I 国際経済学 I 海響		専	准教授	日野道密(40) 《平成29年4月》 博士(経済学) 社会科学基礎演習 経済学概論 国際経済学 I 国際経済学 I 演習 特殊研究	専	准教授	国際経済学 I 国際経済学 I 演習 特殊研究
専	講師	酒 (322) (平成29年4月) (222) (平成29年4月) 地域社会を学 が地域 つくり といり 社会教育 といり は会教育 とり といり できない 大演習 東京 できない できない できない アンティブ・ゼンティブ・ゼンティブ・ゼミアクティブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ゼミア・ディブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ・ブ	専	講師	酒 井 佑 輔 (33) 《平成29年4月> 博士(慶学) 地域社会を学ぶ 地域社会を学ぶ 地域対会の関わりを学ぶ 多文化共生の地域が会 多文化共生の地域が会 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専	准数授	酒 井 佑 輔 (344 年		専	准教授	酒 350 (455) (455	専	准备表	酒 井 佑 ( 双成29年4月) 博士(農学) 地域社会を学ぶ 地域づくりとNPO 社会を育と地域創造 例わりを学ぶ ラズ化大生の地域 資間かりを学ぶ 海習 特殊研究 社会教育楽習 II エンドューザ楽習 II アクティブ・ゼミ
専	講師	馬場 供 (34) (34) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4	専	講師	馬場 武 (35) (35) (4月) 修士 (経済学) 情報マネジメント 商学総論 ベンチャー企業論 マーケティング部 エンドユーザ実実習 I エンドユーザ実	専	講師	馬場 武 (36) (36) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年		専	講師	馬場 (37) (37) (37) (47) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48	専	講師	馬 (38) (38) (38) (38) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42
			兼担	■ 理事	平 井 一 臣 (59) 《平成29年4月》 博士(法学) 政治学 政治史	兼担	特數	前田 を (66) <平成30年4月> 法学士 演習 I 演習 I 実践演習 E キャリア形成演習							
						兼任	跳師	烟山 數夫 (65) 〈平成30年4月〉 法学博士 政治学 政治史	=						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等
			•		_	兼任	難師	橋本 直樹 (65) <平成30年10月> 博士(経済学)	兼任	離飾	橋 本 直 樹 (66) <平成30年10月> 博士(経済学)	兼任	誰師	橋 本 直 樹 (67) <平成30年10月> 博士(経済学)
						AR LE	Webs	経済原論 市民社会思想史 I 市民社会思想史 I	AK EE	Websh	経済原論 市民社会思想史 I 市民社会思想史 I	AK III	life tah	経済原論 市民社会思想史 I 市民社会思想史 II
						兼任	講師	林 売 輔 (34) <平成30年4月> 博士(経済学)	兼任	講師	林 売 輔 (35) <平成30年4月> 博士(経済学)			
								経済政策論 I 経済政策論 I			経済政策論 I 経済政策論 I			
									兼任	講師	金 丸 哲 (65) <平成29年4月> 経済学修士	兼任	講師	金 丸 哲 (66) <平成29年4月> 経済学修士
									JKTE.	OLP (SI)	マクロ経済学 I マクロ経済学Ⅱ	AK EE	Die jah	マクロ経済学 I マクロ経済学Ⅱ

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。 認可申請書又は設置届出書の様本第3号(その2の1)に準じて作成してください。 「認可申文は届出時から変更となっている箇所は太宇の赤字としてください。 そ果字で記入その上で **盟可時又は届出時から変更となっている箇所は太宇の赤字としてください。** 各欄の作成方法は「大学の設理等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の漢字節を記入してください。 専任(専門職大学等は事、実事、実(例)、美み)、兼担、兼任の順に記入してください。 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

52

#### 【平成29年度】

- 平井一臣教授が理事に就任。 平成29年4月
- ・坂本正本教授就任辞退。平成30年4月採用人事予定。「民事訴訟法Ⅰ」「民事訴訟法Ⅱ」は齋藤善人教授が担当。 ・齋藤善人教授が「民事訴訟法Ⅰ」「民事訴訟法Ⅱ」を担当。

### 【平成30年度】

- ・平成30年3月31日 前田稔教授が定年退職。特任教授として担当。
   ・平成30年3月31日 橋本直樹教授が定年退職。非常勤講師として担当。
   ・平成30年3月31日 林亮輔准教授が辞職。非常勤講師として担当。
- ・平成30年4月 酒井佑輔講師が准教授昇任
- ・平成30年4月 酒井佑輔講師が准教授昇任。 ・坂本正幸教授の後任人事を平成30年4月採用で予定していたが、未定に変更。 ・桑原 司教授が「社会科学基礎演習」を担当。 ・石塚孔信教授が「マクロ経済学 I 」を担当。 ・山本一哉教授が「金融論」を担当。 ・小栗有子准教授が「エンドユーザ実習 II 」を担当。 ・大芝周子准教授が「エンドユーザ実習 II 」を担当。 ・大芝周子准教授が「ミクロ経済学 I 」を担当。 ・福山博文准教授が「ミクロ経済学 I 」を担当。

### 【令和元年度】

- ・平成31年3月31日 金丸哲教授が定年退職。非常勤講師として担当。
- ·平成31年3月31日 前田稔特任教授が退職 ·平成31年3月31日 福山博文准教授が辞職

- ・平成31年3月31日 福山博文准教授が辞職。 ・平成31年4月1日 平井一臣教授が理事を辞任し、教授として担当。 ・平成31年4月1日 原田いづみ教授を採用。 ・平井一臣教授が「政治学」「政治史」「演習I」及び「まちづくり論」を担当。 ・宇那木正寛教授が「環境法」を担当。

- ・宇那木正寛教授が「環境法」を担当。
  ・齋藤善人教授が「法制特殊講義」を担当。
  ・米田憲市(健一)教授が「企業法務論」を担当。
  ・中島宏教授が「司法政策論」を担当。
  ・原田いづみ教授が「実践演習」「キャリア形成演習」「司法政策論」及び「現代社会を探る」を担当。
  ・原田いづみ教授が「実践演習」「キャリア形成演習」「司法政策論」及び「現代社会を探る」を担当。
  ・ 下野友也准教授が「法制特殊講義」を担当。
  ・ 体別人工の教授が「社会科学基礎演習」を担当。
  ・ 本別人工の教授が「社会科学基礎演習」を担当。

- ・林田吉惠教授が「社会科学基礎演習」及び「公共経済学」を担当。
- 林田古惠教校が「在本件子を定成日」及び「ANTEGIF」と2013 農中至准教授が「エンドユーザ実習Ⅲ」を担当。 王鏡凱准教授が「社会科学基礎演習』及び「こく口経済学Ⅱ」を担当。
- ・日野道啓准教授が「社会科学基礎演習」を担当。

### 【令和2年度】

- ・中島広教授が「現代社会を採る」を担当。 ・原田いづみ教授が「演習I」を担当。 ・大前慶和教授が「企業論」を担当。 ・北村浩嗣教授が「外国書研究」を担当。 ・上原大祐准教授が「州法各論I」及び「刑法各論Ⅱ」を担当。 ・真砂康司准教授が「法政特殊講義」を担当。

- ・負む原り准め状が「法政特殊論教」を担当。
  ・令和2年3月31日 本田豊洋准教授が辞職。
  ・令和2年4月1日 片野田拓洋准教授を採用。
  ・片野田拓洋准教授が「地域社会を学ぶ」、「自治体政策論」、「演習」、「特殊研究」及び「地域社会実習」を担当。
  ・金子満准教授が「エンドユーザー実習皿」を担当。
  ・令和2年3月31日 林亮輔講師が辞職。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

## (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
16	8
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
  - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				3	現在(報告	時)の状況	ļ	
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
26	16	2	0	44	0	26	15	1	0	42	0
( 28 )	(17)	(2)	(0)	(47)	(0)						
	現在(	報告時)の	完成年度時	が状況			現在(	報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
26	15	1	0	42	0	26	15	1	0	42	0
[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ \( \Delta 1 \) ]	[ 0 ]	[△2]	[0]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[△2]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
  - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名滅の場合:△1)
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

  - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) 設置時の計画(A) = 42 95.45 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> =  $\frac{0}{42}$  =  $\frac{0}{9}$ 

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 設置時の計画(A') = #DIV/0! %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退 (未就任) の理由及び後任補充状況

	番	뮥	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担	当予定科目	後任	補充状	況	京	<b>尤任辞</b> 退	人未	就任)の理	由	
ľ	1		教授	平井 一臣	H29. 3	選択		政治学		1		I	事事計石	-m+-	め辞退 (29	١	
ı			1人1人	T77 E	1123. 0	選択		政治史		1		-	±77% [1	_07/_	07D+JE (23)		
ı	2		教授	坂本 正幸	H29. 3	選択	民	事訴訟法 I		1		4th	大学标	<del>ሠ</del> መቱ	≥め辞退 (2)	ונ	
L			<b>9</b> 人1又	- 次本 正丰	1123. 0	選択	民	事訴訟法Ⅱ		1		IE.	ハナギ	шол	2070年区(2	,,	
I				合計	(D)						後	任補充状況	の集計	(E)	)		
I		京	优任を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) + (	(b) + (c)	①の合計	十数 (a)		②の合計	†数 (b)	(	③の合計	数(c	;)
ľ					业	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
١					選	択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
١			2	λ.	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
ı					科目	ā†	4	科目	計	0	科目	ā†	0	科目			

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
  就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - · 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
  - 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、
  - 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の	担	当予定科目	1	後任	補充状法	兄		辞	任等	の理由			$\neg$
1	准教授	++	亮輔	H29. 3	選択	経	済政策論]	I		2		Han a	21/+/+	1. 中 ROS	のため辞任	(20	1)	
'	准叙按	11	元期	п29. 3	選択	経	済政策論I	I		2		1 130. 3	. (ו נירוס	占干40%	ひがこめが計せ	(30	"	
					選択	瑪	境経済学	:		2								
					選択	1	<b>、共経済学</b>	:		1								
					選択	í-	動経済学			2								
2	准教授	福山	博文	H31. 3	選択	ミク	7口経済学	I		1		H31.3	31付け	辞職	のため辞任	(π	;)	
					必修	エン	ドユーザ実	習皿		1								
					必修		演習			1								
					必修		特殊研究			1								
					選択	Я	l法各論 I			1								
					選択	<b>开</b>	リ法各論 Ⅱ			1								
					選択		実践演習			1								
3	准教授	南	由介	R2. 3	選択	キャ			1		R2. 3. 311	寸け他大	く学転	出のため辞	任	(2)		
					必修	必修 社会科学基礎演習				1								
					必修	必修 演習 I				1								
					選択		演習Ⅱ			1								
					必修		演習			1								
					必修		特殊研究			1		R2. 3. 31付(	+ 毎 旧 自	10000	からの派遣	相限	11年1	20
4	准教授	本田	豊洋	R2. 3	選択		治体政策調			1		112. 0. 01 [9]			がらの派遣 £(2)	ייו נעד.	I Neil 1	0)
					選択		は社会を学			1								
					選択	地:	域社会実習	肾		1								
			合計	(F)							後	<b>长任補充状況</b>	の集計	(G)	)			
	辞任し	た教員数	Į.	担当科目	数の合計	(a) + (	(b) + (c)	1	の合計	数 (a)		②の合計	十数 (b)		③の合計	十数	(c)	
				必	修	7	科目	必	修	7	科目	必修	0	科目	必修		0	科目
				選	択	14	科目	選	択	10	科目	選択	4	科目	選択		0	科目
	4		人	自	由	0	科目	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由		0	科目
				ī	H	21	科目	ā	it	17	料目	ā÷	4	科目	計		0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての事任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
  - に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

-														
		合計(D	) + (F)				後日	補充状況	の集	計 (E	) +	(G)		
	辞任等した教員	故	担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	b数 (a)	20	合計	数 (b)	)	③の合計	†数(c	)
ſ			必修	7	科目	必修	7 ≉	■ 必何	<b>*</b>	0	科目	必修	0	科目
1			選択	18	科目	選択	14 ≉	□ 選打	7	4	科目	選択	0	科目
١	б	X	自由	0	科目	自由	0 ≉	目 自日	ь	0	科目	自由	0	科目
1			ā÷	25	科目	計	21 ≉	<b>∃</b> 計		4	科目	計	0	科目

### (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

 
 (3) - ③合計(D)+(F)
 =
 6

 (2) - ②設置時の計画(A)
 44
 13.63

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	E等の	理由		
				必修	演	習I	2								
l ,	教授	前田	稔	選択	演	習Ⅱ	2			H20 2 2	1/+/+6	5キャ	定年退職	(20)	
l '	秋坂	H) III	Tick.	選択	実践	演習	1			1100. 0. 0	יט ( ז ניין ז	JAK C	<b>化</b> 十	(30)	
				選択	キャリア	'形成演習	1								
2	教授	橋本	市掛	選択	市民社会	思想史 I	2			H3U 3 3	14+1+6	5歩で	定年退職	(30)	
	秋秋	個本	旦饭	選択	市民社会	思想史Ⅱ	2			1100. 0. 0	יט לו ניון ו	J 1892. C	<b>化</b> 十	(30)	
				必修	社会科学	基礎演習	1								
				選択	マクロ	経済学 I	2								
				選択	マクロ	経済学Ⅱ	2								
3	教授	金丸	哲	選択	外国:	書研究	2			H31. 3. 3	1付け6	5歳で	定年退職	(元)	
				選択	国民紹	済計算	3								
				必修	演習		2								
				必修	特殊研究		2								
				選択	国際	関係論	1								
4	教授	木村	朗	必修	演	習I	1		R2. 3. 31付け65歳で定年退職(2)					2)	
				選択	演	習Ⅱ	1								
			É	計						後任補充物	犬況の第	計			
	辞任し	,た教員数		担当科目数の合語	計 (a) + (b) + (c)		①の合計	数 (a)		②の合計	十数 (b)		③の合	计数(	2)
				必修	11 科目	科目	必修	2	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
				選択		選択	4	科目	選択	6	科目	選択	1	科目	
	4		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	16 科	科目	ā†	6	料目	計	9	科目	計	1	科目

- (注)・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・南由介准教授および木村朗教授の担当科目については、他の教員が担当しており学生の履修に影響はない。また、本田豊洋准教授については後任教員を採用したため学生の履修に影響はない。なお、学生にはオリエンテーションで周知した。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	<del></del>	履行状況		今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年)	附帯事項 【2】現代の経済学の 履修においか析の重要性 は高まって経済と数学」 「数理統計学」につい て、履修をモデルの中での位置 すること。		経済には、 経済によれるでは、 をしていまでは、 では、 では、 をしていまでは、 では、 をしていまでは、 のでは、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ででは、 のでは、 ででは、 のでは、 ででは、 のでは、 ででは、 のでは、 でででは、 のででででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででい。	履行済	今後のの実施計画
設置計画履行状況	<b>該当</b> か		専門教育科目の活用の コース科目 2 年次に「経済 学と数学」及び「数理統計 学」を追記し、「金融シス テム論」及び「福祉社会 学」を削除した。(29)		
調 査 時 (平成29年)					
調 査 時(平成30年) 設置計画履行状況調 査 時	該当なし				

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

<法文学部 法経社会学科>

## (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
○法学コース	①卒業要件に関し、修得すべき単位数の誤記が判明し、また、
・法学コース科目から62単位以上を修得し、そのうち、	演習の修得要件について不明瞭な箇所があったため、以下の
「演習Ⅰ・Ⅱ」を8単位修得すること。ただし,このうち,	ように改める。なお、この修正により、昨年度以降の入学者に
4単位は「実践演習」をもって充てることができる。	不利益が生じるものではない。
	・法学コース科目から <u>70</u> 単位以上を修得し、そのうち、
	「演習Ⅰ・Ⅱ」を8単位 <u>以上</u> 修得すること <u>(演習Ⅰの4単位は</u>
	<u>必修とする)</u> 。ただし,このうち4単位は「実践演習」をもっ
	て充てることができる。 (30)

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

#### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

法文学部において常設のFD委員会を設置している(鹿児島大学法文学部等委員会規則(抜粋)を添付)

- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
  - 定期的に委員会を開催し、教員の資質の維持向上に係る種々の取り組みを実施している。
- c 委員会の審議事項等
  - 教育内容・方法及び改善に関する事項
- ② 実施状況
  - a 実施内容
    - 教員相互の授業参観・授業公開
    - 授業方法に関する講演会
    - ・ 学生による授業評価アンケート
    - ティーチング・アシスタントに対するアンケート
    - ・ 新しい教育方法や取り組み関する調査・研究
  - b 実施方法

できるだけ多くの教員が参加できる時間を設定して、令和元年度中に計4回のワークショップを開催した。 また、外部講師を招いて令和元年12月にFD講演会を実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

令和元年度に計4回のFDワークショップを開催し、毎回40名前後の参加者を得た。また、令和年12月にFD講演会を開催し、41名の参加を得た。令和元年度後期には、全学で新規導入した学習管理システムを利用して、質問項目を改善した授業評価アンケートを実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新たな教育方法等の導入や授業参観、授業アンケートのより効果的な実施方法等についてFD委員会をで検討し、 平成29年度後期より実施している。教員にアンケート結果に対する報告書を提出させ、授業改善への取り組み を促すとともに、評価の高い教員をエクセレント・レクチャラーとして表彰している。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

各学期末に学生による授業評価アンケートを実施している。平成29年度後期から、全学の学修管理システムを利用し、質問項目を刷新して実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

FDワークショップで目的や実施方法について確認・共有したうえで学習管理システムを利用してアンケートを実施した。教員はその結果を各自で確認して報告書を提出するほか、アンケート全体について集計・分析し、教員に配布している。

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

- (4) 自己点検・評価等に関する事項
- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初の計画に沿って実施しており、「アジアと法と社会」等の実践的な科目については、学生への教育効果を考慮して一部を前倒し開講している。

令和元年度入試において法学コース、地域社会コース・経済コースの両入試単位ともに志願者が若干減少したものの、一般入試ではいずれも募集定員を超え、前期は2倍以上、後期は6倍以上の倍率を維持していることから、新しい法文学部法経社会学科及び各コースの理念や教育プログラムが、鹿児島県を中心とする受験生や高等学校、地域社会に受け入れられているものと考えている。

- ② 自己点検·評価報告書
- a 公表(予定)時期

令和2年度に実施予定

- b 公表方法
  - ・年度計画進捗管理システム及び研究者情報管理システムを活用し年度毎のデータを収集したうえで、3年ごとに 自己評価報告書を作成する。
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・令和3年度に評価機関(大学改革支援・学位授与機構)の評価を受審予定。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

# (5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告	書(令和2年度)	
a 公表予定の有無	〔 有 · 無	]
≪ a で「有」の場合≫ b 公表(予定)時期 c 公表方法		<ul><li>・ 公表後2~3ヶ月以内</li></ul>
≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由		J

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

## ○鹿児島大学法文学部等委員会規則

平成16年4月1日 法規則第5号

## (FD委員会)

第16条 組織運営規則第17条第3項第7号のFD委員会は、次の各項による。

- 2 FD委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。
  - (1) 全学FD委員会委員
  - (2) 各学科から選出された委員 各2名
  - (3) 法学専攻から選出された委員 1名
  - (4) 経済社会システム専攻から選出された委員 1名
  - (5) 人文系専攻から選出された委員 1名
  - (6) 地域政策科学専攻から選出された委員 1名
- 3 FD委員会は、次に掲げる事項を審議する。
  - (1) 教育内容・方法及び改善に関する事項
  - (2) その他FD委員会が必要と認める事項
- 4 FD委員会に委員長を置き、委員の互選による。
- 5 第2項第2号、第3号、第4号、第5号及び第6号の委員の任期は、2年とし再任を 妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間 とする。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人鹿児島大学

- (3) 調査対象大学等の位置

〒890-8580 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

## (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(フリガナ) <b>氏 名</b> (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学長	(マエダ ヨシザネ) <b>前田 芳實</b> (平成25年4月1日)	(サノ アキラ) <b>佐野 輝</b> (平成31年4月1日)	平成31年3月31日付けで前田 芳實学長が任期満了で退任し たため、佐野 輝学長が就任 (元)
学 部 長	(タカツ タカシ) <b>高津 孝</b> (平成28年4月1日)	(マツダ タダヒロ) <b>松田 忠大</b> (令和2年4月1日)	令和2年3月31日付けで高津 孝学部長が任期満了で退任し たため、松田 忠大学部長が 就任(2)
学科長等	(タケオカ ケンイチ) <b>竹岡 健一</b> (平成28年4月1日)	(オオタ イチロウ) <b>太田 一郎</b> (令和2年4月1日)	令和2年3月31日付けで竹岡 健一学科長が任期満了で退任 したため、太田 一郎学科長 が就任(2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

### (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
  - 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
法文学部 人文学科 学士(文学)	文学関係	年 4	165	年次 人 3年次 4	668	令和2年4月から編入学定 員を学部全体10名から、法 経社会学科6名、人文学科4 名に変更した。(2)

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	9年度	臣	平成3	O年原	复	令和力	元年	度	令和:	2 年	度					平均入学定員		備	考
区:	分 分	春季入学	その他の	学期	春季入学	その他の	学期	春季入学	その	他の学期	春季入学	その	他の学期	春季	≰入学	その他	他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	VĦ	75
		人 1	65	시	人 10	65	人	人 1	65	人	人 1	65	人		人		人				
Α	入学定員	( - r -	- ) - 1		( [	)		( (		)	( ·	4	)		( [		)				
		652		$\dashv$	618			584	Π		672	Π		<del>-</del>		l					
	志願者数	(-)	(	)	(-)	(	)	(37)	(	)	(27)	(	)	(	)	(	)				
		[ 10 ]	[	]	[ 12 ]	[	]	[9]	]	]	[ 12 ]	[	]	[	]	[	]				
		488			488			431			496										
:	受験者数	(-)	(	)	(-)	(	)	(31)	(	)	(25)	(	)	(	)	(	)	1.02倍	— 倍		
		[ 9 ]	L	_	[ 9 ]	L		[8]	L	J	[ 10 ]	L		L		L	J				
	∧ 16 <del>1</del> 7 ±L	186	<b>,</b>		183	,		184	١,	,	180	,	,	١,	,	,	,				
'	合格者数	(-)	(	,	(—) [3]	(	)	(7)	(	)	(6)	(	)	(   r	)	(	)				
		[ 4 ] 169	L		167	L		[ 2 ] 171	ᆫ	J	[ 4 ] 170	L		ᆫ		L	J				
В	入学者数	(-)	(	٦	(-)	(	)	(7)	(	)	(6)	(	)	(	)	(	)				
	,,,,,,	[3]	Ì	از	[3]	Ì	í	[1]	Ì	í	[2]	Ì	í	١ì	í	Ì	j				
入学	学定員超過率 B╱A	1.	02		1.	01		1.	03		1.	03									

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ( ) 内には、<u>編入学の状況について外数で記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - 転入学生は記入しないでください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

## (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度	令和:	2年度					備	考	
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の	学期	春季入学	<b>₹</b> σ.	の他の学期	pris	.,	
		169		167		171		170								
	1 年次	[ 3 ]	[ ]	[ 3 ]	[ ]	[ 1]	[ ]	[ 2 ]	[	]	[ ]	[	]			
		(—)	( )	(—)	( )	(—)	( )	(—)	(	)						
				169		167		170								
	2年次			[ 3 ]	[ ]	[ 3 ]	[ ]	[ 1 ]	[	]	[ ]	[	]			
				(—)	( )	(—)	( )	(—)	(	)	( )	(	)			
						175		172								
	3 年次			/		[ 3 ]	[ ]	[ 3 ]	[	]	[ ]	[	]			
						(—)	( )	(—)	(	)	( )	(	)			
								175								
	4 年次			/				[ 3 ]	[	]	[ ]	[	]			
								(—)	(	)	( )	(	)			
		16	69	33	36	5	13	6	37							
	計	[	3 ]	[	6]	[	7 ]	[	9 ]		[		]			
		( _	- )	( _	- )	( _	- )	( –	- )		(		)			

- ・令和2年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・( ) 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

## (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	内訳退学	者数うち留学生数	主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
平成29年度	169 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人		進路変更(1人)
平成30年度	336 人	1 人	平成30年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
令和元年度	514 人	2 人	平成30年度	1 人	0 人	除籍(1人)
			令和元年度	1 人	0 人	除籍(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
令和2年度	690 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
17.14-17.2			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
숨 計		3 人		3 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

## 【平成28年度】

平成28年度の退字者数(a) = 平成28年度の在学者数(b)	169	=	0 %
【平成29年度】			
平成29年度の退学者数(a) = 平成29年度の在学者数(b)	336	=	0.29
【平成30年度】			
<u>平成30年度の退学者数(a)</u> 平成30年度の在学者数(b)	<u>2</u> 514	=	0.38
【令和元年度】			
令和元年度の退学者数(a) = 令和元年度の在学者数(b) =	<u>0</u> 690	=	0 %
【令和2年度】			
令和2年度の退学者数(a) = 令和2年度の在学者数(b) =	0 0	=	#DIV/0! %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

## 2 授業科目の概要

<法文学部 人文学科>

(1) 一① 授業科目表

# 【認可時又は届出時】

# 【令和2年度】

共通教育科目 共通教育科目 (教養教育科目) 共通教育科目   「本育目 日本語・日本事情科目 (教養教育科目) 大文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) (大文・社会科学分野) (大文・大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	DO O PA	56																						- AK
大通教育科目		当	# Ø	<b>≜位数</b> 選	X 自	教	任教	損毒	助助	助助	任・	1	祖目	授業科目の名称	当	ě.	単位数	α a	教	准	貝守	の配	助助	任
通教育科目   一	L 49 L 14	年次		枳	ш		教			手	兼担	1	≅分		年 次		报	ш		教授	飾		手	兼担
通教育科目  - 一	ヒミナーI	1前	2	扒	ш	授	授	師	教	<del></del>	1	共	初	初年次セミナー	1前	2	78	ш	授	按	50	教	Ŧ.	16
( )	ヒミナーI	1後	2								1	通	年	初年次セミナー	1後	2								17
有利目	也域	1前・後	2								10	教	次教	大学と地域	1前	2								29
日   日   日   日   日   日   日   日   日   日		1後	1								2	育科	育	体育・健康科学理	1後	1								2
大通教育科目   1   1   1   1   1   1   1   1   2   2		1前	1								1	目	科目	体育・健康科学実	1前	1								4
表科日本語・日本事情科目 (教養教育科目) 教養教育科目 (教養教育科目) 大地超著ゾ地唐日日日日日 日本事情科目 語語 国国語語 国国語 (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) アラ た 作う理 代本の いかに従っの 習 恋のバ雲文業 日学 洗法 ア度 教 概 済 入 中日 治策 とい 文憲 表別 原 代 法 害 理 林 洋 界一 学 方と作う理 代本の という で まい 一 (と 企 の 科経 私 東 制 児学経 史 のム の 自政 権 7 学 の国 1 人 1 本 9 本 4 本 9 人 7 第 音 領 第 学 7 を 1 本 4 本 9 人 7 第 音 7 数 で 1 本 9 本 4 本 9 人 7 第 音 7 数 で 1 本 9 本 9 本 9 本 9 本 9 本 9 本 9 本 9 本 9 本		1前	2								1		7 D-A	情報活用	1前	2			1				_	3
科目 本語・日本事情科目 (教養教育科目 (教養教育科目 ) 1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I		1前 2後	2 2								1		教育	英語 IA・英語 I 英語 IA・英語 I	1前 1後	2 2			3 2					15 14
日本語・日本事情科目 (教養教育科目) 日本語・日本事情科目 (教養教育科目) 日本語・日本事情科目 (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) と の が に か と か の に な で ま で か と か と か と か と か と か の に す で 人 が 自 国 古 司 障 心 森 西 世 ラ 大 地 超 著 ジ 地 唐日 入		1前	2								i		科目	異文化理解入門	1前	2			-					5
語・日本事情科目(教養教育科目) 1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I		1前	-	1							1		日	日本語I	1前	-	1							2
・日本事情科目 (教養教育科目) 日日日日 川田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	П	1後		1							1		本	日本語Ⅱ	1前		1							2
日本事情科目 (教養教育科目 ) 1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I		1後		1							1		語	日本語皿	1後		1							2
本事情科目 (教養教育科目) 本事情科目 (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) 超 の の は だ に の が ま 文 楽 日 学 法 よ ず 限 か の の の 政 権 パ 学 の と の うと 作 う 理代本門 ま で か ま か の ま か の に な 大 と か の ま で か と か で か と か で か と か で か と か で か と か で か と か で か と か で か と か で か ま で か と か で か で	V	1後		1							1		H	日本語IV	1後		1							2
情科目 (教養教育科目) 1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	青A	1前		2							1		本	日本事情A	1前		2							1
科目 (教養教育科目) 関連 では、 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1	青B	1後		2							1		事	日本事情B	1後		2							1
共通教育科目(教養教育科目)   1   1   1   1   1   1   1   2   2   3   3   3   3   3   3   3   3	青C	2前		2							1		情科	日本事情C	2前		2							4
通教育科目 (教養教育科目)  1 日	6科目)	_	16	10	0	0	0	0	0	0	26		17	小計 (15科目)	-	16	8	0	6	0	0	0	0	115
教育科目(教養教育科目) 1 1 単元 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	吾I	1前		2							1	共	初了	初級独語I	1前		2		1					4
青科目(教養教育科目)  日本 一	吾I	1前		2							1	通	修文	初級仏語I	1前		2							1
科目 (教養教育科目) 1 日 営 理え 地 13学材 論治 門 正 門 ス 課 以 地 唐日八郎 2 別 元 計画 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2		1前		2							1	教育	外国	初級中国語 I	1前		2			1				1
目(教養教育科目) 1 し 営 理え せいきょう と かっちょう はいっと かっちょう はいっと いっと はいっと いっと かっと いっと かっと いっと かっと かっと かっと かっと かっと かっと かっと かっと かっと か		1前		2							1	科	語石	初級韓国語Ⅰ	1前		2							1
(教養教育科目) 1 し 整 心考生 史 ・会人) 営政 入門の 入 I イ 史 の ジ 学 方と作う理代本門 (教養教育科目) 1 し 整 心考生 史 ・会人) 営政 入門の 入 II イ 史 の 近 II イ 史 の 近 II 人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) 選択科目 (人文・社会科学分野) ア 方教夫 い かに採り 島 I 演・32 一(と 全の 科経私 東 制) 足学経 史 のム の 自政権/7学 の国国: 1 日 I 日 I 日 I 日 I 日 I 日 I 日 I 日 I 日 I 日		1後		2							1	目	111 会		1後		2		2					1
教養教育科目)    (本)   (大文・社会科学分野)   (大文、大社会科学分野)   (大文、大社会科学分野)   (大文、大社会科学分野)   (大学、大社会社学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学		1後		2							1	<u></u>	学		1後		2			1				1
教育科目    1 し 営 理え 地 15学材 論治 門 正 門 エ ス 課 以 地 唐石門 田 1 し 営 理 え 地 15学材 論治 門 正 門 エ ス 課 以 地 唐石門 ス 課 以 地 唐石門 ス ・		1後 1後		2								教養	1 5		1後 1後		2							1
青科目) 青科目) ・ 地名 地名 と		一	0	16	0	0	0	0	0	0	8	教	里	小計(8科目)	一	0	16	0	3	2	0	0	0	6
科目) 科目) 科目 (大文・社会科学分野) 大型・記の選挙 画 1 鬼 2 島 1 鬼 2 島 2 島 2 島 2 島 2 島 2 島 2 島 2 島 2 島 2		1前	H	1	Ħ	m	П	ŕ	ŕ	m	1	育		アラピア入門 1	1前	Н	4	H		Ť	Ħ	_		1
1) (村目 (人文・社会科学分野) (村目 (人文・社会科学分野) (村目 (人文・社会科学分野) (村目 (人文・社会科学分野) (村日 (人文・社会科学分野) (村日 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (村田 (人文・社会科学分野) (大田 (日本							ا , ا				ľ	科	養折	1 <del>1 2 2 7 1 C C</del>	l					ارا				
科目 ・ は は 大		1前		2			1				1	<u></u>	基科礎目	ての宗教論	1前		2			4				
目 ・	夫の経営	1 811		2							l 1		科	福盛和夫の経営	180		2							4
・社会科学分野) - 社会人) 営政 入門の 入 I イ 史 の ジー 教生 り 上 から 大 地題 著 ブ・世 海 大 地 題 著 で 東 田 平 大 地 題 著 ブ・世 海 大 地 題 著 ア・世 海 大 地 題 著 ア・世 海 大 地 た で ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま		1前		2							l '		副	哲学	+89		-							+
社会科学分野) 一位 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1前		2							1		x	映画論	1前		2							4
会科学分野)	いの心理学	1前		2							1			闘わりあいの心理	1前		2							4
(科学分野) (科学) (科学) (科学) (科学) (科学) (科学) (科学) (科学	から考え			•							L.		1천 1호											١. ا
学分野) 学分野) 中地 三年 一年	比共生	1前		2							1		<sub>  *</sub>	<del>OPXII,XX</del>	1前		2							4
分野) 合		1前		2							1			鹿児島探訪-歴史	1前		2							1
〉 合 条 が は か と で で で で で で で で で で で で で で で で で で													1 5											
会・リアン・ウェー を	ル歴史地理	1前		2			1						<b>E</b>	理	1前		2			+				
#*!リア・ジャー・会人 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		1前		1							1			合唱工	1前		4							4
	習 I	1前		1							1			合奏演習工	1##		1							4
														キャリア・恋人・コミュ										
育成語化 現代 保証 を		1前		2		1								ニケーションの社会学	1前		2		1					
言語代代別 (計画 ) (The ) (Th	ベル人材	1.24		0							l,			グローバル人材	144		0							44
現代代金銀子 日本	雲南)	1前		2							1			育成(雲南)	1後		2							14
現代 かけい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	文化	1前		2		1								書語と文化	1前		2		4					
行動経済人門 国際経入ア門 古代東別度教 東京人 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	業経営論	1前		2		1								現代企業経営論	1前		2		4					1
国際経済学入門国際経済学入門国際経済学入門古代法学記録育議会 1 西洋島 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1	日本政治	1前		2							1			現代の日本政治	1前		2							1
国際経済学入門国際経済学入門国際経済学入門古代法学記録育議会 1 西洋島 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1 市 1		1前		2			1				`			行動科学	1前		2			1				
国際私法人門の王司法が記述が開発を開発を開発を開発を開発を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を		1前		2			1							国際経済学入門	110		2			4				
古代東東語 中											1			国際私法入門			2			7				
司法制度論 障害児教師 高 清明 代明 心理 経済 学 I 西洋 史 み 中の 中の 中の 中の 中の 中の 日本 体 大 学 の 自政策 とじい 理代の 国憲法 大 で ア で 実 法 大 で ア で 実 法 大 で ア で ま た で ア で ま た で ア で ま た で ア で ア で ま ま ま で の で ア で ア で ま た で ア で ア で ま た で ア で ア で ま ま で か で ア で ま ま で か で ア で ま で ア で ア で ア で ア で ア で ア で ア で ア		1前		2										古代東アジアの王	1前					+				<u> </u>
障害児教育入門 心理学療論 森林経済学 I 西洋史 入門 世界の中のイス 大学の自治なと 地方の治体を 選をとせ、ジス ソブライアス 地理の 連続とは、ジス 地で、 連続とは、ジス 地で、 連続として、シス との 連続として、シス との 連続として、シス との にの にの にの にの にの にの にの にの にの にの にの にの にの		1前		2							1			陆	1前		2							1
心理学概論 森林経済学 I 西洋 史 中 中 フラーム 大学 の の 日 台策 と デック で か と な を を で デック な と で デック で か と で で で で で で で で で で で で で で で で で		1前		2			1				l			司法制度論	1前		2			1				
森林経済学 I 西洋史入門 世界の中のイス ラーム 大学の日本中 地方自政策 著で権とデジ が理学 唐代電とデジ 地理代の文字 日本国産法 入門:起来		1前		2							1		$\prod$	障害児教育入門	1前		2							1
西洋史入門 世界の中のイス ラーム 大学の日本史 地方自政策 著作権とデジ 私 ソフ・ライアンス 地理学 唐代の国憲法 入門: 起業のた	既論	1前		2							1			心理学概論	1前		2							1
世界の中のイス ラーム 大学の日本年史 地方自治策 著作権とピッジ れ ップライアンス 地理学 唐代和国憲法 入門: 起業のた	斉学 I	1前		2							1		$\prod$	森林経済学工	1前		2							4
世界の中のイス ラーム 大学の日本年史 地方政策 著作権とピッジへ バップライアンス 地理学 唐代和国憲法 入門:起業のた	, pq	1.24				١. ا					1		$\prod$	西洋史入門(未	1.34									
ラーム 大学の日本史 地方自治体の課題と改策 著作権とビジ 私 ンプライアンス 地理学 唐代国憲法 入門:起業のた	\[\]	1前		2		1					1			開講)	1前		2		1					
ラーム 大学の日本史 地方自治体の課題と改策 著作権とビジ 私 ンプライアンス 地理学 唐代国憲法 入門:起業のた	‡のイス	عبرا									١.			世界の中のイス	1.34									
地方自治体の課題と政策 著作権とビジ 私 ンプライアンス 地理学 唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた		1前		2							1			ラーム	1前		2							1
地方自治体の課題と政策 著作権とビジ 私 ンプライアンス 地理学 唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた		1.24				١. ا					1		$\prod$	大学の日本史	1.34									
題と政策 著作権とビジ 杁 ソプライアンス 地理学 唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた	1 个 史	1前		2		1					1			(未開講)	1前		2		1					
題と政策 著作権とビジ 杁 ソプライアンス 地理学 唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた	台体の課	4.34		_							l			地方自治体の課	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ									
ソフ 547ソス 地理学 唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた		1前		2			1				l			題と政策	1前		2			4				
地理学 唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた	とピジネスコ	عبر 1									١.			著作権とじずネスコ	1.44									١, ١
唐代の文学 日本国憲法 入門:起業のた		1前		2							1			ンプ <sup>*</sup> ライアンス	1前		2							1
日本国憲法 入門:起業のた		1前		2							1			地理学	1前		2							4
入門:起業のた	文学	1前		2		1					1			唐代の文学	1前		2		1					
	憲法	1前		2							3			日本国憲法	2前		2							1
		1 ***		2							1			入門:起業のた	1前		2							4
┃  ┃	才育成Ⅱ	1前									Ι'			めの人材育成工	+##		_							+
人間と環境の心理学	境の心理学	1前		2							1			人間と環境の心理学	1前		2							1
How Language and	guage and	4.44		_										How Language and Music Influences	٠									ا . ا
Music Influences Sciety	ıııuences	1前		2							1			Sciety	1前		2							1
発達臨床心理学	末心理学	1前		2							1			発達臨床心理学	1##		2							4
犯罪心理学		1前		2							i			犯罪心理学	1前		2							1
東アジア社会史		1前		2		1					ľ			東アジア社会史	1前		2		4					
美術への誘い		1前		2							1			美術への誘い	1前		2							4

				配	<u>í</u>	単位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任			授業科目の名称	語	単	位娄	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
Fi E	公公		授業科目の名称	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	*	科区	分		当 年 次	Ø.	選	自	教	准教	講	助	助	兼
共	教			1前	修	2	曲	授	授	師	教	手	担 1	<b>#</b>	教選	万葉集一古代人	1##	修	択 <b>2</b>	由	授	授	師	教	手	担 1
通教	養基	科												通教	基科	の心とことば一 ライフスキルの心理										
育科	礎科	-1	ライフスキルの心理学	1前		2							1	育科	礎目科	] <del>*</del>	1前		2		١.					1
目	目	人文	倫理学入門 アイデア・発明	1後		2		1						目	国と		1前		2		1					
教		-	から特許へ	1後		2							1	教	[.	から特許へ	1後		2							1
養教		社会	医学・行動心理 学入門	1後		2							1	養教		出医学・行動心理 学入門	1前		2							4
育科		科学	稲盛和夫のベン	1後		2							1	育科	科学	「加重加入の・フ	1前		2							3
<u>=</u>		分	チャー企業論											<u>=</u>	1 5	ウォッチング現代数										
		野	ウォッチング現代政治	1後		2							1		里	7 12	1後		2							1
			関わり合いの心 理学入門	1後		2							1			関わり合いの心理学入門	1後		2							1
			鹿児島から考え	1後		2							1			鹿児島から考え	149		2							1
			る多文化共生 鹿児島探訪-歴史-	1後		2							1			る多文化共生 鹿児島探訪ー歴史	1後		2							1
			合唱Ⅱ	1後		1							1			合唱工	1後		1							4
			合奏演習 Ⅱ 環境文学入門	1後 1後		1 2							1			合奏演習II 環境文学入門	1後 1後		1 2							4 4
			韓国語入門 I	1後		1							1			韓国語入門 I	1前・後		1							1
			狂言の世界 暮らしから試み	1後		2							1			狂言の世界 暮らしから試みる	1前		2			1				
			るニュース	1後		2							1			ニュース(未開講)	1後		2			1				4
			経済原論 現代社会と環境教育	1後 1後		4 2							1			経済原論 現代社会と環境教	1後 1後		4							1
			現代社会を考える	1後		2							1			現代社会を考え	1後		2							1
			行動科学 コーポレート	1後		2			1							行動科学 コーポレート	1後		2			1				,
			ファイナンス	1後		2							1			ファイナンス	1後		2							1
			自然体験活動入 門講座	1後		2							1			自然体験活動入門講座	1前		2							1
			実験医学・行動 心理学	1後		2							1			実験医学・行動 心理学	1前		2							4
			社会学の世界	1後		2							1			社会学の世界	1後		2							4
			障害児教育入門 初級フィリピノ	1後		2							1			障害児教育入門 初級フィリピノ	1後		2							1
			語講座	1後		2							1			語講座	1後		2		1					1
			16・17世紀イギ リス演劇への招	1後		2							1			<del>16・17世紀イギ</del> リス演劇への招	140		2							4
			待										ľ			<b>待</b>										
			水産経済学 税と法律	1後 1後		2 2							1			水産経済学 税と法律	1後 1前		2 2							1
			戦後日本外交史	1後		2							1			戦後日本外交史	1後		2							1
			地域ブランドを学ぶ 中国語入門 I	1後 1後		2							1			地域ブランドを学ぶ 中国語入門 I	1後 1前・後		2							1
			中国と東アジア													中国と東アジア の世界 (未開										١.
			の世界	1後		2							1			講)	1前		2			1				4
			哲学入門	1後		2							1			哲学入門	1後		2			1				4
			独語入門 I 日本国憲法	1後 1後		1 2							1			独語入門 I	1前・後 <del>1後</del>		1 2							2 1
			日本史を読む 日本史学	1後		2							1			日本史を読む 日本史学	1後		2		4					4
			日本の焼き物	1後		2							1			日本の焼き物	144		2		١.					1 1
			入門:起業のた	1後		2										(未開講) 入門:起業のた	1後		2		1					+
			人門:起来のた めの人材育成 I	1後		2							1			めの人材育成 I	1後		2							4
			農業経済学	1後		2							1			農業経済学 平和学一広島 •	1後		2							4
			平和学ー広島・ 長崎講座ー	1後		2							1			長崎隣座一	1前		2							1
			仏語入門 I	1後		1							1			仏語入門 I <del>ブラジルの社会</del>	1前・後		1							1
			ブラジルの社会 と文化	1後		2							1			と文化	1後		2							4
			陽明学入門	1後		2							1			陽明学入門	1後 <b>1前</b>		2 2			1				1
																経営管理学	1後		2			1				
																災害と考古学 (未開講)	1後		2			1				
																貞観政要を読む	1前		2							1
																一帝王学入門一 簿記入門	1前		2							1
																タイ文化研究入門	1後		2							1
																心理学入門 (未開講)	1後		2		1					
																進化・文化と心	1後		2			1				
																理学(未開講)	1前		2			ĺ.				1
																自然学校へ行こ	1前		2							1
																う 実践編 I 自然学校へ行こ										
																う 実践編Ⅱ	1後		2							1
																稲盛和夫の経営 哲学(I)	1前		2							1
																稲盛和夫の経営	1後		2							1
																哲学 (II) アメーバ経営	1前		2							1
																アメーバ経営	1後		2							i
																書物に見る日本 近代文学	1##		2			4				
																こころと「多様な	1前		2			1				
																生き方」を学ぶ	1前		2			[ '				1
_	Ч		<b> </b>		•	_		_					_	_		1-2-2-2-0-2	1 89		_		-					<u> </u>

授業科目の名称

共	教選			Π			П					П				株式会社と会計	1##		2			1				
通教	養択基科												青	枚 基	を 科		1前		2		1	ľ				4
育科	礎目													育 磁料 和	制	市民として生きる 知恵(未開講)	1後		2							1
目	目人	:												∄∣₽	人文	大人になるため										
教	-												å	枚		の政治学	1後		2							1
養教	社会													後	社会	韓国語入門II 仏語入門II	1後・2前 1後・2前		1							1
育科	科学												7	育科	科学	中国語入門Ⅱ	1後・2前		i							1
目	分	·												3	分	「記章」ービジネ	1後・2前		1							2
ľ	野														野	スの発見と創出	1後		2							1
																アイデア・発明 から特許へ	1後		2							1
																藝術学振論	1後		2							1
																方言学入門 経営学入門	1後 1後		2 2							1
		小計 (94科目)	_	0	191	0	8	8	0	0	0	26			122	小計 (68科目)	-	0	128	0	8	9	0	0	0	73
	担 択	遺伝のしくみ 宇宙科学	1前 1前		2 2							1			選択	遺伝のしくみ <b>宇宙科学</b>	1前 <del>1前</del>		2 2							2 1
	科目	科学ジャーナリズム	1前		2							1			科目	422 233	1前		2							4
	_	技術協議	1前 1前		2 2							1			<u>_</u>	技術概論 技術と文化	1前 1前		2 2							1 1
	自然	教養微分積分学	1前		2							1			自然	教養微分積分学	1前		2							1
	科学	春らしの中のハイオ	1前		2							1			科学	暮らしの中のバイオ	1前		2							13
	分野	現代物理字人門	1前 1前		2 2							1 1			14	<b>現代物理学入門</b> 娯楽数学	1前 1前		2 2							1 1
	E	行動生態学	1前		2							1			(₹	行動生態学	1後		2							4
		資源生産管理学    地震と火山	1前 1前		2 2							1 1				養源生産管理学 地震と火山	1前 1前		2 2							1 2
		焼酎	1前		2							1				焼酎	1前		2							5
		神経行動学 水産海洋学	1前 1前		2 2							1				性 水産海洋学	1前 1前		2 2							4 4
		水産生物学	1前		2							1				水産生物学	#前		2							4
		数理科学入門スポーツ実習	1前		2							1				教理科学入門 スポーツ実習	1前		2							4
		(卓球)	1前		2							1				<del>(卓珠)</del> 	1前		2							4
		スポーツ実習 (バスケットボール)	1前		2							1				スポーツ実習 <del>(パスケットポール)</del>	#前		2							4
		生物とリズム	1前		2							1				生物とリズム	1前		2							1
		生命と物理 相対論を学ぶ	1前 1前		2 2							1				生命と物理 相対論を学ぶ	1前 1前		2 2							1 1
		データ解析への入門	1前		2							1				データ解析への入門 動物の生態と社会	1前		2							4
		動物の生態と社会 動物の病気	1前 1前		2							1				動物の病気	1前 1前		2							<del>1</del> 15
		入門物理I	1前		2							1				入門物理Ⅰ	1前		2							4
		乗り物の物理学 Fisheries and	1前		2							1				乗り物の物理学 Elements of	1前		2							1
		Fisheries Sciences	1前		2							1				Fisheries Sciences	1後		2							4
		分子生物学入門	1前		2							1				<del>分子生物学入門</del> 身近な話題の生物	1前		2							4
		身近な話題の生物学 無機化学入門	1前 1前		2 2							1				学 学 無機化学入門	1後 1前		2 2							1 4
		ものづくり入門	1前		2							1				ものづくり入門	1前		2							4
		遊びと科学 新しい物質観	1後 1後		2 2							1 1				遊び心と科学 新しい物質観	1後 <del>1種</del>		2 2							1 1
		医学・脳科学入門	1後		2							1				医学・脳科学入	1後		2							4
		医学生物学 依頼・介入関係	1後		2							1				医学生物学 依頼・介入関係	1後		2							4
		の基礎理念	1後		2							1				の基礎理念	1後		2							1
		宇宙の利用 科学技術論	1後 1後		2 2							1				宇宙の利用 科学技術論	1後 1後		2 2							1 1
		基礎溶液化学 教養線形代数学	1後		2							1				基礎溶液化学	1後		2							4
		教養線形代数字 健康管理	1後 1後		2 2							1				教養線形代数学 健康管理	1後 1後		2 2							1
		細胞生物学入門	1後		2							1				細胞生物学入門 実験医学・脳科学	1後		2							4
		実験医学・脳科学 焼酎	1後 1後		2 2							1				焼酎	1後 1後		2 2							1 5
		情報数学 I	1後		2							1				情報数学 I 食品・化粧品・医	1後		2							4
		食品・化粧品・医 薬品の有機化学	1後		2							1				薬品の有機化学	1後		2							1
		植物学入門 植物生態学	1後		2							1				植物学入門 植物生態学	<del>1後</del> 1集		2							4
		植物生態子 初心者のための	1後		2							1				初心者のための	1後		2							1
		サバイバル生物学 森林科学	1後		2							1				サバイバル生物学	1前		2							1
		水圏環境保全科学	1後 1後		2 2							1				<del>非种种子</del> <del>水圈環境保全科</del>	1後 1後		2 2							1 1
		水産食品科学	1後		2 2							1				※産食品科学 水産増養殖学	1後		2 2							4
		水産増養殖学 スポーツサイエンス	1後 1後		2							1				スポーツサイエン	1後 1後		2							1 1
		スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1				スポーツ実習 - (パドミントン)	1前		4							4
		生化学実験I	1後		2							1				生化学実験Ⅰ	1後		2							4
		生命と炭素化合物 生命科学	1後		2 2							1				生命と炭素化合物 生命科学	1後		2 2		İ					4 1
_		工叩付子	1後		2							ட்	L		_	工事件子	+僕		2	<u> </u>						+

利日		配当		単位数			専任教員等の配置						_	授業科目の名称	配当	1	単位数	枚	専	兼任				
科目 区分	授業科目の名称	年次	必修	選自		教権教		講			任・兼担	科区			年次	必修	選択	自	教	教 准 講教 授 授 師			助手	兼担
通教育科目(教養教養基礎科目	科DNAの科学	1後 1後 1後 1後	79	収 2 2 2 2 2 2	曲	报	授	STI STI	教	<u>手</u>	1 1 1 1 1 1	通教育科	養基礎科目 (自然科学分	DNAの科学 電気電子工学入 <del>真近な科学</del> 動物の感覚・ 脳・行動	<b>接接後後接前後 後前後後前後 前前前前後後</b> 前	79	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	<u>#</u>	12	IX.	60	<b>教</b>	7	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	小計 (64科目)		0	125	0	0	0	0	0	0	63			脳と心の生物学 小計(32科目)	1後	0	2 64	0	0	0	0	0	0	11 95
	統いのちと地域を 合守る防災学I	1前	2	123	0	Ů	0	-	0		1		教統	いのちと地域を 守る防災学 I	1前	2	2	0	0	0	0	0	0	14
活用科目	I かごしま教養プログラム 課程はジネスエ	前前前前前前前前前前前前前前前前前後前後後後後後後後後後後後後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1							活用科目	かごしま教養プログラム <b>環境ビジネスI</b> キャリアデザイ	前前前前 後 将 前 前 蒋 蒋 蒋 前 蒋 蒋 蒋 蒋 徐 楼 蒋 俊 楼 楼 楼 楼 楼 楼 楼 楼 楼 楼 楼	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					3
														Understanding and Acceptance Intercultural Understanding and Acceptance 地域リサーチ・スタートアップ 準取の精神を学ぶ 現金哲楽・報金哲楽・報金哲楽・教子・教会教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教育・教	1前 1後 1後 1前 1前 1前	2 2 2 2	2 2 2 2 2 2							1 2 1 1 1 1 1
	小計 (30科目)	_	60	0	0	1	0	0	0	0	29			小計( <b>22</b> 科目)	- 1 894	50	44	0	1	0	0	0	0	59

Fel El			配	<u> </u>	単位	数	専任教員等の配置					兼任		科目		授業科目の名称	配		単位	数	専	兼任				
科目 区分		授業科目の名称	当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		区			当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	紡合	奄美の民俗文化 イスラームの多	1前	2	100	ш	1X	1X	Pili	1 FX	<u> </u>	1				奄美の民俗文化 イ <del>スラームの多</del>	1前	2	2	<u> </u>	1X	1X	ЫÜ	70.	_ <del></del>	1
	П	様性に学ぶ	1前	2								1		教	泪□	様性に学ぶ	1前	2								1
科科	課		1前	2								1		科	枓翓	稲盛和夫のリー ダー論	1前	2	2							1
	題解		1前	2								1			目題解	かごしまフィー ルドスクール	1前	2	2							3
教養	決	鹿児島探訪-環境-	1前	2								1		教養	決	鹿児島探訪一環境	1前	2								4
教育		鹿児島探訪-文化- 環境と進化の科学	1前 1前	2 2			1					1		教育		鹿児島探訪-文化 環境と進化の科	1前 1前	2 2	2 2		1					1
科目		がんはなぜおこ るのか	1前	2								1		科目		がんはなぜおこ るのか	1前	2	2							14
		口と顔の科学	1前	2								1		=		口と顔の科学	1前	2	2							15
		国際異文化交流 I 国際関係論	1前 1前	2 2								1				国際異文化交流 国際関係論	1前 1前	2 2	2							1 1
		国際協力体験講座 -タイコース-	1前	2								1				国際協力体験講座 ータイコースー	1前	2								4
		国際協力体験講座	1前	2								1				国際協力体験講座 ーミャンマーコースー	1前	2	2							10
		最先端医療を創出	1前	2								1				最先端医療を創出 するバイオ研究	1前	2	2							8
		するバイオ研究 自然学校イン	1前	2								1				自然学校イン	1前	2	2							1
		ターンシップ I 自然学校へ行こう!	1前	2								1				ターンシップ I 自然学校へ行こ	1##	2	_							1
		実践キャリアデ	1前	2								1				・ 実践キャリアデ ザイン	110	2								4
		ザイン シラス地域学	1前	2								1				シラス地域学	1前	2	2							4
		滞在者のためのコ ミュニケーション	1前	2								1				滞在者のためのコ ミュニケーション	1後	2	2							4
		スキル:中国編 短期派遣留学 I	1前	1								1				<del>スキル:中国編</del> 派遣留学 I	1前	1	1							1
		短期派遣留学 Ⅱ 地域環境論	1前 1前	1 2								1				派遣留学 Ⅱ 地域環境論	1前 1前	1 2	1							1 3
		地域防災学実践 I	1前	2								1				地域防災学実践工	1前	2	ľ							4
		南米における進取 の気風研修計画	1前	2								1				南米における進取 の気風研修計画	1前	2								4
		ピアカウンセリ ング入門	1前	2								1				ピアカウンセリ ング入門	1前	2								4
		東アジア社会の共 通課題は何か?	1前	2								1				東アジア社会の共 通課機は何か?	1前	2								4
		ヒトの身体の仕	1前	2								1				ヒトの身体の仕	1前	2	2							4
		組みと働き ヒトの病気の成	1前	2								1				組みと働き ヒトの病気の成	1前	2	,							
		り立ちと予防 I 北米におけるグ														り立ちと予防 I <del>北米におけるグ</del>		-	_							
		ローバル人材育成 南太平洋多島域	1前 1前	2								1				ローパル人材育成 南太平洋多島域	1前 1前	2 2	2							1 5
		屋久島の環境文	1前	2								1				屋久島の環境文 化 I ー植生ー	1後	2	2							2
		化 I ー植生ー 屋久島の環境文	1前	2								1				屋久島の環境文	1前	2	2							2
		化Ⅲ 一産業 一 有機農業 I 新しい		2								1				化Ⅲ 一産業 一 有機農業 I 新しい		2								3
		食と農のかたち 有機農業Ⅲ 田ん	1前													食と農のかたち	1前	Ι.	2							
		ぽでアウトドア 留学生のための	1前	2								1				<b>ぼでアウトドア</b> 留学生のための	1前	2								1
		異文化理解	1前	2								1				異文化理解	1前	2	2							1
		奄美の民俗文化 いのちと地域を	1後 1後	2 2								1				奄美の民俗文化 いのちと地域を	1後	2 2	2 2		1					7
		守る防災学Ⅱ 英語によるグロー														守る防災学Ⅱ <b>英語によるグロー</b>		_	_		ľ					
		バル人材育成 海外研修基礎コース	1後	2								1				パル人材育成 海外研修基礎コース	1後	2								1
		inカリフォルニア	1後	2								1				i nカリフォルニア	1前	2	2		l					1
		海外研修基礎コース in東南アジア	1後	2								1				海外研修基礎コース in東南アジア	1後	2	2							1
		海外研修基礎コース inハワイ	1後	2								1				海外研修基礎コース inハワイ	1後	2	2							1
		鹿児島探訪 -環境-	1後	2								1				鹿児島探訪 一理境一	1後	2								4
		歴児島探訪ー循環 型社会と世界遺産	1後	2								1				島児島探防-健康型 社会と世界遺産-	1後	2	2							4
		一 鹿児島探訪-地域	1後	2								1				鹿児島探訪―地域 産業―	1後	2								4
		産業- 鹿児島の四季										1				鹿児島の四季	144	2								1
		キャンパス俳句会 環境ビジネス 2	1後 1後	2								1				キャンパス俳句会 環境ビジネス 2	1後	2	2							1
		九州の古墳文化	1後	2								1				九州の古墳文化	100	2	1		l					4
		共生のためのフェ ア・トレード	1後	2								1				共生のためのフェ	#前	2	2							4
		共生のためのフェ ア・トレード II	1後	2								1				共生のためのフェ ア・トレードII	1後	2								4
		ロと顔の科学 健康を創り、守る	1後 1後	2 2								1				ロと顔の科学 健康を創り、守	1後 1後	2 2	2 2		l					14 15
		国際異文化交流Ⅱ	1後	2								i				国際異文化交流	1後	2	•		l					1
		国際感覚を持つバイテク人材育成	1後	2								1				国際感覚を持つバ イテク人材育成	1後	2	2							8
		国際協力論 自己理解・他者	1後	2								1				国際協力論 自己理解・他者	<del>1後</del>	2								4
		理解と障害理解自然学校イン	1後	2								1				理解と障害理解	1後	2	2							1
		ターンシップⅡ	1後	2								1	L			ターンシップⅡ	1後	2	2							1

				S面	ì	単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	ıг		授業科目の名称	弱	1	単位	数	専	任教	員等	の面	置
	目分		授業科目の名称	次当	Ø	選	自	教	准教	講	助	助	· *		科目 区分		次当	Ø	選	自	教	准教	講	助	助
				年	修	択	曲	授	授	師	教	手	担担	1 1 '			年	修	択	曲	授	授	師	教	手
通	養	合	自然環境保全と 世界遺産	1後	2								1	共通	養合	自然環境保全と 世界遺産	1後	2	2						
	活		島のしくみ	1後	2								1	教	活	島のしくみ	1前	2	2						
	用		短期派遣留学 I	1後	1								1	育	ITI	「派遣留学 I	1後	4	1						
科目	科目	財野	短期派遣留学Ⅱ	1後	1								1	科目	科問目題		1後	4	1						
1 (教		解決	地域就業キャリ アデザイン	1後	2								1	1 (教	角	地域キャリアデ	1後	2							
養		ľ	地域防災学実践Ⅱ	1後	2								1	養		地域防災学実践	148	2							
教育			ピアカウンセリ ング入門	1後	2								1	教育		ピアカウンセリ ング入門	1後	2	2						
科目			ヒトの病気の成 り立ちと予防Ⅱ	1後	2								1	科目		ヒトの病気の成 り立ちと予防Ⅱ	1後	2	2						
1			放射線の世界	1後	2								1			放射線の世界	1後	2							
			森・ひと・体験	1後	2								Ľ	1 1		森・ひと・体験	1後	2	2						
				11友									Ι'	1 1		屋久島の環境文	11久	-	*						
			屋久島の環境文 化 II 一生き物一	1後	2								1			化Ⅱ一生き物一	1前	2	2						
			屋久島の環境文化 IV -生活と文化-	1後	2								1			屋久島の環境文化 Ⅳ-生活と文化-	1後	2	2		1	1			
			有機農業Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1			有機農業Ⅱ 有機農業入門	1後	2							
			留学生のための 異文化理解	1後	2								1			留学生のための 異文化理解	1後	2	2						
																進取の精神海外 研修inペトナム	1前		2						
																社会システム・政策 研究(タイ研修)	1前		2						
																グローパル人材育 成(米国ノースダ	1前		2						
																コタ) Intercultural Communication for Global Citezens	1後		2						
																<u>鹿児島における</u> <del>多文化共生</del>	1後								
																農家民泊体験講座: 里山の家庭教師	1前		2						
																医学・脳科学入 門	1後		2						
																実験医学・脳科 学	1後		2						
																宇宙・地球におけ る計測・計量	1後		2						
																海外異文化体験 実習	1前		2						
								l					ı			地域防災学実践	1前		2		l				
			小計 (70科目)	_	136	0	0	1	0	0	0	0	69	1 1		小計 (50科目)	-	126	96	0	3	1	0	0	0

粗	目		恒拳利口のクチ	配当		単位数	_		_		の配		任
Z	分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専	基	_			修	択	曲	授	授	飾	教	手	担
門教育	礎	法											
教		文ス	人文社会総合論	1前	2			8	7				
科		タ											
目		ンダ											L
		1											
		ド料	小計 (1科目)	_	2	0	0	8	7	0	0	0	0
		目			-	•	•	1	,		-	`	1
		11/			Ļ								
		学科	人文科学基礎 I 人文科学基礎 II	1前	2			22	19	3			
		共	多元地域文化	1後	2			22	19	3			
		通	コース基礎Ⅰ	2前		2		19	15				
		科目	多元地域文化	25%		١		19	15				
			コース基礎Ⅱ	2後		2		19	15				
			心理学コース	2前		2		1		1			
			基礎 I	-1.2		_		`					
			心理学コース	2後		2		3	4	3			
			基礎Ⅱ	21久		4		١	4	3			
			メディア史概説	1前		2			1				
			芸術文化史概説	1後		2			1				
			言語思想史概説	1後		2			1				
			哲学概説	1前		2			1				
			倫理学概説	1後		2		1					١.
			日本史概説 東洋史概説A	1前 1前		2 2		2	1				1
			東洋史概説B	1後		2		1					
			西洋史概説	1前		2		1					
			日本文学史概説A	1後		2		1					
			日本文学史概説B	1後		2			1				
			中国文学概説A	1前		2		1					
			中国文学概説B	1前		2		1					
			イギリス文学 概説A	1前		2		1					
			イギリス文学										
			概説B	1前		2		1					
			アメリカ文学概					L					
			説A	1前		2		1					
			アメリカ文学概	1後		2		1					
			説B										
			日本語学概説A 日本語学概説B	1後 1後		2 2		1					
			英語学概説A	1前		2		l '	1				
			英語学概説B	1前		2			1				
			人文地理学概説	1前		2			1				
			自然地理学概説	1後		2			1				
			地誌学概説	1後		2		١. ا	1				
			考古学概説A 考古学概説B	1前 1前		2 2		1	1				ĺ
			ラロ子(Mindo) 文化人類学概説	1前		2		1					1
			比較民俗学概説	1後		2							1
			心理学概論	1前		2			1				ľ
			心理学研究法	2前		2			1				1
			心理統計法	1後		2		1					1
			社会学概論 経済学概論	1前 1前		2 2		1					
			小計 (39科目)	- HIJ	4	74	0	22	19	3	0	2	4
	活		多文化交流論	2前	Ė	2	Ť	_	1	Ť	Ť	Ť	Ė
	用	元	英語圏比較文化論			2		1					
		地域	表象文化論	2後		2			1				
		文	ポピュラーカル	2前		2			1				
		化	チャー論			,		١, ١					
		٦ 	現代文化論 言語と文化	2前 2前		2 2		1 1					1
			社会言語学	2制 2後		2		1					1
			書籍文化研究	2前		2		i					1
		_	報道論	2前		2			1				1
			哲学研究A	2前		2		1					1
			哲学研究B	2後		2			1				1
			日本歴史・文化	2後		2		1					1
			研究A 日本歴史・文化										

	_	_	授業科目の名称	配	-	单位数	9tr	声	任数	日生	の配	罟	兼
科区	目分			当年	必	選	Î	教	准	講	助	助	任・
				次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
専門	基礎		人文社会総合論										
教		文		1前	2			8	7				
育科		スタ		. 13.3	-								
目		ンダ											
		ľ	小計(1科目)										
		科		-	2	0	0	8	7	0	0	0	0
		目											
		学	人文科学基礎 I	1前	2			22	19				
		科共	人文科学基礎Ⅱ	1後	2			22	19				
		通	多元地域文化 コース基礎 I	2前		2		19	12				
		科目	多元地域文化	246		2		19	10				
		ľ	コース基礎Ⅱ	2後		4		19	12				
			心理学コース 基礎 I	2前		2			3				
			心理学コース基礎										
			II (公認心理師の 職責1)	2後		2		3	7				
			メディア史概説 芸術文化史概説	1前 1後		2 2			1				1
			言語思想史概説	1後		2			ı .				1
			哲学概説	1前		2			1				
			倫理学概説	1後		2		1					
			日本史概説 東洋史概説A	1前 1前		2 2		2	1				1
			東洋史概説B	1後		2		1					
			西洋史概説	1前		2		1					
			日本文学史概説A 日本文学史概説B	1後 1後		2 2		1	1				
			中国文学概説A	1前		2		1	'				
			中国文学概説B	1前		2		1					
			イギリス文学 概説A	1前		2		1					
			イギリス文学										
			概説B	1前		2		1					
			アメリカ文学概 説A	1前		2		1					
			アメリカ文学概	- 133		_							
			説B	1後		2		1					
			日本語学概説A	1後		2		1					
			日本語学概説B 英語学概説A	1後		2 2		1	1				
			英語学概説B	1前 1前		2			1				
			人文地理学概説	1前		2			1				
			自然地理学概説	1後		2			1				
			地誌学概説 考古学概説A	1後 1前		2 2		1	1				
			考古学概説B	1前		2			1				
			文化人類学概説	1前		2		1					
			比較民俗学概説 心理学概論	1後		2 2			1				
			心理学研究法	1前 2前		2			1				
			心理統計法(心理 学統計法)	1後	l	2		1					
			社会学概論		l	2							
ĺ			在会字概論 経済学概論	1前 1前		2 2		1					
	L	L	小計(39科目)		4	74	0	22	19	0	0	0	3
			多文化交流論	2前		2			1				
	1	地	英語圏比較文化論 表象文化論	2後 2後		2 2		1	1				
		域文	ポピュラーカル			2							1
		化	) (* nmi	2前									l
		7	現代文化論 言語と文化	2前 2前		2 2		1					
		닎		2例		2		1					
		科	書籍文化研究	2前		2		1					
		ᄩ	報道論	2前		2		١.	1				
			哲学研究A 哲学研究B	2前 2後		2 2		1	1				
			日本歴史・文化			2		١,					
			研究A	2後	l	′		1					
			日本歴史・文化 研究B	2後		2		1					
	_	_				_	_				_	_	I

84.0		配当	ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	N.O.	授業科目の名称	配当	ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担	科目 区分		年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	アジア歴史・文 化研究A	2後		2	<u> </u>	ĺ	1		70				アジア歴史・文 化研究A	2後		2		Î	1	20	70		
	アジア歴史・文 化研究B	2前		2		1							アジア歴史・文 化研究B	2前		2		1					
	西洋歴史・文化	2前		2		1							西洋歴史・文化 研究A	2前		2		1					
	研究A 西洋歴史・文化	2後		2		1							西洋歴史・文化	2後		2		1					
	研究B 日本古典文学研	2前		2							1		研究B 日本古典文学研	2前		2							1
	究A 日本古典文学研			2		1					'		究A 日本古典文学研			2		1					
	究B 日本近現代文学	2前・後											究B 日本近現代文学	2前				l					
	研究A 日本近現代文学	2前		2			1						研究A 日本近現代文学	2前		2			1				
	研究B 中国文学研究	2後 2後		2 2		1	1						研究B 中国文学研究	2後 2後		2		1	1				
	アジア言語研究A	2前		2		l '	1						アジア言語研究A	2前		2		ľ					1
	アジア言語研究B 中国言語文化	2後 2前		2 2			1						アジア言語研究B 中国言語文化	2後 2前		2 2			1				1
	研究A 中国言語文化	2後		2			1						研究A 中国言語文化	2後		2			1				
	研究B イギリス演劇研究	2後		2		1	'						研究B イギリス演劇研究	2後		2		1	'				
	現代ヨーロッパ・アメリ カ文化研究	2前		2		1							現代ヨーロッパ・アメリ カ文化研究	2前		2		1					
	ドイツ語圏文化研究	2前		2 2		1							ドイツ語圏文化研究 日本語学研究 A	2前		2		1					
	日本語学研究A 日本語学研究B	2前 2後		2							1		日本語学研究B	2前 2後		2		l					1
	英語学研究 地理学講義A	2前 2前		2 2			1						英語学研究 地理学講義A	2後 2後		2 2			1				
	地理学講義B 地誌学講義	2後 2後		2 2			1						地理学講義B 地誌学講義	2前 2後		2 2			1				
	考古学研究A 考古学研究B	2前·後 2前·後		2 2		1	1						考古学研究A 考古学研究B	2前·後 2前·後		2 2		1	1				
	考古学研究C	2前・後		2							1		考古学研究C	2前・後		2		١.					1
	文化人類学研究	2後		2		1	1						文化人類学研究 日本古典文学研究 C	2後 <b>2後</b>		2 2		1	1				1
													中国古典文学	2前		2							1
													英語翻訳論演習 日本歴史・文化	2後 2前		2 2							1
													研究C 考古学研究D	2後		2							1
													哲学研究C 日本近現代文学	2後 2前		2							1
$  \cdot  $	小計 (39科目)	-	0	78	0	19	15	0	0	2	3		研究C 小計(46科目)	-	0	92	0	19	12	0	0	0	13
1 担	神経科字	2後		2				1				世	生理心理学)	2後		2			1				
学		3後		2							1	学		3後		2							1
		3前		2							1		教育心理学概説 障害児心理学(障	3後		2							1
	障害児心理学	3後		2							1		宝金、独宝旧心理	3後		2							1
	心理査定学	2後		2			1						心理査定学(心理 的アセスメント)	2後		2		1					
	生涯発達心理学	2前		2		1							生涯発達心理学	2前		2		1					
	発達臨床心理学	3後		2		1							発達臨床心理学 (健康・医療心理 学)	3後		2		1					
	消費者心理学	2後		2			1						消費者心理学	2後		2			1				
	説得・交渉心理学	3前		2		1							説得・交渉心理学 精神医学 (精神疾	3前		2			1				
	精神医学	3前		2							1		患とその治療) 医療関連法 (関係	3前		2							9
	医療関連法	3後		2							1		行政論) パーソナリティ論	3後		2							2
	パーソナリティ論	3前		2							1		ハーンテリティ画 (感情・人格心理 学)	3前		2							1
	比較心理学	2前		2		1							比較心理学	2前		2		1					
	認知心理学	2後		2			1						配知心理学(知 覚・配知心理学)	2後		2			1				
	学習心理学	3後		2			1						学習心理学 (学 習・言語心理学)	3後		2			1				
	発達心理学	2前		2							1		発達心理学 臨床援助論(心理	2前		2							1
Ш	臨床援助論	3前		2							2		学的支援法)	3前		2							3

Į į	授業科目の名称	配当	必	単位数	自	教	1士教	貝寺	の配	直助	任
分	ACCOUNT OF THE	年 次	修	択	曲	授	教授	飾	教	手	兼担
	臨床心理学	2前		2			1				
	コミュニティ援助論	2後		2				1			
	社会心理学	2後		2			1				
	産業・組織心理学	2前		2				1			
	小計 (21科目)	_	0	42	0	3	4	3	0	0	9
活		2前・後	Ů	2	0	٦	1	,	۰	۳	ť
用	· 芸術文化論演習	2後		2			1				
2   ±	<sup>也</sup> メディア論演習	2前		2			1				
±	以 表象 文化 論 密翌 1	2後		2			1				
2	ポピュラーカル	2前		2			1				
=	コ ナヤー舗演省 1	2前・後		2		1					
,		2後		2		Ιi					
Į		2前		2		Ιi					
E		2前・後		2		1					
	報道論演習 1	2前・後		2			1				
	哲学演習A 1	2前・後		2		1					
	哲学演習B 1	2前·後		2			1				
	日本歴史・文化 演習A 1	2前・後		2		1					
	日本歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1					
	アジア歴史・文 化演習A 1	2前・後		2			1				
	アジア歴史・文 化演習B 1	2前·後		2		1					
	アジア歴史・文 化演習C1	2前		2		1	1				
	西洋歴史・文化 演習A1	2前・後		2		1					
	西洋歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1					
	日本語学演習A 1	2前		2		1					
	日本語学演習B 1	2後		2		1					
	日本古典文学演 習A1	2前		2		1					
	日本古典文学演 習B1	2後		2		1					
	日本近現代文学 演習A1	2前		2			1				
	日本近現代文学 演習B1	2後		2			1				
	中国文学演習A1	2前	l	2		1					l
	中国文学演習B1	2後	l	2		1					ı
	アジア言語演習A1	2前	l	2			1				ı
	アジア言語演習B1	2後	l	2			1				ı
	中国言語文化演 習A 1	2前	l	2			1				
	中国言語文化演 習B 1	2後		2			1				
	イギリス文学 演習 1	2前・後		2		1					
	アメリカ文学 演習 1	2前・後		2		1					
	現代ヨーリッパ・アメリカ文化演習 1	2後		2		1					
	多言語文化論   演習 1   ドイツ言語・文	2前		2			1				
	化演習1	2前・後		2		2					
	文化演習	2前・後		2		1	1				
	英語学演習 1	2前・後	l	2			1				ı
	地理学演習A 1	2前	l	2			1				l
	地理学演習B 1	2後	ı	2			1		1	1	ı
	考古学演習 1	2前・後		2		1 1	1				

	授業科目の名称	跖	1	単位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分		当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		次	修	択	曲	授	授	ÉŌ	教	手	担
	臨床心理学 (臨床 心理学概論)	2前		2			1				
	コミュニティ援助 論(福祉心理学)	2後		2			1				
	社会心理学 (社会・集団・ 家族心理学)	2後		2			1				
	産業・組織心理学 <b>司法・犯罪心理学</b>	2前 <b>3後</b>		2 2			1				1
	人体の構造と機能 及び疾病	2前		2		1					
	小計 (23科目)	_	0	46	0	3	7	0	0	0	20
酒多		2前・後		2			1				
2地	芸術文化論演習	2後		2			1				
域	メディア論演習 表象文化論演習	2前		2							1
文	ポピュニーカル	2後		2							•
	チャー論演習 1	2前		2			1				
	現代文化論演習 言語と文化演習	2前·後 2後		2 2		1					
ス		21友		2		1					
		2前・後		2		1					
	報道論演習 1	2前・後		2			1				
	哲学演習A1	2前・後		2		1					
	哲学演習B 1	2前・後		2			1				
	日本歴史・文化 演習A1	2前・後		2		1					
	日本歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1					
	アジア歴史・文 化演習A1 アジア歴史・文	2前・後		2			1				
	化演習B 1	2前・後		2		1					
	アジア歴史・文 化演習C1	2前		2		1	1				
	西洋歴史・文化 演習A 1	2前・後		2		1					
	西洋歴史・文化 演習B 1	2前・後		2		1					
	日本語学演習A1	2前		2		1					
	日本語学演習B 1 日本古典文学演	2後		2		1					
	習A1	2前		2		1					
	日本古典文学演 習B1	2後		2		1					
	日本近現代文学 演習A1	2前		2			1				
	日本近現代文学 演習B1	2後		2			1				
	中国文学演習A1	2前		2		1					
	中国文学演習B1 アジア言語演習A1	2後		2 2		1	1				
	アジア言語演習B1	2前 2後		2			1				
	中国言語文化演習A 1	2前		2			•				1
	中国言語文化演 習B 1	2後		2							1
	イギリス文学 演習 1	2前・後		2		1					
	アメリカ文学 演習 1	2前・後		2		1					
	現代ヨーロッパ・アメリカ文化演習 1	2後		2		1					
	多言語文化論 演習 1	2前・後		2							1
	ドイツ言語・文 化演習 1 フランス言語・	2前・後		2		2					
	文化演習	2前		2		1					
	英語学演習 1 地理学演習A 1	2前・後		2			1				
	地理学演習B1	2前 2後		2			1				
	考古学演習 1	21& 2前·後		2		1	1				
			_	<u> </u>	_	<u> </u>	<u> </u>				

貝	授業科目の名称	配当	必	単位数	自	教	准	講	の配助	助	任.
分		年 次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
T	文化人類学演習 1	2前		2		1	1				Г
	文化人類学実習	2後		1		1	1				
	考古学実習 言語文学実習	2前・後 2後		1 1		1	1				
	古品スチ夫自  地域フィールド実習	21友 2前									
	日本古典文学リ					١.					
	テラシー実習	2前		1		1					
	地理学実験	2前		1			2				
	地理学実習	2前・後		1			2				L
	書道実習 古文書実習A	2前 2前		1 1		1					1
	古文書実習B	2前				i					
	英語ライティング	2前・後		2		1					
	英語オーラル	2前・後		2		1					
	英語コミュニ	2前		2		1					
	ケーション A	200		-		l					
	英語コミュニケー ション B	2後		2		1					
	英語コミュニ ケーション演習	3前・後		2		1					
	多文化交流論 演習 2	3前・後		2			1				
	表象文化論演習2	3前・後		2			1				
	ポピュラーカル	3前・後	l	2			1				
	チャー論演習2			-		١. ا	'				
	現代文化論演習2			2		1					
	書籍文化演習2 報道論演習2	3前・後 3前・後		2 2		1	1				
	社会言語学演習2	3前・後		2		1	'				
	哲学演習 2	3前・後		2		1	1				
	日本歴史・文化 演習 2	3前・後		2		2					
	アジア歴史・文 化演習 2	3前・後		2		1	1				
	西洋歴史・文化 演習 2	3前・後		2		2					
	日本語学演習 2	3後		2		2	1				
	日本古典文学演習2	3後		2		1					
	日本近現代文学 演習2	3後		2			1				
	中国文学演習 2	3前		2		1					
	アジア言語演習2	3後		2			1				
	中国言語文化演習2	3後		2			1				
	イギリス文学演習2			2		1					
	アメリカ文学演習 2 考古学演習 2		l	2		1 1	4				1
	現代ヨーロッパ・アメリ	3前・後	l	2			1				1
	力文化演習 2	3前・後	l	2		1					1
	ドイツ言語・文 化演習 2	3前・後		2		1					
	多言語文化論演 習 2	3前・後		2			1				
	英語学演習2	3前・後	l	2			1				1
	文化人類学演習 2	3前・後	l	2		1	1				1
	地理学演習 2	3前・後		2			2				
	博物館実習	4前	Ļ	3		1		_	_	_	
.r.	小計 (84科目)	_	0	159	0	19	15	0	0	2	1
理	コミュニティ援 助論演習	3前・後	l	2				1			l
学		3前・後	l	2				1			1
무	心理査定学演習	3前・後	l	2			1				
ス	生涯発達心理学	3前・後		2		1					
科目	消費者心理学演習	3前・後	l	2		1					1
	産業・組織心理 学演習	3前・後		2				1			
	多変量データ解 析演習	3後		2		1	1	1			
	心理学実験実習					ا ا					
		2前		1		2	2	1			

接業科目の名称   記   単位数   専任教員等の    第日   第日   第日   第日   第日   第日   第日		任
□	""	
	: 手	兼担
		1
日本古典文学リ 2前 1 1 1		
		1
古文書実習A   2前   1   1   1		
古文書実習B   2前   1   1   1		
英語オーラル   2前・後   2   1		
英語コミュニ		
ケーション A   <sup>2前</sup>   2   1   1		
英語コミュニケー   2後   2   1		
英語コミュニ ケーション演習 3前・後 2 1		
多文化交流論 演習2 3前・後 2 1		
表象文化論演習23前・後 2 ポピュラーカル 3 6 7 8		1
・		
現代文化論演習 2 3前・後 2 1		
書籍文化演習2 3前・後 2 1		
報道論演習2   3前・後   2     1		
社会言語学演習 2   3前・後   2   1		
日本歴史·文化		
西洋歴史·文化 演習 2 3前·後 2 2		
日本語学演習2 3後 2 2 1		
日本古典文学演習2 3後 2 1		
日本近現代文学 3後 2 1		
中国文学演習 2 3前 2 1		
アジア言語演習2 3後 2 1		
中国言語文化演習2 3後 2 2		1
イギリス文学演習 2   3前・後   2   1		
h文化演習 2     3前・後   2     1		
ドイツ言語・文 化演習 2 3前・後 2 1		
多言語文化論演 3前・後 2 2 3前・後 2 2 3前・後 3前・後 3前・後 3前・後 3前・後 3前・後 3前・後 3 3前・後 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		1
英語学演習2 3前・後 2 1		
文化人類学演習 2   3前・後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1		
地理学演習 2   3前・後   2   2   2     2       2         2		
小計 (84科目) — 0 159 0 19 12 0 0	2	10
心コミュニティ援     3前・後     2     1	Ť	
学神経科学演習 3前・後 2 1		
コ 心理査定学演習   3前・後   2   <b>1</b>		
ス 生涯発達心理字   3前・後   2     1		
産業・組織心理   3前・後   2   1   1		
多変量データ解析演習 3後 2 3		
○理学実験実置 (心理学実験) 2前 1 1 4		

		配当		単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任		_	授業科目の名称	配当	ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼	科目 区分	}		年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	曲	授	授	飾	教	手	担	<u> </u>	_	N THE TOTAL   N	次	修	択	曲	授	授	節	教	手	担
	心理アセスメン ト実習	2後		1		1	2	2						心理アセスメン ト実習	2後		1		2	3				
	比較心理学演習	3前・後		2		1								比較心理学演習	3前・後		2		1					
	認知心理学演習	3前・後		2		l .	1							認知心理学演習	3前・後		2		Ι΄.	1				
	臨床心理学演習	3前・後		2			1							臨床心理学演習	3前・後		2			1				
	社会心理学演習	3前・後		2			1							社会心理学演習	3前・後		2			1				
	臨床援助論演習	3前・後		2							2			臨床援助論演習	3前・後		2							
	心理療法演習	3前		2			1							心理療法演習(心 理演習)	3前		2		1	2				
	小計 (15科目)	- 133	0	28	_	3	4	3	0	0	•			小計 (15科目)	-12.7	_	28	0	3	7	0	0	0	
事		ー 4前・後	8	28	0	19	15	3	0	2	2	身	E .	卒業論文	ー 4前・後	8	28	0	19	12	0	0	0	
実践		489 - 12	ľ	_		10	10			-		題	り 元 が	- 未 m 人	480 - 100	Ů			13	12			·	
2 2 6													城											
7- 7- 8- 8-	ž.												化											
Į, į													ス 料											
	小計(1科目)	_	8	0	0	19	15	0	0	2	0		Ħ	(114 0)	_	8	0	0	19	12	0	0	0	0
1. 3	コミュニティ心	l .											心理学	コミュニティ心理 支援実習(心理実										
3- #	理支援実習	3前		1		1	2	1					3-	量)	3前		1		3	2				
Ê	産業心理支援実習	3後		L.		L.	١.	1					科目	産業心理支援実習	3後		١.							
	座 素心理又接美質 卒業論文	3 仮 4前・後	8	1		1	1	3					"	卒業論文	3 仮 4前・後	8	1		3	3				
	小計(3科目)	4削・接	8	2	0	3	4	3	0	0	0			小計(3科目)	4削・1支	8	2	0	3	7	0	0	0	
法	現代社会を探る	1前	Ŭ	2	Ť	Ť	7	Ť	Ť	Ť	1	1 1	法	現代社会を探る	1前	Ü	2	Ť	Ľ	ŕ	Ť	Ť	Ť	1
文	地域科学特殊講義	2前		2		5	4				6		文	地域科学特殊講義	2前		2		5	4				6
ア	観光学	3前		2							1		ア	観光学	3前		2							1
ドバ	島嶼ツーリズム論	4前		2							1		ドバ	島嶼ツーリズム論	4前		2							1
12	マスコミ論	2後		2			1						ン	マスコミ論	2後		2			1				
	アジアの法と社会	4前		2							1	.	ス	アジアの法と社会	4前		2							1
	キャリア論	2後		2							1		۲	キャリア論	2後		2							1
科	アクティブ・ゼミ	3前・後		2		1	1						科口	アクティブ・ゼミ	3 <b>111</b>		1		١. ا	1				
目	地域科学演習	3後		2		1	1						目	地域科学演習	3後		2		1	1				
1	マスコミ論演習自治体政策総合論	3前		2			1						•	マスコミ論演習自治体政策総合論	3前		2			1 1				
	まちづくり論	2前 2後		2 2		1	l '							まちづくり論	2前 2後		2 2		1	'				
	S J J C J IIII	210		'		Ι'								地域心理支援論	212				Ι'.					
	地域心理支援論	2後		2		1	2	1			4			(公部心理師の際	2後		2		3	3				2
														貴2)										
	行政企業体験実習	3前・後		2		1								行政企業体験実習	3前・後		2		1					
	海外異文化体験実習	3前		1		1								海外異文化体験実習	3前		1							
<u> </u>	小計 (15科目)	_	0	28	0	10	9	1	0	0	14	ΙL		小計 (15科目)	_	0	28	0	9	9	0	0	0	13
法文	自然科学から見る 人・文化・社会	2前		2							1	1 1 1	法文	自然科学から見る 人・文化・社会	2前・後		2							1
1 2	水産学概論	244		١,							1		ア	水産学概論	244		_							1
1	小庄子似調 日本水産業概論	3前 3前		2 2							ľ		۴	小庄子似 iiii 日本水産業概論	3前 3前		2 2							1
15	水圏環境保全科学	2後		2							ľ		バ	水圏環境保全科学	2後		2							1
レス	科学ジャーナリズム		l	2		l					i		ンス	科学ジャーナリズム	4前		2							1
1,	生命共生論	3後		2							1		î	生命共生論	3後		2							1
科	畜産科学概論	2後	l	2		l					1	:	科	畜産科学概論	2後		2							1
目	応用植物科学概論	2後		2							1		目	応用植物科学概論	2後		2							1
П	食料生命科学序論	3前	l	2		l					1		п	食料生命科学序論	3前		2							1
	比較酒文化論	4前	_	2	<u> </u>	_	_	_	_	_	1			比較酒文化論	4前	Ļ	2	_			_	_		1
	小計 (10科目) 合計 (510科目)	_	0	20	0	100	0	0	0	0	10	$\vdash$		小計 (10科目) 合計 (432科目)	_	0	20 677	0	0 127	0	0	0	75	10 508
		 卒業要件	368			109	93	13	0	8	265		_	BBI (40214B)	一 卒業要作	<b>342</b> 生 75.7	•	•		95	U	V	/0	008
多元地	域文化コース)											(多)	元地	域文化コース)	十术女门	-W(	アカ麦門	<b>∞/</b> ] ii	4					
共海鄉	春秋日においてけ	、必修和	4目1	6単1	世、i	医択和	4目1	4単位	Ż. É	井せっ	C30	· #4	高級	<b>宇科日においては</b>	、必修		16庫	位、	選択	科目1	14単	位、	併せ	₹30
1位以上 宣門部	を修得すること。 (育科目においては (論文) を8単位	. 基礎系	祖田1	6.04	<del>.</del>	<b>美用</b> :	al El a	<b>5381</b>	植砂	*	<b>建</b> 和	・車門	外上	を修得すること。 と青科目においては	:、基礎	闰日.	16.ML	₩ .	法用:	組目:	<b>\$38</b>	単位	*	建粗
(卒事	論文)を8単位、	法文ア	FR:	27	<b>卜科</b>	ŧ	5 <b>4</b> (	Ż, į	曲	4 <b>9</b> 7	26	IH (2	4	「職女」を8風位。	法マア	ドバ	ンス	ト粗	日歩	6 114	立、	自由	附	₹26
位修行	ある	を94単位	位以. (年!	上修行	帯する	5 = A	Ŀ.					単位作	4	し、専門教育科目 目の登録の上限:	を94単位	位以.	上修	得す	るこ	٤.				
												1												
心理学	コース) (青科目においては : を修得すること。		8 P 1	S PM 4		<b>-</b>	8 P 1	A MA		<b>.</b>	-20	(4)	2	<sup>2</sup> コース) は青科目においては :を修得すること。	- (12.86-1	K = -	I E IM	₩ :	<b>3</b> 40:	<b>8</b> . P :	1/124	H+	HL-LL-	720
												単位以	以上	(育科日においては :を修得すること。	L. REPUBLI	PP E	O migr.	м.	地が	PH	1-4-mg.	ш.,	ore	C 30
官門鄉	審徴目においてけ	<ul><li>並業</li></ul>	H 🗆 1	AMA	₩ *	<b>€</b> ⊞€	HB2	ERRE	M AH-	90.0	100	1	7#	を移行すること。 で育科目においては L位、法文アドバン 「科目を94単位以」	、基礎	神日	6単	位,	活用	科目:	±36.	単位	実	機科
を  0月  円数者	位、法文アドバン 科目を94単位以上	スト科 佐得す	きをし	면 <b>무</b> 네	v.	■田神	라티	226J	1位作	神	۰,	日を1  専門#		ITU、法文アドバン 「科目を94単位以上	/スト科  - 佐得す	日を	ە <b>ب</b>	Œ,	日田:	科目:	æ26.	≠位:	步得	L,
履修和	目の登録の上限:	50単位	(年	前))								(用数		目の登録の上限:	50単位	(年	間)	)						
												1												

共通教育科目(教養教育科目)	分 初年次教育科目 『『教科日本語・日本事情科目 (人文・社会科学分野 )選択科目 (人	日本本語 I I 日本本語 I I 日本本語 I I 日本本語 I I 日本本語 I I 日本本本語 I I 日本本事事情 C 小計 初級 仏中 韓 I I I I 初級 級	配当年次前後、後前前前後前前前後後後前後前一前前前前後後後後一前 前 前	8 8 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	单位 選 択 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 6 1 1 1 1	0 0	教授	准 化 教授	調師	助教	事	任 ・ 兼 担 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		目分 初年次教育科目 清 育 目 日本語・日本事情科目	授業料目の名称 初年次セミナー I 初年次セセッサー II 大体体体構製 学 理論習 IB 英英語 IA・英語 II A 英語 II A 英語 II A 本本事情間 日本本事情情 日本本事情情 日本本事情情日 日本本事情情日 日本財理	配当年次前後後前前前後前前後後後前後前一前	後 修 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	单位 選択 1 1 1 1 2 2 2 8 2	(A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	教授	准教授	良寺 藤 師 0	動物数	助	任 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
共通教育科目 共通教育科目(教養教育科目)	初年次教育科目 ^ , 育 目 本語・日本事情科目 (人文・社会科学分野)選択科目 (人	初大字 では、	次前後・後前前前後前前後後後前後前一前前前前後後後後一前 前	修 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2	打 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 16	0	授	教授	師	教	手	担 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	共通教育科目    共	初年次教育科目中教科日本語・日本事情科目	初年次とセンナー II 大字と世域学理論 Y 大字と健康本科学	· 次 前後·後 前前前後前前後後前後前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	修 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2	打 1 1 1 1 2 2 2 8	<u>#</u>	技	教授	<u>\$</u>	教	手	1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
通教育科目 共通教育科目(教養教育科目)	年次教育科目 □ □ 常科日本語・日本事情科目 (人文・社会科学分野 )選択科目 (人	和大守に が大等で 大等で 大等で 大等で 大等で 大等で 大等で 大等で	1前1後前前前後前前後後後前後前後前前前前前前後後後後—前前前	2 2 1 1 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0			0	0	0	1 1 10 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	通教育科目	年次教育科目 2011教科日本語・日本事情科目	初年次とセンナー II 大字と世域学理論 Y 大字と健康本科学	1後後後 1前1前後前前1後後後前後前 2前1前後後後前後前 2前1	2 1 1 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2		0		0	0	0	1 1 10 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
教育科目 共通教育科目(教養教育科目)	次教育科目 2 教科日本語・日本事情科目 初修外国語	大体育体育 日本 本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本	前   1   1   1   1   2   1   1   1   1   2   1   1	2 1 1 2 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	10 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教育科目	次教育科目 2011 教科日本語・日本事情科目	大学と地域 体育、健康和学學理論 体情報話IA·英解入門 英語IA·英解入門 日本語語II 日本本語語II 日本本語語II 日本本事情信 日本本事情(C 小計(15科目)	1前·後 1前前前後前前後後後前後前 2前前後後後前後前 2前	2 1 1 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	10 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
育科目 共通教育科目(教養教育科目)	教育科目 常 教科日本語・日本事情科目 (人文・社会科学分野)選択科目 (人	体育・健康年 ・	18 前前前後前前後後後前後前一前前前前後後後後一前 前	1 1 2 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	育科目	教育科目小教科日本語・日本事情科目	体育·健康科学學論 体育·健康科学學家習 情報活耳A·英語IB 英英文化語IIA·英語IB 日本本語語II 日本本語語II 日本本語語IV 日本本語語IV 日本本語后 日本本語后 日本本語后 日本本語后 日本本語后 日本本語后 日本本語后 日本本語 日本本語	1後 前前 1前 2 6 前 1 6 後 6 前 6 後 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1	1 1 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
科目 共通教育科目(教養教育科目)	科目   「私科日本語・日本事情科目   初修外国語   教養基礎科目   人文・社会科学分野   選択科目(人	体育・健活・イン・ (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	1前前前後前前後後後前後前二前前前前後後後後二前 前	1 2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科目 共	科目のお教科日本語・日本事情科目	体育·健康科学実習 情報活用 英英語IA·英語IB 英英語IA·英語IB 異文化理解入門 日本語I 日本語II 日本語II 日本語II 日本語II 日本語II 日本語II 日本等情格 日本等情格	1前前 1前前 26前前後後 1前後後 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1	1 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 6
共通教育科目(教養教育科目)	目 2 m 素 科 日本語・日本事情科目 初修 外国語 教養基礎科目 (人文・社会科学分野)選択科目 (人	情報語 I B B 異本 A 英語 I B B E A 英語 I B B E A 英語 I B B E A 英語 I B B E A 英語 I B B E A 英語 I B B E A T A T A T A T A T A T A T A T A T A	1前前後前前後後後前2前一前前前前後後後後一前 前	2 2 2 2 2	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 26		目のお育目本語・日本事情科目	情報活用 英語 I A·英語 I B 英語 I A·英語 I B 英與文化理解入門 日本語 I 日本語 I 日本語 I 日本語 I 日本語 I 日本語 I 日本 i 日本 i 日本 i 日本 i 日本 i 日本 i 日本 i 日本 i	1前 1前 26 1前 1後 1後 1後 1 2前 1 2前 1 2前 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2 2	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 26
共通教育科目(教養教育科目)	,教科日本語·日本事情科目初修外国語 教養基礎科目 (人文·社会科学分野)選択科目(人	英語 IB IB IB IB IB IB IB IB IB IB IB IB IB	1前後前前後後後前後前2一前前前前後後後後一前前	2 2 2	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 26		教科日本語・日本事情科目	英語 I A·英語 I B 英語 I A·英語 I B 異文 本語 I 日本語 I 日本語 II 日本語 II 日本語 II 日本語 II 日本语 I 日本事情 A 日本事情 B 日本事情 C 小計 (15科目)	1前 24 前 1前 後 後 後 前 前 後 後 後 前 一	2 2 2	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 26
共通教育科目(教養教育科目)	教 科日本語・日本事情科目(人文・社会科学分野)選択科目(人	異文語語 I 日本本語 I 日本本語 I 日本本語 I 日本本語 I 日本本語 I 日本本語語 I 日本本語語 I 日本本語語 I 日本本語語 I 日本本語語 I 日本本 I 日本本 I 日本 I 日	2後前前後後後前後前   前前前前後後後後   前前前	16	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 26		教科日本語・日本事情科目	異文化理解入門 日本語 I 日本語 II 日本語 II 日本語 IIV 日本語 ftA 日本事情A 日本事情C 小計(15科目)	2後 1前 1後 後 1 1 1 1 2 前 2 前 2 前 1 2 前 2 前 2 前 2 前 2	2 2	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 26
共通教育科目(教養教育科目)	日本語・日本事情科目《人文・社会科学分野》選択科目《人	日本本語 I I 日本本語 I I 日本本語 I I 日本本語 I I 日本本語 I I 日本本本語 I I 日本本事事情 C 小計 初級 仏中 韓 I I I I 初級 級	1前後後後前後前 2 一前前前前後後後後一前前	16	1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 26		日本語・日本事情科目	日本語 I 日本語 II 日本語 II 日本語 IV 日本事情A 日本事情B 日本事情C	1前 1後 1後 1前 1後 2前 一		1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 26
通教育科目(教養教育科目)	本語・日本事情科員(人文・社会科学分野 選択科目(人	日本本語II 田本本語IV 日本本語IV 日本本語IV 日本本本語特情に日本本本事情に日本 1 初級級中韓独語 I 財 初級級中韓独語 I 財 初級級中韓独語 I 財 初級級中韓独語 I 財 初級級 中韓語 II 財 初級級 中韓語 II 財 初級級 中華語 II 財 初級級 中華語 II 財 和	1後後後前後前 一前前前前後後後後 一前前		1 1 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 26		本語・日本事情科目	日本語 II 日本語 III 日本語 IV 日本事情A 日本事情B 日本事情C 小計(15科目)	1後 1後 1前 1後 2前 一	16	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 1 26
通教育科目(教養教育科目)	語·日本事情科目初修外国語 (人文·社会科学分野)選択科目(人	日本 本語 中	1後後前後前 - 前前前前後後後後 - 前前		1 1 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 26		·日本事情科目	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本事情A 日本事情B 日本事情C 小計(15科目)	1後 1後 1前 1後 2前	16	1 1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 1 26
通教育科目(教養教育科目)	日本事情科目《人文・社会科学分野》選択科目(人	日本事情(A) 日本事情(B) 日本事情(B) 日本事情(B) 日本事情(B) 初級 (B) 日本	1後前後前   1前前前前後後後後   一前前前		1 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 16		0	0	0	0	0	1 1 1 1 26		本事情科目	日本語IV 日本事情A 日本事情B 日本事情C 小計(15科目)	1後 1前 1後 2前	16	1 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 1 26
通教育科目(教養教育科目)	本事情科  【人文・社会科学分野  選択科目(人	日本事情合日本事情信日本事情信日本事情信日本事情信日本事情信日子 初級 (16種目 1 初級 (16種目 1 和級 (16種目 1 和級 (16種目 1 和級 (16種目 1 和 (16種目 1 和 (16種目 1 和 (16種目 1 1 和 (16世間 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1前後前   1前前前前後後後後   1前前前		2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 1 1 26		本事情科目	日本事情A 日本事情B 日本事情C 小計(15科目)	1前 1後 2前 一	16	2 2 2	0	0	0	0	0	0	1 1 1 26
通教育科目(教養教育科目)	情科目(人文·社会科学分野)選択科目(人	日本事情C 小計(16科目) 初級独韓国王 初級独韓国語 I 初級独韓国語 I 初級独韓国語 I 初級独韓語語 I 初級維語語 I 初級 韓語語 I 7 (日本語) 7 小計(日本語) 8 アラビア入門 1 8 アラビア入門 1 8 アラビア人としての 1 下条数論 和夫の経営 哲学・ 1 計画 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2前 一 1前 1前 1前 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16		2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1 26 1		情科目初	日本事情C 小計(15科目)	2前 一	16	2 8	0	0	0	0	0	0	1 26 1
通教育科目(教養教育科目)	科員(人文・社会科学分野)選択科目(人	小計(16科目) 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 初級独語 I 同級語 I 同	- 1前前前前後後後後 - 前前前		10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	26 1		科目初分	小計( <b>15</b> 科目)	_	16	8	0	0	0	0	0	0	26
通教育科目(教養教育科目)	【初修外国語 数養基礎科目】 《人文・社会科学分野 】選択科目(人	初級独語II 初級独語語II 初級独語語II 初級独語語II 初級報告語語II 初級報告語語語II 初級報告語語語II 初級報告語語語語 初級報告語語語 「完教語」 「完教語」 「完教語」 「完教語」 「完教語」 「一本語語」 一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語 「一本語語」 「一本語語 「一本語語」 「一本語語 「一本語語」 「一本語語 「一本語語」 「一本語語」 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語 「一本語語	1前前前後後後後一前前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	0	0	0	0	1		初介		- 1##	16	_	0	0	0	0	0	0	1
通教育科目(教養教育科目)	修外国語 教養基礎科目人文・社会科学分野 [選択科目(人	初級4中国語II 初級4中国語II 初級4中国語II 初級4中国語II 初級4中国語III 初級4中国語III 初級4中国語III 初級4中国語III 初級4中国語III 「生きりとしての 宇教論 和夫の経営哲学会	1前前前後後後後一前前	0	2 2 2 2 2 2 2 2							ı						2					l i		
教育科目(教養教育科目)	外国語 教養基礎科目文・社会科学分野 [選択科目(人	初級中国語 I t 初級中国語 I t 初級中国語 I t 初級中国語 I t 初級中語語 I t 初級中語語 I T 初級中国語 I T 小計 (8科目)	1前前後後後後 一前前	0	2 2 2 2 2 2 2							l '		修立	初級独語Ⅰ			2		l			1 1		
科目(教養教育科目)	語 教養基礎科目在会科学分野、選択科目(人	初級執語Ⅱ 初級執語Ⅲ 初級仏語国語Ⅲ 初級仏語国語Ⅲ 7 小計(8科目) 『アラビア人門1 『生き方」としての 宗教館 和夫の経営 哲学	1前 1後後後 18 一前 前	0	2 2 2 2 2 2							1	教	外文	初級仏語 I 初級中国語 I	1前 1前		2							i
目(教養教育科目)	会科学分野 選択科目(人)	和級独語Ⅱ 村 初級独語Ⅲ 前 初級中国語Ⅲ 前 初級中国語Ⅲ 下 小計(8科目) 『アラビア入門1 「生き方」としての 宗教館 和夫の経営 哲学	1後 1後 1後 1前 1前	0	2 2 2 2	0						Ė	育	国社	初級韓国語I	1前		2							i
(教養教育科目)	教養基礎科目 選択科目(人	初級中国語 II 初級韓国語 II 小計(8科目) アラビア入門1 「生き方」としての 宗教論 稲盛和夫の経営 哲学	1後 1後 一 1前 1前	0	2 2 16	0						1	科目		初級独語Ⅱ	1後		2							1
養教育科目)	分野 選択科目(人	7 (7 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2	1後 一 1前 1前	0	2 16							1		科	が版は出品は	1後		2							1
教育科目)	野 選択科目 (人	が取りには、100mm 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 1前 1前	0	16	_						1	教	学分	初級中国語Ⅱ	1後		2							1
育科目)	養基礎科目	アラビア入門1 「生き方」としての 宗教論 稲盛和夫の経営 哲盛	1前	U			0	0	0	0	0	8	養教	野	初級韓国語Ⅱ 小計(8科目)	1後	0	16	0	0	0	0	0	0	8
科目(	養基礎科目	「生き方」としての 宗教論 稲盛和夫の経営 哲学	1前		'	0	۲	0			١	1	育	教選		1前	0	1	0	۲	-	۳	Н	Н	1
· 有	礎 科 目 人	宗教論 稲盛和夫の経営 哲学						١.				l '	科	養択	「生き方」としての										i .
<b>1</b>	科人	相盤和大の栓呂 哲学	1前		2			1					目	基 科	宗教論	1前		2			1				
	目人	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	. 133	1	2							1	ľ	礎目	個盤和大の柱名	1前		2							1
												`		삗	哲学										'
	文	関わりあいの心理学	1前 1前		2							1 1		文	映画論 関わりあいの心理学	1前 1前		2							1
	ž†	鹿児島から考える										l '		*±		1 811									Ι'.
	会	多文化共生	1前		2							1		会	多文化共生	1前		2							1
	科学		1前		2							1		科学	庇兀局抹初	1前		2							1
	分	/ #X	1 89									l '		分	一歴史一										Ι'.
	野	別歴児島の歴史地理	1前		2			1				١.		野		1前		2			1				١.
		合唱 I 合奏演習 I	1前 1前		1							1 1			合唱 I 合奏演習 I	1前 1前		1							1
		キャリア・恋人・コミュニ					١.					l '			キャリア・恋人・コミュニ										Ι΄.
1 1		ケーションの社会学	1前		2		1								ケーションの社会学	1前		2		1					
		グローバル人材	1前		2							1			グローバル人材	1後		2							1
		育成(雲南)					١.					l '			育成(雲南)										Ι΄.
		言語と文化	1前		2		1								言語と文化	1前		2		1					
		現代企業経営論 現代の日本政治	1前 1前		2		1					1			現代企業経営論 現代の日本政治	1前 1前		2		1					1
		行動科学	1前		2			1				ľ			行動科学	1前		2		l	1				Ι΄.
		国際経済学入門	1前		2			1					- 1	П	国際経済学入門	1前		2		l	1				ı
		国際私法入門	1前		2			1					- 1	П	国際私法入門	1前		2		l	1				ı
		古代東アジアの王陵	1前		2							1			古代東アジアの王陵	1前		2		l					1
		司法制度論障害児教育入門	1前		2			1				L	- 1	П	司法制度論 障害児教育入門	1前		2		l	1				١,
		心理学概論	1前 1前		2							1			心理学概論	1前 1前		2		l					1
		森林経済学I	1前		2							i	- 1		森林経済学Ⅰ	1前		2		l					i
		西洋史入門	1前		2		1						- 1		西洋史入門	1前		2		1					ı
		世界の中のイス	1前		2							1	- 1	П	世界の中のイス	1前		2		l					1
		ラーム					١.					ľ	- 1		ラーム					١.					ľ
		大学の日本史 地方自治体の課	1前		2		1								大学の日本史 地方自治体の課	1前		2		1					
		題と政策	1前		2			1							題と政策	1前		2			1				
		著作権とピジネスコン										١.			著作権とピジネスコン			_							١.
	- 1	プライアンス	1前		2							1	- 1		プライアンス	1前		2							1
		地理学	1前		2							1	- 1		地理学	1前		2		l					1
		唐代の文学	1前		2		1					_	- 1		唐代の文学	1前		2		1					_
		口士団宝士			2							3	- 1	П	日本国憲法	1前	1	2		l					3
		日本国憲法	1前			1	ı	1	1																
		日本国憲法 入門:起業のため の人材育成 II	1前 1前		2	l			1			1			入門:起業のため の人材育成 II	1前		2		l		۱ ۱		1	1

科目	極機利用のクロ	配当		単位数					の配		任		48	授業科目の名称	配当		単位数					の配		ĺ
区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	*		公		年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	3
	How Language and Music Influences	1前	修	択 2	曲	授	授	師	教	手	担 1		П	How Language and Music Influences	1前	修	报 2	曲	授	授	師	教	手	1
	Sciety 発達臨床心理学	1前		2							'			Sciety 発達臨床心理学	1前		2							
	犯罪心理学	1前		2							l i		Ш	犯罪心理学	1前		2							
	東アジア社会史	1前		2		1					l '		Ш	東アジア社会史	1前		2		1					l
	美術への誘い	1前		2							1			美術への誘い	1前		2		1					ı
	万葉集一古代人の	1前		2							1			万葉集一古代人の心とことば一	1前		2							
	心とことば一 ライフスキルの心理学	1前		2							1			ライフスキルの心理学	1前		2							l
	倫理学入門	1後		2		1								倫理学入門	1前		2		1					L
	アイデア・発明から 特許へ	1後		2							1			アイデア・発明から 特許へ	1後		2							l
	医学・行動心理 学入門	1後		2							1			医学・行動心理 学入門	110		2							l
	稲盛和夫のベン チャー企業論	1後		2							1			稲盛和夫のベン チャー企業論	1前		2							
	ウォッチング現代政治	1後		2							1			ウォッチング現代政治	1後		2							l
	関わり合いの心理 学入門	1後		2							1			関わり合いの心理 学入門	1後		2							ĺ
	鹿児島から考える 多文化共生	1後		2							1			鹿児島から考える 多文化共生	1後		2							
	鹿児島探訪-歴史-	1後		2							1			鹿児島探訪-歴史-	1後		2							l
	合唱Ⅱ	1後		1							1			合唱Ⅱ	1後		1							ı
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1			合奏演習Ⅱ	1後		1							ı
	環境文学入門	1後		2							1			環境文学入門	1後		2							ı
	韓国語入門 I	1後		1							1			韓国語入門 I	1後		1							ı
	狂言の世界	1後		2							l i			狂言の世界	1後		2							l
	暮らしから試み るニュース	1後		2							1			暮らしから試み るニュース	1後		2							l
	経済原論	1後		4							1		Ш	経済原論	1後		4							l
	現代社会と環境教育	1後		2							l i			現代社会と環境教育	1後		2							l
	現代社会を考える	1後		2							l ;			現代社会を考える	1後		2							ı
	行動科学			2			1				Ι'			行動科学			2			1				ı
	コーポレート	1後		2			'				1			コーポレート	1後		2			'				l
	ファイナンス 自然体験活動入	1後		2							ľ			ファイナンス 自然体験活動入	1前		2							l
	門講座 実験医学·行動心										ľ			門講座 実験医学·行動心										l
	理学	1後		2							1			理学	1前		2							l
	社会学の世界	1後		2									П	社会学の世界	1後		2		1					۱
	障害児教育入門	1後		2							l 1		П	障害児教育入門	1後		2		1					۱
	初級フィリピノ 語講座	1後		2							1			初級フィリピノ 語講座	1後		2							l
	16・17世紀イギリ ス演劇への招待	1後		2							1			16・17世紀イギリ ス演劇への招待	1後		2							l
	水産経済学	1後		2							1			水産経済学	1後		2		1					۱
	税と法律	1後		2							1		П	税と法律	1前		2		1					۱
	戦後日本外交史	1後		2							1	- 1	П	戦後日本外交史	1後		2		ĺ					١
	地域ブランドを学ぶ	1後		2							1		П	地域ブランドを学ぶ	1後		2		1					۱
	中国語入門Ⅰ	1後		1							1			中国語入門Ⅰ	1後		1							١
	中国と東アジアの世界	1後		2							1			中国と東アジアの 世界	1前		2							l
$\perp$	哲学入門	1後		2							1		П	哲学入門	1後		2		1					۱
	独語入門 I	1後		1							1			独語入門 I	1後		1		1					۱
	日本国憲法	1後		2							1		П	日本国憲法	1後		2		1					۱
	日本史を読む	1後		2							1	- 1	П	日本史を読む	1後		2		ĺ					ı
	日本史学	1後		2							1		П	日本史学	1後		2		1					۱
	日本の焼き物	1後		2							1	- 1	П	日本の焼き物	1後		2		ĺ					ı
11	入門:起業のた めの人材育成 I	1後		2							1			入門:起業のた めの人材育成 I	1後	l	2							١

	_			1	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任			授業科目の名称	配当	ì	单位数	枚	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 E 区 5	}	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· *	科目 区分			年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
_	_			修	択	由	授	授	飾	教	手	担			dis alse Art See 334	次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
		農業経済学	1後		2							1			農業経済学 平和学-広島・	1後		2							1
		平和学-広島・ 長崎講座-	1後		2							1			長崎講座 一	1後		2							1
		仏語入門 I	1後		1							1			仏語入門 I	1後		1							1
		ブラジルの社会			`							Ľ			ブラジルの社会			,							
		と文化	1後		2							1			と文化	1後		2							1
		陽明学入門	1後		2							1			陽明学入門	1後		2							1
															意思決定論	1前		2			1				ĺ
															経営管理学 災害と考古学	1後 1後		2 2			1				ĺ
															貞観政要を読む	198		1			•				ĺ
															一帝王学入門一	1前		2							1
															簿記入門	1前		2							1
															タイ文化研究入門	1後		2							i.
		小計 (94科目)	-	0	159	0	8	8	0	0	0	69			小計 (90科目)	-	0	152	0	8	8	0	0	0	65
		遺伝のしくみ	1前		2							1			遺伝のしくみ	1前		2							1
	択科		1前		2							1		択科	宇宙科学	1前		2							1
	目	1477 / / / / / /	1前		2							1		目	科学ジャーナリズム	1前		2							1
	_	技術概論 技術と文化	1前		2 2							1		_	技術概論 技術と文化	1前 1前		2 2							1
	自然		1前	l										自好	数美微八珪八尚										
	然科	教養微分積分学	1前	l	2							1		然科		1前		2							1
	学		1前	l	2							1		学	暮らしの中のバイオ	1前		2							1
	分		1前	l	2							1			現代物理学入門	1前		2							1
	野		1前		2							1		野	娯楽数学	1前		2							1
		行動生態学 資源生産管理学	1前		2							1 1			行動生態学 資源生産管理学	1後		2							1
		地震と火山	1前 1前		2 2							Ľ			地震と火山	1前 1前		2 2							1
		焼酎	1前		2							Ιì			焼酎	1前		2							i
		神経行動学	1前		2							1			神経行動学	1前		2							1
		水産海洋学	1前		2							1			水産海洋学	1前		2							1
		水産生物学	1前		2							1			水産生物学	1前		2							1
		数理科学入門	1前		2							1			数理科学入門 スポーツ実習	1前		2							1
		スポーツ実習(卓球)	1前		2							1			(卓球)	1前		2							1
		スポーツ実習													スポーツ実習										İ
		(バスケットボール)	1前		2							1			(パスケットポール)	1前		2							1
		生物とリズム	1前		2							1			生物とリズム	1前		2							1
		生命と物理	1前		2							1			生命と物理	1前		2							1
		相対論を学ぶ	1前		2							1			相対論を学ぶ	1前		2							1
		データ解析への入門	1前		2							1			データ解析への入門	1前		2							1
		動物の生態と社会	1前		2							1			動物の生態と社会 動物の病気	1前		2							1
		動物の病気	1前		2							1			30193007797	1前		2							1
		入門物理 I	1前		2							1			入門物理 I	1前		2							1
		乗り物の物理学	1前		2							1			乗り物の物理学	1前		2							1
		Fisheries and			١.										Elements of										١.
		Fisheries Sciences	1前		2							1			Fisheries Sciences	1後		2							1
		分子生物学入門	1前	l	2							1			分子生物学入門	1前		2							1
		身近な話題の生物学	1前	l	2							i			身近な話題の生物学	1前		2							1
		無機化学入門	1前	l	2							1			無機化学入門	1前		2							1
		ものづくり入門	1前	l	2							1			ものづくり入門	1前		2							1
		遊びと科学	1後	l	2							1			遊びと科学	1後		2							1
		新しい物質観	1後	l	2							1			新しい物質観 医学・脳科学入門	1後		2							1
		医学・脳科学入門	1後		2							1			医子・脳科子入口	1後		2							1
		医学生物学	1後		2							1			医学生物学	1後		2							1
		広頼・介入関係										Ľ			依頼・介入関係										
		の基礎理念	1後		2							1			の基礎理念	1後		2							1
		宇宙の利用	1後		2							1			宇宙の利用	1後		2							1
		科学技術論	1後		2							1			科学技術論	1後		2							1
		基礎溶液化学教養線形代数学	1後 1後	l	2 2							1			基礎溶液化学 教養線形代数学	1後 1後		2 2							1
		健康管理	1後	l	2							Ľ			教養線形代数子 健康管理	1後		2							1
		細胞生物学入門	1後	l	2							i			細胞生物学入門	1後		2							1
		実験医学・脳科学	1後	l	2							1			実験医学・脳科学	1後		2							1
		焼酎	1後	l	2							1			焼酎	1後		2							1
		情報数学 I	1後	l	2							1			情報数学 I 食品・化粧品・医	1後		2							1
		食品・化粧品・医 薬品の有機化学	1後	l	2							1			度品・化粧品・医 薬品の有機化学	1後		2							1
		植物学入門	1後	l	2							1			植物学入門	1後		2							1
		植物生態学	1後	l	2							1			植物生態学	1後		2							i
		初心者のための	1後	l	2							1			初心者のための	1後		2							1
1		サバイバル生物学	一夜	l	_	l	ı					Ι'.			サバイバル生物学	- 仮	l	_							ı '

科目		配当	<u>i</u>	単位領	数自	専教	任教准	員等	の配助	置助	兼任	科目	<b>農業科目の名称</b>	配当	<u>i</u>	単位数 選	自	専教	任教	員等	の配助	置助	兼任
区分	授業科目の名称	年次	修	選択	曲	授	教授	師	教	手	兼担	区分		年次	修	択	由由	授	教授	師	教	手	兼担
	森林科学	1後	Pas	2	Ш	1.0	1.0	Pli	7/	T	1		森林科学	1後	ns-	2	Щ	12	13.	Pli	75	Ť	1
	水圏環境保全科学	1後		2							1	7	k 圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1	7]	k産食品科学	1後		2							1
												7	k産増養殖学										ľ
	水産増養殖学	1後		2							1			1後		2							1
	スポーツサイエンス スポーツ実習	1後		2							1		スポーツサイエンス スポーツ実習	1後		2							1
	(バドミントン)	1後		1							1		(バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1	4	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1	4	E命と炭素化合物	1後		2							1
											l.	4	<b></b> 生命科学										
	生命科学	1後		2							1		E命科学情報活用 I	1後		2							1
	生命科学情報活用 I	1後		2							1			1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1	Ħ	也球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1		DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1		電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1		身近な科学	1後		2							1
													物物進化学	1前		2							1
													物物の感覚・	189									Ι΄.
													首・行動	1後		2							1
													世界を変えた有機 <del>) 子―有機合成の</del> も腰と歴史	1後		2							1
													も 版と歴史	110		2							1
													b学入門 I	1後		2							1
													家畜の歴史	1後		2							1
													<b>枚射線とくらし</b> ・地域	1前		2							1
267	小計(64科目) 統いのちと地域を	_	0	127	0	0	0	0	0	0	26		い計( <b>66</b> 科目) いのちと地域を	_	0	131	0	0	0	0	0	0	66
	合 守る防災学 I	1前	2								1	養合	守る防災学 I	1前	2								1
用	ハこしま叙食ノ	1前	2								1		いごしま教養プ コグラム	1前	2								1
科 目	題環境ビジネスⅠ	1前	2			1					١.		環境ビジネス I	1前	2			1					
	発 キャリアデザイン 見がローバル・イニシアティ	1前 1前	2								1	見り	キゃリアデザイン ゚ローバル・イニシアティ	1前 1前	2								1
	ン ブ概論  グローバル社会												「概論 ブローバル社会										
	を生きる	1前	2								1		を生きる 自然学校へ行こ	1前	2								1
	自然学校へ行こ う 実践論 I	1前	2								1		5 実践論 I	1前	2								1
	実用英語短期 講座 16	1前	2								1	9 13	実用英語短期 講座 16	1前	2								1
	社会人としての	1前	2								1		1会人としての 数急措置入門	1前	2								1
	救急措置入門 人生における出会											.     <i> </i> ע	(生における出会										
	いの意義と役割	1前	2								1		Nの意義と役割 生命化学への招待	1前	2								l '
	生命化学への招待	1前	2			l					1			1前	2								1
	大学生のための社 会人基礎カ入門	1前	2								1		大学生のための社 会人基礎力入門	1前	2								1
	大学で学ぶ	1前	2								1		大学で学ぶ h球環境保全の	1前	2								1
	地球環境保全の ための国際協力	1前	2								1		とめの国際協力	1前	2								1
	博物館へのいざない 防災フィールド	1前	2								1		専物館へのいざない 方災フィールド	1前	2								1
	ワーク	1前	2			l					1	5	リーク	1後	2								1
	鹿児島の地域に学ぶ 鹿児島大学に学ぶ	1後 1前	2			l					1		t児島の地域に字ぶ t児島大学に学ぶ	1後 1前	2								1
	キャリアデザイン グローバル・イニシアティ	1後	2			l					1		キャリアデザイン ゚ローバル・イニシアティ	1後	2								1
	ブ概論	1後	2			l					1	7	*概論	1後	2								1
	現代社会と大学自然学校へ行こ	1後	2			l					1		見代社会と大学 自然学校へ行こ	1後	2								1
	う 実践論Ⅱ	1後	2			l					1		5 実践論Ⅱ	1後	2								1
	手話入門 消費者教育	1後 1後	2 2			l					1		手話入門 肖費者教育	1後 1後	2								1
	女性学入門	1後	2								i		女性学入門 単取の精神:その	1後	2								i
	進取の精神:その 現在・過去・未来	1後	2								1	り	見在・過去・未来	1後	2								1
	人生における出会 いの意義と役割	1後	2			l					1		(生における出会 いの意義と役割	1後	2								1
	全人的歯科医療 実践学	1後	2			l					1		全人的歯科医療 実践学	1後	2								1
	大以丁						1	1					~~~ 1			1						. !	1

科目	E STORY OF THE	配当		単位3	_		_		の配	_	兼任	科目	授業科目の名称	配当		単位数	-	_	_		の配		兼任
区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担	区分		年 次	必修	選択	自由	教授	推教授	講師	助教	助手	兼担
	大学生のための社	1後	2	100		1X	1X	Pili	- <del>5</del> X	7	1		大学生のための社 会人基礎カ入門	1後	2	190		- IX	1X	ы	93	<del></del>	1
	会人基礎力入門 男女共同参画と										,		男女共同参画と										1
	キャリアデザイン	1後	2								1		キャリアデザイン 男女共同参画社会	1後	2								1
4+	小計 (30科目)	-	60	0	0	1	0	0	0	0	29		小計( <b>24</b> 科目)	_	48	0	0	1	0	0	0	0	23
슴		1前	2								1			1前	2								1
	様性に学ぶ	1前	2								1		I 様性に学ぶ 副稲盛和夫のリー	1前	2								1
課題	稲盛和夫のリー ダー論	1前	2								1	記是	料な一論	1前	2								1
解決	かごしまフィー ルドスクール	1前	2								1	角	<sup>翼</sup> かごしまフィー ドルドスクール	1前	2								1
	鹿児島探訪ー環境ー	1前	2								1		鹿児島探訪-環境-	1前	2								1
						١.					ľ		鹿児島探訪-文化-		-								ļ .
	鹿児島探訪-文化-	1前	2			1								1前	2			1					
	環境と進化の科学	1前	2								1		環境と進化の科学	1前	2								1
	がんはなぜおこ るのか	1前	2								1		がんはなぜおこ るのか	1前	2								1
	口と顔の科学	1前	2								1		口と顔の科学	1前	2								1
	国際異文化交流 I										,		国際異文化交流 I		2								1
	国际共文化文加工	1前	2								1		国際関係論	1前	2								l '
	国際関係論	1前	2								1			1前	2								1
	国際協力体験講座 ータイコースー	1前	2								1		国際協力体験講座 ータイコースー	1前	2								1
	国際協力体験講座	1前	2								1		国際協力体験講座 ーミャンマーコースー	1前	2								1
	最先端医療を創出	1前	2								1		最先端医療を創出 するバイオ研究	1前	2								1
	するバイオ研究 自然学校イン										ľ		自然学校イン										l '
	ターンシップ I	1前	2								1		ターンシップI	1前	2								1
	自然学校へ行こう!	1前	2								1		自然学校へ行こう!	1前	2								1
	実践キャリアデ ザイン	1前	2								1		実践キャリアデ ザイン	1前	2								1
	シラス地域学	1前	2								1		シラス地域学	1前	2								1
	滞在者のためのコ												滞在者のためのコ										
	ミュニケーション スキル:中国編	1前	2								1		ミュニケーション スキル:中国編 <b>派遣留学 I</b>	1後	2								1
	短期派遣留学 I	1前	1								1			1前	1								1
	短期派遣留学Ⅱ	1前	1								1		派遣留学Ⅱ	1前	1								1
	地域環境論	1前	2								1		地域環境論	1前	2								1
	地域防災学実践 I	1前	2								1		地域防災学実践 I	1前	2								١,
	南米における進取												南米における進取										
	の気風研修計画	1前	2								1		の気風研修計画	1前	2								1
	ピアカウンセリ ング入門	1前	2								1		ピアカウンセリ ング入門	1前	2								1
	東アジア社会の共 通課題は何か?	1前	2								1		東アジア社会の共 通課題は何か?	1前	2								1
	ヒトの身体の仕	1前	2								1		ヒトの身体の仕 組みと働き	1前	2								1
	組みと働き ヒトの病気の成	1 = 1	١								,		ヒトの病気の成	1 ***	,								
	り立ちと予防I	1前	2								1		り立ちと予防 I 北米におけるグ	1前	2								1
	北米におけるグローバル人材育成	1前	2								1		ローバル人材育成	1前	2								1
	南太平洋多島域 屋久島の環境文	1前	2								1		南太平洋多島域 屋久島の環境文	1前	2								1
	化I一植生一	1前	2								1		化 I ー植生ー 屋久島の環境文	1後	2								1
	屋久島の環境文 化Ⅲ-産業-	1前	2								1		化皿-産業-	1前	2								1
	有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2								1		有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2								1
	有機農業皿 田ん	1前	2								1		有機農業Ⅲ 田ん	1前	2			l					1
	ぽでアウトドア 留学生のための												ぼでアウトドア 留学生のための					l					
	異文化理解 奄美の民俗文化	1前	2								1		異文化理解	1前	2			l					1
	いのちと地域を	1後 1後	2								1		奄美の民俗文化 いのちと地域を	1後 1後	2			l					1
	守る防災学Ⅱ 英語によるグロー												守る防災学Ⅱ 英語によるグロー					l					
	バル人材育成	1後	2								1		バル人材育成	1後	2			l					1
	海外研修基礎コース inカリフォルニア	1後	2								1		海外研修基礎コース inカリフォルニア	1前	2								1

科目	授業科目の名称	配当		単位数			任教				兼任・
区分	1久米1十日の七十年	年次	必修	選択	e e	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	海外研修基礎コース in東南アジア	1後	2	100	曲		18	By	73.		1
	海外研修基礎コース	1後	2								1
	inハワイ 鹿児島探訪										
	一環境一 鹿児島探訪-循環	1後	2								1
	型社会と世界遺産	1後	2								1
	鹿児島探訪-地域 産業-	1後	2								1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後	2								1
	環境ビジネス2	1後	2								1
	九州の古墳文化 共生のためのフェ	1後	2								1
	ア・トレード	1後	2								1
	共生のためのフェ ア・トレード II	1後	2								1
	口と顔の科学	1後	2								1
	健康を創り、守る	1後	2								1
	国際異文化交流Ⅱ	1後	2								1
	国際感覚を持つバ	1後	2								1
	イテク人材育成		-								
	国際協力論	1後	2								1
	三字 切り 曲	11/2									ľ
	自己理解・他者	1後	2								1
	理解と障害理解										
	自然学校イン ターンシップⅡ	1後	2								1
	自然環境保全と 世界遺産	1後	2								1
	島のしくみ	1後	2								1
	短期派遣留学 I 短期派遣留学 Ⅱ	1後	1								1
	地域就業キャリ	1後	1 2								1
	アデザイン 地域防災学実践 Ⅱ	1後	2								1
	ピアカウンセリ ング入門	1後	2								1
	ヒトの病気の成	1後	2								1
	り立ちと予防Ⅱ 放射線の世界	1後	2								1
	森・ひと・体験	1後	2								1
	屋久島の環境文 化 II 一生き物一	1後	2								1
	屋久島の環境文化 IV -生活と文化-	1後	2								1
	有機農業 Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1
	留学生のための	1後	2								١,
	異文化理解	一枚	2								ľ
						l					
						l					
						l					
						l					
	小計 (70科目)	_	136	0	0	1	0	0	0	0	69

		lungari m = 4.76										- 46-
1	目	授業科目の名称	配当	ì	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
	分		年次	宓	選	À	教	准教	講	助	助	兼
1	Т	海外研修基礎コース	1後	修 2	択	曲	授	授	師	教	手	担 1
		in東南アジア 海外研修基礎コース inハワイ	1後	2								1
		鹿児島探訪	1後	2								1
		一環境一 鹿児島探訪-循環										
		型社会と世界遺産 - 鹿児島探訪ー地域	1後	2								1
		産業一鹿児島の四季	1後	2								1
I		キャンパス俳句会 環境ビジネス 2	1後	2								1
I		九州の古墳文化	1後 1後	2								1
		共生のためのフェ ア・トレード	1前	2								1
		共生のためのフェ ア・トレード II	1後	2								1
		口と顔の科学	1後	2								1
I		健康を創り、守る	1後	2								1
		国際異文化交流 II 国際感覚を持つバ	1後	2								1
		イテク人材育成	1後	2								1
I		国際協力論										
		17.0077	1後	2								1
		自己理解・他者 理解と障害理解	1後	2								1
		自然学校イン ターンシップⅡ	1後	2								1
		自然環境保全と 世界遺産	1後	2								1
		島のしくみ	1前	2								1
I		派遣留学I	1後	1								1
I		派遣留学Ⅱ 地域キャリアデ	1後	1 2								1
I		ザイン 地域防災学実践 II	1後	2								1
		ピアカウンセリ ング入門	1後	2								1
Į		ヒトの病気の成 り立ちと予防Ⅱ	1後	2								1
I		放射線の世界	1後	2								1
I		森・ひと・体験 屋久島の環境文	1後	2								1
I		化Ⅱ一生き物一	1前	2								1
		屋久島の環境文化 IV一生活と文化一	1後	2								1
I		有機農業 Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1
		留学生のための 異文化理解	1後	2								1
		進取の精神海外 研修inペトナム	1前									1
		社会システム・政策研究(タイ研修)	1前									1
		グローパル人材育 成(米国ノースダ コタ)	1前									1
		Intercultural Communication for Global Citezens	1後									1
		鹿児島における 多文化共生	1後									1

						単位数	_				の配		兼任
	4目 3分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専	基	_			修	択	由	授	授	師	教	手	担
†門教育科目	- 礎	文スタン	人文社会総合論	1前	2			8	7				
		ダード科目	小計(1科目)	-	2	0	0	8	7	0	0	0	0
		学科	人文科学基礎 I 人文科学基礎 II	1前	2 2			22 22	19 19	3			
		共通科	多元地域文化 コース基礎 I	2前		2		19	15				
		目	多元地域文化 コース基礎Ⅱ	2後		2		19	15				
			心理学コース 基礎 I	2前		2		1		1			
			心理学コース 基礎 Ⅱ	2後		2		3	4	3			
			メディア史概説 芸術文化史概説	1前 1後		2 2			1				
			言語思想史概説	1後		2			1				
			哲学概説	1前		2			1				
			倫理学概説	1後		2		1					
			日本史概説 東洋史概説A	1前 1前		2 2		2	1				1
			東洋史概説B	1後		2		1	ľ				
			西洋史概説	1前		2		1					
			日本文学史概説A 日本文学史概説B	1後 1後		2		1	1				
			中国文学概説A 中国文学概説B	1前 1前		2 2		1	ľ				
			イギリス文学 概説A	1前		2		1					
			イギリス文学 概説B	1前		2		1					
			アメリカ文学概 説A	1前		2		1					
			アメリカ文学概 説B	1後		2		1					
			日本語学概説A 日本語学概説B	1後 1後		2 2		1					
			英語学概説A	1前		2		l '	1				
			英語学概説B	1前		2			1				
			人文地理学概説 自然地理学概説	1前 1後		2 2			1				
			地誌学概説	1後		2		١, ١	1				
			考古学概説A 考古学概説B	1前 1前		2		1	1				
			文化人類学概説 比較民俗学概説	1前 1後		2 2		1					1
			心理学概論	1前		2			1				l '
			心理学研究法 心理統計法	2前 1後		2 2		1	1				
			社会学概論 経済学概論	1前 1前		2 2							1
			小計 (39科目)	-	4	74	0	22	19	3	0	0	4
	活用	多元	多文化交流論	2前		2		П	1				
	1	地	英語圏比較文化論	2後		2		1					
		域文	表象文化論 ポピュラーカル	2後		2			1				
		化	チャー論	2前		2			1				
		7	現代文化論	2前		2		1					
		ス	言語と文化 社会言語学	2前 2後		2		1					
		科目	書籍文化研究	2伎 2前		2		1					
			報道論	2前		2			1				
								1	1				
			日子研究D 日本歴史・文化		l			<b> </b>					
			研究A 日本歴史・文化										
			研究A	2前 2後 2後 2後		2 2 2		1 1 1	1				

_			授業科目の名称	配	ì	単位数	4	声	任数	負等	の配	置	兼
	目			当年	Ø	選	ı e	教	准教	講	助	助	任・
	_	_	11 - 11 0 00 0 50	次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
専門	基礎		人文社会総合論										
教育		文ス		1前	2			8	7				
科目		タン											
		ダー	小計(1科目)										
		ド科		-	2	0	0	8	7	0	0	0	0
		目											
		学科		1前	2			22	22				
		#	人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化	1後	2			22	22				
		通科	コース基礎Ⅰ	2前		2		19	15				
		目	多元地域文化 コース基礎Ⅱ	2後		2		19	15				
			心理学コース	286		2			2				
			基礎 I 心理学コース基礎	2前		^			-				
			II (公認心理師の 職責1)	2後		2		3	7				
			メディア史概説 芸術文化史概説	1前 1後		2 2			1				
			言語思想史概説	1後		2			1				
			哲学概説	1前		2			1				
			倫理学概説	1後		2		1					
			日本史概説	1前		2		2					1
			東洋史概説A 東洋史概説B	1前 1後		2 2		1	1				
			西洋史概説	1前		2		1					
			日本文学史概説A 日本文学史概説B	1後 1後		2 2		1	1				
			中国文学概説A	1前		2		1	'				
			中国文学概説B イギリス文学	1前		2		1					
			概説A	1前		2		1					
			イギリス文学										
			概説B	1前		2		1					
			アメリカ文学概 説A	1前		2		1					
			アメリカ文学概 説B	1後		2		1					
			日本語学概説A	1後		2		1					
			日本語学概説B	1後		2		1					
			英語学概説A 英語学概説B	1前 1前		2 2			1				
			人文地理学概説	1前		2			1				
			自然地理学概説地誌学概説	1後		2			1				
			考古学概説A 考古学概説B	1前 1前		2		1	1				
			文化人類学概説 比較民俗学概説	1前 1後		2 2		1					
			心理学概論 心理学研究法	1前 2前		2 2			1				
			心理統計法(心理	1後		2		1	'				
			社会学概論 経済学概論	1前 1前		2 2		1					
			小計 (39科目)	-	4	74	0	22	22	0	0	0	4
	活品	多	多文化交流論 英語圏比較文化論	2前	Т	2			1				
	1	地		2伎		2		1					
		域文	表象文化論 ポピュラーカル	2後		2			1				
		化	チャー論	2前		2			1				
		ľ	現代文化論 言語と文化	2前 2前		2 2		1					
		ス科	社会言語学	2後		2		1					
		<b> </b>	書籍文化研究 報道論	2前 2前		2 2		1	1				
			哲学研究A	2前		2		1					
			哲学研究B 日本歴史・文化	2後		2			1				
			研究A	2後		2		1					
			日本歴史・文化 研究B	2後		2		1					
_	-	-						_			-		

		ı	<u> </u>	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	1	授業科目の名称	部	ì	单位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選	自	教授	准教授	講	助	助	兼	科目区分		当 年 次	必修	選	自	教--------------------------------------	准教授	講師	助	助手	兼
	アジア歴史・文 化研究A	2後	188	2	由	授	1	師	教	手	担		アジア歴史・文 化研究A	2後	18		曲	授	1	1970	教	Ŧ	担
	アジア歴史・文 化研究B	2前		2		1							アジア歴史・文 化研究B	2前		2		1					
	西洋歴史·文化 研究A	2前		2		1							西洋歴史・文化 研究A	2前		2		1					
	西洋歴史・文化	2後		2		1							西洋歴史・文化 研究B	2後		2		1					
	研究B 日本古典文学研 究A	2前		2							1		日本古典文学研 究A	2前		2							1
	日本古典文学研 究B	2前・後		2		1							日本古典文学研 究B	2前・後		2		1					
	日本近現代文学 研究A	2前		2			1						日本近現代文学 研究A	2前		2			1				
	日本近現代文学 研究B	2後		2			1						日本近現代文学 研究B	2後		2			1				
	中国文学研究	2後		2		1							中国文学研究	2後		2		1					
	アジア言語研究A	2前		2			1						アジア言語研究A	2前		2			1				
	アジア言語研究B	2後	l	2			1				l		アジア言語研究B	2後	l	2		l	1				l
	中国言語文化 研究A	2前		2			1						中国言語文化 研究A 中国言語文化	2前		2			1				
	中国言語文化 研究B	2後		2			1				l		研究B	2後		2		l	1				1
	イギリス演劇研究	2後		2		1							イギリス演劇研究 現代ヨーロッパ・アメリ	2後		2		1					
	現代ヨーロッパ・アメリカ文化研究	2前		2		1							力文化研究	2前		2		1					
	ドイツ語圏文化研究			2		1							ドイツ語圏文化研究	2前		2		1					
	日本語学研究A 日本語学研究B	2前 2後		2 2		1					1		日本語学研究 A 日本語学研究 B	2前 2後		2		1					1
	英語学研究	2前		2			1				l '		英語学研究	2前		2			1				l '
	地理学講義A	2前		2			1						地理学講義A	2後		2			1				
	地理学講義B	2後		2			1						地理学講義B	2前		2			1				
	地誌学講義 考古学研究A	2後 2前·後		2 2		1	1						地誌学講義 考古学研究A	2後 2前·後		2		1	1				
	考古学研究B	2前・後		2		l	1						考古学研究B	2前・後		2		Ι΄	1				
	考古学研究C	2前・後		2							1		考古学研究C	2前・後		2							1
	文化人類学研究 小計(39科目)	2後	0	78	0	19	14	0	0	0	4		文化人類学研究 小計(39科目)	2後	0	78	0	19	14	0	0	0	4
	心 理神経科学	2後	Ů	2		13		1	Ť	Ť	Ť	心理		2後	Ů	2	Ť	13	1	Ů		Ť	Ť
	学 学 二学校心理学	3後		2							1	学	学校心理学(教育・学校心理学)	3後		2							1
	人												教育心理学概説			2							
	科教育心理子概就	3前		2							1	科目	障害児心理学(障	3前									'
	障害児心理学	3後		2							1		書者・障害児心理学)	3後		2							1
	心理査定学	2後		2			1						心理査定学(心理 的アセスメント)	2後		2		1					
	生涯発達心理学	2前		2		1					ĺ		生涯発達心理学	2前		2		1					
	発達臨床心理学	3後		2		1							発達臨床心理学 (健康・医療心理 学)	3後		2		1					
	消費者心理学	2後		2			1				l		消費者心理学	2後		2			1				l
	説得・交渉心理学	3前	l	2		1					l		説得・交渉心理学	3前	l	2		l	1				
	精神医学	3前		2							1		精神医学 (精神疾 患とその医療)	3前		2							9
	医療関連法	3後		2							1		医療関連法 (関係 行政論)	3後		2							2
	パーソナリティ論	3前		2							3		パーソナリティ <b>論</b> (感情・人格心理 学)	3前		2							2
	比較心理学	2前		2		1							比較心理学	2前		2		1					
	認知心理学	2後		2			1						部知心理学 (知 覚・認知心理学)	2後		2			1				
	学習心理学	3後		2			1						学習心理学 (学 習・言語心理学)	3後		2			1				
	発達心理学	2前		2							1		発達心理学	2前		2							1
	臨床援助論	3前		2							1		臨床援助論(心理 学的支援法)	3前		2		L					3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	Ø.	単位数選	自	専	任教 准 教	員等	の配助	置助	兼任・兼		4目		授業科目の名称	配 次当 年	<u>i</u>	単位数 選	自	専	任教 准 教	員等	の配助	置助	兼任・兼
П	臨床心理学	2前	修	択 2	曲	授	授 1	師	教	手	担	$\vdash$	П		臨床心理学(臨床 心理学振論)	2前	修	択 2	曲	授	授 1	師	教	手	担
	コミュニティ援助論			2				1							コミュニティ援助	2後		2			1				
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2100		_				'							論(福祉心理学) 社会心理学	2100		2			•				
	社会心理学	2後		2			1								(社会・集団・ 家族心理学)	2後		2			1				
	産業・組織心理学	2前		2				1							産業・組織心理学 司法・犯罪心理学	2前 <b>3前</b>		2			1				1
															人体の構造と機能 及び疾病	2前		2		1					
活多	小計 (21科目)	_	0	42	0	3	4	3	0	0	10		活	多	小計(23科目) 多文化交流論演習 1	_	0	46	0	3	7	0	0	0	21
用元2地		2前·後 2後		2 2			1						用 2	元		2前·後 2後		2			1				
域文	メディア論演習	2前		2			i							域		2前		2			i				
化二	表象文化論演習 1 ポピュラーカル	2後		2			1							化コ	ポピュラーカル	2後		2			1				
	チャー論演習 1	2前		2			1							ース	チャー論演習1	2前		2			1				
科目	現代文化論演習 1	2前・後		2		1								科目	現代文化論演習 1	2前・後		2		1					
	言語と文化演習 社会言語学演習 1	2後 2前		2 2		1									言語と文化演習 社会言語学演習 1	2後 2前		2		1					
	書籍文化演習 1	2前・後		2		1									書籍文化演習 1	2前·後		2		1					
	報道論演習 1 哲学演習A 1	2前·後 2前·後		2 2		1	1								報道論演習 1 哲学演習A 1	2前·後 2前·後		2		1	1				
	哲学演習B 1 日本歴史・文化	2前·後		2		ľ	1								哲学演習B1 日本歴史・文化	2前·後		2		ľ	1				
	演習A 1	2前・後		2		1									演習A 1 日本歴史・文化	2前・後		2		1					
	日本歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1									一本歴史・文化 演習B1 アジア歴史・文	2前・後		2		1					
	アジア歴史・文 化演習A 1	2前・後		2			1								化演習A1	2前・後		2			1				
	アジア歴史・文 化演習B1	2前・後		2		1									アジア歴史・文 化演習B 1	2前・後		2		1					
	アジア歴史・文 化演習C1	2前		2		1	1								アジア歴史・文 化演習C1	2前		2		1	1				
	西洋歴史・文化 演習A1	2前・後		2		1									西洋歴史・文化 演習A1	2前・後		2		1					
	西洋歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1									西洋歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1					
	日本語学演習A1	2前		2		1									日本語学演習A 1	2前		2		1					
	日本語学演習B 1	2後		2		1									日本語学演習B 1	2後		2		1					
	日本古典文学演 習A1	2前		2		1									日本古典文学演 習A1	2前		2		1					
	日本古典文学演 習B1	2後		2		1									日本古典文学演 習B1	2後		2		1					
	日本近現代文学 演習A1	2前		2			1								日本近現代文学 演習A1	2前		2			1				
	日本近現代文学 演習B1	2後		2			1								日本近現代文学 演習B1	2後		2			1				
	中国文学演習A1	2前		2		1									中国文学演習A1	2前		2		1					
	中国文学演習B1 アジア言語演習A1	2後 2前		2		1	1								中国文学演習B1 アジア言語演習A 1	2後 2前		2		1	1				
	アジア言語演習B1	2後		2			1								アジア言語演習B 1	2後		2			1				
	中国言語文化演 習A 1	2前		2			1								中国言語文化演 習A 1	2前		2			1				
	中国言語文化演 習B 1	2後		2			1								中国言語文化演 習B 1	2後		2			1				
	イギリス文学	2前・後		2		1									イギリス文学 演習 1	2前・後		2		1					
	演習 1 アメリカ文学	2前・後		2		1									アメリカ文学	2前・後		2		1					
	演習 1 現代ヨーロッパ・アメリ	2後		2		1									演習 1 現代3-ロッパ・アメリ	2後		2		1					
	カ文化演習 1 多言語文化論					'									为文化演習 1 多言語文化論					'					
	演習 1 ドイツ言語・文	2前		2			1								演習 1 ドイツ言語・文	2前		2			1				
	化演習1	2前・後	1	2		2									ル演習 1 アランス言語・	2前・後		2		2					
	文化演習 英語学演習 1	2前・後	l	2		1	1								文化演習	2前・後		2		1	1				
	央語学演習A 1	2前·後 2前		2			1								英語学演習 1 地理学演習A 1	2前·後 2前		2			1				
	地理学演習B 1	2後		2			1								地理学演習B 1	2後		2			1				
	考古学演習 1	2前・後		2		1	1								考古学演習 1	2前・後		2		1	1				

£1.77		57 W		单位数			任教				兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教	满	助	助	*
П	文化人類学演習 1	7 <del>24</del>	修	択っ	由	授	授 1	師	教	手	担
		2前		2		1					
	文化人類学実習 考古学実習	2後 2前・後		1		1 1	1				
	言語文学実習	2後		1		l					
	地域フィールド実習	2前		1							
	日本古典文学リ テラシー実習	2前		1		1					
	地理学実験	2前		1			2				
	地理学実習	2前・後		1			2				
	書道実習	2前		1							1
	古文書実習A	2前		1		1					
	古文書実習B 英語ライティング	2前 2前・後		1 2		1					
	英語オーラル	2前・後		2		1					
	英語コミュニ	2前		2		1					
	ケーション A 英語コミュニケー	-1.3		_							
	ション B	2後		2		1					
	英語コミュニ ケーション演習	3前・後		2		1					
	多文化交流論 演習 2	3前・後		2			1				
	表象文化論演習 2	3前・後		2			1				
	ポピュラーカル	3前・後		2			1				
	チャー論演習 2  現代文化論演習 2			2		1	Ċ				
	書籍文化演習2										
		3前・後		2		l					
	報道論演習2	3前・後		2		١.	1				
	社会言語学演習 2	3前・後		2		1					
	哲学演習 2 日本歴史・文化	3前・後		2		1	1				
	演習2	3前・後		2		2					
	化演習2	3前・後		2		1	1				
	西洋歴史・文化演習2	3前・後		2		2					
	日本語学演習 2 日本古典文学演習2	3後 3後		2		2	1				
	日本近現代文学	3後		2		l	1				
	演習2 中国文学演習 2	3前		2		1					
	アジア言語演習2	3後		2			1				
	中国言語文化演習2 イギリス文学演習 2	3後 3前・後		2		1	1				
	アメリカ文学演習2			2		1					
	考古学演習2	3前・後		2		1	1				
	現代ヨーロッパ・アメリ カ文化演習 2	3前・後		2		1					
	ドイツ言語・文 化演習 2	3前・後		2		1					
	多言語文化論演 習 2	3前・後		2			1				
	英語学演習2	3前・後		2			1				
	文化人類学演習2	3前・後		2		1	1				
	地理学演習 2	3前・後		2		١. ا	2				
	博物館実習 小計(84科目)	4前	0	3 159	0	19	15	0	0	2	1
心		0.00	_		Ť	19	10		۲		H
理	助論演習	3前・後		2				1			
学	神経科学演習	3前・後		2				1			
	心理査定学演習 生涯発達心理子	3前・後 3前・後		2		1	1				
ス    科	油型 消費者心理学演習	3前・後		2		1					
1	産業・組織心理	3前・後		2				1			
	学演習 多変量データ解										
	が が演習	3後		2		1	1	1			
	心理学実験実習	2前		1		2	2	1			

	授業科目の名称	配		单位数	タ タ	専	任教	員等	の配	置	兼
科目区分		当年	Ø	選	自	教	准教	講	助	助	任・
-//		次	修	択	由	授	授	飾	教	手	兼担
	文化人類学演習 1	2前		2		1	1				
	文化人類学実習	2後		1		1	1				
	考古学実習	2前・後		1		1	1				
	言語文学実習	2後		1							
	地域フィールド実習  日本古典文学リ	2前		1							
	テラシー実習	2前		1		1					
	地理学実験	2前		1			2				
	地理学実習	2前・後		1			2				
	書道実習										
		2前		1							1
	古文書実習A	2前		1		1					
	古文書実習B	2前		1		1					
	英語ライティング	2前・後		2		1					
	英語オーラル	2前・後		2		1					
	英語コミュニ ケーション A	2前		2		1					
	英語コミュニケー	0.66		١							
	ション B	2後		2		1					
	英語コミュニ ケーション演習	3前・後		2		1					
	多文化交流論										
	演習 2	3前・後		2			1				
	表象文化論演習2										
		3前・後		2			1				
	ポピュラーカル チャー論演習2	3前・後		2			1				
	現代文化論演習 2										
	301 17 1 10 am/3C = -	3前・後		2		1					
	書籍文化演習 2	3前・後		2		1					
	報道論演習 2										
	TAXEDIO X EL	3前・後		2			1				
	社会言語学演習2	3前・後		2		1					
	哲学演習 2			_							
	百子與自乙	3前・後		2		1	1				
	日本歴史・文化	3前・後		2		2					
	演習 2 アジア歴史・文	Ong BC		_		-					
	化演習2	3前・後		2		1	1				
	西洋歴史・文化	3前・後		2		2					
	演習2										
	日本語学演習2日本古典文学演習2	3後 3後		2		2	1				
	日本近現代文学										
	演習2	3後		2			1				
	中国文学演習 2 アジア言語演習2	3前		2		1	,				
	アンア言語演習2 中国言語文化演習2	3後 3後		2			1				
	イギリス文学演習 2			2		1					
	アメリカ文学演習 2	3前・後		2		1					
	考古学演習 2	3前・後		2		1	1				
	考古字演省2 現代3-ロッパ・アメリ カ文化演習2	3前・後		2		1					
	ドイツ言語・文					١.					
	化演習 2	3前・後		2		1					
	多言語文化論演	3前・後		2			1				
	習 2 英語学演習 2	3前・後		2			1				
	文化人類学演習 2										
		3前・後		2		1	1				
	地理学演習 2	3前・後 4前		2		1	2				
	博物館実習 小計(84科目)	4前 一	0	159	0	19	15	0	0	2	1
心	コミュニティ援	3前・後	Ė	2		Ė	1			Ħ	
理学	助論演習										
⊐	神経科学演習 心理査定学演習	3前・後 3前・後		2		1	1				
	<b>生涯祭法心理学</b>	3前・後		2		1					
科	消費者心理学演習	3前・後		2			1				
	産業・組織心理 学演習	3前・後		2			1				
	多変量データ解						ا ا				
	析演習	3後		2			3				
	心理学実験実習 (心理学実験)	2前		1		1	4				
шШ										ш	

				ì	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教	准教	講師	助数	助手	兼担
$\overline{}$	Т	心理アセスメン	0//	160				授		教	<del>-</del>	担
		ト実習	2後		1		1	2	2			
		比較心理学演習	3前・後		2		1					
		認知心理学演習	3前・後		2			1				
		臨床心理学演習 社会心理学演習	3前・後 3前・後		2 2			1				
												١.
		臨床援助論演習	3前・後		2							1
		心理療法演習	3前		2			1				
L		小計(15科目)	-	0	28	0	3	4	3	0	0	1
実		卒業論文	4前・後	8			19	15			0	
践	地域文化工科目											
	L	小計(1科目)	-	8	0	0	19	15	0	0	0	0
	心理学コース	コミュニティ心 理支援実習	3前		1		2	1	1			
	科目	産業心理支援実習	3後		1		1	1	1			
		卒業論文	4前・後	8			3	4	3			
		小計(3科目)	-	8	2	0	3	4	3	0	0	0
	法	現代社会を探る	1前		2		١.	,				1
	文ァ	地域科学特殊講義 観光学	2前 3前		2		5	4				6
	۲	島嶼ツーリズム論	4前		2							i
-	バ	マスコミ論	2後		2			1				
	ンス	アジアの法と社会 キャリア論	4前 2後		2 2							1
- 1	î.	アクティブ・ゼミ	21医 3前・後		2		1	1				-
	科	地域科学演習	3後		2		1	1				
	目 I	マスコミ論演習	3前		2			1				
	1	自治体政策総合論	2前		2			1				
		まちづくり論	2後		2		1					
		地域心理支援論	2後		2		1	2	1			4
		行政企業体験実習	3前・後		2		1					
		海外異文化体験実習 小計 (15科目)	3前		1	_	Ļ	1	1	0	0	1.4
-	法	自然科学から見る	_	0	28	0	9	10		0	0	14
	文	人・文化・社会	2前		2							1
	ア	水産学概論	3前		2							1
	ドバ	日本水産業概論 水圏環境保全科学	3前 2後		2 2 2							1
	ン	科学ジャーナリズム 生命共生論	4新 3後		2 2							1
- [ -	ス	畜産科学概論	2後		2							-1
	ト科	応用植物科学概論 食料生命科学序論	2後		2 2							1
	目	及科生叩科子序譜 比較酒文化論	3前 4前		2							1
	Ī	小計(10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	10
									13	0	2	271

年後年及い成形ガム (多元地域文化コース) ・共温軟育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30 単位以上を修得すること。 ・専門教育科目においては、基礎科目16単位、活用科目を38単位、実践科 目(卒業論文)を8単位、法文アドバンスト科目を6単位、自由科目を26 単位修得し、専門教育科目を94単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))

(心理学コース) ・共通教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30 ・単位以上を修得すること。 ・専門教育科目においては、基礎科目16単位、活用科目を36単位、実践科 目を10単位、法文アドパンスト科目を6単位、自由科目を26単位修得し、 専門教育科目を44単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))

$\Box$			授業科目の名称	猸		単位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼
	目分			当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任
100	ת			次	修	択	由	授	教授	飾	教	手	兼担
	П	П	心理アセスメン	2後		1		2	3			Ė	
			ト実習					_	•				
			比較心理学演習	3前・後		2		1					
			認知心理学演習 臨床心理学演習	3前・後		2			1				
			臨床心理学演習 社会心理学演習	3前・後 3前・後		2			1				
			臨床援助論演習	3 Bill 192					'				
				3前・後		2							
			心理療法演習(心 理演習)	3前		2			2				
			□程度 小計(15科目)	011.0	0	28	0	3	7	0	0	0	
	実		小計 (15科目) 卒業論文	ー 4前・後	8	Ζδ	U	19	15	U	U	0	_
	践		平未酬人	4削 12	0		H	10	10			•	
		地域文											
		化 3-											
		ス 料											
		B	小計(1科目)	-	8	0	0	19	15	0	0	0	0
		心理学」	コミュニティ心理 支援実習(心理実 習)	3前		1		3	2				
		ス科	■) 産業心理支援実習	3後		1			3				
		日	卒業論文	4前・後	8	ļ '		3	7				
			小計 (3科目)	The	8	2	0	3	7	0	0	0	
	<u>ا</u>	Ļ.	現代社会を探る	1前	U	2	U	,	,	•	, ,	Ť	1
	3	٠.	地域科学特殊講義	2前		2		5	4				6
	7		観光学	3前		2							1
		۴	島嶼ツーリズム論	4前		2			١, ١				1
	1	1	マスコミ論	2後		2			1				,
	=		アジアの法と社会 キャリア論	4前 2後		2 2							1
	Ι.	ŀ	アクティブ・ゼミ	3前・後		2		1	1				
	Ŧ		地域科学演習	3後		2		1	1				
	Ę		マスコミ論演習	3前		2			1				
	]	I	自治体政策総合論	2前		2			1				
			まちづくり論	2後		2		1					
			地域心理支援論 (公認心理師の職	2後		2		3	2				3
			貴2) 行政企業体験実習	3前・後		2		1					
			海外異文化体験実習	3前		1							
			小計 (15科目)	-	0	28	0	10	9	0	0	0	13
	72		自然科学から見る	2 🔐	Ė	2							1
	3		人・文化・社会	2前									
	7	アド	水産学概論	3前		2							1
		í	日本水産業概論 水圏環境保全科学	3前 2後		2 2 2							i
	:		科学ジャーナリズム 生命共生論	4前 3後		2 2							1
	=		エロ共工師 畜産科学概論	3版 2後		2							1
		١.	応用植物科学概論	2後		2							1
	<b>利</b>		食料生命科学序論	3前		2							1
			比較酒文化論 小計(10科目)	4前	0	20	0	0	0	0	0	0	10
$\vdash$	_	_	合計 (498科目)	$\vdash$	336	742	0	109	104	0	0	2	305
$\vdash$				卒業要件				_	10.	v	v		000
(4	元	14	(域文化コース)										

年来安計及の破除力法 (多元地域文化コース) ・共通教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30 単位以上を持ずること。 ・専門教育科目においては、基礎科目16単位、活用科目を38単位、実践科 目(卒業論文)を8単位、法文下ドバンスト科目を6単位、自由科目を26 単位等長し、専門教育科目を54単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))

(心理学コース)
・共通教育科目においては、必修科目16単位、選択科目14単位、併せて30 単位以上を修有すること。 専門教育科目においては、基礎科目16単位、活用科目を36単位、実践科 目を10単位、法文アドパンスト科目を6単位、自由科目を26単位修得し、 専門教育科目を94単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))

### 【令和元年度】

	相			配当	_	单位数	_		任教				兼任
P	公公		授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	*
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
<b>#</b>	Ř		初年次セミナーI	1前	2								1
通	2		初年次セミナーⅡ	1後	2								1
教育	*		大学と地域	1前·後	2								10
科	7		体育·健康科学理論	1後	1								2
目	1 A		体育・健康科学実習	1前	1								1
	Σ 7°D		情報活用	1前	2								1
	1	r	英語IA·英語IB	1前	2								1
	教		英語 II A·英語 II B 異文化理解入門	2後	2								1
	科 E		日本語I	1前	2	1							1
	1		日本語Ⅱ	1前 1後									1
	8	吾	日本語皿	1後		l '							
	<u>:</u> ا		日本語Ⅳ	1後		1							1
	E		日本事情A										
	A			1前		2							1
	19		日本事情B	1後		2							1
	禾	4	日本事情C	2前	_	2		Ш					1
a)	E	_	小計(15科目)	-	16	8	0	0	0	0	0	0	23
共通	初修	人	初級独語Ⅰ	1前	l	2							1
典教	外外	文	初級仏語Ⅰ	1前	l	2							1
育	団		初級中国語 I 初級韓国語 I	1前		2 2							1
科	語	社会	初級独語Ⅱ	1前		2							1
目		五科	初級仏語Ⅱ	1後 1後		2							1
へ 教		学	初級中国語Ⅱ	1後		2							ľ
<b>秋</b>		分	初級韓国語Ⅱ	1後		2							Ĺ
教		野	小計(8科目)	_	0	16	0	0	0	0	0	0	8
育	教	選	アラピア入門1	1前		1	$\overline{}$						4
科	養	択	「生き方」としての			l i							1
旦	基礎	科目	宗教論	1前		2			4				
	科目	) 人	福盛和夫の経営 哲学	4前		2							4
		文	映画論	4前		2							4
			闘わりあいの心理学	1前		2							4
		社会	鹿児島から考える 多文化共生	4前		2							4
		科学八	鹿児島探訪	1前		2							1
		分野	-歴史- 鹿児島の歴史地理	1前		2			1				
		٠.	合唱工	1#		1							4
			合奏演習Ⅰ	4前		1							1
			キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2		1					۱
			グローバル人材	1後		2							1
			育成(雲南)	1前		2		4					
			現代企業経営論	1前		2		4					1
			現代の日本政治	1前	l	2							
			行動科学		l				4				ľ
				1前	l	2			1				ı
			国際経済学入門	4前	l	2			4				ı
			国際私法入門	1前		2			1				ı
			古代東アジアの王陵	1前	l	2							1
			司法制度論	4前	l	2			4				ı
			障害児教育入門	1前	l	2							1
			心理学概論	1前		2							1
			森林経済学工		l	2							1
				4前	l	_		١. ا					*
			西洋史入門 世界の中のイス	1前		2		4					١.
			ラーム	1前		2							1
			大学の日本史	1前		2		1	l	1	ı	1	

科目	授業科目の名称	当	ě.	単位数	α e	教	任教	貝寺	助助	助	任
区分	2000 H 20 H 10	年次	修修	根	曲	投	教授	師	教	手	兼担
П	地方自治体の課	110		2			4		7		
	悪と政策			-							
	著作権とビジネスコン プライアンス	1前		2							1
	地理学	1前		2							4
	唐代の文学	1前		2		1					l.
	日本国憲法 <b>入門:起業のため</b>	1前		2							1
	の人材育成Ⅱ	1前		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences Sciety	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							4
	犯罪心理学	1前		2							1
	東アジア社会史 美術への誘い	1前 1前		2		4					1
	万葉集一古代人の			2							1
	心とことばー	1前									
	ライフスキルの心理学 倫理学入門	1前 1前		2		1					1
	アイデア・発明から					l '					
	特許へ	1後	l	2							1
	医学・行動心理 学入門	1前		2							1
	稲盛和夫のベン チャー企業論	1前		2							1
	ウォッチング現代政治	1後		2							1
	関わり合いの心理	1後		2							4
	学入門	+100		•							ľ
	<del>鹿児島から考える</del> 多文化共生	1後		2							4
	鹿児島探訪-歴史-	1後		2							1
	合唱工	1後		4							4
	合奏演習工	1後		+							4
	環境文学入門 韓国語入門 I	1後		2							1
	狂言の世界	1後 1前		1 2		1					1 4
	暮らしから試み										
	るニュース	1後		2			1				1
	経済原論	1後		4							1
	現代社会と環境教育 現代社会を考える	1後 1後		2		1					1 1
	行動科学	1後		2			1				ľ
	コーポレート ファイナンス	1後		2			1				4
	自然体験活動入	4前		2							۱,
	<b>門講座</b> 実験医学・行動心			-							Ι΄
	理学	1前		2							1
	社会学の世界 障害児教育入門	1後		2							4
	阿番児教育人門 初級フィリピノ	1後		2							1
	語講座	1後		2		1					1
	16・17世紀イギリ ス演劇への招待	1後		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律	1前		2		1					1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	地域ブランドを学ぶ 中国語入門 I	1後 1後		2		1					1 1
	中国と東アジアの										
	世界	1前		2			1				4
	哲学入門 独語入門 I	1後		2							<b>1</b> 1
	独語人门 I 日本国憲法	1後 <del>1後</del>		2							1
	日本史を読む	1後		2		1					4
	日本史学	1後		2							1
	日本の焼き物	1後		2		1					4
ı I	入門:起業のため の人材育成 I	1後	l	2						l	1

¥目 <b>区</b> 分	授業科目の名称	当年	ŵ	選	自	教	准	講	助	助	· ·
		次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	差担
$\Box$	農業経済学	1後		2							4
	平和学-広島・ 長崎講座-	1前	l	2		1					4
	仏語入門 I	1後	l	1							1
	ブラジルの社会と	1後		2							4
	文化			-							ı
	陽明学入門 <b>意思決定論</b>	1後 <del>1前</del>		2 2			4				1
	経営管理学	1後		2			4				
	災害と考古学	1後		2			1				
	貞観政要を読む	1前		2							1
	一帝王学入門一 簿記入門			2							1
	タイ文化研究入門	1前 1後		2							1
	心理学入門	1後		2		1					
	心理学入門 進化・文化と心理学	1後 1後		2 2		1	1				
	自然学校へ行こう	1前		2			'				١
	自然学校へ行こ			2							1
	う実践細Ⅰ	1前		_							
	自然学校へ行こ う 実践編Ⅱ	1後		2							ŀ
	稲盛和夫の経営	1前		2							١.
	哲学(I) 福盛和夫の経営	189		1							
	哲学 (Ⅱ)	1後		2							١.
	アメーバ経営	1前		2							ľ
	アメーバ経営 書物に見る日本	1後		2							Ι.
	近代文学	1前		2			1				١.
	こころと「多様な	1前		2			1				
	生き方」を学ぶ						•				١.
	自己理解の心理学株式会社と会計	1前 1前		2 2			1				Ι.
	文化人類学の世界	1前		2			•				ŀ
	市民として生き	1後		2							١.
	る知恵	198		*							
	大人になるため の政治学	1前		2							ŀ
	韓国語入門Ⅱ	1前		1							١.
	仏語入門Ⅱ	1前		i							ŀ
	中国語入門Ⅱ	1前		1							١.
	独語入門Ⅱ 小計 (72科目)	1前	_	126	0	13	12	0	_	_	4
選	遺伝のしくみ	1前	0	136 2	0	10	12	0	0	0	۲
択	宇宙科学	110		2							١.
科目	MALS I YOUNG	1前		2							ŀ
	技術概論	1前		2							ľ
自	技術と文化 教養微分積分学	1前 1前		2							ľ
然科	l	1前		2							ŀ
学	現代物理学入門	1前		2							ŀ
分野		1前		2							П
1	行動生態学 養護生産管理学	+後 +前		2 2							1
	地震と火山	1前		2							Г
	焼酎	1前		2							ŀ
	神経行動学	1前		2							ľ
	水産海洋学 水産生物学	1前 1前		2 2							1
	教理科学入門	110		2							l
	スポーツ実習	4前	l	2							١,
	<del>(卓球)</del>	+84	l	*							1
	スポーツ実習 (パスケサトポール)	1前	l	2							١.
	生物とリズム	1前	l	2							١.
	生命と物理	1前	l	2							1
	相対論を学ぶ	4前	l	2							ŀ
	データ解析への入門 動物の生態と社会	1前 1前	l	2 2							1
	動物の病気	+ <del>m</del> 1前	l	2							ľ
	入門物理 I	1前	l	2							4
	乗り物の物理学	1前	l	2							ľ
	Elements of Fisheries	1後	l	2							Ŀ
	Soiences		l	٦							1
	分子生物学入門	1前	l	2							1
	身近な話題の生物学 無機化学入門	1前	l	2 2							١
	無機16子入門 ものづくり入門	1前 1前	l	2							ľ
	遊びと科学	1後	l	2							ŀ
	新しい物質観	1後	l	2							1
	医学-脳科学入門	1後	l	2							1
	医学生物学 依頼・介入関係	1後	l	2							١
	依頼・介人関係 の基礎理念	1後	l	2							ľ
	宇宙の利用	1後	l	2							١.
		1後	l	2							٠
	科学技術論			2	1		1	1	1	1	1 .
	基礎溶液化学	1後							1		
	基礎溶液化学 教養線形代数学	<del>1後</del> 1後		2							١.
	基礎溶液化学	1後									1 1 1

			58	ì	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 ≤分	授業科目の名称	当 年 次	Ň	選	自	教	准教	講	助	助	*
	П	焼酎	1後	修	. 投	曲	授	授	師	教	手	担 1
		情報数学 I	1後		2							4
		食品・化粧品・医 薬品の有機化学	1後		2							1
		植物学入門植物生態学	1後 1後		2 2							4
		初心者のための	1後		2							1
		サバイバル生物学森林科学	1後		2							1
		水圈環境保全科学	1後		2							4
		水座食品科学 水座増養殖学	1後 1後		2 2							4 4
		スポーツサイエンス	1後		2							4
		スポーツ実習 (バドミントン)	1前		1							1
		生化学実験工	1後		2							4
		生命と炎素化合物生命科学	1後 1後		2 2							4
		生命科学情報活用 I 地球と環境	1後		2							4
		DNAの科学	1後 1後		2							1
		電気電子工学入門	1後		2							1
		身近な科学 動物進化学	4後 4前		2 2							1
		動物の感覚・ 脳・行動	1後		2							1
		世界を変えた有機 分子	1後		2							1
		生物学概論	1前		2							4
		力学入門 I 家畜の歴史	1後 1後		2 2							1
		放射線とくらし	1前		2							1
		<ul><li>・地域</li><li>情報セキュリ</li></ul>										
		ティス門	1後		2							1
		生物学入門	1前		2							1
		宇宙のすがた	1前		2							1
		理系ジャーナリ	1107		2							1
		ズム 小計 (31科目)	184	0	61	0	0	0	0	0	0	31
l	教	組いのちと地域を	1前			0	Ť	-		0	0	
	養活	制いのちと地域を 守る防災学 I かごしま教養プ	1前	2	2	0		0		0	0	1
	養	和いのちと地域を 守る防災学 I かごしま教養プログラム	1前	2	2	0		0		0	U	1
	養活用	和名名 いのちと地域を いのる防じま数 でプランジョン でグランジョン でグランジョン ででしている。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		2	2	0		0		0	0	1
	養活用科	和合って記載者 いつち防いまな災撃を いつがいまる いっぱいではいいではない。 はないではいいではない。 はないではないではない。 はないではないでは、 とはないでは、 とはないとは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないとは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはないでは、 とはない。 とはないでは、 とはないとは、 とはないでは、 とはないとは、 とはなとはな。 とはなとはな。 とはな。 とはなとはな。 とはなとはな。 とはな。	1前 1前	2 2	2 2 2	0		0	0	0	0	1 1 1
	養活用科	和日本ののないでは、 お守かのでは、 がは、 など、 など、 など、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 、 ないで、 、 、 、	1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2	0		0	3	0	0	1 1 1 1 1
	養活用科	射名・ ・ に守 か で が で が で か で か で で か で で で で で で で で	1前 1前 1前	2 2 2	2 2 2 2	0		0	3	0	0	1 1 1 1
	養活用科	を もは もは もは もは もは もは もな もな もな もな もな もな もな もな もる もる もる もる もる もる もる もる もる もる	1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2			3		0	0	1 1 1 1 1
	養活用科	射 1 イ 1 表 1 イ 1 表 1 イ 1 表 1 イ 1 表 1 イ 1 表 1 ス 1 イ 1 表 1 ス 1 ス 1 ス 1 ス 1 ス 1 ス 1 ス 1 ス 1 ス	1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1
	養活用科	新名・ ( Tai 型字 か で か で か で か で 球 下 が で が で が で が で が で が で が で が で が で が	1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	養活用科	新名・ ( a 理学 が ) が を <b> </b>	1前 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2		1				0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	養活用科	# 1 イ 1	1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 1 1 1 1 1 4 4
	養活用科	#81 - ( T	1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2		1				0	1 1 1 1 1 1 4 4 4 4
	養活用科	第14 - (1813年) を 1 インコー で 1 と グライン 1 インコー で 1 と グライン 1 インコー で 1 イ	1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				0	1 1 1 1 1 1 4 4 4 4 1
	養活用科	# 1 イ 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2		1				0	1 1 1 1 1 1 4 4 4 4
	養活用科	第17 - (1 計) 29 ア ・ (1 対) 25 日本 ・ (1 対) 25	1前前前前 前 横 前 前 横 前 前 前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1	9		9		1 1 1 1 1 1 4 4 4 1 1 1 1
	養活用科	第14 - (1) 1 2 3 4 7 7 4 1 2 3 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1	9		9		1 1 1 1 1 1 4 4 4 4 1 1 1 4
	養活用科	第17 - (1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	1 前前前前前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1	9				1 1 1 1 1 1 4 4 4 1 1 1 4 1
	養活用科	第14 - ( 1 計量学 が ) がを 自実 実講 社教 人の 単学 が 」 イアィ と災 まみ ビット・ルル の の な ごグ 境ヤ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前前前前前精节前指排的前前接後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 1 4 4 4 4 1 1 1 4
	養活用科	第17 1 イミラット 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 前前前前前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 4 1 4 4 1 1 1 4 1 4
	養活用科	第141 - (1 all 男子 ダブ イン と う と	前前前前 前 博 前 前 接 前 前 前 接 後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 4 1 4 4 1 1 1 4 4 4
	養活用科	第17 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イアテ会 - 1 イア・ボール ・ 1 イア・ボール	前前前前前 销售 前前 專事前前 前 轉後 後期後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 4 1 4 4 1 1 4 4 4 1
	養活用科	第14 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	前前前前前 销售 前前 專事前前前 再後 後期後 後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 4 4 1 1 4 4 1 1
	養活用科	第17 1 イラー会 ラーマー は 一大会 大 地た 特 防ワ 東東 キ が ア 現 会 大 世 た 会 大 地 た 今 東 大 一 本 中 一 概 中 生 学	前前前前前 前 前 前 轉 前 前 前 书 後 卷 卷 後 卷	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 1 4 1 4 4 4 1 1 4 4 4 1
	養活用科	第14 - 「 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	前前前前前 销售 前前 销售前前销售 後接後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 4 4 4 4 1 1 4 4 4 1 1 4 4
	養活用科	第17 1 77 会 1 1 77 会 2 1 1 77 会 2 1 1 77 会 2 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 1 77 会 3 1 7 7 7 会 3 1 7 7 7 号 3 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	前前前前前 销售 前 前 集 前 前 前 精後 後 接後 後後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 1 4 1 4 4 1 4 4 1 1 4 4 4 1 4 1 4 1 4 4 1 4 4 1 4 4 1 4 4 1 4 4 1 4 1 4 4 1
	養活用科	第14 - (1811)	前前前前前 销售 前 前 特书前前前书 後後 传 後後後後後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 1 4 1 4 4 4 1 1 4 4 4 1 1 4 4 1 4 4 1
	養活用科	第14 - 「 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	前前前前前 前将前前 前将前前前 前接 後 的 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 1 4 1 4 4 4 1 1 4 4 4 1 1 4 4 4 1 4 4 4 1 4 4 4 1 4 4 4 1 4 4 4 1 4 4 4 1 4 4 4 1 4 4 4 4 1 4 4 4 4 1 4 4 4 4 1 4 4 4 4 4 1 4
	養活用科	第14 - (1811)	前前前前前 销售 前 前 特书前前前书 後後 传 後後後後後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				9	1 1 1 1 1 1 4 1 4 4 4 1 1 4 4 4 1 1 4 4 1 4 4 1

科目		授業科目の名称	配当		単位数			任教				并 任
区分		授表件目の名称	年次	必修	選択	自曲	教授	准教授	講師	助教	助手	差担
Τ	Π	大学生のための社 会人基礎カ入門	1後	2	<u> </u>	ш	12	12	<u>БП</u>	<u> </u>	<del>                                     </del>	1
		五八巫派ガス										
		男女共同参画社会	1後	2								١
												١.
		アメーパ経営にお ける福盛経営哲学 Intercultural	1後	2	2							1
		Understanding and Acceptance Intercultural	1100	2	2							1
		Understanding and Acceptance	1後	2	2							1
		地域リサーチ・ス タートアップ	1後	2	2							1
		進取の精神を学ぶ	1前	2	2							1
		福盛哲学: 福盛研 究の最高峰が伝授	1前	2	2							1
		自然体験活動入門 講座	1前	2	2							1
	統	小計( <mark>25</mark> 科目) 奄美の民俗文化	_ 1前	50 2	50 2	0	1	0	0	0	0	2
	合Ⅱ	イスラームの多様性に学ぶ	1##	2	_							
	(課	稲盛和夫のリー	1前	2	2							1
	題解	ァー <sub>冊</sub> かごしまフィー	1前	2	2							1
	決	ルドスクール <b><sub>鹿児島探防ー環境</sub></b> -	1##	2	_							4
		鹿児島探訪-文化- 環境と進化の科学	1前 1前	2 2	2 2		1					1
		がんはなぜおこ るのか	1前	2	2							1
		口と顔の科学	1前	2	2							1
		国際異文化交流 I 国際関係論	1前 <del>1前</del>	2 2	2							1
		国際協力体験講座 ータイコースー	#前	2								4
		国際協力体験講座 ーミャンマーコースー	1前	2	2							1
		最先端医療を創出 するバイオ研究	1前	2	2							1
		自然学校イン ターンシップ I	1前	2	2							1
		自然学校へ行こう!	1前	2								4
		実践キャリアデザ	4前	2								4
		<del>イン</del> シラス地域学	1前	2	2							1
		滞在者のためのコ ミュニケーション	1後	2	2							1
		スキル: 中国編 派遣留学 I	1前	1	1							1
		派遣留学Ⅱ 地域環境論	1前 1前	1 2	1 2							1
		地域防災学実践Ⅰ	111	2	_							4
		南米における進取 の気風研修計画	4前	2								4
		ピ <del>アカウンセリン</del> ダ <del>ス門</del>	#欝	2								4
		東アジア社会の共 通課題は何か?	4前	2								4
		ヒトの身体の仕 組みと働き	1前	2	2							1
		ヒトの病気の成 り立ちと予防 I	1前	2	2							1
		北米におけるグロー	4前	2								4
		南太平洋多島域	1前	2	2							1
		屋久島の環境文 化 I ー植生ー	1後	2	2							1
		屋久島の環境文 化Ⅲ-産業-	1前	2	2							1
		有機農業 I 新しい 食と農のかたち	1前	2	2							1
		有機農業皿 田ん ぼでアウトドア	110	2								4
		留学生のための	1前	2	2							1
		異文化理解 奄美の民俗文化	1後	2	2							1
		いのちと地域を 守る防災学Ⅱ	1後	2	2							1
		英語によるグローバ ル人材育成	1後	2								4
		海外研修基礎コース inカリフォルニア	1前	2	2		l					1

科目	授業科目の名称	配当	ě	単位数 選	自	教	任教	員等	の配助	道助	H H
区分	18末17日の石砂	年 次	修修	担択	曲曲	報 授	教授	飾	教	助手	- 裸 坦
П	海外研修基礎コース	1後	2	2	Щ.			Mi	78		1
	in東南アジア 海外研修基礎コース	1後	2	2							1
	inハワイ <b>鹿児島探訪</b>	1後		-							1
	<b>─環境─</b> 鹿児島探訪-循環		2								
	型社会と世界遺産 - <del>鹿児島探訪ー地域</del>	1後	2	2							1
	<del>屋果一</del>	1後	2								4
	鹿児島の四季 キャ ンパス俳句会	1後	2								4
	環境ビジネス 2 九州の古墳文化	1後 1後	2 2	2							1
	共生のためのフェ ア・トレード	4前	2	2							4
	共生のためのフェ ア・トレード II	1後	2								4
	口と顔の科学	1後	2	2							1
	健康を創り、守る 国際異文化交流 II	1後 <del>1後</del>	2 2	2							1
	国際感覚を持つバ	1後	2	2							1
	イテク人材育成 国際協力論	1後	2	-							4
	自己理解・他者 理解と障害理解	1後	2								1
	自然学校イン ターンシップⅡ	1後	2								1
	自然環境保全と 世界遺産	1後	2								1
	島のしくみ	1前	2								1
	派遣留学 I	1後	1								1
	派遣留学Ⅱ 地域キャリアデ	1後	1								1
	ザイン	1後	2								1
	地域防災学実践 II ピアカウンセリ	1後	2								1
	ング入門	1後	2								1
	ヒトの病気の成 り立ちと予防Ⅱ	1後	2								1
	放射線の世界	1後	2								1
	森・ひと・体験 屋久島の環境文	1後	2								1
	化Ⅱ一生き物一	1前	2								1
	屋久島の環境文化 IV-生活と文化-	1後	2								1
	有機農業 Ⅱ 有機農業入門	1後	2								1
	留学生のための 異文化理解	1後	2								1
	進取の精神海外 研修inペトナム	1前									1
	社会システム・政策 研究(タイ研修)	1前									1
	グローパル人材育 成(米国ノースダ コタ)	1前									1
	Intercultural Communication for Global Citezens	1後									1
	鹿児島における多 文化共生	1後									4
	是家民的体障器	1前		2							1
	座:里山の家庭 数師 医学・脳科学入	1後		2							1
	実験医学・脳科	1後		2							1
	学 小計( <b>53</b> 科目)		126	102	0	1	1	0	0	0	5

現実料目の名称   元次   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日					弱	ì	単位数	<b>数</b>	専	任教	員等	の配	置	兼任
中国	科 区	分		授業科目の名称		必	選	自	教		講	助	助	١.
門教育科目	専	基	14		火	修	択	曲	授	授	飾	教	手	担
1	門	礎	3		1 कें	2			R	7				
計画			5	八人日五紀日間	1 811	_			ľ	′				
	科					_			$\vdash$					H
1	Ħ		l ?	小針 (1천日)		,	_	,	١	7	_	,		٦
学 人 大文 地域			-   #2	小計(14年日)	-	2	0	0	8	/	0	0	0	٥
A 大文科学文文化				1 女利尚甘珠 1	4 34	_			00	-				L
大田														
通過			#			_	١.							
日   1   1   1   1   1   1   1   1   1					2前		2		19	13				
1					9後		,		19	13				
基礎 I							-		'					
小型学の	i				2前		2			3				
M														
大子 マ マ				Ⅱ(公認心理師の	2後		2		3	7				
芸術記規数 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	i			職責1)										
言語 概説   1後	i									1				1
哲学概説														
倫理学概説														
日本史概説 1前 2 1 1 日本文学史概説 1前 2 1 日本文学史概説 1前 2 1 日本文学史概説 1前 2 1 日本文学史概説 1前 2 1 日本文学史概説 1前 2 1 日本文学史微説 1前 2 1 日本文学 数 1前 2 1 日本文学 数 1前 2 1 日本文学 数 1前 2 1 日本文学 数 1前 2 1 日本文学 数 1前 2 1 日本 2 1									L	1				
東洋史・概説的 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														L
東洋史概説 1後 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									4	1				l '
西洋史 概説 日本文学史 概説 日本文学 表示									1	'				
日本文学史概説 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
日本文学機談路 1後 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1 1	i													
中国文学概説A 1前 2 1 1 1 1前 2 1 1 1前 2 1 1 1	i								'	1				
中国文学概説 1前 2 1 1									1					
イギリス文学   1前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1														
(4 ボリス文学 概説)				イギリス文学					١, ١					
概説B アメリカ文学概 説A アメリカ文学概 説B 日本語学概説A 1後 2 1 日本語学概説B 1後 2 1 日本語学概説B 16 2 1 英語学概説B 1前 2 1 英語学概説B 1前 2 1 大文地域説B 1前 2 1 日本語学概説 1後 2 1 日本語学概説 1 1前 2 1 日本語学概説 1 1前 2 1 日本語学概説 1 1					I BIJ		4		l '					
説A     アメリカ文学概					1前		2		1					
アメリカ文学概   1後					1前		2		1					
日本語学概説A 1後 2 1 1				アメリカ文学概	1後		2		1					
日本語学概説8					15%		١							
英語学概説8 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	i													
英語学概学概説 1前 2 1 1 1 1前 2 1 1 1 1前 2 1 1 1 1	i								'	1				
人文地理学概説   1前   2	i													
自然地理学概説 1後 2 1 1 1														
地誌学概説 1後 2 1 1 1														
************************************				地誌学概説										
文化人類学概説 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				考古学概説A		l			1					ı
比較民俗学概論				考古学概説B	1前	l	2			1				ı
・ 中央 で で で で で で で で で で で で で で で で で で					1前				1					1
□理学研究法 (1理学研究法 (1)						l								ı
● 中級計法 (心理 学教計法) (心理 学教計法) 1 後 2 1 1 日本歴史・文化 2 2 1 1 日本歴史・文化 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 2 3						l								ı
社会学概論					2前		2			1				ı
経済学概論 1前 2 1 0 0 0 4 1 1				心理就訂法 (心理 学統計法)	1後	l	2		1					
小計 (39科目) - 4 74 0 22 20 0 0 0 4 名 3 多 文化交流論 2前 2 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2														l
記多文化交流論   2前   2					1前		_		_					L
用元 英語圏比較文化論 2後 2 1 1 1 地表象文化論 2後 2 2 1 1 1 地表象文化論 2後 2 2 1 1 1 地表象文化 2前 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1		ΙŦ	47		-	4	_	0	22		0	0	0	4
大		眉	夕元				l		1	'				ı
T			地			l				1				ı
Tex						l								١.
Tic   現代文化論					2前	l	2							1
Tame				現代文化論	2前		2		1					1
ス社会言語学 料書籍文化研究 目報道論 哲学研究A 哲学研究B 日本歴史・文化 研究A 日本歴史・文化     2 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1						l								ı
目報道論     2前     1       哲学研究A     2前     2       哲学研究A     2後     2       日本歴史・文化研究A     2後     2       日本歴史・文化     2     1       日本歴史・文化     2     1						l								ı
哲学研究A   2前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			科	書籍文化研究		l	2		1					ı
哲学研究B 2後 2 1 1 日本歴史·文化 2後 2 1 日本歴史·文化 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				起首論	2前	l	2			1				ı
日本歴史・文化 研究A 日本歴史・文化 2後 2 1			ᄩ	批准酬			١.		I a l		1	1		ı
研究A			ľ	哲学研究A	2前				'					
日本歴史・文化     2			B	哲学研究A 哲学研究B	2前					1				
研究B			В	哲学研究A 哲学研究B 日本歴史・文化	2前 2後		2			1				

510			配当		単位数					の配	_	兼任
科目 区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
П		アジア歴史・文	2後	修	2	曲	授	授 1	師	教	手	担
		化研究A アジア歴史・文			-			•				
		化研究B	2前		2		1					
		西洋歴史・文化 研究A	2前		2		1					
		西洋歴史・文化 研究B	2後		2		1					
		日本古典文学研	2前		2							1
		究A 日本古典文学研	ZBIJ		_							
		究В	2前		2		1					
		日本近現代文学 研究A	2前		2			1				
		日本近現代文学 研究B	2後		2			1				
		中国文学研究	2後		2		1					
		アジア言語研究A	2前		2							1
		アジア言語研究B	2後		2							1
		中国言語文化 研究A	2前		2			1				
		中国言語文化 研究B	2後		2			1				
		イギリス演劇研究	2後		2		1					
		現代ヨーロッパ・アメリ カ文化研究	2前		2		1					
		ドイツ語圏文化研究	2前		2		1					
		日本語学研究A	2前		2		1					
		日本語学研究B	2後		2							1
		英語学研究	2後		2			1				
		地理学講義A 地理学講義B	2後		2 2			1				
		地誌学講義	2前 2後		2			1				
		考古学研究A	2前·後		2		1					
		考古学研究B	2前・後		2			1				
		考古学研究C	2前・後		2							1
		文化人類学研究	2後		2		1	1				
		日本古典文学研究 C	2後		2							1
					١ ۵							
1 I		中国古典文学	2前		2							1
		英語翻訳論演習	2前 2後		2							1
												1 1
		英語翻訳論演習 日本歴史·文化 研究C 考古学研究D	2後 2前 2後		2 2 2							1 1 1 1 1
		英語翻訳論演習 日本歴史·文化 研究C 考古学研究D 哲学研究C	2後 2前	0	2 2 2 2	0	19	13	0	0	0	1 1 1 1 1 8
	心	英語翻訳論演習 日本歴史・文化 研究C 考古学研究D 哲学研究C 小計(45科目)	2後 2前 2後 2後	0	2 2 2 2 90	0	19	13	0	0	0	1
	心理学	英語翻訳論演習 日本歷史·文化 研究已 考古学研究D 哲学研究C 小計 (45科目) 神経科学 (神経・生理心理学)	2後 2前 2後	0	2 2 2 2	0	19	13	0	0	0	1
	学コ	英語翻訳論演習 日本歷史·文化 研究C 考古学研究D 哲学研究C 小計(45科目) 神経科學(神経・ 生報科學(神経・ 生報科學(教育・学校心理学)	2後 2前 2後 2後	0	2 2 2 2 90	0	19		0	0	0	1
	学コース	英語翻訳論演習日本歷史·文化研究C 考古学研究D 哲学研究C 小計(45科目) 神経科學(神経・ 生現心理学(教育・学校心理学(教育・学校心理学(教育心理学/概説)	2後 2前 2後 2後 一 2後	0	2 2 2 2 90	0	19		0	0	0	8
	学コー	英語關於論演習日本歷史 · 文化研究C 考古学研究D 哲学研究D 哲学研究D 哲学研究D 特疑科學(神経・理学) 学育·学校理学(數青·学校理学) 教育心理学(數青尼心理学) 教育尼心理学(於 摩鲁尼心理学学)	2後 2前 2後 2後 2 2 3 3 3 8	0	2 2 2 2 90 2	0	19		0	0	0	1 1
	学コース科	英語關於論演習日本歷史 · 文化研究C 考古学研究D 哲学研究D 哲学研究D 哲学研究D 哲学研究D 特疑科學(神経・理学) 教育心理学(教育·学校理学) 教育心理学(教理学) 教育心理学(教理学) 永 市 · 李 · 李 · 李 · 李 · 李 · · · · · · · · ·	2後 2前 2後 2後 一 2後 3後 3後	0	2 2 2 2 90 2 2 2	0	19		0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語關於論演習日本歷史 · 文化研究C 考古学研究D 哲学研究D 哲学研究D 哲学研究D 特疑科學(神経・理学) 学育·学校理学(數青·学校理学) 教育心理学(數青尼心理学) 教育尼心理学(於 摩鲁尼心理学学)	2 2 2 2 2 2 2 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	0	2 2 2 2 2 90 2 2 2	0			0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語翻訳論演習 日本歴史・文化 研究C 考古学研究C 可計(46科目) 神経科学(神経・ 生生物心理学(数 育・学校の理学(数 育・學校の理学(数 育・學校の理学(数 育・學校の理学(数 育・學校の理学(数 音者・尊を見い。 を書き、 を書き、 を書き、 の理学(な の理学(な の理学(な の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 4 3 4 2 4	0	2 2 2 2 90 2 2 2 2	0	1		0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語關於論演習日本完全 · 文化 · 可究 · 文化 · 可究 · 文化 · 可究 · 可究 · 可究 · 可究 · 可封 · 可求 · 可求 · 可求 · 可求 · 可求 · 可求 · 可求	2後 2前 2後 2後 - 2後 3後 3後 3後 2後 2前	0	2 2 2 2 90 2 2 2 2 2 2	0	1 1		0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語解釈論演習日本で、 文化研究 で	2使 2前 2使 2使 2使 3 3 3 3 2 2 2 1 3 3 3 4 2 3 6 2 1 3 3 6 2 1 3 3 3 3 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1	0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語解定・文化研究 ウライ (	2使 2前 2使 2使 一 2後 3後 3使 3使 2前 3後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1	0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語解除・文化 研究で 研究	2 使 2 位 2 位 2 位 3 位 3 位 3 位 2 位 2 位 3 位 3 位 2 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3	0	2 2 2 2 90 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1	0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語解除・文化研究 で	2後 2位 2位 2位 2位 3後 3後 3後 2後 2前 3後 2後 3位 20 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1	0	0	0	1 1 1
	学コース科	英語解歴史・文化 特別 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	2後 2位 2位 2位 3後 3後 2後 3後 2後 3後 2後 3後 3後 3後 3後 3後 3後 3後 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1	1	0	0	0	1 1 1 1 2
	学コース科	英田 解	2後 2位 2後 3後 3後 3後 2後 2前 3後 2後 3前 3後	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1	1	0	0	0	1 1 1 1 2
	学コース科	英語解除・文化 で	2後 2位 2位 2位 3後 3後 3後 2後 3後 3後 26 3 3 3 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1	1 1	0	0	0	1 1 1 8 8 2
	学コース科	英日 中央 では、	2後 2位 2位 3後 3後 3後 2後 3前 3後 316 316 316 316 316 316 316 316 316 316	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1	1 1 1	0	0	0	1 1 1 1 2 2 2
	学コース科	英語解除・文化 で	2後 2位 2位 2位 3後 3後 3後 2後 3後 3後 26 3 3 3 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	1 1 1	1 1 1	0	0	0	1 1 1 8 8 2

目		WWW DOOR	配当		単位数		_			の配		任
分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	*
$\overline{}$	_	臨床心理学(臨床		修	択	曲	授	授	師	教	手	担
		臨床心理学 (臨床 心理学概論)	2前		2			1				
		コミュニティ援助 論(福祉心理学)	2後		2			1				
		社会心理学										
		(社会・集団・ 家族心理学)	2後		2			1				
		産業・組織心理学	2前		2			1				
		司法・犯罪心理学	3 111		2							1
		人体の構造と機能 及び疾病	2前		2		1					
		小計 (23科目)	_	0	46	0	3	7	0	0	0	2
活用		多文化交流論演習 1	2前・後		2			1				
2	地	芸術文化論演習メディア論演習	2後 2前		2 2			1				l۱
	域文	表象文化論演習 1	2後		2							1
	化	ポピュラーカル	2前		2			1				
	٦ 	チャー論演習 1 現代文化論演習 1	2前・後		2		1					
	ス	言語と文化演習	2後		2		1					
	科	社会言語学演習 1	2前		2		1					
	目	書籍文化演習 1	2前・後		2		1					
		報道論演習 1 哲学演習A 1	2前·後 2前·後		2 2		1	1				
		哲学演習B 1	2前・後		2		'	1				
		日本歴史・文化	2前・後		2		1					
		演習41	-0.7 5.5		-							
		日本歴史・文化 演習B1	2前・後		2		1					
		アジア歴史・文	2前・後		2			1				
		化演習A 1 アジア歴史・文			-							
		アンア歴史・X 化演習B1	2前・後		2		1					
		アジア歴史・文 化演習C1	2前		2		1	1				
		西洋歴史・文化 演習A1	2前・後		2		1					
		西洋歴史・文化	2前・後		2		1					
		演習В 1										
		日本語学演習A1 日本語学演習B1	2前 2後		2		1					
		日本古典文学演					1					
		習A1	2前		2							ı
		日本古典文学演 習B1	2後		2		1					
		日本近現代文学	2前		2			1				
		演習A1 日本近現代文学										ı
		演習B1	2後		2			1				ı
		中国文学演習A1	2前		2		1					ı
		中国文学演習B1	2後		2 2		1	1				ı
		アジア言語演習A1 アジア言語演習B1	2前 2後		2			1				l
		中国言語文化演						Ė				١,
		習A 1	2前		2							1
		中国言語文化演 習B 1	2後		2							1
		イギリス文学	2前・後		2		1					
		演習 1 アメリカ文学		l								ı
		演習 1	2前・後		2		1					
		現代ヨーロッパ・アメリ カ文化演習 1	2後		2		1					l
		多言語文化論			,							l
		演習 1	2前・後		2			1				
		ドイツ言語・文 化演習 1	2前・後		2		2					
		フランス言語・ 文化演習	2前		2		1	1				
		英語学演習 1	2前・後	l	2			1				ı
		地理学演習A 1	2前		2			1				ı
- 1		地理学演習B 1	2後		1 2		i	1	1	1		

安性 (中央 で	科目	恒拳利口のクチ	配当		単位数			任教				任
文化人類学演習 2 2	区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教		講	助	助	兼
文化/学学学学・リース   1   1   1   1   1   1   1   1   1	П	文化人類学演習 1		修	1	由	1		師	教	手	担
考古語文字字図							1 1					
地域 コールド東部   2前					Ι.							
日本		言語文学実習	2後		1							
中国マ学実習			2前		1							
世理学実験 2前 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1		日本古典文学リ	2前		1		1					
地理漢字響習			286		l ,			2				
書道文書字習A   2前   1   1   1   1   1   1   1   1   1					1 '							
古文書字習B					1 :			-				1
英語の		古文書実習A			1		1					
英語マーラル			2前				1					
英語コミュニケーション A 2					l							
大一ション A     2後     1       英語コュニケーション B     3前・後     2     1       英語シコション 演習     3前・後     2     1       多文化交流論 演習 2     3前・後     2     1       表象で大・企業 演習 2     3前・後     2     1       現代文化論演習 2     3前・後     2     1       報籍議論語学演習 2     3前・後     2     1       日本語文学演習 2     3前・後     2     1       日本語文学学演習 2     3前・後     2     1       日本語文学学演習 2     3前・後     2     1       日本語文学学演習 2     36     2     1       日本活型文学演習 2     3前・後     2     1       日本活典 2     3     2     1       日本活典 2     3     3     2     1       日本活典 2     3     3     2     1       日本活典 3     3     2     1     1       日本 4     7 メリカケ東湾 2     3前・後     2     1       アメリカケ東湾 2     3前・後     2     1     1       日本 3     3     2     1     1       日本 4     7 メリカケステンデルカラットで、アリカケイ・リステンデルカラットで、アリカケイ・リステンデルカラットで、アリカケイ・リステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデルカラットで、アリカウステンデ			2前・後		2		1					
ション B     名       英語コミュニケーション演習 多文化会演習 2 3前・後 2 1 1 2 3前・後 2 1 1 3 3前・後 2 1 1 3 3前・後 2 1 1 3 3前・後 2 1 1 3 3前・後 2 1 1 3 3前・後 2 1 1 1 3 3 3前・後 2 1 1 1 3 3 3 3 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			2前		2		1					
サーション演習 (2 1 1 1 2 2 3 前・後 2 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 3 3 前・後 2 1 1 3 3 3 前・後 2 1 1 3 3 前・後 2 1 1 3 3 前・後 2 1 1 3 3 前・後 2 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 2 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 1 3 3 前・後 2 1 1 3 1 3 0 0 0 2 2 2 3 3 前・後 2 1 1 3 3 前・6 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3			2後		2		1					
演習 2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			3前・後		2		1					
ポピューティン ル			3前・後		2			1				
サヤー論演習 2		表象文化論演習2	3前・後		2							1
現代文化論演習 2 割前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 1 3前・後 2 1 1 1 3前・後 2 1 1 1 1 3 3前・後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			3前・後	l	2			1				
報道論演習 2 社会言語学演習 2 哲学演習 2 日本歴史・文化 演習 2 日本歴史・文化 演習 2 日本 5 日本 5 日本 5 日本 5 日本 5 日本 5 日本 5 日本		現代文化論演習2	3前・後		2		1					
社会言語習2												
哲学演習 2			3前・後		2			1				
日本歴史・文化 演習 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
演習 2 アジア歴史・文 化 演習 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			3前・後		2		1	1				
西洋歴史・文化 演習 2 日本語学演習 2 日本語学演習 2 日本近現文学演習 2 日本近現文学演習 2 中国文学演習 2 中国文学演習 2 中国文学演習 2 2 1 1 3後 2 1 1 3後 2 1 1 7 ジア語語演習 2 中国文学演習 2 3前・後 2 1 1 アメリカ文演習 2 3前・後 2 1 1 オニコの演習 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		演習 2	3前・後		2		2					
演習 2		化演習2	3前・後		2		1	1				
日本古典文学演習2 日本近現代文学   3後 2 1 1   1   1   1   1   1   1   1   1			3前・後		2		2					
日本近現代文学 演習2 中国文学演習2 中国大学演習2 中国言語文化演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文学演習2 現代コース・アルリカ文化演習2 財子が大化演習2 上で大化演習2 多言語文化論演習2 支生と、カース・アルリカ文化演習2 を主きを表現である。 カー、後2 上で大化演習2 東語学演習2 文化人類学演習2 地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中地理学演習2 中が館末野コーニーディ 接3前・後2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1				
演習2			3俊		2		'					
中国文学演習 2 7ジア 言語演習 2 3前 後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			3後		2			1				
アジア言語演習2 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			3前		2		1					
イギリス文学演習 2 3前・後 2 1 アメリカ文学演習 2 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 1 3前・後 2 1 1 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3前・後 2 1 1 3 3前・後 2 1 1 2 3 3前・後 2 1 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3								1				
アメリカ文学演習 2 考古学演習 2 現代3-ロッパ・アリ が文化演習 2 ドイツ言語・文 化演習 2 多言語文化論演 習 2 英語学演習 2 英語学演習 2 文化人類学演習 2 地理学演習 2 地理学演習 2 神物的能実習 4 前・後 2			3後		2							1
考古学演習 2 現代コーツパ・アリカ文化演習 2 第一							1					
現代3-0ッパ・アが												
お文化演習2   1   3前・後 2   1   3   3   3   3   3   3   3   3   3			3前・後	l	2		1	1				
		カ文化演習2	3前・後	l	2		1					
選名		化演習 2	3前・後		2		1					
文化人類学演習 2 3前・後 2 1 1 2 2 1 4 2 3前・後 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2		習2						1				
地理学演習 2 付換的的実習 4 付前 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				l			١. ا					
博物館実習				l			1					
小計 (84科目)     -     0     159     0     19     13     0     0     2     2       加 コミュニティ技理助論演習     3前・後     2     1     1       学 神経科学演習 心理査定学演習 ス生涯発達心理学科 清質者の理学演習 産業・組織心理学演習 産業・組織心理学演習 産業・組織心理学演習 多変量データ解析演習     3前・後     2     1       3前・後     2     3				l			1	2				
□ コミュニティ援			-	0	_	0	_	13	0	0	2	2
学 神経科学演習 口 心理查定学演習 工 生涯等達心理学 科 清費者心理学演習 座業・組織心理 学演習     3前・後 2 1 3前・後 2 3前・後 2 1 3前・後 2 1 3前・後 2 3前・後 2 3前・後 2 3前・後 2 3前・後 2 3前・後 2 3前・後 2 3前・後 3前・後 2     1	心理	コミュニティ援	3前・後	Ė			Ė					Ī
つ   心理査定学演習   3前・後 2   1			3前・後	l	2			1				
1     生涯発達心理学 演習     3前・後     2     1       日 消費者心理学演習 産業・組織心理 学演習     3前・後     2     1       多変量データ解析演習     3後     2     3				l			1	•				
清費者心理学演習   2   1	2	生涯発達心理学		l								
産業・組織心理 学演習 多変量データ解 析演習 3後 2 3			3前・後	l	2			1				
多変量データ解 3後 2 3		産業・組織心理		l								
		多変量データ解			2			3				
		が 凍省   心理学実験実習   (心理学実験)		l				A				

				配当	ì	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
区	分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			心理アセスメン		修	択	由	授	授	師	教	手	担
			ト実習	2後		1		2	3				
			比較心理学演習 認知心理学演習	3前・後		2		1					
			臨床心理学演習	3前・後 3前・後		2			1				
			社会心理学演習	3前・後		2			1				
			臨床援助論演習	3前・後		2							
			心理療法演習(心 理演習)	3前		2		1	2				
			小計(15科目)	_	0	28	0	3	7	0	0	0	
	実践	\$	卒業論文	4前・後	8			19	15			0	
	IESE.	元地域文化17科											
		心	小計(1科目)	_	8	0	0	19	15	0	0	0	0
		心理学工科目	コミュニティ心理 支援実習(心理実 習)	3前		1		3	2				
		ľ	産業心理支援実習	3後		1			3				
			卒業論文 小計(3科目)	4前・後	8	2	0	3	7	0	0	0	_
	ž	<u>L</u>	現代社会を探る	1前	8	2	U	3		v	, J	٦	1
	3	ζ	地域科学特殊講義	2前		2		5	4				6
		P K	観光学	3前		2							1
	/ ا	í	島嶼ツーリズム論 マスコミ論	4前 2後		2 2			1				1
	1 1	ン ス	アジアの法と社会	4前		2			'				1
		+	キャリア論	2後		2							1
		4	アクティブ・ゼミ	310		1			1				
		<b>∃</b> [	地域科学演習	3後		2		1	1				
	1		マスコミ論演習自治体政策総合論	3前 2前		2 2			1				
			まちづくり論	2後		2		1					
			地域心理支援論 (公認心理師の職 責 2)	2後		2		3	3				3
			行政企業体験実習	3前・後		2		1					
			海外異文化体験実習	3前		1	_	_	•	^	_	_	10
	-	£	小計(15科目)	_	0	28	0	9	9	0	0	0	13
		Ż	自然科学から見る 人・文化・社会	2前・後		2							1
	7	P K	水産学概論	3前		2							1
		í	日本水産業概論	3前		2							1
	:	,	水圏環境保全科学 科学ジャーナリズム	2後 4前		2							1
		ζ  -	生命共生論	3後		2							1
	Ŧ	4	畜産科学概論	2後		2							1
		∃ I	応用植物科学概論 食料生命科学序論	2後		2							1
	ľ	-	度料生節科字序誦 比較酒文化論	3前 4前		2							1
			小計(10科目)	- 444	0	20	0	0	0	0	0	0	10
			合計 (430科目)	_		922	0	113	105	0	0	2	242
(多	=	ملتية		卒業要件	-及ひ	履修	方法						
・目単()(・関 専(位履・心共体	門卒修修 理通2	教業得科 学教-	域育な代表 東	、基礎利 法文アー を94単位 50単位 、必修利	専目1 ドパン 公年 同 年 日 1	6単位 レスト 上修刊 の 6単位	立、消 ト科目 サイ	舌用和目を 6 もこと	専目を 単位 こ。	₹38± Ž、 [ 4単化	単位, 自由和 立、	<b>実</b> 第目 8	· 26
子・日専(	四門()教修	上教単青科	を誇得9のこと。 を誇得1においては 位、法文アドパン 科目を94単位以上 目の登録の上限:	、基礎和 スト科目 修得する 50単位	4目1 目を 6 5 こ と (年間	6単位 5 単位 2。 間))	立, 第 立、 自	5用和 自由和	<b>計目を</b> 計目を	261 261	L位, L位(	実践	<b>養科</b>

#### 【平成29年度】

```
・集計誤りの理由により、選択科目 (人文・社会科学分野) の小計を「選択191」から「選択159」 に、兼任・兼担を「26」から「69」に変
。

授業内容を充実するため、「パーソナリティ論」の兼務・兼担の配置を「兼担1」から「兼担3」に変更。

兼担教員が他大学へ転出した理由により、「臨床援助論」の兼務・兼担を「兼担1」に変更。

兼担教員が他大学へ転出した理由により、「臨床援助論演習」の兼務・兼担を「兼担1」に変更。

授業内容を充実するため、「コミュニティ心理支援実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、講師1」から「教授2、准教授1、

講師1」に変更。
 講師1」に変更。
授業内容を充実するため、「産業心理支援実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「准教授2、講師1」に
 変更。
授業内容を充実するため、「海外異文化体験実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
```

#### 【平成30年度】

```
・教育効果の充実のため、「地理学講義日」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「神経科学」の科目名を「神経科学(神経・生理心理学)」に変更。
- 企認心理師資格対応のため、「神経科学(神経・生理心理学)」の東で教員等の配置を「講師1」から「准教授 1」に変更。
- 企認心理師資格対応のため、「学校知理学」の科目名を「学校の理学 2 教育・学校の理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「学体理学」の科目名を「管書児心理学(障害者・障害児心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「時書児心理学」の科目名を「6発達臨床心理学(健康・医療心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「発達底心理学」の科目名を「希達臨床心理学(健康・医療心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「精神医学」の科目名を「精神医学(精神疾患とその医療)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「原連違法」の科目名を「精神医学・(精神疾患とその医療)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「原理違法」の科目名を「精神医学・(精神疾患とその医療)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「「統定連法」の科目名を「医療に理学」と認知の理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「ジ記・理学」の科目名を「医療に理学」と認知・理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「臨床心理学」の科目名を「臨床心理学 (報定・財政理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「高底床心理学」の科目名を「臨床心理学((私食・集団・家族心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「コミュニティ援助論」の科目名を「1、ミュニティ援助論(福祉・理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「一は、企理学」の科目名を「社理学、(社会・集団・家族心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「一は、企理学」の科目名を「心理学(大会・集団・家族心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「一は理学」の科目名を「心理学、(社会・集団・家族心理学)」に変更。
- 公認心理師資格対応のため、「一は理学、取得日名を「一は理学、と新規則講。
```

#### 【令和元年度】

```
【令和元年度】

- 授業内容の充実のため、「こころと『多様な生き方』を挙ぶ」を新規開講。
- 授業内容の充実のため、「こころと『多様な生き方』を学ぶ」を新規開講。
- 教育効果の充実のため、「男女共同参画とキャリアデザイン」の科目名を「男女共同参画社会」に変更。
- 教育効果の充実のため、「男女共同参画とキャリアデザイン」の科目名を「男女共同参画社会」に変更。
- 教育効果の充実のため、「男女共同参画とキャリアデザイン」の科目名を「男女共同参画社会」に変更。
- 教育効果の充実のため、「基語研究」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- 授業内容の充実のため、「日本古典文学研究」の影響の表現、中国古典文学研究の「多新規開講。
- 授業内容の充実のため、「日面古典文学」を新規開講。
- 授業内容の充実のため、「考古響研究」を新規開講。
- 授業内容の充実のため、「考古響研究」を新規開講。
- 授業内容の充実のため、「多言語文化版書「1」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更。
- 教育効果の充実のため、「多言語文化版書「1」の配当年次を「2前」から「2前」に変更。
- 教育効果の充実のため、「「フランス言語・文化機智」の配当年次を「2前」から「2前」に変更。
- 教育効果の充実のため、「「カース」を「2」の配当年次を「2前」から「2前」に変更。
- 教育効果の充実のため、「・超学コース基礎」の配当年次を「3前」から「3前」に変更。
- 授業内容充実のため、「心理学コース基礎」の配当年次を「3前」から「36」に変更。
- 授業内容充実のため、「・被令の工業とのと表し」の配当年次を「3前」から「36」に変更。
- 教育効果充実のため、「・教育心理学コース基礎」の事任教員等の配置を「准教授2」から「3後」に変更。
- 教育効果充実のため、「・教育の工業との経験」の配当を下で「3前」から「3後」に変更。
- 教育効果充実のため、「・教育医学 (報神疾患とその医療)」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- 教育効果充実のため、「・一様を学(精神疾患とその医療)」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- 教育効果充実のため、「・地様医学(「物神疾患とその医療)」の事任教員等の配置を「教授3・准教授2」から「教授3・准教授3・定
```

#### 【令和2年度】

```
・教育課程の見直しに伴い、「「起業」ービジネスの発見と創出」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・教育課程の見直しに伴い、「アイデア・発見から特許へ」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・教育課程の見直しに伴い、「多語学報論」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・教育課程の見直しに伴い、「多語学入門」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・教育課程の見直しに伴い、「経営学入門」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・教育課程の見直しに伴い、「経営学入門」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
・教育課程の見直しに伴い、「違伝のしくみ」の兼任・兼担を「1」から「2」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「違伝のしくみ」の兼任・兼担を「1」から「2」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「違伝のしくみ」の兼任・兼担を「1」から「2」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「最もしの中の「ペオ」の兼任・兼担を「1」から「13」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「場もしの本任・兼担を「1」から「15」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「場前の表任・兼担を「1」から「15」に変更。
・授業分担の見直しに伴い、「場前の表任・兼担を「1」から「15」に変更。
・教育課程の見直しに伴い、「身近な話題の生物学」の配当年次を「1額」から「16」に変更。
・「遊びと科学」の科目名を「遊びむと科学」に修正。
・教育課程の見直しに伴い、「初心者のためのサバイバル生物学」の配当年次を「1後」から「15」に変更。
・教育課程の見直しに伴い、「物物の感覚・論「行動」の兼任・兼担を「1」から「15」に変更。
・教育課程の見直しに伴い、「物の感音・論「行動」の兼任・兼担を「1」から「15」に変更。
・教育課程の見直しに伴い、「物理学的見方・考え方・主張の仕方」が追加となり、配当年次は「1後」、単位数は「選択2」、兼任・兼担は「1」となった。
```

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡楽書きて記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 授業科目数

			設置	置時の計画								変更状	況				備考
必值	<u>*</u>	選折	5	自由		計()	۹)	4	必修		選	択	É	由	計		畑つ
4	科目	185	科目	0	科目	189	科目	4 [	0	科目	192	科目	0	科目	1	96 科 7]	人文学科多元地域文化コース  目
4	科目	100	科目	0	科目	104	科目	4 [	0	科目	102	科目	0	科目	1	06 料 2 ]	人文学科心理学コース目

・ <u>未聞講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [ ] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。 (記入例: 1 科目滅の場合: △1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	293	_	0 70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内			備考								
(1)		区	分		専	用	共	用		キ用する他 学校等の専				it				
校		校台	舎 敷 坩	<u>t</u>		<del>525, 967</del> 510, 722 m		0 m²		0 m²		m²	525, 967 510, 722 m <sup>2</sup>					
1X		運動	場用地	ļ		106, 929 m		0 n	î		0 1	m²	1		+ 世 4			
地		小	計			632, 896 617, 651 m	2	0 n	î		0 1	m²		<del>632, 896</del> 617, 651  m²	7,1 1,1			
等		そ	の他	ļ	3	35, 960, 681 5, 976, 028 m 36, 593, 573	2	0 n	î		0 1	m²	3	35, 960, 681 5, 976, 028 m <sup>2</sup> 36, 593, 577				
		合	計		3	<del>36, 593, 57</del> 6, 593, 679 m		0 n		+用する他	0 1	m²	3	<del>36, 593, 577</del> 6, 593, 679 m <sup>2</sup>				
					専	用	共	用	=	大用する世学校等の専	用			計				
(2) 校			舎			208, 888 m		0 n	า้		0 1			208, 888 m²	大学全体			
						208, 888 m²)	_ (	0 m²)		1	0 m²)		_	208, 888 m²)				
(0) #5		_	***	講	義室	演	習 室	実験実	室	情報処理			語学	学習施設				
(3) 教		室	等		145	室	287 室	1	,662 室			29 室			大学全体			
						خد≘،،،، خد	『等の名称		1		補助職員 0人							
(4) 專	任教	真研究	室				人文学科				<u>室</u> 数 ————————————————————————————————————				退職等のため(2)			
Н					<b>書</b>	1	・			43			Т	室				
(5)	亲	<b>新設学</b>			ち外国書〕		外国書〕	電子ジャー	 -ナル	視聴覚資	機械▫器	機械 ■器具   標 本						
		の名	ly]v			m	種	〔うち外』	国書〕	点			点	点				
l					39 [374, 399] 36, 422 [11, 06 [367, 041] 36, 010 [11.			926] 506]	8, 439 8, 563		1 795	1, 725 1, 354, 970		大学全体				
図		法文学部     1,267,106 [367,041]       1,254,413 [364,029]       1,254,413 [364,029]		(364, 029) 42, 674 (17, 20		7, 201] 6, 927 [5, 586		8, 432		1,720	1,120		人子主体					
書・		人文学科 (1, 288, 239 (374, 399) ) (1, 267, 106 (367, 041) ) (1, 254, 413 (364, 029) )			→ <del>(36, 010</del>	(11, 705)	(5, 509 (5,	<del>506〕)</del>	(8, 563)		(1, 725)		(1, 354, 970)					
設 備				1, 288, 1	239 [374, 390	36, 422	[11, 782]	(6, 927 [5, 586] 6, 242 [5, 926] 5, 509 [5, 506]		8, 439		1.505		1 054 050	1			
		1, 254,		1, 254, 4		1, 267, 106 〔3 1, 254, 413 〔36 (2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2		3 [364, 029] 42, 674 [17, 2		17, 201]	201] 6, 927 [5, 586		6) 8, 432		1, 725	1, 725 1, 354, 970		
				(1, 267,	239 (374, 399) 106 (367, 041)	(36, 010	(11, 705)	(5, 509 (5, 500		<del>(8, 439)</del> <del>(8, 563)</del>		(1, 725)		(1, 354, 970)				
┝				(1, 254, 4	面 (364, 029)	) (42,674〔 <b>積</b>	17, 201)	(6,927 [5,8] 閲覧座		(8, 432		納可	能					
(6) 図		書	館			15, 47;	479 2 m²		1	<del>1,142</del> 203 席		1, 20		<del>0 1, 227, 500</del> 1, 227, 583 ∰				
					面	積	2 111	f		<u>203 /m</u> 外のスポー	-ツ施	没の概要		1, 221, 303				
(7) 体		育	館			4, 658	8 m² 陸上競	技場、球技場、	野球場、	テニスコート	、武道	場、室内ブ	ール、	艇庫、弓道場				
		奴弗	Þ	ζ.	分	開設年度	完成年月	度 区	分	開設前年	度	開設年度	吏	完成年度				
(8)			経費 の見 教員1人当り研究費等		₹F.		F円 図書願	入費	費千円			壬円 壬円		]				
経費の積り及	兄 び 【		共 同	研 3	究 費 等	₹F.		f円 設備縣	入費		<del>手</del> 門		f FI	刊	]			
維持方 の 概				第	1 年次	第2年次	第	3年次	第4年	次	第 5	年次		第6年次	]			
		納付	寸金		千円	<u> </u>	刊	手門	<u> </u>	千円	_	千円		千円	]			
		学生	納付金	以外の紀	維持方法の	既要												

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4. 既設大学等の状況

大学の名称	鹿!	児島大	、学	-	ı	Г			Γ	<u> </u>			備	考 ———
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在:	地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度			年度		
【学部】														
<u>法文学部</u>						1. 02	1.01				_			
<u>法経社会学科</u>	4	245	3年次 6	992	学士 (法学·経 済学·学 術)	1. 02	1.00	-	平成29年度	鹿児島 丁目21	市郡元 番30 <del>5</del>	- -	(編入学 内数)	定員は
<u>人文学科</u>	4	165	3年次 4	668	学士 (文学)	1. 02	1.03	-	平成29年度		同上		同	上
法政策学科	4	-	-	_	学士 (法学)	-	-	-	平成9年度		同上		平成29年 募集停止	
経済情報学科	4	-	-	-	学士 (経済 学)	-	-	-	平成9年度		同上		同	上
人文学科	4	-	3年次	-	学士 (文学)	-	-	-	  昭和54年度 		同上		同	上
教育学部						1.02	1.02				_			
学校教育教員養成課程	4	190	-	790	学)	1.02	1.02	=	平成9年度	鹿児島 丁目20			令和2年度 員減(△	
特別支援教育教員養成課程	4	-	-	-	学士 (教育 学)	-	-	-	昭和49年度		同上		令和2年度 集停止	<b>き学生募</b>
生涯教育総合課程	4	-	-	-	学士 (教育 学)	-	-	-	平成9年度		同上		平成29年 募集停止	
理学部						1. 01	1.01				_			
<u>理学科</u>	4	185	-	185	学士 (理学)	1.01	1.01	-	令和2年度	鹿児島 丁目21	市郡元 番35 <del>5</del>	元 <b>-</b> 클		
数理情報科学科	4	-	-	_	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度		同上		令和2年度 集停止	<b></b>
物理科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度		同上		同	上
生命化学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度		同上		同	上
地球環境科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度		同上		同	上
<u>医学部</u>						1. 00	1.01				_			
<u>医学科</u>	6	110	2年次 10	695	学士 (医学)	1.00	1.00	   令和2年度	昭和30年度	鹿児島 八丁目	市桜 ź 35番1	ァ丘 号	(編入学 内数)	定員は
保健学科											同上			
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学)	1.00	1.00	_	   平成11年度		同上		(編入学 内数)	定員は
理学療法学専攻	4	20	3年次	90	学士 (保健 学)	1.02	1. 10	_	平成11年度		同上		同	上
作業療法学専攻	4	20	3年次	90	学士	1.01	1.05	-	   平成11年度		同上		同	上

<b> </b>  歯学部						1.00	1. 00			   _	
图 子 m	6	53	_	318	学士 (歯学)	1,00	1, 00	_	昭和52年度	ー 鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
医 <del>子</del> 科   	0	53	-	310	(歯学)	1.00	1.00	_	昭和32年度	八丁目35番1号	
- 24 to						1 00	1 00				
工学部		005	3年次	005	学士	1.02	1.02		A 1-0		    (編入学定員は
<u>先進工学科</u>	4	385	17 3年次	385	(工学) 学士	1.02	1.02	=	令和2年度	丁目21番40号	内数)
<u>建築学科</u>	4	55	3	55	チェ (工学)	1, 05	1.05	<del>-</del>	令和2年度	同上	同上
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	昭和30年度	同上	令和2年度学生募 集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	_	-	平成4年度	同上	同上
建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	_	-	昭和30年度	同上	同上
環境化学プロセス工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
海洋土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	_	-	平成4年度	同上	同上
情報生体システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	_	-	平成21年度	同上	同上
化学生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	_	-	平成21年度	同上	同上
			3年次 -	-							
農学部						1. 05	1.08			_	
農業生産科学科	4	75	-	300	学士 (農学)	1.08	1.06	_	平成28年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
食料生命科学科	4	70	-	280	学士 (農学)	1.01	1.02	_	平成28年度	同上	
農林環境科学科	4	60	-	240	学士 (農学)	1.06	1.18	_	平成28年度	同上	
生物生産学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	-	-	平成2年度	同上	平成28年度学生 募集停止
生物資源化学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	_	-	平成2年度	同上	同上
生物環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	_	-	平成2年度	同上	同上
水産学部						1.05	1.08			_	
水産学科	4	140	-	560	学士 (水産 学)	1.05	1.08	_	昭和50年度	鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	
					• /						
共同獣医学部						1. 05	1.06			_	
獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医 学)	1. 05	1.06	-	平成24年度	   鹿児島市郡元一   丁目21番24号	
					<del>-}</del> )						
大学全体	_	1883	60	6168	-	1. 02	1.03	_	_	_	

大学の名称	鹿」	凡 島 大	学大	学 院							備	<b>*</b>
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	   所在地 		
	年	人	年次	人		倍	倍					
【修士(博士前期)課程】												
人文社会科学研究科						0. 71	0. 60			_		
法学専攻	2	5	_	10	修士 (法学)	1. 20	0.80	_	平成10年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号		
経済社会システム専攻	2	10	_	20	修士 (経済学・ 社会学)	0.50	0. 40	-	平成10年度	同上		
人間環境文化論専攻	2	5	-	10	修士 (文学)	1.00	1.00	-	平成10年度	同上		
国際総合文化論専攻	2	8	_	16	修士 (文学)	0. 50	0. 50	-	平成10年度	同上		
教育学研究科						0. 93	1,09			_		
教育実践総合専攻	2	22	_	44	修士 (教育	0.93	1.09	_	     平成21年度	鹿児島市郡元一		
<b>教育</b> 天成船口守权	2	22		44	学)	0.93	1.09		一次21千尺	丁目20番6号		
医歯学総合研究科						1. 35	1. 20			_		
医科学専攻	2	10	_	20	修士 (医科 学)	1.35	1. 20	-	平成16年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号		
保健学研究科						1. 02	1.00			_		
保健学専攻	2	22	_	44	修士 (保健学· 看護学)	1. 02	1.00	-	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号		
<u>理工学研究科</u>					修士	1.03	1.03			一 鹿児島市郡元 <b>一</b>		
<u>理学専攻</u>	2	64	_	64	(理学· 学術) 修士	0.96	0.96	_	令和2年度	丁目21番40号		
<u>工学専攻</u>	2	222	-	222	(工学· 学術)	1.05	1.05	-	令和2年度	同上		
機械工学専攻	2	-	_	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	   平成21年度	同上	令和2年度学 集停止	生募
電気電子工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	
建築学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	_	-	-	平成21年度	同上	同上	
化学生命・化学工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	
海洋土木工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	
情報生体システム工学専攻	2	-	_	-	修士 (工学· 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	
数理情報科学専攻	2	-	-	-	修士 (理学 学術)	-	-	-	   平成21年度	同上	同上	
物理・宇宙専攻	2	-	_	-	修士 (理学 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	
生命化学専攻	2	-	-	-	修士 (理学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	
地球環境科学専攻	2	-	-	-	修士 (理学 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上	

┃ ┃ ┃農林水産学研究科		1				0, 88	0. 82			_	
					h <del>e.</del> '					鹿児島市郡元一	
<u>農林資源科学専攻</u>	2	39	-	78	修士 (農学)	0. 84	0.69	-	令和元年度	丁目21番24号· 鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	
<u>食品創成科学専攻</u>	2	26	-		修士 (農学・ 水産学)	1. 09	1.07	-	令和元年度	同上	
<u>環境フィールド科学専攻</u>	2	16	-		修士 (農学 水産学)	0. 78	0. 75	-	   令和元年度	同上	
<u>水産資源科学専攻</u>	2	20	_	40	修士 (水産 学)	0.77	0.80	-	令和元年度	同上	
農学研究科										_	
生物生産学専攻	2	-	_	_	修士(農学)	-	-	_	   平成6年度	   鹿児島市郡元一  丁目21番24号	   令和元年度学生   募集停止
生物資源化学専攻	2	-	_	_	修士(農学)	-	-	_	   平成6年度	同上	同上
生物環境学専攻	2	-	_	_	修士(農学)	_	_	-	平成6年度	同上	同上
水産学研究科										_	
水産学専攻	2	-	-	-	修士 (水産 学)	-	-	-	昭和54年度	鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	令和元年度学生 募集停止
【博士後期課程】											
人文社会科学研究科						0. 61	0. 50			_	
地域政策科学専攻	3	6	-	18	博士 (学術)	0. 61	0. 50	-	平成15年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
医歯学総合研究科						1, 11	1, 18			_	
健康科学専攻	4	19	_	76	博士	0. 78	1, 00	_	     平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘	
上	4	31	_		(医学・歯 学・学術) 博士 (医学・歯	1. 31	1. 30	_	平成15年度	八丁目35番1号 同上	
35~11M(117.47X)					学・学術)						
保健学研究科						1. 22	1.66			_	
保健学専攻	3	6	-	18	博士 (保健 学)	1. 22	1.66	-	平成17年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
理工学研究科						0.33	0.33			_	
総合理工学専攻	3	24	-	72	博士 <sup>(理学・エ</sup> 学・学術)	0.33	0.33	-	平成28年度	鹿児島市郡元一 丁目21番40号	
物質生産科学専攻	3	-	-	-	博士 <sup>(理学・エ</sup> 学・学術)	-	-	-	平成21年度	同上	平成28年度学生 募集停止
システム情報科学専攻	3	-	-	-	博士 <sup>(理学・エ</sup> 学・学術)	-	-	-	   平成21年度	同上	同上
生命環境科学専攻	3	-	-	-	博士 <sup>(理学・エ</sup> 学・学術)	-	-	-	   平成21年度	同上	同上
<u>共同獣医学研究科</u>						1. 33	1.00			_	

<u>獣医学専攻</u>	4	6	-	18	博士 (獣医 学)	1. 33	1.00	-	   平成30年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
連合農学研究科						1. 20	1. 13			_	
生物生産科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学・ 水産学・ 学術)	1. 09	0.85	-	平成21年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
応用生命科学専攻	3	8	_	24	博士 (農学 水産学 学術)	1.33	1.00	-	平成21年度	同上	
農水圏資源環境科学専攻	3	8	_	24	博士 (農学 水産学 学術)	1.16	1, 50	-	平成21年度	同上	
教育学研究科						0.93	1.06			_	
学校教育実践高度化専攻	2	16	-	32	教職修士 <sup>(専門職)</sup>	0. 93	1.06	-	平成29年度	鹿児島市郡元一 丁目20番6号	
臨床心理学研究科						1. 00	1. 00			_	
臨床心理学専攻	2	15	_	30	臨床心理 修士 (専門職)	1. 00	1.00	-	平成19年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
大学院全体	-	615	-	1109	-	0. 97	0. 97	-	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
  - 「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

# 5 教員組織の状況

<法文学部 人文学科>

(1)一① 担当教員表

【認可	可時又	は届出時】	[	平成	t 294	年度】	[3	☑成3	0年度】			【令和	1元年	度】		【令和	02年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専信 兼担 兼信	∄ • E	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専日 兼担 兼日 の別	· m	E	氏 名 (年 齢) (年 齢) (予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		太 田 一 郎 (56) <平成29年4月> 文学修士				太 田 一 郎 (57) <平成29年4月> 文学修士			<平	田 一 郎 (58) 成29年4月> 文学修士				太 田 一 郎 (59) <平成29年4月> 文学修士				太田 一郎 (60) <平成29年4月> 文学修士
		人文科学基礎 I				人文科学基礎 I				文科学基礎 I				人文科学基礎 I				人文科学基礎 I
1		人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I				人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I				文科学基礎 Ⅱ 域文化コース基礎 Ⅰ				人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I				人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I
専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	Ę	卓	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	専	教技		域文化コース基礎Ⅱ		専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ		専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ
		言語と文化				言語と文化			1 .	言語と文化				言語と文化				言語と文化
		社会言語学 言語と文化演習				社会言語学 言語と文化演習			1	社会言語学 語と文化演習				社会言語学 言語と文化演習				社会言語学 言語と文化演習
		社会言語学演習 1				社会言語学演習 1				言語学演習 1				社会言語学演習 1				社会言語学演習 1
		社会言語学演習 2				社会言語学演習 2				言語学演習 2				社会言語学演習 2				社会言語学演習 2
		卒業論文 櫻 井 芳 生	$\vdash$			卒業論文 櫻 井 芳 生	$\vdash$	+		卒業論文 井 芳 生				卒業論文 楔 井 芳 生	H			卒業論文 櫻 井 芳 生
		(54) <平成29年4月> 修士(社会学)				(55) <平成29年4月> 修士(社会学)			修士	(56) 成29年4月> 士(社会学)				(57) <平成29年4月> 修士(社会学)				(58) <平成29年4月> 修士(社会学)
		人文科学基礎 I				人文科学基礎Ⅰ				文科学基礎 I				人文科学基礎 I				人文科学基礎I
専	教授	人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I	Ę	卓	教授	人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I	車	教技		文科学基礎 Ⅱ 域文化コース基礎 I		専	教授	人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 I		専	教授	人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 I
		多元地域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地均	域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎Ⅱ
		現代文化論 現代文化論演習 1				現代文化論現代文化論演習 1				現代文化論				現代文化論 現代文化論演習 1				現代文化論現代文化論演習 1
		現代文化論演習 2				現代文化論演習 2				文化論演習 2				現代文化論演習2				現代文化論演習 2
		卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文
		渡辺 芳郎 (54)				渡辺 芳郎 (55)				辺 芳郎 (56)				渡辺 芳郎 (57)				渡辺 芳郎 (58)
		<平成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士				成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士				<平成29年4月> 文学修士
		人文科学基礎 I				人文科学基礎 I			'	文科学基礎 I	1			人文科学基礎 I				人文科学基礎 I
1		人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I				人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I				文科学基礎 Ⅱ 域文化コース基礎 Ⅰ				人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 I				人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 Ⅰ
		多元地域文化コース基礎 II 多元地域文化コース基礎 II				多元地域文化コース基礎 II 多元地域文化コース基礎 II				域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎 II 多元地域文化コース基礎 II				多元地域文化コース基礎 II 多元地域文化コース基礎 II
専	教授	考古学概説A	Ę	9	教授	考古学概説A	専	教技	受考	<b>計古学概説A</b>		専	教授	考古学概説A		専	教授	考古学概説A
		考古学研究A 考古学演習 1				考古学研究A 考古学演習 1				音古学研究A 古学演習 1				考古学研究A 考古学演習 1				考古学研究A 考古学演習 1
		考古学実習				考古子演画「考古学実習				古子演目 · 考古学実習				考古学実習				考古子演目
		地域フィールド実習				地域フィールド実習			地域	フィールド実習				地域フィールド実習				地域フィールド実習
		考古学演習 2 博物館実習				考古学演習 2 博物館実習				古学演習 2 専物館実習				考古学演習 2 博物館実習				考古学演習 2 博物館実習
		卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文
		尾崎 孝宏 (46)				尾崎 孝宏 (47)			尾	. 崎 孝 宏 (48)				尾崎 孝宏 (49)				尾崎 孝宏 (50)
		<平成29年4月> 博士(学術)				<平成29年4月> 博士(学術)				成29年4月> 士(学術)				<平成29年4月> 博士(学術)				<平成29年4月> 博士(学術)
		人文社会総合論				人文社会総合論				文社会総合論				人文社会総合論				人文社会総合論
		人文科学基礎I				人文科学基礎 I				文科学基礎I				人文科学基礎 I				人文科学基礎 I
		人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ			'	文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ
専	教授	多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II	Ę	9	教授	多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II	専	教技		域文化コース基礎 I 域文化コース基礎 Ⅱ		専	教授	多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II		専	教授	多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II
		文化人類学概説				文化人類学概説				<b>化人類学概説</b>				文化人類学概説				文化人類学概説
		文化人類学演習 1				文化人類学演習 1				人類学演習 1				文化人類学演習 1				文化人類学演習 1
		文化人類学実習 文化人類学演習 2				文化人類学実習 文化人類学演習 2				化人類学実習 :人類学演習 2				文化人類学実習 文化人類学演習 2				文化人類学実習 文化人類学演習 2
		卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文
		行政企業体験実習 乕 尾 達 哉				行政企業体験実習		+		企業体験実習 尾 達 哉				行政企業体験実習 乕 尾 達 哉				行政企業体験実習 乕 尾 達 哉
		ー 席 選 成 (60) <平成29年4月>				席尾 達成 (61) <平成29年4月>				ル 達 成 (62) 成29年4月>				(63) (平成29年4月>				
		博士 (文学)				博士(文学)			博	士(文学)				博士 (文学)				博士(文学)
		人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				文科学基礎 I 文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II
		人 X 科 子 基 碇 Ⅱ 多元地域文化コース基 礎 Ⅰ				人 人 付 子 基 碇 Ⅱ 多 元 地域文化コース 基 礎 Ⅰ				X付子基礎Ⅱ 域文化コース基礎Ⅰ				人 X 付 子 基 従 Ⅱ 多元地域文化コース 基 礎 Ⅰ				人 X 付 子 基 従 Ⅱ 多元地域文化コース 基 礎 Ⅰ
専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	Į	卓	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	車	教持	~	域文化コース基礎Ⅱ		専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ		専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ
		日本史概説 日本歴史・文化研究A				日本史概説 日本歴史・文化研究A				日本史概説 歴史・文化研究A				日本史概説 日本歴史・文化研究A				日本史概説 日本歴史・文化研究A
		日本歴史・文化研究A 日本歴史・文化演習A1				日本歴史・文化研究A 日本歴史・文化演習A1				を史・又1に研究A 歴史・文化演習A1				日本歴史・文化研究A 日本歴史・文化演習A1				日本歴史・文化研究A 日本歴史・文化演習A1
		古文書実習A				古文書実習A				5文書実習A				古文書実習A				古文書実習A
		日本歴史・文化演習 2 卒業論文				日本歴史・文化演習 2 卒業論文				型 ・文化演習 2 卒業論文				日本歴史・文化演習 2 卒業論文				日本歴史・文化演習 2 卒業論文
L		- 干未酬人	L			千未細人				十木冊人	1	L		- 干未冊人	ıl			千未細人

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	Ne vie	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 新任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		高津 孝 (58) <平成29年4月> 修士(文学)			高津 孝 (59) <平成29年4月> 修士(文学)			高津 孝 (60) <平成29年4月> 修士(文学)				高津 孝 (61) <平成29年4月> 修士(文学)			高津 孝 (62) <平成29年4月> 修士(文学)
専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I		専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	專	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 Ⅲ 多元地域文化コース基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 Ⅲ
4	<b>3</b> /2	中国文学概說A 中国文学概說B 中国文学研究 中国文学演習AI 中国文学演習BI 中国文学演習 2 卒業論文		20.12	中国文学概說A 中国文学概說B 中国文学研究 中国文学演習AI 中国文学演習BI 中国文学演習 2 卒業論文		<b>3</b> 0,12	中国文学概説A 中国文学概説B 中国文学研究 中国文学演習AI 中国文学演習BI 中国文学演習 2 卒業論文		4	**************************************	中国文学概說A 中国文学概說B 中国文学研究 中国文学演習AI 中国文学演習BI 中国文学演習 2 卒業論文		33.12	中国文学概說A 中国文学概說B 中国文学研究 中国文学演習A1 中国文学演習B1 中国文学演習 2 卒業論文
		丹羽謙治 (53) <平成29年4月> 修士(文学)			丹 羽 謙 治 (54) <平成29年4月> 修士(文学)			丹羽謙治 (55) <平成29年4月> 修士(文学)				丹 羽 謙 治 (56) <平成29年4月> 修士(文学)			丹羽謙治 (57) <平成29年4月> 修士(文学)
*	±4,4m	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	±4, 400	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	24, 100	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I		車	**************************************	人文科学基礎 I 人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	車	#/- km	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I
専	教授	日本文学史概説A 日本古典文学研究B 日本古典文学演習AI 日本古典文学演習BI 日本古典文学	- 中	教授	日本文学史概説A 日本古典文学研究B 日本古典文学演習AI 日本古典文学演習BI 日本古典文学	- 中	教授	日本文学史概説A 日本古典文学研究B 日本古典文学演習AI 日本古典文学演習BI 日本古典文学		母	教授	日本文学史概說A 日本古典文学研究B 日本古典文学演習A1 日本古典文学演習B1 日本古典文学	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教授   	日本文学史概説A 日本古典文学研究B 日本古典文学演習AI 日本古典文学演習BI 日本古典文学
		リテラシー実習 日本古典文学演習2 卒業論文			リテラシー実習 日本古典文学演習2 卒業論文			リテラシー実習 日本古典文学演習2 卒業論文				リテラシー実習 卒業論文			リテラシー実習 卒業論文
		内 山 弘 (52) <平成29年4月> 修士(文学)			内 山 弘 (53) <平成29年4月> 修士(文学)			内 山 弘 (54) <平成29年4月> 修士(文学)				内 山 弘 (55) <平成29年4月> 修士(文学)			内 山 弘 (56) 〈平成29年4月〉 修士(文学)
専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 日本語学概説A	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 日本語学概説A	事	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 日本語学概説A		専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 日本語学概説A	專	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 日本語学概説A
*	<b>3</b> /2	日本語学概說B 日本語学研究 A 日本語学演習 A 1 日本語学演習 B 1 言語文学実習 日本語学演習 B 2		<b>3</b> 0,10	日本語学概説B 日本語学研究 A 日本語学演習 A 1 日本語学演習 B 1 言語文学実習 日本語学演習 2		<b>3</b> 0,12	日本語学概說B 日本語学研究A 日本語学演習A 1 日本語学演習B 1 言語文学実習 日本語学演習 2		4	**************************************	日本語学概說B 日本語学研究 A 日本語学演習 A 1 日本語学演習 B 1 言語文学実習 日本語学演習 2		33.12	日本語学概說B 日本語学演習A1 日本語学演習B1 言語文学実習 日本語学演習2
		卒業論文			卒業論文			卒業論文				卒業論文			卒業論文
		大 田 由紀夫 (50) 〈平成29年4月〉 博士(歴史学)			大 田 由紀夫 (51) 〈平成29年4月〉 博士(歴史学)			大 田 由紀夫 (52) <平成29年4月> 博士(歴史学)				大 田 由紀夫 (53) <平成29年4月> 博士(歴史学)			大 田 由紀夫 (54) 〈平成29年4月〉 博士(歴史学)
専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 東洋史概説B	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I		専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I
		東洋史概説B アジア歴史・文化研究B アジア歴史・文化演習B1 アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C2			東洋文板記D アジア歴史・文化研究B アジア歴史・文化演習B1 アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C2			東洋史概説B アジア歴史・文化研究B アジア歴史・文化演習B1 アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C2				東洋史概説B アジア歴史・文化研究B アジア歴史・文化演習B1 アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C1			東洋史概説B アジア歴史・文化研究B アジア歴史・文化演習B1 アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C2
		卒業論文			卒業論文			卒業論文				卒業論文		1	卒業論文
		金 井 静 香 (46) <平成29年4月> 博士 (文学)			金 井 静 香 (47) <平成29年4月> 博士(文学)			金 井 静 香 (48) <平成29年4月> 博士(文学)				金 井 静 香 (49) <平成29年4月> 博士(文学)			金 井 静 香 (50) <平成29年4月> 博士(文学)
専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I		専	教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	東	数塔	人文科学基礎 I 人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I
7	- 2×1X	日本史概説 日本歴史・文化研究B 日本歴史・文化演習B 1	4	2018	日本史概説 日本歴史・文化研究B 日本歴史・文化演習B1		32/12	日本史概説 日本歴史・文化研究B 日本歴史・文化演習B1		4	3A1X	日本史概説 日本歴史・文化研究B 日本歴史・文化演習B1	<del>ਪੱ</del>	72/12	日本史概説 日本歴史・文化研究B 日本歴史・文化演習B1
		古文書実習B 日本歴史・文化演習2 卒業論文			古文書実習B 日本歴史・文化演習 2 卒業論文			古文書実習B 日本歴史・文化演習 2 卒業論文				古文書実習B 日本歴史・文化演習 2 卒業論文			古文書実習B 日本歴史・文化演習 2 卒業論文

専任・			専任・			専任	F.I		T [3	専任・	ı		専任・		T 22
兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) (末 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担	E· E mag	氏 名 (年 齢) (末 (3年) 年月> (年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (	無	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
נית כט		担当授業科目名	ויללכט		担当授業科目名	100)	19	担当授業科目名	┤  °	וימכו		担当授業科目名	נימלט		担当授業科目名
		與倉アンドレーア	-		與倉アンドレーア	-		與倉アンドレーア	┨┠			與倉アンドレーア		1	與倉アンドレーア
		(58) 〈平成29年4月〉 文学修士			(59) <平成29年4月> 文学修士			(60) <平成29年4月> 文学修士				(61) 〈平成29年4月〉 文学修士			(62) <平成29年4月> 文学修士
									<b>↓</b>						
		人文科学基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎 I				人文科学基礎 I 人文科学基礎 Ⅱ			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II
専	#F 144)	人 文 付 子 基 碇 Ⅱ 多元地域文化コース 基 礎 Ⅰ	車	#4-140	人 人 付 子 基 使 Ⅱ 多 元 地域文化コース 基 礎 Ⅰ	١,	事   教持	人文科学基礎 II 多元地域文化コース基礎 I	11	車	#F140	人 X 付 子 基 從 Ⅱ 多元地域文化コース 基 礎 Ⅰ	寅	教授	人 文 付 子 基 碇 Ⅱ 多元地域文化コース 基 礎 Ⅰ
<del>∛</del>	教授	多元地域文化コース基礎 II	7	教授	多元地域文化コース基礎 II	1	F 9X15	多元地域文化コース基礎Ⅱ	1 1	₹	教授	多元地域文化コース基礎 II	₹	教授	多元地域文化コース基礎 II
		ドイツ語圏文化研究			ドイツ語圏文化研究			ドイツ語圏文化研究				ドイツ語圏文化研究			ドイツ語圏文化研究
		ドイツ言語・文化演習 1			ドイツ言語・文化演習 1			ドイツ言語・文化演習1				ドイツ言語・文化演習 1			ドイツ言語・文化演習1
		ドイツ言語・文化演習 2			ドイツ言語・文化演習 2			ドイツ言語・文化演習 2				ドイツ言語・文化演習2			ドイツ言語・文化演習2
		卒業論文			卒業論文			卒業論文				卒業論文			卒業論文
		梁川英俊			梁川英俊			梁川英俊	1			梁川英俊			梁川英俊
		(56) <平成29年4月> 文学修士			(57) <平成29年4月> 文学修士			(58) <平成29年4月> 文学修士				(59) <平成29年4月> 文学修士			(60) <平成29年4月> 文学修士
		人文科学基礎 I			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I	11			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ
		多元地域文化コース基礎 I			多元地域文化コース基礎 I			多元地域文化コース基礎 I				多元地域文化コース基礎 I			多元地域文化コース基礎 I
		多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ	11			多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ
専	教授	現代ヨーロッパ・アメリカ文化研究	専	教授	現代ヨーロッパ・アメリカ文化研究	1	專 教授	現代ヨーロッパ・アメリカ文化研究	١ ا	専	教授	現代ヨーロッパ・アメリカ文化研究	専	教授	現代ヨーロッパ・アメリカ文化研究
		現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 1			現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 1			現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 1				現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 1			現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 1
		フランス言語・文化 演習			フランス言語・文化 演習			フランス言語・文化 演習				フランス言語・文化 演習			フランス言語・文化 演習
		現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 2			現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 2			現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 2				現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 2			現代ヨーロッパ・アメリカ 文化演習 2
		卒業論文			卒業論文			卒業論文	J L			卒業論文			卒業論文
		細川道久 (56)			細川道久 (57)			細川道久 (58)				細川道久 (59)			細川道久 (60)
		<平成29年4月> 博士(文学)			<平成29年4月> 博士(文学)			<平成29年4月> 博士(文学)				<平成29年4月> 博士(文学)			<平成29年4月> 博士(文学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I	11			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎 Ⅱ			人文科学基礎 Ⅱ			人文科学基礎 Ⅱ				人文科学基礎 Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ
専	教授	多元地域文化コース基礎 I	専	教授	多元地域文化コース基礎 I	1	事 教授	多元地域文化コース基礎 I	11	専	教授	多元地域文化コース基礎 I	専	教授	多元地域文化コース基礎 I
		多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ	11			多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ
		西洋歴史・文化研究A			西洋歴史·文化研究A			西洋歴史・文化研究A	11			西洋歴史・文化研究A			西洋歴史・文化研究A
		西洋歴史・文化演習A 1			西洋歴史・文化演習A 1			西洋歴史・文化演習A 1				西洋歴史・文化演習A 1			西洋歴史・文化演習A 1
		西洋歴史・文化演習2			西洋歴史・文化演習 2			西洋歴史・文化演習 2				西洋歴史・文化演習 2			西洋歴史・文化演習2
		卒業論文			卒業論文	$\vdash$		卒業論文	┨┟			卒業論文			卒業論文
		竹内勝徳 (55)			竹 内 勝 徳 (56)			竹内勝徳 (57)				竹内勝徳 (58)			竹内勝徳 (59)
		〈平成29年4月〉 修士(文学)			〈平成29年4月〉 修士 (文学)			〈平成29年4月〉 修士(文学)				〈平成29年4月〉 修士 (文学)			〈平成29年4月〉 修士(文学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I	<b>∤</b>			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科字基礎 I 人文科学基礎 II			人文科字基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎Ⅱ				人文科字基礎 I 人文科学基礎 II			人文科字基礎 I 人文科学基礎 II
		クス付子 型版 II 多元地域文化コース基礎 I			クスペナー 安定 II 多元地域文化コース基礎 I			多元地域文化コース基礎 I				クスヤナ 金姫 II 多元地域文化コース基礎 I			ススペナ 全破 I 多元地域文化コース基礎 I
専	教授		専	教授		1	事 教授			専	教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	専	教授	
		アメリカ文学概説A			アメリカ文学概説A			アメリカ文学概説A				アメリカ文学概説A			アメリカ文学概説A
l		アメリカ文学概説B			アメリカ文学概説B			アメリカ文学概説B				アメリカ文学概説B			アメリカ文学概説B
l		英語圏比較文化論			英語圏比較文化論			英語圏比較文化論				英語圏比較文化論			英語圏比較文化論
		アメリカ文学演習 1			アメリカ文学演習 1			アメリカ文学演習 1				アメリカ文学演習 1			アメリカ文学演習 1
		アメリカ文学演習 2			アメリカ文学演習 2			アメリカ文学演習2				アメリカ文学演習 2			アメリカ文学演習 2
		卒業論文			卒業論文			卒業論文	1 L			卒業論文			卒業論文
		竹岡 健一 (54)			竹岡健一 (55)			竹岡健一(56)				竹岡健一 (57)		1	竹岡健一(58)
		<平成29年4月> 博士(文学)			<平成29年4月> 博士(文学)			<平成29年4月> 博士(文学)				<平成29年4月> 博士(文学)			<平成29年4月> 博士(文学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I				人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ
専	教授	多元地域文化コース基礎 I	専	教授	多元地域文化コース基礎 I	1	事 教授	多元地域文化コース基礎 I	1 1	専	教授	多元地域文化コース基礎 I	専	教授	多元地域文化コース基礎 I
1		多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ			多元地域文化コース基礎Ⅱ	1			多元地域文化コース基礎Ⅱ		1	多元地域文化コース基礎Ⅱ
1		書籍文化研究			書籍文化研究			書籍文化研究				書籍文化研究			書籍文化研究
		書籍文化演習1			書籍文化演習 1 ドイツ言語・文化演習 1			書籍文化演習 1 ドイツ言語・文化演習 1				書籍文化演習1			書籍文化演習 1 ドイツ言語・文化演習 1
		ドイツ言語・文化演習 1 書籍文化演習 2			書籍文化演習 2			書籍文化演習2				ドイツ言語・文化演習 1 書籍文化演習 2			書籍文化演習2
		音箱文化演音 2 卒業論文			李業論文			卒業論文				李業論文			李業論文
L	L	十木洲人	· L		十木洲人	<u> </u>		十木洲人	J L		l	十木洲入	L		十木洲人

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任 (予定) 年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任 (予定) 年月> 保有学位等  担当授業科目名
専	教授	大和 (49) 大和 (49) 《平成29年4月》 修士 (文学) 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I タ元地域文化コース基礎 I イギリス文学概説 A イギリス文学概説 A イギリス文学演習 2 卒業論文	専	教授	大和 (50) 大和 (50) 〈平成29年4月〉 修士 (文学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I イギリス文学概説 イギリス文学概説 イギリス文学概 でデリス文学で演習 2 卒業論文	専	教授	大和 高 行 (51) 〈平成29年4月〉 修士 (文学) 人文科学基礎 I  永元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I イギリス文学概説 イギリス文学概説 イギリス文学演習 2 卒業論文	-	専	教授	大和 高 行 大和 高 行 (52) <平成29年4月> 修士 (文学) 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I タ元地域文化コース基礎 I イギリス文学概説 イギリス文学概説 イギリス文学概 所究 イギリス文学演習 2 卒業論文	專	教授	大和 (53) 大和 (53) 〈平成29年4月〉 修士(文学) 人文科学基礎 I  永元地域文化コース基礎 I  永元地域文化コース基礎 I イギリス文学概説 イギリス文学概説 イギリス文学演習 2  卒業論文
專	教授	集田 健志 (49)  学田 (29)  「神士 (文学)  「神士 (文学)  「大科学基礎 I  「大科学基礎 I  「大科学基礎 I  「大科学基礎 I  「大神学本ではない。」  「大神学本ではない。」  「大神学・大神学・大神学・大神学・大神学・大神学・大神学・大神学・大神学・大神学・	専	教授	乗 囲 健 志 (50)  《平成29年4月> 博士 (文学)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 第 学 演 習 A 哲学 演 習 2  卒業論文	専	教授	来 (51)	-	専	教授	乗 個 使 志 (52)	専	教授	来 (53)
専	教授		専	教授		専	教授			専	教授		専	教授	
専	教授	スティーブン・コーダ (45) 〈平成29年4月〉 〈平成29年4月〉 〈主教会会論 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 英語ライティラル 英語 コミュニケーション A 英語コミュニケーション 英語 コミュニケーション 漢語 エキケーション 漢語 エキケーション 漢語 エキケーション 漢語 エキケーション 漢語 エキケーション	専	教授	スティーブン(46) (46) 〈平成29年4月〉 〈平成29年4月〉 〈文社会総合論 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 英語ライテーンが 英語コミュニケーション 東語コミュニケーショ 東雷	專	教授	スティーブン・コーダ (47) 〈平成29年4月〉 〈平成29年4月〉 大文社会総合論 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 英語 ラホーケーション A 英語コミュニケーション 演習 卒業論文		専	教授	スティーブン(48) (48) マ甲成29年4月> 学士 人文社会総合論 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 英語ライティラル 英語 オーラル 英語コミュニケーション B 英語コミュニケーショ 演習 卒業論文	專	教授	スティーブン・コーダ (49) 〈平成29年4月〉 〈平成29年4月〉 大文社会経論 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 英語ライテラル 英語 語オーラッン A 英語コミュニケーション 波 英語コミュニケーション 演 変集論文
專	教授	富 原(51) (51) (72)年4月> 博士(02)年4月> 博士(02)年4月> 博士(02)年4月> 「大文科学基礎I 人文科学基礎I 人文科学基礎I 心理学コース基礎I 心理学コース基礎I 心理学コース基礎I 心理学コース基礎I 心理学コース基礎I い理学コース基礎I い理学コース基礎I い理学コース基礎I い理学コース基礎I い理学コース基礎I い理学コース基礎I	專	教授	富原(52)	専	教授	富原(53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54		專	教授	富原(54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54)	専	教授	富原(55) 《平成29年4月》 博士(心理学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人工科学基礎 I 人工科学基礎 I 心理学コース基礎 I(公置の場所) 「企理等」 ・ 「企業を表現した。 「企業を表現した。 「企業を表現した。」 「企業を表現した。 「企業を表現した。」 「企業を表現した。 「企業を表現した。」 「企業を表現した。 「企業を表現した。」 「企業を表現した。 「企業を表現した。」 「企業を表現し

専任・		氏 名	専任	-	氏 名	専	任・		氏 名	] [	専任・		氏 名	専任	т —	氏. 名
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担兼任の別		(年 齢) <就任 (予定) 年日>		担· 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
נית כס		担当授業科目名	07/19		担当授業科目名		נינע		担当授業科目名		ניתכס		担当授業科目名	07/11		担当授業科目名
		安 部 幸 志 (41) 〈平成29年4月〉 博士(人間科学)			安 部 幸 志 (42) <平成29年4月> 博士(人間科学)				安部 幸志 (43) 〈平成29年4月〉 博士(人間科学)				安 部 幸 志 (44) 〈平成29年4月〉 博士(人間科学)			安部 幸志 (45) <平成29年4月> 博士(人間科学)
		人文科学基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II
		心理学コース基礎Ⅱ			心理学コース基礎Ⅱ				心理学コース基礎Ⅱ(公 部心理師の職責1)				心理学コース基礎Ⅱ(公 個心理師の職責 1)			心理学コース基礎Ⅱ(公 配心理師の職責 1)
		生涯発達心理学			生涯発達心理学				生涯発達心理学				生涯発達心理学			生涯発達心理学
専	教授	発達臨床心理学	専	教授	発達臨床心理学		専	教授	発達臨床心理学 (健 康・医療心理学)		専	教授	発達臨床心理学 (健 康・医療心理学)	専	教授	発達臨床心理学 (健 康・医療心理学)
		生涯発達心理学演習			生涯発達心理学演習				生涯発達心理学演習				生涯発達心理学演習			生涯発達心理学演習
		心理アセスメント実習			心理アセスメント実習				心理アセスメント実習 コミュニティ心理支援				心理アセスメント実習 コミュニティ心理支援			心理アセスメント実習 コミュニティ心理支援
		コミュニティ心理支援実習			コミュニティ心理支援実習				実習(心理実習)				実習(心理実習)			実習(心理実習)
													心理療法演習(心理演 習)			心理療法演習(心理演 習)
		卒業論文			卒業論文				卒業論文				卒業論文			卒業論文
		地域心理支援論			地域心理支援論				地域心理支援論(公認 心理師の職責2)				地域心理支援論(公認 心理師の職責2)			地域心理支援論(公認 心理師の職責2)
		未定 ( ) <平成29年10月>			未定 ( ) <平成29年10月>				米 田 孝 一 (49) 〈平成29年10月〉 博士(医学)				米 田 孝 一 (50) <平成29年10月> 博士(医学)			米 田 孝 一 (51) <平成29年10月> 博士(医学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎 I				人文科学基礎 I				人文科学基礎 I			人文科学基礎I
		人文科学基礎Ⅱ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			人文科学基礎 II 心理学コース基礎 II				人文科学基礎Ⅱ 心理学コース基礎Ⅱ(公				人文科学基礎Ⅱ 心理学コース基礎Ⅱ(公			人文科学基礎Ⅱ 心理学コース基礎Ⅱ(公
		心柱子3 八至陇1			心生于1 八垄炭1				部心理師の職責1)				個心理師の職責 1)			部心理師の職責1)
専	教授	心理査定学	専	教授	心理査定学		専	教授	心理査定学(心理的ア セスメント)		専	教授	心理査定学(心理的ア セスメント)	専	教授	心理査定学(心理的ア セスメント)
		心理査定学演習 心理アセスメント実習			心理査定学演習 心理アセスメント実習				心理査定学演習 心理アセスメント実習				心理査定学演習 心理アセスメント実習			心理査定学演習 心理アセスメント実習
		コミュニティ心理支援実習			コミュニティ心理支援実習				コミュニティ心理支援				コミュニティ心理支援			コミュニティ心理支援
		コミュー/1心理又族夫日			コミューティ心理又接来自				実習(心理実習)				実習(心理実習)			実習(心理実習)
									人体の構造と機能及び 疾病				人体の構造と機能及び 疾病			人体の構造と機能及び 疾病
		卒業論文			卒業論文				卒業論文				卒業論文			卒業論文
		地域心理支援論			地域心理支援論	L			地域心理支援論(公認 心理師の職責2)				地域心理支援論(公認 心理師の職責2)			地域心理支援論(公認 心理師の職責2)
		宮下 正昭 (59)			宮下 正昭 (60)				宮下 正昭 (61)				宮下 正昭 (62)			宮下 正昭 (63)
		<平成29年4月> 政治学士			<平成29年4月> 政治学士				<平成29年4月> 政治学士				<平成29年4月> 政治学士			<平成29年4月> 政治学士
		人文科学基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II				人文科学基礎 I 人文科学基礎 II			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II
		多元地域文化コース基礎 I			多元地域文化コース基礎 I				多元地域文化コース基礎 I				多元地域文化コース基礎 I			多元地域文化コース基礎 I
専	准教授		専	准教技	多元地域文化コース基礎Ⅱ		専	准教授			専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ
		報道論 報道論演習 1			報道論 報道論演習 1				報道論 報道論演習 1				報道論 報道論演習 1			報道論 報道論演習 1
		報道論演習 2			報道論演習2				報道論演習2				報道論演習 2			報道論演習 2
		卒業論文			卒業論文				卒業論文				卒業論文			卒業論文
		マスコミ論 マスコミ論演習			マスコミ論 マスコミ論演習				マスコミ論 マスコミ論演習				マスコミ論 マスコミ論演習			マスコミ論 マスコミ論演習
		太田 純貴 (36)			太田 純貴 (37)				太田 純貴 (38)				太田 純貴 (39)			太田 純貴 (40)
		<平成29年4月> 修士(文学)			<平成29年4月> 修士(文学)				<平成29年4月> 修士(文学)				<平成29年4月> 修士(文学)			<平成29年4月> 修士(文学)
		人文科学基礎 I							人文科学基礎 I							人文科学基礎 I
		人文科学基礎 Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎 II				人文科学基礎 Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ
		多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II			多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II				多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II				多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II			多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 II
専	准教授	芸術文化史概説	専	准教技	1		専	准教授	芸術文化史概説		専	准教授		専	准教授	
		ポピュラーカルチャー論			ポピュラーカルチャー論				ポピュラーカルチャー論				ポピュラーカルチャー論			ポピュラーカルチャー論
		芸術文化論演習 ポピュラーカルチャー			芸術文化論演習ポピュラーカルチャー				芸術文化論演習 ポピュラーカルチャー				芸術文化論演習 ポピュラーカルチャー			芸術文化論演習 ポピュラーカルチャー
		論 演習 1			論 演習 1				論 演習 1				論 演習 1			論 演習 1
		ポピュラーカルチャー 論 ******-			ポピュラーカルチャー論				ポピュラーカルチャー 論				ポピュラーカルチャー 論 			ポピュラーカルチャー 論
		演習 2 卒業論文			演習 2 卒業論文				演習 2 卒業論文				演習 2 卒業論文			演習 2 卒業論文
						_	_									

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専日 兼担 兼日 の別	-	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
專	准教授	中路 武士 (34) <平成29年4月> 修士(修学情) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I タテル域文化コース基礎 I メディアは論演習表象文化論演習 1 表象文化論演習 2 卒業論文	專	准教授	中路 武士 (35) <平成29年4月> 修士(修学情) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I タ元地域文化コース基礎 I メディア生職院 表象文化論演習 1 表象文化論演習 1 表象文化論演習 2 卒業論文	曹夕	- 准教授	中路 武士 (36) 《平成29年4月》 修士(修学情) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I タディア史概説 表象文化論演習 1 表象文化論演習 2 卒業論文						
專	准教授	吉田明弘 (37) 《平成29年4月》 博士(理学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 多元地域文化コース基礎I 多元地域文化コース基礎I 自然地理学無義 地理学等義 地理学學案習 地理學學案習 地理學學演習2 卒業論文	專	准教授	吉田明弘 (38) 《平成29年4月》博士(理学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 自然地理学概說 地理学講講義 地理学 学实實 B 地理學学演習 B 地理學学演習 2 卒業論文	草	- 准教授	吉田明弘 (39) 《平成29年4月》 博士(理学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 的地理学講義 地理学講義 地理学実験 地理学実際 地理学実習 地理学演習 2 卒業論文	専	准教授	吉田(40) 《平成29年4月》 博士(理学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 多元地域文化コース基礎I 多元地域文化コース基礎I 自然地理学供義 地理学供養 地理学学業習B 地理理學学業習 地理學学演習2 卒業論文	專	准教授	吉田明弘 (41) 《平成29年4月》 博士(理学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 人文科学基礎I 多元地域文化コース基礎I 自然地理学共概 地理学演演等 地理学演習B 地理理學実習 地理學演習 2 卒業論文
専	准教授	小林善仁 (37) (37) (37) (37) (37) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	専	准教授	小林善仁 (38) (平成(29年4月> 修士(文字学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文性理学概說 地理学無說 地理学演習 A 1 地理学演習 2 卒業論文	i p	. 准教授	小林善仁 (39) 《平成29年4月> 修士(文学)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	准教授	小 林 善 仁 (40) <甲成29年4月> 修士(文学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I	専	准教授	小林善仁 (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)
専	准教授	石田智子 (34) <平成29年4月> 博士(比較社会文化)  人文科学基礎I 人文科学基礎I  多元地域文化コース基礎I	專	准教授	石田智子(35) 《平成29年4月》 博士(比較社会文化) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 多元地域文化コース基礎I	曹子	: 准教授	石田智子 (36) <平成29年4月> 博士(比較社会文化) 人文科学基礎Ⅰ 人文科学基礎Ⅱ §元地域文化コース基礎Ⅱ	専	准教授	石田智子(37) 《平成29年4月》 博士(比較社会文化) 《大科学基礎I 人文科学基礎I 多元地域文化コース基礎I	專	准教授	石 田 智子 (38) <甲成29年4月> 博士(比較社会文 化)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I
専	准教授	兼城条総(34) 《平成29年4月》 博士(学術) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 外文科学基礎 I 外文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 文化人類学研究 文化人類学演習 1 文化人類学演習 2 卒業論文	専	准教授	兼 城 条 絵 (35) 《平成29年4月〉 博士(学術) 人文科学基礎 Ⅰ 人文科学基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 Ⅱ 多元地域文化コース基礎 Ⅱ 文化人類学研究 文化人類学演習 1 文化人類学演習 2 左業論文	Ę	- 准教授	兼 城 糸 絵 (36) 《平成29年4月》 博士(学術)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 文化人類学研究 文化人類学演習 1 文化人類学演習 2 卒業論文	専	准教授	兼城条総(37) <平成29年4月> 博士(学術) 人文科学基礎Ⅰ 人文科学基礎Ⅱ 多元地域文化コース基礎Ⅱ 多元地域文化コース基礎Ⅲ 文化人類学研究 文化人類学演習1 文化人類学演習1 文化人類学演習2 本業論文	専	准教授	兼 城 条 絵 (38) 《平成29年4月》 博士(学術) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 文化人類学研究 文化人類学演習 1 文化人類学演習 2 卒業論文

日本語	専任・		氏名	専任	<del> </del>	$\neg$	氏 名		専任・		氏 名	1	専任・		氏 名	専	7任・		氏 名
日本日本			(年 齢)				(年 齢)				(年 齢)				(年 齢)	兼	担・		(年 齢)
		職名			職	名				職名				職名				職名	
100   10							担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
本書																			
************************************							<平成29年4月>						l		<平成29年4月>				
中国自立文化自20	١.			l I	_								١						中国言語文化研究A
中の課意なた地震型   中の課意なた地震型   中の課意なた地震型   中の課意なた地震型   中の課意なた地震型   中の課意なた地震型   中の語言なた地震型   中の語言なたの言な   中の語言なた地震型   中の語言なたールを注   人大科学委託   人大科学委託   人大科学委託   アンア重に原型   アンア重にアエル   アンア重にアエル   アンア重にアル   アンアール   アンア重にアル   アンアール   アンアール   アンアール   アンアール   アンア重にアル   アンア重にアル   アンア重にアル   アンアール   アンアール   アンアール   ア	専	准教授	中国言語文化研究B	兼	<b>€</b>   准孝	0授	中国言語文化研究B		兼任	准教授	中国言語文化研究B		兼任	准教授	中国言語文化研究B		兼任	准教授	中国言語文化研究B
中国教育など出版型   中国教育など出版型   中国教育など出版型   中国教育など出版型   中教育など出版型   中教育などによる   中教育など出版型   中教育などによる   中教育など出版型   中教育などによる   中教													l						中国言語文化演習A 1
													l						
全球性等を目して、					+								<u> </u>			H			
#注 (文字)													l		(45)				(46)
													l						
			人文科学基礎 I			ŀ	人文科学基礎 I				人文科学基礎 I		l		人文科学基礎 I				人文科学基礎 I
□ 本部が			人文科学基礎 Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎 Ⅱ		l		人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ
□ 全別の アンア素化研究													l						多元地域文化コース基礎 I
アンア富田研究 アンア西研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アンア西研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アンア西研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アンア西研究 アン西面研究 アン西面研究 アン西面研究 アン西面研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アンア西研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アンア西面研究 アン西面研究 ア	専	准教授		専	准	负授			専	准教授			専	准教授			専	准教授	
													l						
### 2													l						
			アジア言語演習B 1				アジア言語演習B 1				アジア言語演習B 1		l		アジア言語演習B1				アジア言語演習B 1
													l						
## 本 書覧 (33)													l						
					+	-							<u> </u>			H			7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
大文社会総合論 人文科学基礎   人文社会総合論 人文科学基礎   人文社会総合論 人文科学基礎   人文科学基礎   人文科学基礎   人文科学基礎   人文科学基礎   人文科学基礎   人文科学基礎   学売組文化ニース級目 等。 表記録文化ニース級目 等。 表記録文化二元基目 等。 表記録文化二元基目 等。 表記録文化二元基目 字 表記録文化二元基目 字 表記録文化二元基目 字 表記録文化二元基目 字 表記録文化二元基目 字 表記録文化二元基目 字 表記   人文科学基礎   子のア産・文化研究 アンア産・文化研究 アンア産・文化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大の研究 アンア産・大化研究 アンア産・大の研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大研究 アンア産・大の研究 アンア産・大化研究 アンア産・大化研究 アンア産・大の研究													l						
大文科学基礎   人文科学基礎   日本证明代文学研究   本述明   日本证明代文学研究   本述明   日本证明代文学研究   本述明   日本证明代文学研究   本述明   本述明   日本证明代本研究   本述明   日本证明   日本证明   日本证明   日本证明   日本证明   日本证明			博士 (文学)				博士 (文学)				博士 (文学)		l		博士 (文学)				博士 (文学)
東京林政文の一人基理  東京林政文の一人基理  東京地域大の一人基理  東京地域大の一人基理  東京地域形成													l						
事 連続状態の大力・大型目標を表現地域に一へ基準目標が表現を使用した。         事 表記 が、大型性質を担いている場面に関大性を担いる。         事 法数据 が、大型性質を担いている場面に関大性を担いる。         事 法数据 が、大型性質を担いている場面に関大性を担いる。         事 法数据 が、大型性質を担いている場面に関大性を担いている場面に関大性を対している場面に関大性が対している場面に対している場面に関大性が対している場面に関大性が対している場面に関大性が対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対している場面に対している場面に対している場面に対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対している場面に対して対している場面に対している場面に対して対している場面に対している場面に対している場面に対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対している場面に対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対して対している場面に対しているのでは、ままりに対しているのでは、は対しているのでは、対しているのでは、対しているのでは、は対しているのでは、対しているのでは、は対しに対しているのでは、は対しているのでは、は対している													l						
# 元明技化の一・不規則													l						スペイナー 全版 II 多元地域文化コース基礎 I
アジア歴史・文化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大の研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大の研究 アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アジア歴史・大化研究A アが歴史・大化研究A アが歴史・大化研究A アグア歴史・大化研究A アグア歴史・大の研究 アグア歴史・大の研究 アグアを兼成りA 日本が観光との一大歴史 アを兼成との一大歴史 アを兼成との一大の研究A アグア歴史・大の研究A アグア歴史・大の概定A アクスを表現して、大の研究 アグア展史・大の研究A アグア歴史・大の研究A アグア歴史・大の研究A 日本が観光を表現を表現と表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ	専	准	0授	多元地域文化コース基礎Ⅱ		専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ		専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ		専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ
アジア歴史・文化演習A1 アジア歴史・文化演習A1 アジア歴史・文化演習A1 アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C2 字集論文 多			東洋史概説A				東洋史概説A				東洋史概説A		l		東洋史概説A				東洋史概説A
アジア歴史・文化演習C1 アジア歴史・文化演習C2													l						アジア歴史・文化研究A
													l						
多日													l						アジア歴史・文化演習2
(32)			卒業論文				卒業論文				卒業論文		l		卒業論文				卒業論文
中産に29年4月>   特土(文学)   大文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人工科学基礎 I 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学研究 英語学描述 I 英語学演習 I 英語学																			
人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文学研究A 日本近現代文学研究A 日本近現代文学研究A 日本近現代文学研究B 日本近現代文学研究B 日本近現代文学演習 I 「人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 美活学或形 英語学域			<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>		l		<平成29年4月>				<平成29年4月>
大文科学基礎 I   多元地域文化コース基礎 I   多元地域文学研究A   日本近現代文学研究A   日本近現代文学研究B   日本近現代文学研究B   日本近現代文学研究B   日本近現代文学研究B   日本近現代文学研究B   日本近現代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近現代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近期代文学演習 I   日本近期代文学 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I						ŀ						ł	l						
事 連続大化コース基礎 1 多元地域文化コース基礎 1 多元地域文件字簿密 1 言語文学奏 2 年業論文 本業論文 本業論文 人文科学基礎 1 人文科学基礎 1 人文科学基礎 1 多元地域文化コース基礎 1 多元地域文化コース基礎 1 多元地域文件字簿密 2 年業論文 本業論文 大社 信 子 (45) 〈平成29年4月〉 博士(比較社会文 化) 人文科学基礎 1 多元地域文化コース基礎 1 多元地域文件字簿密 2 事 准教授         東 海秋授 1 第一本近現代文学演图 2 年業論文 本業論文 本業論文 人文科学基礎 1 多元地域文化コース基礎 1 第一本近現代文学演图 2 年業論文 本業論文 大社 信 子 (45) 〈平成29年4月〉 博士(比較社会文 化) 人文科学基礎 1 多元地域文化コース基礎 1 多元地域文化コー文基礎 1 多元地域文化コー文基礎 1 多元地域文化 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年													l						
專 准教授         日本文学史概說B         日本文学史概說B         日本文学史概說B         日本近現代文学研究A         日本近現代文学研究A         日本近現代文学研究A         日本近現代文学研究B         日本近現代文学演習AI         日本近現代文学演習BI         日本近現代文学演習BI         日本近現代文学演習BI         日本近現代文学演習BI         日本近現代文学演習C         日本近現代文学成代文学、第区学、第区学、第区学、第区学、第区学、第区学、第区学、第区学、第区学、第区													l		多元地域文化コース基礎 I				多元地域文化コース基礎 I
日本近現代文学研究A 日本近現代文学研究B 日本近現代文学演習I 「語文学実習I 日本近現代文学演習I 「語文学実習I 日本近現代文学演習I 「語文学実習I 日本近現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 日本近現代文学演習I 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 「日本近現代文学研究 「日本近現代文学研究 「日本近現代文学研究 「書語文学業習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 「日本近現代文学研究 「日本近現代文学演習I 「本述現代文学演習I 「本述の文述の表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表			多元地域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎Ⅱ		l		多元地域文化コース基礎Ⅱ				多元地域文化コース基礎Ⅱ
日本近現代文学研究B 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習C 卒業論文 来 松 信 子 (43) 《平成29年4月》 博士(比較社会文 化) 人文科学基礎 I 人文科 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学  基礎 I 人文科 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名 人名	専	准教授		専	准	教授			専	准教授			専	准教授			専	准教授	
日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習AI 日本近現代文学演習BI 言語文学実習 日本近現代文学演習 本業論文 本業論文 本業論文 本業論文 本業論文 本業論文 本業論文 本業論文													l						
日本近現代文学演習B																			日本近現代文字训究B 日本近現代文学演習A1
日本近現代文学演習2   日本近現代文学演習2   日本近現代文学演習2   日本近現代文学演習2   日本近現代文学演習2   子業論文   日本近現代文学演習2   日本近現代文学文学文学演習2   日本近現代文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学文学																			日本近現代文学演習B1
卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         卒業論文         本松信子(43)         本松信子(43)         本松信子(45)         末松信子(45)         末松信子(45)         末松信子(45)         末松信子(45)         本松信子(45)         本校記事         本校記書         本校記書         本校記書         本校記書         本校記書         本校記書         本校記書         本校記書         本校記書 <th< td=""><td> </td><td></td><td>言語文学実習</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>言語文学実習</td><td></td><td></td><td></td><td>言語文学実習</td></th<>			言語文学実習												言語文学実習				言語文学実習
末 松 信 子 (43)																			日本近現代文学演習2
(43)       (44)       (45)       (46)       (47)       (46)	<u> </u>		1 1114411		+	$\dashv$					1 111444	ł	<u> </u>		7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -	$\vdash$	-		
博士 (比較社会文 化)			(43)				(44)				(45)				(46)				(47)
大文科学基礎 I			博士(比較社会文				博士(比較社会文				博士(比較社会文				博士(比較社会文				博士(比較社会文
→ 本教授						ŀ						1							
專 准教授 多元地域文化コース基礎Ⅱ 英語学概說A 英語学概說A 英語学概說B 英語学概說B 英語学概說B 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学概說 英語学研究 英語学演習 1 英語学演習 2																			
英語学概說A     英語学概說A     英語学概說A     英語学概說A     英語学概說A       英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B       英語学研究     英語学研究     英語学研究     英語学研究     英語学研究       英語学演習 1     英語学演習 2     英語学演習 2     英語学演習 2     英語学演習 2	.		多元地域文化コース基礎 I				多元地域文化コース基礎 I				多元地域文化コース基礎 I		١.				_		多元地域文化コース基礎 I
英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学概說B     英語学研究B     英語学演習 1     英語学演習 1     英語学演習 2     英語学演習 3      文語学表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述表述	専	准教授		専	准	教授			専	准教授			専	准教授	770.0 771.0		専	准教授	多元地域文化コース基礎Ⅱ
英語学研究     英語学研究     英語学研究     英語学研究     英語学研究       英語学演習 1     英語学演習 2     英語学演習 2     英語学演習 2       英語学演習 2     英語学演習 2     英語学演習 2																			
英語学演習 1     英語学演習 1     英語学演習 1     英語学演習 1     英語学演習 2     英語学演習 2       英語学演習 2     英語学演習 2     英語学演習 2     英語学演習 2																			
英語学演習 2 英語学演習 2 英語学演習 2 英語学演習 2 英語学演習 2																			
			卒業論文				卒業論文				卒業論文				卒業論文	L			卒業論文

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼 第	享任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		近藤和敬 (36) <平成29年4月> 博士(人間科学)			近藤和敬 (37) <平成29年4月> 博士(人間科学)			近藤和敬 (38) <平成29年4月> 博士(人間科学)				近藤和敬 (39) <平成29年4月> 博士(人間科学)			近藤和敬 (40) <平成29年4月> 博士(人間科学)
専	准教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 哲学概說 哲学研究B 哲学演習B 1 哲学演習 2 卒業論文	専	准教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 哲学概說 哲学研究B 哲学演習B 1 哲学演習 2 卒業論文	専	准教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 哲学概		車	准教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 哲学概説 哲学研究B 哲学演習B 1 哲学演習 2 卒業論文	専	准教授	人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 哲学概説 哲学研究B 哲学演習 B 1 哲学演習 2 卒業論文
専	准教授	親 戸 総 (34) (34) (34) (4年度2年4月> 博士 (学術) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 言語思 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠 忠	專	准教授	稿 戸 聡 (35) 《平成29年4月》 博士 (学術) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 外元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 言語思想使取 1 ラランス言語・論演習 1 フランス言語・論演習 2 卒業論文化体験実習 海外異文化体験実習	専	准教授	編 戸 (36) 《平成29年4月》 博士 (9学術) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 言語記文化論・文化演習 2 方シス言語・文化演習 2 方シスト語・文化論演習 2 海外異文化体験実習		専	准教授	親 戸 総 (37) (37) (37) (37) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4			
専	准教授	中島 (50) 「中島 (75) 「中島	専	准教授	中 島 祥 子 (51) <平成29年4月> 文学修士 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I	専	准教授	中島 样子 (52) 中島 样子 (52) 《平成29年4月> 文学修士 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多文化交流論 多文化交流論 多文化交流論演習 2 卒業論文		専	准教授	中 島 祥 子 (53) <平成29年4月> 文学修士 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I	専	准教授	中島 祥子 (54) 《平成2年4月》 文学修士 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多元地域文化コース基礎 I 多文化交流論論 多文化交流論論演習 1 多文化交流論論演習 2 卒業論文
専	准教授	横山春彦 (51) 《平成29年4月〉 修士(教育学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 心理学コース基礎II 心理学研究法 認知心理学 学習心理学 心理学実験実習 認知心理学 を実験実習 認知心理学	専	准教授	横山 春彦 (52) 《平成29年4月》 修士(教育学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 心理学コース基礎II 心理学研究法 認知心理学 学習心理学 学習心理学 を実験実習 認知心理学 を実験実習 認知心理学	専	准教授	横山春彦 (53) 《平成29年4月》 修士(教育学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 心理学コース基礎I(公 配の理等) 心理学研究法 認知心理学(知覚・ 認知心理学) 学習・選挙(学習・言 簡心理学) ジェーラ が理学演習 を実験表		專	准教授	横山春彦 (54) 4月> 修工成29年4月> 修工(29年2年) 修士(教育学) 人文科学基礎I 人文科学基礎I 心理学研究法 認知心理学(知覚・ 監知心理学(知覚・ 医知心理学) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専	准教授	横山 春彦 (55) 〈平成29年4月〉 修士(35) 修士(34) 修士(34) 学士(35) 《東京 10 心理学コース基礎II(公 医心理等の開覧1) 心理学研究法 医知心理学(知覚・ 医知心理学) 学者の理学(学者・言語心理学) 心理学演覧(心理学) を取り心理学演覧(心理学演習) を理解を表現した。
專	准教授	飯 (43) (43) (44) (44) (45) (45) (45) (45) (45) (45	專	准教授	飯田 昌子 (44) (44) (44) (44) (47) (44) (47) (47)	專	准教授	飯(出) 昌子(公45) 《平成29年4月》 修士(教育心理学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 企理学コース基礎 I 企理学の事實 1) 臨床心理学(臨床心理等) 心理アセスメント実習 臨床心理学演習 コミュニティ心理支援 大力理学(1) 本理学(1) 本理学(1) 本理学演習 コミュニティの理支援 大力理学の職責(2)		唐守	准教授	飯田 昌子 (46) (46) (46) (46) (46) (46) (46) (46)	專	准教授	飯(47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)

専任・			専任			専任・	$\overline{}$		1 6	専任・	_		専任・	$\overline{}$	
専任・ 兼担・ 兼任	聯夕	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担兼任	•	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼担・兼任	聯夕	氏 名 (年 齢) (末 (千 年) (年 (千 年)	]	寺任・ 兼担・ 兼任	融力	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼担· 兼任	聯友	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名		の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名
		担当授業科目名 大 薗 博 記		+	担当授業科目名 大 薗 博 記	-	+-	担当授業科目名 大 薗 博 記	┪╞			担当授業科目名 大 薗 博 記			担当授業科目名 大 薗 博 記
		(35) <平成29年4月> 博士(教育学)			(36) <平成29年4月> 博士(教育学)			(37) 〈平成29年4月〉 博士(教育学)				(38) <平成29年4月> 博士(教育学)			(39) <平成29年4月> 博士(教育学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎I			人文科学基礎 I	1			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎 II 心理学コース基礎 I			人文科学基礎Ⅱ <b>心理学コース基礎Ⅰ</b>
		心理学コース基礎Ⅱ			心理学コース基礎Ⅱ			心理学コース基礎Ⅱ(公 配心理師の職責 1)				心理学コース基礎I(公 配心理師の職責1)			心理学コース基礎Ⅱ(公 配心理師の職責1)
専	准教授	心理学概論	専	准教授	心理学概論	専	准教授	心理学概論		専	准教授		専	准教授	
		社会心理学			社会心理学			社会心理学(社会・集 団・家族心理学)				社会心理学(社会・集 団・家族心理学)			社会心理学(社会・集 団・家族心理学)
		多変量データ解析演習			多変量データ解析演習			多変量データ解析演習				多変量データ解析演習			多変量データ解析演習
		心理学実験実習			心理学実験実習			心理学実験実習(心理 学実験)				心理学実験実習(心理 学実験)			心理学実験実習(心理 学実験)
		社会心理学演習			社会心理学演習			社会心理学演習				社会心理学演習			社会心理学演習
		産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文				産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文
$\vdash$		山 﨑 真理子	<del> </del>	+-	山 﨑 真理子	$\vdash$	+-	山 﨑 真理子				山 崎 真理子	$\vdash$	$\vdash$	山 﨑 真理子
		(34) <平成29年4月> 博士(心理学)			(35) <平成29年4月> 博士(心理学)			(36) <平成29年4月> 博士(心理学)				(37) 〈平成29年4月〉 博士(心理学)			(38) <平成29年4月> 博士(心理学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎Ⅰ			人文科学基礎Ⅰ	1			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ				人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ
		心理学コース基礎Ⅱ			心理学コース基礎Ⅱ			心理学コース基礎Ⅱ(公 部心理師の職責1)				心理学コース基礎I(公 認心理師の職責1)			心理学コース基礎 I (公 認心理師の職責 1)
専	准教授	消費者心理学	専	准教授	消費者心理学	専	准教授	消費者心理学		車	准教授	消費者心理学	専	准教授	消費者心理学
→	准敦授	説得・交渉心理学 消費者心理学演習		准教授	説得・交渉心理学 消費者心理学演習	*	作叙授	説得・交渉心理学 消費者心理学演習	П	₹	准拟授	説得・交渉心理学 消費者心理学演習	=	准叙授	説得・交渉心理学 消費者心理学演習
		消費者心理字演習 多変量データ解析演習			消費者心理字演習 多変量データ解析演習			消費者心理字演習 多変量データ解析演習	П			消費者心理字演習 多変量データ解析演習			消費者心理字演習 多変量データ解析演習
		心理学実験実習			心理学実験実習			心理学実験実習(心理				心理学実験実習(心理			心理学実験実習(心理
								学実験)				学実験)			学実験)
		産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文				産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文
												地域心理支援論(公 認心理師の職責2)			地域心理支援論(公 認心理師の職責 2)
		榊原良太 (28)		$\top$	榊原良太 (29)			榊原良太 (30)	1			榊原良太 (31)			榊原良太 (32)
		(26) <平成29年4月> 博士(教育学)			〈平成29年4月〉   博士(教育学)			〈平成29年4月〉 博士(教育学)				〈平成29年4月〉 博士(教育学)			〈平成29年4月〉 博士(教育学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎I			人文科学基礎 I	1			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎Ⅱ			人文科学基礎 II 心理学コース基礎 I				人文科学基礎 II 心理学コース基礎 I			人文科学基礎 II 心理学コース基礎 I
<b>*</b>	無布で	心理学— - +		## A	心理学— - + + -	_		A-114-1-10		<b>建</b>	准教授		-		
専	講師	心理学コース基礎 II   	専	講師	心理学コース基礎 II 産業・組織心理学	<sup>専</sup>	准教授	<b>図心理師の職責</b> 1) 産業・組織心理学		専	准製費	図心理師の職責1) 産業・組織心理学	<sup>ড়</sup>	准教授	<b>認心理師の職責1)</b> 産業・組織心理学
		産業・組織心理学演習			産業・組織心理学演習			産業・組織心理学演習	П			産業・組織心理学演習			産業・組織心理学演習
		多変量データ解析演習			多変量データ解析演習			多変量データ解析演習	П			多変量データ解析演習			多変量データ解析演習
		心理アセスメント実習			心理アセスメント実習			心理アセスメント実習	П			心理アセスメント実習			心理アセスメント実習
		産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文	П			産業心理支援実習 卒業論文			産業心理支援実習 卒業論文
		菅 野 康 太		+-	菅 野 康 太	$\vdash$	+	菅 野 康 太	╽┟			菅野 康太	<b> </b>		菅 野 康 太
		(32) <平成29年4月> 博士(理学)			(33) <平成29年4月> 博士(理学)			(34) <平成29年4月> 博士(理学)				(35) 〈平成29年4月〉 博士(理学)			(36) <平成29年4月> 博士(理学)
		人文科学基礎 I			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I	1			人文科学基礎 I			人文科学基礎 I
		人文科学基礎 II 心理学コース基礎 I			人文科学基礎Ⅱ 心理学コース基礎Ⅰ			人文科学基礎 II 心理学コース 基礎 I				人文科学基礎 II 心理学コース 基礎 I			人文科学基礎 II 心理学コース基礎 I
専	講師	心理字コース基礎 I       心理学コース基礎 II	専	講師	心理学コース基礎 I □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	専	准教授	心理学コース基礎 I (公 配心理師の職責1)		専	准教授	心理学コース基礎 I 心理学コース基礎 I (公 配心理師の職責 1)	専	准教授	
		神経科学			神経科学			神経科学(神経・				神経科学(神経・			神経科学(神経・
		神経科学演習			神経科学演習			生理心理学) 神経科学演習				生理心理学) 神経科学演習			生理心理学) 神経科学演習
					神経科子演首 心理学実験実習			心理学実験実習(心理				心理学実験実習(心理			心理学実験実習(心理
		心理学実験実習     卒業論文			心理学実験実習     卒業論文			学実験) 卒業論文				学実験)			学実験)
		<b>平未誦</b> 人	I L		<b>平未語</b> 人			<b>平未</b> 語 义	J L		Щ.	<b>平未誦</b> 又			<b>辛未</b> 語 又

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	講師	平 田 祐太朗 (31) (平成29年4月) 博士 (心理学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 小理学コース基礎 II コミュニティ援助論演習 心理アセスメント実習コミュニティ心理支援実習 卒業論文 地域心理支援論	専	講師	平 田 祐太朗 (32) 《平成29年4月》 博士 (心理学)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 心理学コース基礎 I  コミュニティ援助論 コミュニティ援助論演習 心理アセスメント実習 コミュニティ心理支援実習 卒業論文 地域心理支援論	専	准教授	平 田 祐太朗 (3本) (本成29年4月> 博士 (心理学)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I (本理・一次主義・ (本語・一次主義・ (本語・一文主義・ (本語・一	専	准教授	平 田 祐太朗 (大知 大朝 (大明 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東 大東	一种	准教授	平 田 祐太朗 (活太朗 (平成29年4月) 博士 (心理学)  人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I (福祉の理解の職責1) コミュニティ援助論 (福祉の理学) コミュニティの理支援 実質 (心理実習)  心理を法法質 (心理実習)  本理療法漢質 (心理演  本業論文

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を配入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の表字としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の海年齢**を記入してください。
  ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

### 【平成29年度】

特になし

### 【平成30年度】

- 【平成30年4月 榊原良太講師が准教授昇任。
  ・平成30年4月 菅野康太講師が准教授昇任。
  ・平成30年4月 菅野康太講師が准教授昇任。
  ・平成30年4月 〒田祐太明講師が准教授昇任。
  ・平成30年4月 平田祐太明講師が准教授昇任。
  ・平成30年4月 平田祐太明講師が推教授昇任。
  ・公認心理師資格対応のため、「心理学コース基礎Ⅱ」の科目名を「心理学コース基礎Ⅱ(公認心理師の職責1)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「心理学実験実習」の科目名を「心理学実験書習(心理学実験」」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「心理学実験実習」の科目名を「心理学実験」」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「コミュニティ心理支援実習」の科目名を「コミュニティ心理支援実習(心理実習)」を担当。
  ・公認心理師資格対応のため、「地域心理支援論」の科目名を「地域心理支援論(公認心理師の職責2)」に変更。
  ・富原一裁教授が「コミュニティ心理支援論」の科目名を「地域心理支援論(公認心理師の職責2)」に変更。
  ・富原一裁教授が「地域心理支援論(公認心理師の職責2)」を担当。
  ・公認心理師資格対応のため、「発達臨床心理学」の科目名を「発達臨床心理学(健康・医療心理学)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「心理査定学」の科目名を「発達臨床心理学(健康・医療心理学)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「心理査定学」の科目名を「応理査定学(心理的アセスメント)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「認知心理学」の科目名を「認知心理学)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「学習心理学」の科目名を「認床心理学(学習・言語心理学)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「学習心理学」の科目名を「臨床心理学(障路・理学職論)」に変更。
  ・公認心理師資格対応のため、「社会心理学」の科目名を「社会心理学(社会・集団・家族心理学)」に変更。
  ・榊原良太准教授が「心理学コース基礎Ⅰ」を担当。

- ・公認心理師真情対応のため、「社芸心生子」といると、 ・榊原良太准教授が「心理学コース基礎 I」を担当。 ・公認心理師資格対応のため、「神経科学」の科目名を「神経科学(神経・生理心理学)」に変更。 ・公認心理師資格対応のため、「コミュニティ援助論」の科目名を「コミュニティ援助論(福祉心理学)」に変更。

### 【令和元年度】

・「中国言語文化研究A」、「中国言語文化研究B」、「中国言語文化演習A1」、「中国言語文化演習B1」、「中国言語文化演習2」の担当の専任の中筋健吉准教授が 兼任に変更。 ・中路武士准教授を「人文科学基礎Ⅰ」、「人文科学基礎Ⅱ」、

「多元地域文化コース基礎 I 」 「多元地域文化コース基礎Ⅱ」、「メディア史概説」、「表象文化論」、 ・中路武士准教授を「人文科学基礎Ⅰ」、「人文科学基礎Ⅱ」、「多元地域文化コース基礎Ⅰ」、「多 「メディア論演習」、「表象文化論演習1」、「表象文化論演習2」、「卒業論文」の担当から削除。
・富原一裁教授を「心理学コース基礎Ⅰ」担当から削除。
・大薗博記准教授が「心理学コース基礎Ⅰ」を担当。
・安部幸志教授が「心理療法演習(心理演習)」を担当。
・飯田昌子准教授が「心理療法演習(心理演習)」を担当。
・平田祐太朗准教授が「心理療法演習(心理演習)」を担当。
・・平田祐太朗准教授が「心理療法演習(心理演習)」を担当。
・山崎真理子准教授が「地域心理支援論(公認心理師の職責2)」を担当。

### 【令和2年度】

・鵜戸 聡准教授を「人文科学基礎 I 」、「人文科学基礎 I 」、「多元地域文化コース基礎 I 」、「多元地域文化コース基礎 習 1 」、「フランス言語・文化演習」、「多言語文化論演習 2 」、「卒業論文」、「海外異文化体験実習」の担当から削除。 「多元地域文化コース基礎Ⅱ」、「言語思想史概説」、「多言語文化論演

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 製可で設置された学報等の宣任数量を支配する場合は 当該面に数量を抵機をより
  - **堅可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

- 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11	6
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
  - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				3	現在(報告	時)の状況	!	
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
20	19	3	0	42	2	22	19	0	0	41	2
(21)	(19)	(3)	(0)	(43)	(2)						
	現在(	報告時)の	完成年度時	が状況		現在(報告時)の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
22	19	0	0	41	2	22	19	0	0	41	2
[2]	[ 0 ]	[ Δ3 ]	[ 0 ]	[△1]	[0]	[2]	[ 0 ]	[ △3 ]	[ 0 ]	[△1]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
  - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名滅の場合:△1)
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) 設置時の計画(A) = 41 42 97.61 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 0 切在(報告時)の状況(B) 96

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') = 2 設置時の計画(A') = 100

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職位	Ę	専任教.	員氏名	時期	必修・選択・自由	n Med	担当予定科目	後任	補充状	況	就任辞退(未就任)の理由					
							選択	中国	国言語文化研	究A	2							
							選択	中国	国言語文化研	究B	2		共诵教育	センタ	<b>一へ</b> 西	尼置換えのた	∙ &b 。t:	- t <u>-</u> "
1	1 准教授 中筋 健吉		健吉	H29. 4	選択	中国	国言語文化演習	<b>≅</b> A1	2			対員とし	て担	当予定科目				
							選択	中国	国言語文化演習	<b>≅</b> B1	2			ι	いる。	(29)		
							選択	中国	国言語文化演	習2	2							
					合計	(D)				後任補充状況の集計(E)								
	京	优任を舒	退し	た教員	員数	担当科目	目数の合計	(a) +	+ (b) + (c) ①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③				③の合計	の合計数 (c)				
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					_	選	択	5	科目	選択	0	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
		1			Α	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
L						Ī	+	5	科目	計	0	科目	計	5	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退 (未就任) の理由」に就任辞退の理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定	定科目	後任	補充状法	況		話	任等	の理由										
				必修	人文科学	基礎I	Ì	1															
				必修	人文科学	基礎Ⅱ		1															
				必修	多元地域文化コ	ース基礎	I	1															
				必修	多元地域文化コ	コース基礎	п	1															
1	准教授	中路 武士	H30, 12	選択	メディア	史概説		3		H30 13	214+1	十千文語	ぬため辞任	( <del></del>									
'	准狄汉	中路 武工	1130. 12	選択	表象文	化論		3		1130. 12	<u> 31   9 1</u>	ノロ干利	はしノ /こなノロギ 1工	()6)									
				選択	メディア	論演習		3															
				選択	表象文化部	倫演習 1		3															
				選択	表象文化部	侖演習 2	2	3															
				必修	卒業部			1															
				必修	人文科学	基礎I		1															
必修 人文科学基礎 Ⅱ ①																							
				必修	多元地域文化コ			1															
				必修	多元地域文化コ		п	1															
2	准教授	鵜戸 聡	R2. 3	選択	言語思想史概			3		- R2.3.31付け辞職のため辞任(2)				(2)									
-	在秋汉	74497 4103	112.0	選択	多言語文化	論演習	1	3		NE. O.	011317	HT 46W	0)/C0)H+II	(-)									
				選択					多言語文化論演習 2		多言語文化論演習 2					3							
				選択										3									
				選択	海外異文化		8	3															
				必修	卒業語	<b>侖文</b>		1															
		合計	(F)						後	经任補充状況	の集計	(G)	)										
	辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (					(c)	①の合計	十数 (a)		②の合計	十数 (b)	)	③の合計	ł数 (c)	)								
			必	修	10 科目		必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目								
			選	択	10 科目		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	10	科目								
	2 人	, ,	自	由	0 科	- 目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目								
			Ī	<del> </del>	20 科	·目	計	10	科目	計	0	科目	計	10	科目								

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」</mark> に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計 (D) + (F)							後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)					
		必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目			
		選択	15	科目	選択	0	科目	選択	5	科目	選択	10	科目			
3	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目			
		計	25	科目	計	10	科目	計	5	科目	計	10	科目			

### (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	=	3 =	7.14	%
(2)-②設置時の計画(A)	_	42	7.14	170

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	等の	理由		
l				該当なし												
	合計							後任補充状況の集計								
		辞	任し	<b>ンた教員数</b>	担当科目数の合言	† (a) + (	(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数					数(c)	)		
					必修	0	科目	必修		科目	必修		科目	必修		科目
l					選択	0	科目	選択		科目	選択		科目	選択		科目
				Α	自由	0	科目	自由		科目	自由		科目	自由		科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見:辞職者が兼任として引き続き担当することから、学生の履修等に影響はない。 学生への周知方法:定年退職者・辞職者を見込んでシラバスを作成した。学生へは当初から、見直し後のシラバスを提示している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年)	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし			
設置計画履行状況調 査 時				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)				

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

### <法文学部 人文学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

法文学部において常設のFD委員会を設置している(鹿児島大学法文学部等委員会規則(抜粋)を添付)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

定期的に委員会を開催し、教員の資質の維持向上に係る種々の取り組みを実施している。

c 委員会の審議事項等

教育内容・方法及び改善に関する事項

- ② 実施状況
  - a 実施内容
    - 教員相互の授業参観・授業公開
    - 授業方法に関する講演会
    - 学生による授業評価アンケート
    - ティーチング・アシスタントに対するアンケート
    - ・ 新しい教育方法や取り組み関する調査・研究
  - b 実施方法

できるだけ多くの教員が参加できる時間を設定して、令和元年度中に計4回のワークショップを開催した。また、外部講師を招いて令和元年12月にFD講演会を実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

令和元年度に計4回のFDワークショップを開催し、毎回40名前後の参加者を得た。また、令和元年12月にFD講演会を開催し、41名の参加を得た。令和元年度には、全学で新規導入した学習管理システムを利用して、質問項目を改善した授業アンケートを実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新たな教育方法等の導入や授業参観、授業アンケートのより効果的な実施方法等についてFD委員会をで検討し、 平成29年度後期より実施している。教員にはアンケート結果に対する報告書を提出させ、授業改善への取り組み を促すとともに、評価の高い教員をエクセレント・レクチャラーとして表彰している。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

各学期末に学生による授業評価アンケートを実施している。平成29年度後期から、全学の学修管理システムを利用し、質問項目を刷新して実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

FDワークショップで目的や実施方法について確認・共有したうえで学習管理システムを利用してアンケートを実施した。教員はその結果を各自で確認して報告書を提出するほか、アンケート全体について集計・分析し、教員に配布している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

## (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

### (4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初の計画に沿って実施している。また、2年次後期よりゼミに仮所属させることで、専門分野に関するより細やかな指導ができるように配慮している。

令和元年度入試においては、多元地域文化コース、心理学コースともに志願者が大幅に増加しており、引き続き募集定員を大きく超え、前期は2.7倍以上、後期は16.9倍の高率を維持していることから、新しい法文学部人文学科及び両コースの理念や教育プログラムが鹿児島県を中心とする受験生や高等学校、地域社会に受け入れられているものと考えている。

- ② 自己点検·評価報告書
  - a 公表(予定)時期

令和2年度に実施予定

- b 公表方法
  - ・年度計画進捗管理システム及び研究者情報管理システムを活用し年度毎のデータを収集したうえで、3年ごとに 自己評価報告書を作成する。
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・令和3年度に評価機関(大学改革支援・学位授与機構)の評価を受審予定。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

# (5) 情報公表に関する事項

0	设置計画履行状況報告	·書	(令和2年度	)				
а	公表予定の有無	(	有		無	J		
b	で「有」の場合≫ 公表(予定)時期 公表方法		調査結果公		_	・ 公表後2~3ヶ月以内 < その他(	✓ 公表後3ヶ月以降 )	D I
	で公表「無」の場合≫ 公表しない理由	ί						)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

## ○鹿児島大学法文学部等委員会規則

平成16年4月1日 法規則第5号

## (FD委員会)

第16条 組織運営規則第17条第3項第7号のFD委員会は、次の各項による。

- 2 FD委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。
  - (1) 全学FD委員会委員
  - (2) 各学科から選出された委員 各2名
  - (3) 法学専攻から選出された委員 1名
  - (4) 経済社会システム専攻から選出された委員 1名
  - (5) 人文系専攻から選出された委員 1名
  - (6) 地域政策科学専攻から選出された委員 1名
- 3 FD委員会は、次に掲げる事項を審議する。
  - (1) 教育内容・方法及び改善に関する事項
  - (2) その他FD委員会が必要と認める事項
- 4 FD委員会に委員長を置き、委員の互選による。
- 5 第2項第2号、第3号、第4号、第5号及び第6号の委員の任期は、2年とし再任を 妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間 とする。